

令和4年6月24日現在

機関番号：63905
研究種目：新学術領域研究（研究領域提案型）『学術研究支援基盤形成』
研究期間：2016～2021
課題番号：16H06280
研究課題名（和文） 先端バイオイメージング支援プラットフォーム

研究課題名（英文） Advanced Bioimaging Support

研究代表者
狩野 方伸 (KANO, Masanobu)
生理学研究所・研究連携センター・客員教授
研究者番号：40185963
交付決定額（研究期間全体）：（直接経費）1,882,400,000円

研究成果の概要（和文）：

本支援活動では、生理学研究所と基礎生物学研究所を中核機関としたバイオイメージング支援のネットワークを構築し、科研費取得者に対して、最先端の光学顕微鏡技術、電子顕微鏡技術、磁気共鳴画像技術、画像解析技術を提供した。申請課題として、生物系におけるほとんどの審査区分から、また、ほぼ全ての研究種目からの応募があり、幅広い研究支援を行った（6年間で1,506件）。その成果の一部は396報の論文として発表される（2022年3月31日現在）など、高度なバイオイメージング技術を必要とする科研費課題の推進に貢献した。

研究成果の学術的意義や社会的意義

本支援活動により、多くの科研費課題の推進に繋がる高度な技術を提供できたことに加え、画像取得と画像解析による生物学情報の抽出技術の向上、支援者間の技術交流と情報交換、先進技術の継承と後継者の育成、新たな研究課題の掘り起こし等に繋がった。支援活動の中で生み出された新しい解析技術や最先端の知見は、論文発表及び学会発表を通じて日本の生命科学分野の学術レベルの高さを世界にアピールできただけでなく、画像解析のアルゴリズムの開発などは、基礎研究分野に加え、医学や農学分野等における応用研究への適用も可能とするなど、社会への技術及び知的貢献にも繋がった。

研究成果の概要（英文）：

ABiS established a bioimaging support network with National Institute for Physiological Sciences and National Institute for Basic Biology as core institutions, and provided cutting-edge light microscopy, electron microscopy, magnetic resonance imaging, and image analysis technologies to Grant-in-Aid for Scientific Research recipients. Applications were received from most of the categories of Grant-in-Aid for Scientific Research in Biology, thus providing support to a wide range of research fields. The number of applications was 1,506 over 6 years. Some of the results were published in 396 papers (as of March 31, 2022), contributing to the promotion of Grant-in-Aid projects that require advanced bioimaging technology.

研究分野：生命科学全般

キーワード：イメージング 光学顕微鏡 電子顕微鏡 磁気共鳴画像 画像解析 トレーニング 支援活動 科研費取得者

※科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等については、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属します。

様式 C-19、F-19-1、Z-19（共通）

1. 研究開始当初の背景

生命科学の研究領域において、形態・機能イメージングは分子・細胞・組織から個体に至るまで広く汎用されており、生物イメージングの必要性は急速な増加傾向にあった。一方、特殊イメージング機器の多様化・先端化と操作技術の高度化、先端イメージング機器の高額化により、個々の大学等の研究機関において集中的に整備・運用することは困難になっており、研究者が科研費課題を推進するにあたり、最新機器にアクセスしづらい状況にあった。また当時に限ったことではないが、潤沢な研究資金を持たない若手研究者にとっては、高額な研究設備や研究機器を自ら整備することは非常に困難である。さらに、多様なイメージング機器により生み出される画像データを用いた解析には定量化が求められ、それら画像解析技術の高度化、複雑化により、実験系の研究者には対応が難しい状況になりつつあった。

2. 研究の目的

上記の現状を踏まえ、若手からシニアに至る科研費採択者に、本支援活動では、各種の先端・特殊イメージング機器を運用している国内連携機関が本プラットフォームを組織し、最先端のバイオイメージング技術を必要とする科研費課題の推進の支援を目的として活動した。種々の申請に対する支援に対応するために、ウェット（実験系）とドライ（情報系）のバイオイメージング研究者によるネットワークを構築し、様々な観察対象の画像取得から取得した画像の解析までをサポートする体制を整えた。加えて、国外のイメージングネットワークとの連携構築、国内のイメージング施設や高額機器の管理・維持、運用に関わるスタッフへの最先端技術及び知識の提供、若手研究者の育成、研究者コミュニティのサポートも進めた。

3. 研究の方法

本支援活動では、生理学研究所と基礎生物学研究所を中核機関として、各種の先端・特殊イメージング機器を運用している国内の20の連携機関とともにネットワークを形成し、一般的な技術を超えた最先端の光学顕微鏡技術、電子顕微鏡技術、磁気共鳴画像技術の観察及び撮像支援、及びそれらの技術から生み出される画像データの解析支援活動を行った。これら4つの支援活動を統括する総括支援活動として、中核機関に事務局を設置し、支援者と利用者の連絡やシンポジウムなどの開催、公募や支援成果等の様々な周知活動など、効率的な支援活動を推進した。また、日本におけるバイオイメージング技術の普及と若手育成を目的として、各種トレーニングコースやシンポジウムを開催した。トレーニングコースでは、一般の研究者だけでなくイメージング施設等の技術支援者を対象としたものも開催し、支援者のキャリア形成も含めて新しいバイオイメージング技術の普及に努めた。さらに、学会でのシンポジウムやワークショップ、イメージング関連の研究会やセミナーへの共催、イメージング技術を取り入れている新学術領域研究グループとの合同シンポジウム開催など、研究者コミュニティとの連携も深めた。

支援内容については、より幅広い研究分野・領域や新技術に対応するため、公開イベント参加者やプラットフォーム利用者を対象に行ったアンケート等利用者のニーズを分析し、適宜支援内容の更新や支援分担者の追加等を行い、効率的な支援活動を進めた。

4. 研究成果

申請課題として、科研費の生物学や農学、医歯薬学などの生物系におけるほとんどの審査区分からの応募があった。研究種目も若手研究から、挑戦的研究、基盤研究、新学術領域研究、特別推進研究とほぼ全ての研究種目からの応募があり、幅広い研究分野・領域及び若手からシニアに至る多様な研究者に対する分野横断的な支援を行うことができた。この6年間で、1,506件の支援を行い（表1）、その成果の一部は397報の論文として発表されている（表2、2022年3月31日現在）ほか、学会発表として数多く報告された。申請の中には、一般的な技術で対応可能なものもあり、そのような申請は採択できなかったものの、大学・研究機関の共同利用研究やトレーニングコースを紹介するなどのきめ細やかな対応を行った。以下に示すとおり、我が国の学術研究の発展、国際国内連携の推進、次世代の育成においても貢献した。

表1. 本支援活動における支援件数の推移

年度	2016	2017	2018	2019	2020	2021
光学顕微鏡技術支援	69	102	129	134	118	140
電子顕微鏡技術支援	59	82	81	83	74	56
磁気共鳴画像技術支援	42	44	48	38	27	28
画像解析技術支援	15	32	29	18	27	31
総計	185	260	287	273	246	255

表 2. 本支援活動の成果が掲載された論文の掲載数

掲載年	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
掲載数	6	42	74	70	85	91	29

(1) バイオイメージング分野の発展

先端的なバイオイメージング技術と解析方法を提供する本支援活動では、一般的な技術では解析困難な研究課題をサポートすることにより、科研費課題を推進するうえで研究者が抱える問題を解決してきた。上述の通り、多くのインパクトの高い研究成果につなげることができ、生命現象の本質的な理解に貢献した。加えて、本プラットフォームの形成は、①画像取得と画像からの情報抽出技術の向上、②支援者間の技術交流と情報交換、③先進技術の継承と後継者の育成、④新たな研究課題の掘り起こし等につながり、我が国における生命科学を包括したイメージング研究の向上に貢献できた。

また、本支援活動の研究支援分担者及び参画機関のバイオイメージング活動は高く評価され、学会の奨励賞等の受賞につながった。

(2) 国際国内連携

本支援における中核機関及び連携機関は、最先端のバイオイメージング技術のノウハウをもつものの、バイオイメージング技術の発展のスピードは著しく、世界で遅れをとらないためには海外で開発された新たな技術を速やかに導入することが必要である。本支援は、欧州のバイオイメージングネットワークが推進する国際的なバイオイメージング研究コンソーシアム Global BioImaging (GBI) と、2018年に連携協定を締結した。毎年開催される EoE (Exchange of Experience, 実績・経験に基づく意見交換のための実務者会議) へ支援分担者が参加し、最新イメージング技術の情報共有、AI を用いた解析やイメージデータの利活用とフォーマットの共通化、イメージング施設の支援担当者のキャリアパスなど世界共通の課題について議論するとともに、GBI と合同でシンポジウムやトレーニングコースを開催するなど、国際連携の強化を進めた。

日本のバイオイメージング分野の先端性を維持するためには、世界におけるイメージング技術の情報を国内で広く共有する必要がある。GBI 主催のトレーニングコースやワークショップの情報を、本支援活動のウェブサイトやメーリングリストを通じて周知するとともに、新学術領域研究との合同シンポジウム開催やイメージング関係の研究会への共催を行うなど、本支援活動は、日本のバイオイメージング分野におけるハブとしての役割を担い、国内連携の強化に貢献した。

(3) 次世代育成とキャリアパス

6年間で59回のトレーニングコースを開催(のべ参加人数2,182人、表3)し、バイオイメージング技術を広く普及させただけでなく、次世代を担う若手技術者の育成にも努めた。バイオイメージング技術の普及には、バイオイメージング施設や光学機器の維持・管理、運用に携わる研究者や支援員の教育が効果的であることから、そのような目的の技術講習会も開催し、技能向上及び技術継承を図った。

関連学会と連携し、若手研究者や大学院生、学生を対象としたイメージングコンテストを開催し、バイオイメージング技術を用いた研究の面白さを若手研究者に訴える場を設けるなど、若手にバイオイメージング研究へ興味をもってもらえる取組も実施した。

本支援活動を遂行した支援分担者、技術職員、博士研究員、技術支援員の多くが、この6年間にキャリアアップ(昇進、時限付き雇用から無期転換等)することができた。特に、イメージング施設やイメージング機器のオペレーターのキャリアアップは、今後のバイオイメージング支援において、高度で専門的な知識・技術を持続的に提供できることに繋がるものと期待できる。

表 3. トレーニングコースの開催数とのべ参加人数の推移

年度	2016	2017	2018	2019	2020	2021
開催数	8	10	12	9	9	11
のべ参加人数	167	224	383	184	678*	546*

* 2020年度と2021年度ののべ参加人数の増加は、オンライン形式または、オンライン/オンサイトのハイブリッド形式での開催となり、受講可能な人数を増やしたことによる。

(4) 遠隔化・自動化への対応

2020年以降のCOVID-19の影響による移動制限のために、利用者が支援者の研究機関を訪問して機器操作を行うことができなくなったため支援活動に支障を来さぬよう、機器の遠隔化・自動化への対応を進めた。さらに、トレーニングコースはオンライン形式あるいはオンライン/オンサイトのハイブリッド形式で行ったほか、公募説明会もオンライン会議システムを用いて開催した。オンサイトでの人的交流の制限はあったものの、参加が容易になったこと(表3)、カメラワークを工夫したことにより、理解しやすい講義や実習であったという参加者からの意見もあった。

5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計 397 件（うち査読付論文 397 件／うち国際共著 87 件／うちオープンアクセス 263 件）

1. 著者名 Aramaki, S., Mayanagi, K., Jin, M.Y., Aoyama, K. & Yasunaga, T.	4. 巻 73
2. 論文標題 Filopodia formation by crosslinking of F-actin with fascin in two different binding manners	5. 発行年 2016 年
3. 雑誌名 Cytoskeleton	6. 最初と最後の頁 365-374
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/cm.21309	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Goto, M., Abe, O., Miyati, T., Yamasue, H., Gomi, T. & Takeda, T.	4. 巻 15
2. 論文標題 Head Motion and Correction Methods in Resting-state Functional MRI.	5. 発行年 2016 年
3. 雑誌名 Magnetic Resonance in Medical Sciences	6. 最初と最後の頁 178-186.
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2463/mrms.rev.2015-0060	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Matsumoto-Makidono, Y., Nakayama, H., Yamasaki, M., Miyazaki, T., Kobayashi, K., Watanabe, M., Kano, M., Sakimura, K. & Hashimoto, K.	4. 巻 16
2. 論文標題 Ionic Basis for Membrane Potential Resonance in Neurons of the Inferior Olive.	5. 発行年 2016 年
3. 雑誌名 Cell Reports	6. 最初と最後の頁 994-1004
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.celrep.2016.06.053	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Takemura, M.Y., Hori, M., Yokoyama, K., Hamasaki, N., Suzuki, M., Kamagata, K., Kamiya, K., Suzuki, Y., Kyogoku, S., Masutani, Y., Hattori, N. & Aoki, S.	4. 巻 39
2. 論文標題 Alterations of the optic pathway between unilateral and bilateral optic nerve damage in multiple sclerosis as revealed by the combined use of advanced diffusion kurtosis imaging and visual evoked potentials.	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Magnetic Resonance Imaging	6. 最初と最後の頁 24-30
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.mri.2016.04.011	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Tsuboyama, K., Koyama-Honda, I., Sakamaki, Y., Koike, M., Morishita, H. & Mizushima, N.	4. 巻 354
2. 論文標題 The ATG conjugation systems are important for degradation of the inner autophagosomal membrane	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Science	6. 最初と最後の頁 1036-1041
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1126/science.aaf6136	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Sakakibara E., Homae F., Kawasaki S., Nishimura Y., Takizawa R., Koike S., Kinoshita A., Sakurada H., Yamagishi M., Nishimura F., Yoshikawa A., Inai A., Nishioka M., Eriguchi Y., Matsuoka J., Satomura Y., Okada N., Kakiuchi C., Araki T., Kan C., Umeda M., Shimazu A., Uga M., Dan I., Hashimoto H., Kawakami N., Kasai K.	4. 巻 142
2. 論文標題 Detection of resting state functional connectivity using partial correlation analysis: A study using multi-distance and whole-head probe near-infrared spectroscopy	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 NeuroImage	6. 最初と最後の頁 590-601
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.neuroimage.2016.08.011	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Goto, M., Abe, O., Hata, J., Fukunaga, I., Shimoji, K., Kunimatsu, A. & Gomi, T.	4. 巻 58
2. 論文標題 Adverse effects of metallic artifacts on voxel-wise analysis and tract-based spatial statistics in diffusion tensor imaging.	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Acta Radiologica	6. 最初と最後の頁 211-217
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1177/0284185116641348	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Jin, M.Y., Pomp, O., Shinoda, T., Toba, S., Torisawa, T., Furuta, K., Oiwa, K., Yasunaga, T., Kitagawa, D., Matsumura, S., Miyata, T., Tan, T.T., Reversade, B. & Hirotsune, S.	4. 巻 7
2. 論文標題 Katanin p80, NuMA and cytoplasmic dynein cooperate to control microtubule dynamics	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 39902
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/srep39902	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Uno K., Sasaki T., Sugimoto N., Ito H., Nishihara T., Hagihara S., Higashiyama T., Sasaki N., Sato Y., Itami K.	4. 巻 12
2. 論文標題 Key Structural Elements of Unsymmetrical Cyanine Dyes for Highly Sensitive Fluorescence Turn-On DNA Probes	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Chemistry, an Asian Journal	6. 最初と最後の頁 233-238
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/asia.201601430	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Abe H., Keigo S., Takeo K., Takanori K., Yoshihide N., Satoru F., Yutaka O., Shin-Ichi I.	4. 巻 4
2. 論文標題 Longitudinal White Matter Alteration in Prolonged Disorders of Consciousness due to Traffic Accidents	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 International Journal of Neurology and Neurotherapy	6. 最初と最後の頁 064(論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.23937/2378-3001/1410064	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Hagiwara A., Hori M., Yokoyama K., Takemura M. Y., Andica C., Kumamaru K. K., Nakazawa M., Takano N., Kawasaki H., Sato S., Hamasaki N., Kunimatsu A., Aoki S.	4. 巻 38
2. 論文標題 Utility of a Multiparametric Quantitative MRI Model That Assesses Myelin and Edema for Evaluating Plaques, Periplaque White Matter, and Normal-Appearing White Matter in Patients with Multiple Sclerosis: A Feasibility Study	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 AJNR: American Journal of Neuroradiology	6. 最初と最後の頁 237-242
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3174/ajnr.A4977	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Abe H., Shimoji K., Nagamine Y., Fujiwara S., Izumi S. I.	4. 巻 2017
2. 論文標題 Predictors of Recovery from Traumatic Brain Injury-Induced Prolonged Consciousness Disorder	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Neural Plasticity	6. 最初と最後の頁 9358092 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1155/2017/9358092	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Takano N., Suzuki M., Irie R., Yamamoto M., Hamasaki N., Kamagata K., Kumamaru K. K., Hori M., Oishi H., Aoki S.	4. 巻 38
2. 論文標題 Usefulness of Non-Contrast-Enhanced MR Angiography Using a Silent Scan for Follow-Up after Y-Configuration Stent-Assisted Coil Embolization for Basilar Tip Aneurysms	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 AJNR: American Journal of Neuroradiology	6. 最初と最後の頁 577-581
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3174/ajnr.A5033	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Ikematsu S., Tasaka M., Torii K. U., Uchida N.	4. 巻 213
2. 論文標題 ERECTA-family receptor kinase genes redundantly prevent premature progression of secondary growth in the Arabidopsis hypocotyl	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 New Phytologist	6. 最初と最後の頁 1697-1709
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/nph.14335	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Andica C., Hagiwara A., Nakazawa M., Kumamaru K. K., Hori M., Ikeno M., Shimizu T., Aoki S.	4. 巻 16
2. 論文標題 Synthetic MR Imaging in the Diagnosis of Bacterial Meningitis	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Magnetic Resonance in Medical Sciences	6. 最初と最後の頁 91-92
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2463/mrms.ci.2016-0082	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Sato K., Kerever A., Kamagata K., Tsuruta K., Irie R., Tagawa K., Okazawa H., Arikawa-Hirasawa E., Nitta N., Aoki I., Aoki S.	4. 巻 6
2. 論文標題 Understanding microstructure of the brain by comparison of neurite orientation dispersion and density imaging (NODDI) with transparent mouse brain	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Acta Radiol Open	6. 最初と最後の頁 44567
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1177/2058460117703816	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Kimura K., Mamane A., Sasaki T., Sato K., Takagi J., Niwayama R., Hufnagel L., Shimamoto Y., Joanny J. F., Uchida S., Kimura A.	4. 巻 19
2. 論文標題 Endoplasmic-reticulum-mediated microtubule alignment governs cytoplasmic streaming	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Nature Cell Biology	6. 最初と最後の頁 399-406
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/ncb3490	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Watanabe R., Kakeda S., Watanabe K., Liu X., Katsuki A., Umeno-Nakano W., Horii H., Abe O., Yoshimura R., Korogi Y.	4. 巻 34
2. 論文標題 Relationship between the hippocampal shape abnormality and serum cortisol levels in first-episode and drug-naive major depressive disorder patients	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Depression and Anxiety	6. 最初と最後の頁 401-409
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/da.22604	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Morizawa Y. M., Hirayama Y., Ohno N., Shibata S., Shigetomi E., Sui Y., Nabekura J., Sato K., Okajima F., Takebayashi H., Okano H., Koizumi S.	4. 巻 8
2. 論文標題 Reactive astrocytes function as phagocytes after brain ischemia via ABCA1-mediated pathway	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 28 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-017-00037-1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Igata N., Kakeda S., Watanabe K., Ide S., Kishi T., Abe O., Igata R., Katsuki A., Iwata N., Yoshimura R., Korogi Y.	4. 巻 7
2. 論文標題 Voxel-based morphometric brain comparison between healthy subjects and major depressive disorder patients in Japanese with the s/s genotype of 5-HTTLPR	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 3931 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-017-04347-8	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Arai R., Sugawara T., Sato Y., Minakuchi Y., Toyoda A., Nabeshima K., Kimura H., Kimura A.	4. 巻 7
2. 論文標題 Reduction in chromosome mobility accompanies nuclear organization during early embryogenesis in <i>Caenorhabditis elegans</i>	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 3631 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-017-03483-5	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Kaneko N., Sawada M., Sawamoto K.	4. 巻 141
2. 論文標題 Mechanisms of neuronal migration in the adult brain	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Journal of Neurochemistry	6. 最初と最後の頁 835-847
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/jnc.14002	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Kotani R., Sotome H., Okajima H., Yokoyama S., Nakaike Y., Kashiwagi A., Mori C., Nakada Y., Yamaguchi S., Osuka A., Sakamoto A., Miyasaka H., Saito S.	4. 巻 5
2. 論文標題 Flapping viscosity probe that shows polarity-independent ratiometric fluorescence	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Journal of Materials Chemistry C	6. 最初と最後の頁 5248-5256
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1039/c7tc01533j	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Kato M., Wu B., Nguyen H. B., Thai T. Q., Yamasaki R., Lu H., Rietsch A. M., Zorlu M. M., Shinozaki Y., Saitoh Y., Saitoh S., Sakoh T., Ikenaka K., Koizumi S., Ransohoff R. M., Ohno N.	4. 巻 7
2. 論文標題 Polymorphic regulation of mitochondrial fission and fusion modifies phenotypes of microglia in neuroinflammation	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 4942 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-017-05232-0	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Mizuno Y., Jung M., Fujisawa T. X., Takiguchi S., Shimada K., Saito D. N., Kosaka H., Tomoda A.	4. 巻 7
2. 論文標題 Catechol-O-methyltransferase polymorphism is associated with the cortico-cerebellar functional connectivity of executive function in children with attention-deficit/hyperactivity disorder	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 4850 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-017-04579-8	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Takeda K., Matsumoto M., Ogata Y., Maida K., Murakami H., Murayama K., Shimoji K., Hanakawa T., Matsumoto K., Nakagome K.	4. 巻 16
2. 論文標題 Impaired prefrontal activity to regulate the intrinsic motivation-action link in schizophrenia	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Neuroimage-Clinical	6. 最初と最後の頁 32-42
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.nicl.2017.07.003	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Wang C., Taki M., Sato Y., Fukazawa A., Higashiyama T., Yamaguchi S.	4. 巻 139
2. 論文標題 Super-Photostable Phosphole-Based Dye for Multiple-Acquisition Stimulated Emission Depletion Imaging	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Journal of the American Chemical Society	6. 最初と最後の頁 10374-10381
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1021/jacs.7b04418	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Igata N., Kakeda S., Watanabe K., Nozaki A., Rettmann D., Narimatsu H., Ide S., Abe O., Korogi Y.	4. 巻 27
2. 論文標題 Utility of real-time prospective motion correction (PROMO) for segmentation of cerebral cortex on 3D T1-weighted imaging: Voxel-based morphometry analysis for uncooperative patients	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 European Radiology	6. 最初と最後の頁 3554-3562
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00330-016-4730-7	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Takano N., Suzuki M., Irie R., Yamamoto M., Teranishi K., Yatomi K., Hamasaki N., Kumamaru K. K., Hori M., Oishi H., Aoki S.	4. 巻 38
2. 論文標題 Non-Contrast-Enhanced Silent Scan MR Angiography of Intracranial Anterior Circulation Aneurysms Treated with a Low-Profile Visualized Intraluminal Support Device	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 AJNR: American Journal of Neuroradiology	6. 最初と最後の頁 1610-1616
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3174/ajnr.A5223	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Saito J., Hori M., Nemoto T., Katagiri N., Shimoji K., Ito S., Tsujino N., Yamaguchi T., Shiraga N., Aoki S., Mizuno M.	4. 巻 71
2. 論文標題 Longitudinal study examining abnormal white matter integrity using a tract-specific analysis in individuals with a high risk for psychosis	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Psychiatry and Clinical Neurosciences	6. 最初と最後の頁 530-541
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/pcn.12515	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Tsuchiyagaito A., Hirano Y., Asano K., Oshima F., Nagaoka S., Takebayashi Y., Matsumoto K., Masuda Y., Iyo M., Shimizu E., Nakagawa A.	4. 巻 8
2. 論文標題 Cognitive-Behavioral Therapy for Obsessive-Compulsive Disorder with and without Autism Spectrum Disorder: Gray Matter Differences Associated with Poor Outcome	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Front Psychiatry	6. 最初と最後の頁 143 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fpsy.2017.00143	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Sato T., Song C., Zhu T., Toshimori T., Murata K., Hayashi Y., Kamikubo H., Uchihashi T., Kato K.	4. 巻 7
2. 論文標題 Visualisation of a flexible modular structure of the ER folding-sensor enzyme UGGT	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 12142 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-017-12283-w	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Shinozaki Y., Kashiwagi K., Namekata K., Takeda A., Ohno N., Robaye B., Harada T., Iwata T., Koizumi S.	4. 巻 2
2. 論文標題 Purinergic dysregulation causes hypertensive glaucoma-like optic neuropathy	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 JCI Insight	6. 最初と最後の頁 93456 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1172/jci.insight.93456	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Hagiwara A., Hori M., Yokoyama K., Nakazawa M., Ueda R., Horita M., Andica C., Abe O., Aoki S.	4. 巻 38
2. 論文標題 Analysis of White Matter Damage in Patients with Multiple Sclerosis via a Novel In Vivo MR Method for Measuring Myelin, Axons, and G-Ratio	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 AJNR: American Journal of Neuroradiology	6. 最初と最後の頁 1934-1940
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3174/ajnr.A5312	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Hagiwara A., Warntjes M., Hori M., Andica C., Nakazawa M., Kumamaru K. K., Abe O., Aoki S.	4. 巻 52
2. 論文標題 SyMRI of the Brain: Rapid Quantification of Relaxation Rates and Proton Density, With Synthetic MRI, Automatic Brain Segmentation, and Myelin Measurement	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Investigative Radiology	6. 最初と最後の頁 647-657
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1097/RLI.0000000000000365	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Konagaya Y., Terai K., Hirao Y., Takakura K., Imajo M., Kamioka Y., Sasaoka N., Kakizuka A., Sumiyama K., Asano T., Matsuda M.	4. 巻 21
2. 論文標題 A Highly Sensitive FRET Biosensor for AMPK Exhibits Heterogeneous AMPK Responses among Cells and Organs	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Cell Reports	6. 最初と最後の頁 2628-2638
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.celrep.2017.10.113	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Sasabayashi D., Takayanagi Y., Takahashi T., Koike S., Yamasue H., Katagiri N., Sakuma A., Obara C., Nakamura M., Furuichi A., Kido M., Nishikawa Y., Noguchi K., Matsumoto K., Mizuno M., Kasai K., Suzuki M.	4. 巻 82
2. 論文標題 Increased Occipital Gyrfication and Development of Psychotic Disorders in Individuals With an At-Risk Mental State: A Multicenter Study	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Biological Psychiatry	6. 最初と最後の頁 737-745
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.biopsych.2017.05.018	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Tsuiji H., Inoue I., Takeuchi M., Furuya A., Yamakage Y., Watanabe S., Koike M., Hattori M., Yamanaka K.	4. 巻 7
2. 論文標題 TDP-43 accelerates age-dependent degeneration of interneurons	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 14972 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-017-14966-w	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Yamaguchi S., Fukazawa A., Taki M.	4. 巻 75
2. 論文標題 Phosphole P-Oxide-Containing pi-Electron Materials: Synthesis and Applications in Fluorescence Imaging	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Journal of Synthetic Organic Chemistry Japan	6. 最初と最後の頁 1179-1187
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5059/yukigoseikyokaishi.75.1179	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Hashimoto N., Ito Y. M., Okada N., Yamamori H., Yasuda Y., Fujimoto M., Kudo N., Takemura A., Son S., Narita H., Yamamoto M., Tha K. K., Katsuki A., Ohi K., Yamashita F., Koike S., Takahashi T., Nemoto K., Fukunaga M., Onitsuka T., Watanabe Y., Yamasue H.	4. 巻 17
2. 論文標題 The effect of duration of illness and antipsychotics on subcortical volumes in schizophrenia: Analysis of 778 subjects	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Neuroimage-Clinical	6. 最初と最後の頁 563-569
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.nicl.2017.11.004	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Chiba K., Chien K. Y., Sobu Y., Hata S., Kato S., Nakaya T., Okada Y., Nairn A. C., Kinjo M., Taru H., Wang R., Suzuki T.	4. 巻 28
2. 論文標題 Phosphorylation of KLC1 modifies interaction with JIP1 and abolishes the enhanced fast velocity of APP transport by kinesin-1	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Molecular Biology of the Cell	6. 最初と最後の頁 3857-3869
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1091/mbc.E17-05-0303	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Sobu Y., Furukori K., Chiba K., Nairn A. C., Kinjo M., Hata S., Suzuki T.	4. 巻 28
2. 論文標題 Phosphorylation of multiple sites within an acidic region of Alcadin alpha is required for kinesin-1 association and Golgi exit of Alcadin alpha cargo	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Molecular Biology of the Cell	6. 最初と最後の頁 3844-3856
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1091/mbc.E17-05-0301	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Nakao A., Miyazaki N., Ohira K., Hagihara H., Takagi T., Usuda N., Ishii S., Murata K., Miyakawa T.	4. 巻 10
2. 論文標題 Immature morphological properties in subcellular-scale structures in the dentate gyrus of Schnurri-2 knockout mice: a model for schizophrenia and intellectual disability	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Molecular Brain	6. 最初と最後の頁 60 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s13041-017-0339-2	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Goto M., Abe O., Miyati T., Aoki S., Gomi T., Takeda T.	4. 巻 10
2. 論文標題 Mis-segmentation in voxel-based morphometry due to a signal intensity change in the putamen	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Radiological Physics and Technology	6. 最初と最後の頁 515-524
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s12194-017-0424-3	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Hori M., Irie R., Suzuki M., Aoki S.	4. 巻 27
2. 論文標題 Teaching Neuroimages: Obscured Cerebral Infarction on MRI	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Clinical Neuroradiology	6. 最初と最後の頁 519-520
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00062-017-0576-x	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Hori M., Kamiya K., Irie R.	4. 巻 12
2. 論文標題 Advanced diffusion-weighted magnetic resonance imaging in the evaluation of white matter axons in patients with idiopathic normal pressure hydrocephalus	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Neural Regeneration Research	6. 最初と最後の頁 1974-1975
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.4103/1673-5374.221149	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Koike S., Satomura Y., Kawasaki S., Nishimura Y., Kinoshita A., Sakurada H., Yamagishi M., Ichikawa E., Matsuoka J., Okada N., Takizawa R., Kasai K.	4. 巻 71
2. 論文標題 Application of functional near infrared spectroscopy as supplementary examination for diagnosis of clinical stages of psychosis spectrum	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Psychiatry and Clinical Neurosciences	6. 最初と最後の頁 794-806
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/pcn.12551	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Kawaoka T., Ohnuki S., Ohya Y., Suzuki K.	4. 巻 13
2. 論文標題 Morphometric analysis of autophagy-related structures in <i>Saccharomyces cerevisiae</i>	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Autophagy	6. 最初と最後の頁 2104-2110
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/15548627.2017.1384888	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Goto M., Yamashita F., Kawaguchi A., Abe O., Aoki S., Miyati T., Gomi T., Takeda T., Japanese Alzheimer's Disease Neuroimaging I.	4. 巻 42
2. 論文標題 The Effect of Single-Scan and Scan-Pair Intensity Inhomogeneity Correction Methods on Repeatability of Voxel-Based Morphometry With Multiple Magnetic Resonance Scanners	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Computer Assisted Tomography	6. 最初と最後の頁 111-116
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1097/RCT.0000000000000657	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Nakamura A., Tasaki T., Okuni Y., Song C., Murata K., Kozai T., Hara M., Sugimoto H., Suzuki K., Watanabe T., Uchihashi T., Noji H., Iino R.	4. 巻 20
2. 論文標題 Rate constants, processivity, and productive binding ratio of chitinase A revealed by single-molecule analysis	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Physical Chemistry Chemical Physics	6. 最初と最後の頁 3010-3018
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1039/c7cp04606e	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Ohta Y., Furuta T., Nagai T., Horikawa K.	4. 巻 8
2. 論文標題 Red fluorescent cAMP indicator with increased affinity and expanded dynamic range	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 1866 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-018-20251-1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Koshiyama D., Fukunaga M., Okada N., Yamashita F., Yamamori H., Yasuda Y., Fujimoto M., Ohi K., Fujino H., Watanabe Y., Kasai K., Hashimoto R.	4. 巻 8
2. 論文標題 Role of subcortical structures on cognitive and social function in schizophrenia	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 1183 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-017-18950-2	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Koshiyama D., Fukunaga M., Okada N., Yamashita F., Yamamori H., Yasuda Y., Fujimoto M., Ohi K., Fujino H., Watanabe Y., Kasai K., Hashimoto R.	4. 巻 8
2. 論文標題 Subcortical association with memory performance in schizophrenia: a structural magnetic resonance imaging study	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Transl Psychiatry	6. 最初と最後の頁 20 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41398-017-0069-3	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Fujimoto T., Kuwahara T., Eguchi T., Sakurai M., Komori T., Iwatsubo T.	4. 巻 495
2. 論文標題 Parkinson's disease-associated mutant LRRK2 phosphorylates Rab7L1 and modifies trans-Golgi morphology	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Biochemical and Biophysical Research Communications	6. 最初と最後の頁 1708-1715
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.bbrc.2017.12.024	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Kimura Y., Tasaka M., Torii K. U., Uchida N.	4. 巻 145
2. 論文標題 ERECTA-family genes coordinate stem cell functions between the epidermal and internal layers of the shoot apical meristem	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Development	6. 最初と最後の頁 156380 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1242/dev.156380	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Ogasawara H., Grzybowski M., Hosokawa R., Sato Y., Taki M., Yamaguchi S.	4. 巻 54
2. 論文標題 A far-red fluorescent probe based on a phospho-fluorescein scaffold for cytosolic calcium imaging	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Chemical Communications (Cambridge, England)	6. 最初と最後の頁 299-302
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1039/c7cc07344e	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Ishii Y., Maruyama S., Fujimura-Kamada K., Kutsuna N., Takahashi S., Kawata M., Minagawa J.	4. 巻 8
2. 論文標題 Isolation of uracil auxotroph mutants of coral symbiont alga for symbiosis studies	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 3237 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-018-21499-3	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Sawada M., Ohno N., Kawaguchi M., Huang S. H., Hikita T., Sakurai Y., Bang Nguyen H., Quynh Thai T., Ishido Y., Yoshida Y., Nakagawa H., Uemura A., Sawamoto K.	4. 巻 37
2. 論文標題 PlexinD1 signaling controls morphological changes and migration termination in newborn neurons	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 EMBO Journal	6. 最初と最後の頁 97404 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.15252/embj.201797404	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Saitou T., Kiyomatsu H., Imamura T.	4. 巻 8
2. 論文標題 Quantitative Morphometry for Osteochondral Tissues Using Second Harmonic Generation Microscopy and Image Texture Information	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 2826 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-018-21005-9	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Tanoue R., Ohta K., Miyazono Y., Iwanaga J., Koba A., Natori T., Iwamoto O., Nakamura K. I., Kusakawa J.	4. 巻 8
2. 論文標題 Three-dimensional ultrastructural analysis of the interface between an implanted demineralised dentin matrix and the surrounding newly formed bone	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 2858 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-018-21291-3	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Hirata A., Murata K., Hayashi K., Nakamura K. I.	4. 巻 7
2. 論文標題 Three-Dimensional Analysis of Peeled Internal Limiting Membrane Using Focused Ion Beam/Scanning Electron Microscopy	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Transl Vis Sci Technol	6. 最初と最後の頁 15 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1167/tvst.7.1.15	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Ogawa C., Kidokoro H., Fukasawa T., Yamamoto H., Ishihara N., Ito Y., Sakaguchi Y., Okai Y., Ohno A., Nakata T., Azuma Y., Hattori A., Kubota T., Tsuji T., Hirakawa A., Kawai H., Natsume J.	4. 巻 59
2. 論文標題 Cytotoxic edema at onset in West syndrome of unknown etiology: A longitudinal diffusion tensor imaging study	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Epilepsia	6. 最初と最後の頁 440-448
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/epi.13988	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Hori M., Hagiwara A., Fukunaga I., Ueda R., Kamiya K., Suzuki Y., Liu W., Murata K., Takamura T., Hamasaki N., Irie R., Kamagata K., Kumamaru K. K., Suzuki M., Aoki S.	4. 巻 8
2. 論文標題 Application of Quantitative Microstructural MR Imaging with Atlas-based Analysis for the Spinal Cord in Cervical Spondylotic Myelopathy	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 5213 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-018-23527-8	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Kuragano M., Murakami Y., Takahashi M.	4. 巻 498
2. 論文標題 Nonmuscle myosin IIA and IIB differentially contribute to intrinsic and directed migration of human embryonic lung fibroblasts	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Biochemical and Biophysical Research Communications	6. 最初と最後の頁 25-31
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.bbrc.2018.02.171	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Lin H. A., Sato Y., Segawa Y., Nishihara T., Sugimoto N., Scott L. T., Higashiyama T., Itami K.	4. 巻 57
2. 論文標題 A Water-Soluble Warped Nanographene: Synthesis and Applications for Photoinduced Cell Death	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Angewandte Chemie, International Edition in English	6. 最初と最後の頁 2874-2878
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/anie.201713387	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Goto M., Kamagata K., Hatano T., Hattori N., Abe O., Aoki S., Hori M., Gomi T.	4. 巻 59
2. 論文標題 Depressive symptoms in Parkinson's disease are related to decreased left hippocampal volume: correlation with the 15-item shortened version of the Geriatric Depression Scale	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Acta Radiologica	6. 最初と最後の頁 341-345
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1177/0284185117719100	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Hirata A., Hayashi K., Murata K., Nakamura K. I.	4. 巻 9
2. 論文標題 Removal of choroidal neovascular membrane in a case of macular hole after anti-VEGF therapy for age-related macular degeneration	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 American Journal of Ophthalmology Case Reports	6. 最初と最後の頁 14-17
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ajoc.2017.12.003	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Imamura T., Saitou T., Kawakami R.	4. 巻 109
2. 論文標題 In vivo optical imaging of cancer cell function and tumor microenvironment	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Cancer Science	6. 最初と最後の頁 912-918
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/cas.13544	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Irie R., Kamagata K., Kerever A., Ueda R., Yokosawa S., Otake Y., Ochi H., Yoshizawa H., Hayashi A., Tagawa K., Okazawa H., Takahashi K., Sato K., Horii M., Arikawa-Hirasawa E., Aoki S.	4. 巻 17
2. 論文標題 The Relationship between Neurite Density Measured with Confocal Microscopy in a Cleared Mouse Brain and Metrics Obtained from Diffusion Tensor and Diffusion Kurtosis Imaging	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Magnetic Resonance in Medical Sciences	6. 最初と最後の頁 138-144
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2463/mrms.mp.2017-0031	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Kuragano M., Uyeda T. Q. P., Kamiyo K., Murakami Y., Takahashi M.	4. 巻 29
2. 論文標題 Different contributions of nonmuscle myosin IIA and IIB to the organization of stress fiber subtypes in fibroblasts	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Molecular Biology of the Cell	6. 最初と最後の頁 911-922
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1091/mbc.E17-04-0215	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Oti T., Takanami K., Ito S., Ueda T., Matsuda K. I., Kawata M., Soh J., Ukimura O., Sakamoto T., Sakamoto H.	4. 巻 159
2. 論文標題 Effects of Sex Steroids on the Spinal Gastrin-Releasing Peptide System Controlling Male Sexual Function in Rats	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Endocrinology	6. 最初と最後の頁 1886-1896
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1210/en.2018-00043	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Todokoro A., Tanaka S. C., Kawakubo Y., Yahata N., Ishii-Takahashi A., Nishimura Y., Kano Y., Ohtake F., Kasai K.	4. 巻 -
2. 論文標題 Deficient neural activity subserving decision-making during reward waiting time in intertemporal choice in adult attention-deficit hyperactivity disorder	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Psychiatry and Clinical Neurosciences	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/pcn.12668	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Watanabe T., Imamura T., Hiasa Y.	4. 巻 109
2. 論文標題 Roles of protein kinase R in cancer: Potential as a therapeutic target	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Cancer Science	6. 最初と最後の頁 919-925
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/cas.13551	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Andica C., Hagiwara A., Hori M., Nakazawa M., Goto M., Koshino S., Kamagata K., Kumamaru K. K., Aoki S.	4. 巻 45
2. 論文標題 Automated brain tissue and myelin volumetry based on quantitative MR imaging with various in-plane resolutions	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Neuroradiology	6. 最初と最後の頁 164-168
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.neurad.2017.10.002	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Fujikake K., Sawada M., Hikita T., Seto Y., Kaneko N., Herranz-Perez V., Dohi N., Homma N., Osaga S., Yanagawa Y., Akaike T., Garcia-Verdugo J. M., Hattori M., Sobue K., Sawamoto K.	4. 巻 38
2. 論文標題 Detachment of Chain-Forming Neuroblasts by Fyn-Mediated Control of cell-cell Adhesion in the Postnatal Brain	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Neuroscience	6. 最初と最後の頁 4598-4609
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1523/jneurosci.1960-17.2018	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Kuno M., Hirano Y., Nakagawa A., Asano K., Oshima F., Nagaoka S., Matsumoto K., Masuda Y., Iyo M., Shimizu E.	4. 巻 9
2. 論文標題 White Matter Features Associated With Autistic Traits in Obsessive- Compulsive Disorder	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Frontiers in Psychiatry	6. 最初と最後の頁 216 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fpsy.2018.00216	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Matsuyama S., Kage Y., Fujimoto N., Ushijima T., Tsuruda T., Kitamura K., Shiose A., Asada Y., Sumimoto H., Takeya R.	4. 巻 115
2. 論文標題 Interaction between cardiac myosin-binding protein C and formin Fhod3	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Proceedings of the National Academy of Sciences of the United States of America	6. 最初と最後の頁 E4386-E4395
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1073/pnas.1716498115	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Tanaka K., Takeda S., Mitsuoka K., Oda T., Kimura-Sakiyama C., Maeda Y., Narita A.	4. 巻 9
2. 論文標題 Structural basis for cofilin binding and actin filament disassembly	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 1860 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-018-04290-w	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Imanishi A., Murata T., Sato M., Hotta K., Imayoshi I., Matsuda M., Terai K.	4. 巻 43
2. 論文標題 A novel morphological marker for the analysis of molecular activities at the single-cell level	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Cell Structure and Function	6. 最初と最後の頁 129-140
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1247/csf.18013	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Inaba K., Shiba K.	4. 巻 67
2. 論文標題 Microscopic analysis of sperm movement: links to mechanisms and protein components	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Microscopy (Oxf)	6. 最初と最後の頁 144-155
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/jmicro/dfy021	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Komatsu N., Terai K., Imanishi A., Kamioka Y., Sumiyama K., Jin T., Okada Y., Nagai T., Matsuda M.	4. 巻 8
2. 論文標題 A platform of BRET-FRET hybrid biosensors for optogenetics, chemical screening, and in vivo imaging	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 8984 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-018-27174-x	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Muta Y., Fujita Y., Sumiyama K., Sakurai A., Taketo M. M., Chiba T., Seno H., Aoki K., Matsuda M., Imajo M.	4. 巻 9
2. 論文標題 Composite regulation of ERK activity dynamics underlying tumour-specific traits in the intestine	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 2174 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-018-04527-8	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Otomo K., Hibi T., Fang Y. C., Hung J. H., Tsutsumi M., Kawakami R., Yokoyama H., Nemoto T.	4. 巻 9
2. 論文標題 Advanced easy STED microscopy based on two-photon excitation by electrical modulations of light pulse wavefronts	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Biomedical Optics Express	6. 最初と最後の頁 2671-2680
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1364/boe.9.002671	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Hagiwara A., Hori M., Kamagata K., Warntjes M., Matsuyoshi D., Nakazawa M., Ueda R., Andica C., Koshino S., Maekawa T., Irie R., Takamura T., Kumamaru K. K., Abe O., Aoki S.	4. 巻 8
2. 論文標題 Myelin Measurement: Comparison Between Simultaneous Tissue Relaxometry, Magnetization Transfer Saturation Index, and T(1) _w /T(2) _w Ratio Methods	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 10554 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-018-28852-6	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Hirota K., Yasoda A., Kanai Y., Ueda Y., Yamauchi I., Yamashita T., Sakane Y., Fujii T., Inagaki N.	4. 巻 8
2. 論文標題 Live imaging analysis of the growth plate in a murine long bone explanted culture system	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 10332 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-018-28742-x	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Kakeda S., Watanabe K., Katsuki A., Sugimoto K., Igata N., Ueda I., Igata R., Abe O., Yoshimura R., Korogi Y.	4. 巻 8
2. 論文標題 Relationship between interleukin (IL)-6 and brain morphology in drug-naive, first-episode major depressive disorder using surface-based morphometry	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 10054 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-018-28300-5	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Kamiya K., Okada N., Sawada K., Watanabe Y., Irie R., Hanaoka S., Suzuki Y., Koike S., Mori H., Kunimatsu A., Hori M., Aoki S., Kasai K., Abe O.	4. 巻 31
2. 論文標題 Diffusional kurtosis imaging and white matter microstructure modeling in a clinical study of major depressive disorder	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 NMR in Biomedicine	6. 最初と最後の頁 e3938 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/nbm.3938	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Kikuchi K., Nakamura A., Arata M., Shi D., Nakagawa M., Tanaka T., Uemura T., Fujimori T., Kikuchi A., Uezu A., Sakamoto Y., Nakanishi H.	4. 巻 19
2. 論文標題 Map7/7D1 and Dvl form a feedback loop that facilitates microtubule remodeling and Wnt5a signaling	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 EMBO Reports	6. 最初と最後の頁 e45471 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.15252/embr.201745471	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Watanabe T., Song C., Murata K., Kureha T., Suzuki D.	4. 巻 34
2. 論文標題 Seeded Emulsion Polymerization of Styrene in the Presence of Water-Swollen Hydrogel Microspheres	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Langmuir	6. 最初と最後の頁 8571-8580
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1021/acs.langmuir.8b01047	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Grzybowski M., Taki M., Senda K., Sato Y., Ariyoshi T., Okada Y., Kawakami R., Imamura T., Yamaguchi S.	4. 巻 57
2. 論文標題 A Highly Photostable Near-Infrared Labeling Agent Based on a Phosphorhodamine for Long-Term and Deep Imaging	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Angewandte Chemie. International Ed. In English	6. 最初と最後の頁 10137-10141
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/anie.201804731	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Ishikawa T., Eto K., Kim S. K., Wake H., Takeda I., Horiuchi H., Moorhouse A. J., Ishibashi H., Nabekura J.	4. 巻 159
2. 論文標題 Cortical astrocytes prime the induction of spine plasticity and mirror image pain	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Pain	6. 最初と最後の頁 1592-1606
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1097/j.pain.0000000000001248	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Saeki A., Sugiyama M., Hasebe A., Suzuki T., Shibata K.	4. 巻 33
2. 論文標題 Activation of NLRP3 inflammasome in macrophages by mycoplasmal lipoproteins and lipopeptides	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Molecular Oral Microbiology	6. 最初と最後の頁 300-311
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/omi.12225	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Sugimoto K., Kakeda S., Watanabe K., Katsuki A., Ueda I., Igata N., Igata R., Abe O., Yoshimura R., Korogi Y.	4. 巻 8
2. 論文標題 Relationship between white matter integrity and serum inflammatory cytokine levels in drug-naive patients with major depressive disorder: diffusion tensor imaging study using tract-based spatial statistics	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Transl Psychiatry	6. 最初と最後の頁 141 (論文ID)
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41398-018-0174-y	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Tsukamoto M., Chiba K., Sobu Y., Shiraki Y., Okumura Y., Hata S., Kitamura A., Nakaya T., Uchida S., Kinjo M., Taru H., Suzuki T.	4. 巻 592
2. 論文標題 The cytoplasmic region of the amyloid beta-protein precursor (APP) is necessary and sufficient for the enhanced fast velocity of APP transport by kinesin-1	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 FEBS Letters	6. 最初と最後の頁 2716-2724
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/1873-3468.13204	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Ageta H., Ageta-Ishihara N., Hitachi K., Karayel O., Onouchi T., Yamaguchi H., Kahyo T., Hatanaka K., Ikegami K., Yoshioka Y., Nakamura K., Kosaka N., Nakatani M., Uezumi A., Ide T., Tsutsumi Y., Sugimura H., Kinoshita M., Ochiya T., Mann M., Setou M., Ts	4. 巻 9
2. 論文標題 UBL3 modification influences protein sorting to small extracellular vesicles	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 3936 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-018-06197-y	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Akiyoshi R., Wake H., Kato D., Horiuchi H., Ono R., Ikegami A., Haruwaka K., Omori T., Tachibana Y., Moorhouse A. J., Nabekura J.	4. 巻 5
2. 論文標題 Microglia Enhance Synapse Activity to Promote Local Network Synchronization	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 eNeuro	6. 最初と最後の頁 0088-18 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1523/ENEURO.0088-18.2018	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Eguchi T., Kuwahara T., Sakurai M., Komori T., Fujimoto T., Ito G., Yoshimura S. I., Harada A., Fukuda M., Koike M., Iwatsubo T.	4. 巻 115
2. 論文標題 LRRK2 and its substrate Rab GTPases are sequentially targeted onto stressed lysosomes and maintain their homeostasis	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Proceedings of the National Academy of Sciences of the United States of America	6. 最初と最後の頁 E9115-E9124
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1073/pnas.1812196115	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Kakegawa W., Katoh A., Narumi S., Miura E., Motohashi J., Takahashi A., Kohda K., Fukazawa Y., Yuzaki M., Matsuda S.	4. 巻 99
2. 論文標題 Optogenetic Control of Synaptic AMPA Receptor Endocytosis Reveals Roles of LTD in Motor Learning	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Neuron	6. 最初と最後の頁 985-998 e6
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.neuron.2018.07.034	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Miyatake Y., Kuribayashi-Shigetomi K., Ohta Y., Ikeshita S., Subagyo A., Sueoka K., Kakugo A., Amano M., Takahashi T., Okajima T., Kasahara M.	4. 巻 8
2. 論文標題 Visualising the dynamics of live pancreatic microtumours self-organised through cell-in-cell invasion	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 14054 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-018-32122-w	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Ageta-Ishihara N., Konno K., Yamazaki M., Abe M., Sakimura K., Watanabe M., Kinoshita M.	4. 巻 119
2. 論文標題 CDC42EP4, a perisynaptic scaffold protein in Bergmann glia, is required for glutamatergic tripartite synapse configuration	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Neurochemistry International	6. 最初と最後の頁 190-198
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.neuint.2018.01.003	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Goto M., Abe O., Aoki S., Kamagata K., Hori M., Miyati T., Gomi T., Takeda T.	4. 巻 17
2. 論文標題 Combining Segmented Grey and White Matter Images Improves Voxel-based Morphometry for the Case of Dilated Lateral Ventricles	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Magnetic Resonance in Medical Sciences	6. 最初と最後の頁 293-300
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2463/mrms.mp.2017-0127	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Hara S., Hori M., Murata S., Ueda R., Tanaka Y., Inaji M., Maehara T., Aoki S., Nariai T.	4. 巻 49
2. 論文標題 Microstructural Damage in Normal-Appearing Brain Parenchyma and Neurocognitive Dysfunction in Adult Moyamoya Disease	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Stroke	6. 最初と最後の頁 2504-2507
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1161/STROKEAHA.118.022367	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Katano T., Takao K., Abe M., Yamazaki M., Watanabe M., Miyakawa T., Sakimura K., Ito S.	4. 巻 11
2. 論文標題 Distribution of Caskin1 protein and phenotypic characterization of its knockout mice using a comprehensive behavioral test battery	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Molecular Brain	6. 最初と最後の頁 63 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s13041-018-0407-2	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Tsunoda J., Song C., Imai F. L., Takagi J., Ueno H., Murata T., Iino R., Murata K.	4. 巻 8
2. 論文標題 Off-axis rotor in Enterococcus hirae V-ATPase visualized by Zernike phase plate single-particle cryo-electron microscopy	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 15632 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-018-33977-9	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Abe T., Kutsuna N., Kiyonari H., Furuta Y., Fujimori T.	4. 巻 145
2. 論文標題 ROSA26 reporter mouse lines and image analyses reveal distinct region-specific cell behaviors in the visceral endoderm	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Development	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1242/dev.165852	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Hirano T., Konno H., Takeda S., Dolan L., Kato M., Aoyama T., Higaki T., Takigawa-Imamura H., Sato M. H.	4. 巻 4
2. 論文標題 PtdIns(3,5)P2 mediates root hair shank hardening in Arabidopsis	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Nature Plants	6. 最初と最後の頁 888-897
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41477-018-0277-8	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Ida-Yonemochi H., Morita W., Sugiura N., Kawakami R., Morioka Y., Takeuchi Y., Sato T., Shibata S., Watanabe H., Imamura T., Igarashi M., Ohshima H., Takeuchi K.	4. 巻 8
2. 論文標題 Craniofacial abnormality with skeletal dysplasia in mice lacking chondroitin sulfate N-acetylgalactosaminyltransferase-1	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 17134 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-018-35412-5	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Kadota Y., Hirai T., Azuma M., Hattori Y., Khant Z. A., Hori M., Saito K., Yokogami K., Takeshima H.	4. 巻 47
2. 論文標題 Differentiation between glioblastoma and solitary brain metastasis using neurite orientation dispersion and density imaging	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Neuroradiology. Journal de Neuroradiologie	6. 最初と最後の頁 197-202
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.neurad.2018.10.005	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Nguyen L., Kakeda S., Katsuki A., Sugimoto K., Otsuka Y., Ueda I., Igata R., Watanabe K., Kishi T., Iwata N., Korogi Y., Yoshimura R.	4. 巻 —
2. 論文標題 Relationship between VEGF-related gene polymorphisms and brain morphology in treatment-naive patients with first-episode major depressive disorder	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 European Archives of Psychiatry and Clinical Neuroscience	6. 最初と最後の頁 —
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00406-018-0953-8	査読の有無 有
オープンアクセス —	国際共著 —

1. 著者名 Okada N., Yahata N., Koshiyama D., Morita K., Sawada K., Kanata S., Fujikawa S., Sugimoto N., Toriyama R., Masaoka M., Koike S., Araki T., Kano Y., Endo K., Yamasaki S., Ando S., Nishida A., Hiraiwa-Hasegawa M., Kasai K.	4. 巻 8
2. 論文標題 Abnormal asymmetries in subcortical brain volume in early adolescents with subclinical psychotic experiences	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Transl Psychiatry	6. 最初と最後の頁 254 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41398-018-0312-6	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 —

1. 著者名 Sano T., Kobayashi T., Ogawa O., Matsuda M.	4. 巻 188
2. 論文標題 Gliding Basal Cell Migration of the Urothelium during Wound Healing	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 American Journal of Pathology	6. 最初と最後の頁 2564-2573
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ajpath.2018.07.010	査読の有無 有
オープンアクセス —	国際共著 —

1. 著者名 Takahashi T., Mori T., Ueda K., Yamada L., Nagahara S., Higashiyama T., Sawada H., Igawa T.	4. 巻 145
2. 論文標題 The male gamete membrane protein DMP9/DAU2 is required for double fertilization in flowering plants	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Development	6. 最初と最後の頁 170076 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1242/dev.170076	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Takeda A., Shinozaki Y., Kashiwagi K., Ohno N., Eto K., Wake H., Nabekura J., Koizumi S.	4. 巻 66
2. 論文標題 Microglia mediate non-cell-autonomous cell death of retinal ganglion cells	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Glia	6. 最初と最後の頁 2366-2384
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/glia.23475	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Ueda I., Kakeda S., Watanabe K., Sugimoto K., Igata N., Moriya J., Takemoto K., Katsuki A., Yoshimura R., Abe O., Korogi Y.	4. 巻 8
2. 論文標題 Brain structural connectivity and neuroticism in healthy adults	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 16491 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-018-34846-1	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Hara S., Hori M., Inaji M., Maehara T., Aoki S., Nariai T.	4. 巻 -
2. 論文標題 Regression of White Matter Hyperintensity after Indirect Bypass Surgery in a Patient with Moyamoya Disease	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Magnetic Resonance in Medical Sciences	6. 最初と最後の頁 ci.0088 (論文ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2463/mrms.ci.2018-0088	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Hayashi Y., Jinnou H., Sawamoto K., Hitoshi S.	4. 巻 147
2. 論文標題 Adult neurogenesis and its role in brain injury and psychiatric diseases	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Neurochemistry	6. 最初と最後の頁 584-594
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/jnc.14557	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Ishiyama S., Shibata Y., Ayuzawa S., Matsushita A., Matsumura A.	4. 巻 21
2. 論文標題 Clinical Effect of C2 Peripheral Nerve Field Stimulation Using Electroacupuncture for Primary Headache	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Neuromodulation	6. 最初と最後の頁 793-796
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/ner.12772	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Kaneko N., Herranz-Perez V., Otsuka T., Sano H., Ohno N., Omata T., Nguyen H. B., Thai T. Q., Nambu A., Kawaguchi Y., Garcia-Verdugo J. M., Sawamoto K.	4. 巻 4
2. 論文標題 New neurons use Slit-Robo signaling to migrate through the glial meshwork and approach a lesion for functional regeneration	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Science Advances	6. 最初と最後の頁 eaav0618 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1126/sciadv.aav0618	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Koshiyama D., Fukunaga M., Okada N., Morita K., Nemoto K., Yamashita F., Yamamori H., Yasuda Y., Fujimoto M., Kelly S., Jahanshad N., Kudo N., Azechi H., Watanabe Y., Donohoe G., Thompson P. M., Kasai K., Hashimoto R.	4. 巻 202
2. 論文標題 Role of frontal white matter and corpus callosum on social function in schizophrenia	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Schizophrenia Research	6. 最初と最後の頁 180-187
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.schres.2018.07.009	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Saitou T., Takanezawa S., Ninomiya H., Watanabe T., Yamamoto S., Hiasa Y., Imamura T.	4. 巻 5
2. 論文標題 Tissue Intrinsic Fluorescence Spectra-Based Digital Pathology of Liver Fibrosis by Marker-Controlled Segmentation	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Frontiers in Medicine	6. 最初と最後の頁 350 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fmed.2018.00350	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Konishi Y., Terai K., Furuta Y., Kiyonari H., Abe T., Ueda Y., Kinashi T., Hamazaki Y., Takaori-Kondo A., Matsuda M.	4. 巻 10
2. 論文標題 Live-Cell FRET Imaging Reveals a Role of Extracellular Signal-Regulated Kinase Activity Dynamics in Thymocyte Motility	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 iScience	6. 最初と最後の頁 98-113
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.isci.2018.11.025	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Muta Y., Matsuda M., Imajo M.	4. 巻 5
2. 論文標題 Dynamic ERK signaling regulation in intestinal tumorigenesis	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Molecular and Cellular Oncology	6. 最初と最後の頁 e1506684 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/23723556.2018.1506684	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Hagiwara A., Hori M., Cohen-Adad J., Nakazawa M., Suzuki Y., Kasahara A., Horita M., Haruyama T., Andica C., Maekawa T., Kamagata K., Kumamaru K. K., Abe O., Aoki S.	4. 巻 54
2. 論文標題 Linearity, Bias, Intrascanner Repeatability, and Interscanner Reproducibility of Quantitative Multidynamic Multiecho Sequence for Rapid Simultaneous Relaxometry at 3 T: A Validation Study With a Standardized Phantom and Healthy Controls	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Investigative Radiology	6. 最初と最後の頁 39-47
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1097/RLI.0000000000000510	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Okada N., Yahata N., Koshiyama D., Morita K., Sawada K., Kanata S., Fujikawa S., Sugimoto N., Toriyama R., Masaoka M., Koike S., Araki T., Kano Y., Endo K., Yamasaki S., Ando S., Nishida A., Hiraiwa-Hasegawa M., Edden R. A. E., Barker P. B., Sawa A., Kasa	4. 巻 9
2. 論文標題 Neurometabolic and functional connectivity basis of prosocial behavior in early adolescence	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 732 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-018-38355-z	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Soltysik K., Ohsaki Y., Tatematsu T., Cheng J., Fujimoto T.	4. 巻 10
2. 論文標題 Nuclear lipid droplets derive from a lipoprotein precursor and regulate phosphatidylcholine synthesis	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 473 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-019-08411-x	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Suzuki A. Z., Sekine R., Takeda S., Aikawa R., Shiraishi Y., Hamaguchi T., Okuno H., Tamamura H., Furuta T.	4. 巻 55
2. 論文標題 A clickable caging group as a new platform for modular caged compounds with improved photochemical properties	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Chemical Communications (Cambridge, England)	6. 最初と最後の頁 451-454
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1039/c8cc07981a	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Hagiwara A., Otsuka Y., Hori M., Tachibana Y., Yokoyama K., Fujita S., Andica C., Kamagata K., Irie R., Koshino S., Maekawa T., Chougar L., Wada A., Takemura M. Y., Hattori N., Aoki S.	4. 巻 40
2. 論文標題 Improving the Quality of Synthetic FLAIR Images with Deep Learning Using a Conditional Generative Adversarial Network for Pixel-by-Pixel Image Translation	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 AJNR: American Journal of Neuroradiology	6. 最初と最後の頁 224-230
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3174/ajnr.A5927	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Kimata Y., Kato T., Higaki T., Kurihara D., Yamada T., Segami S., Morita M. T., Maeshima M., Hasezawa S., Higashiyama T., Tasaka M., Ueda M.	4. 巻 116
2. 論文標題 Polar vacuolar distribution is essential for accurate asymmetric division of Arabidopsis zygotes	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Proceedings of the National Academy of Sciences of the United States of America	6. 最初と最後の頁 2338-2343
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1073/pnas.1814160116	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Kiyonari H., Kaneko M., Abe T., Shioi G., Aizawa S., Furuta Y., Fujimori T.	4. 巻 57
2. 論文標題 Dynamic organelle localization and cytoskeletal reorganization during preimplantation mouse embryo development revealed by live imaging of genetically encoded fluorescent fusion proteins	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Genesis	6. 最初と最後の頁 e23277 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/dvg.23277	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Maekawa T., Hagiwara A., Hori M., Andica C., Haruyama T., Kuramochi M., Nakazawa M., Koshino S., Irie R., Kamagata K., Wada A., Abe O., Aoki S.	4. 巻 40
2. 論文標題 Effect of Gadolinium on the Estimation of Myelin and Brain Tissue Volumes Based on Quantitative Synthetic MRI	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 AJNR: American Journal of Neuroradiology	6. 最初と最後の頁 231-237
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3174/ajnr.A5921	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Shimahara Y., Sugawara K., Kojo K. H., Kawai H., Yoshida Y., Hasezawa S., Kutsuna N.	4. 巻 14
2. 論文標題 IMACEL: A cloud-based bioimage analysis platform for morphological analysis and image classification	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 PloS One	6. 最初と最後の頁 e0212619 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1371/journal.pone.0212619	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Shitara A., Malec L., Ebrahim S., Chen D., Bleck C., Hoffman M. P., Weigert R.	4. 巻 30
2. 論文標題 Cdc42 negatively regulates endocytosis during apical membrane maintenance in live animals	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Molecular Biology of the Cell	6. 最初と最後の頁 324-332
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1091/mbc.E18-10-0615	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Sone E., Noshiro D., Ikebuchi Y., Nakagawa M., Khan M., Tamura Y., Ikeda M., Oki M., Murali R., Fujimori T., Yoda T., Honma M., Suzuki H., Ando T., Aoki K.	4. 巻 509
2. 論文標題 The induction of RANKL molecule clustering could stimulate early osteoblast differentiation	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Biochemical and Biophysical Research Communications	6. 最初と最後の頁 435-440
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.bbrc.2018.12.093	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Andica C., Hagiwara A., Hori M., Kamagata K., Koshino S., Maekawa T., Suzuki M., Fujiwara H., Ikeno M., Shimizu T., Suzuki H., Sugano H., Arai H., Aoki S.	4. 巻 46
2. 論文標題 Review of synthetic MRI in pediatric brains: Basic principle of MR quantification, its features, clinical applications, and limitations	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Neuroradiology	6. 最初と最後の頁 268-275
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.neurad.2019.02.005	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Kubota-Kawai H., Burton-Smith R. N., Tokutsu R., Song C., Akimoto S., Yokono M., Ueno Y., Kim E., Watanabe A., Murata K., Minagawa J.	4. 巻 294
2. 論文標題 Ten antenna proteins are associated with the core in the supramolecular organization of the photosystem I supercomplex in Chlamydomonas reinhardtii	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Biological Chemistry	6. 最初と最後の頁 4304-4314
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1074/jbc.RA118.006536	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Shimahara Y., Kutsuna N., Hasezawa S., Kojo K. H.	4. 巻 84
2. 論文標題 Quantitative Evaluation of Stomule Frequency at Hourly Intervals in Arabidopsis Stomatal Guard Cell Chloroplasts	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Cytologia	6. 最初と最後の頁 31-35
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1508/cytologia.84.31	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Yamamoto K., Otomo K., Nemoto T., Ishihara S., Haga H., Nagasaki A., Murakami Y., Takahashi M.	4. 巻 376
2. 論文標題 Differential contributions of nonmuscle myosin IIA and IIB to cytokinesis in human immortalized fibroblasts	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Experimental Cell Research	6. 最初と最後の頁 67-76
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.yexcr.2019.01.020	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Kakeda S., Watanabe K., Katsuki A., Sugimoto K., Ueda I., Igata N., Kishi T., Iwata N., Abe O., Yoshimura R., Korogi Y.	4. 巻 15
2. 論文標題 Genetic effects on white matter integrity in drug-naive patients with major depressive disorder: a diffusion tensor imaging study of 17 genetic loci associated with depressive symptoms	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Neuropsychiatric Disease and Treatment	6. 最初と最後の頁 375-383
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2147/NDT.S190268	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Kawasoe R., Shinoda T., Hattori Y., Nakagawa M., Pham T. Q., Tanaka Y., Sagou K., Saito K., Katsuki S., Kotani T., Sano A., Fujimori T., Miyata T.	4. 巻 62
2. 論文標題 Two-photon microscopic observation of cell-production dynamics in the developing mammalian neocortex in utero	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Development, Growth & Differentiation	6. 最初と最後の頁 118-128
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/dgd.12648	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Goto A., Otomo K., Nemoto T.	4. 巻 7
2. 論文標題 Real-Time Polarization-Resolved Imaging of Living Tissues Based on Two-Photon Excitation Spinning-Disk Confocal Microscopy	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Frontiers in Physics	6. 最初と最後の頁 56 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fphy.2019.00056	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Murata K., Hirata A., Ohta K., Enaida H., Nakamura K.	4. 巻 9
2. 論文標題 Morphometric analysis in mouse scleral fibroblasts using focused ion beam/scanning electron microscopy	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 6329 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-019-42758-x	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Muta Y., Matsuda M., Imajo M.	4. 巻 11
2. 論文標題 Divergent Dynamics and Functions of ERK MAP Kinase Signaling in Development, Homeostasis and Cancer: Lessons from Fluorescent Bioimaging	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Cancers	6. 最初と最後の頁 513 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/cancers11040513	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Osawa T., Kotani T., Kawaoka T., Hirata E., Suzuki K., Nakatogawa H., Ohsumi Y., Noda N. N.	4. 巻 26
2. 論文標題 Atg2 mediates direct lipid transfer between membranes for autophagosome formation	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Nature Structural & Molecular Biology	6. 最初と最後の頁 281-288
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41594-019-0203-4	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Hara S., Hori M., Ueda R., Hayashi S., Inaji M., Tanaka Y., Maehara T., Ishii K., Aoki S., Nariai T.	4. 巻 28
2. 論文標題 Unraveling Specific Brain Microstructural Damage in Moyamoya Disease Using Diffusion Magnetic Resonance Imaging and Positron Emission Tomography	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Stroke and Cerebrovascular Diseases	6. 最初と最後の頁 1113-1125
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jstrokecerebrovasdis.2018.12.038	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Nozoye T., von Wiren N., Sato Y., Higashiyama T., Nakanishi H., Nishizawa N. K.	4. 巻 10
2. 論文標題 Characterization of the Nicotianamine Exporter ENA1 in Rice	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Frontiers of Plant Science	6. 最初と最後の頁 502
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fpls.2019.00502	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Andica C., Hagiwara A., Kamagata K., Yokoyama K., Shimoji K., Saito A., Takenaka Y., Nakazawa M., Hori M., Cohen-Adad J., Takemura M. Y., Hattori N., Aoki S.	4. 巻 9
2. 論文標題 Gray Matter Alterations in Early and Late Relapsing-Remitting Multiple Sclerosis Evaluated with Synthetic Quantitative Magnetic Resonance Imaging	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 8147
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-019-44615-3	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Tanaka H., Okazaki T., Aoyama S., Yokota M., Koike M., Okada Y., Fujiki Y., Gotoh Y.	4. 巻 132
2. 論文標題 Peroxisomes control mitochondrial dynamics and the mitochondrion-dependent apoptosis pathway	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Cell Science	6. 最初と最後の頁 jcs224766 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1242/jcs.224766	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Griesbeck S., Michail E., Wang C., Ogasawara H., Lorenzen S., Gerstner L., Zang T., Nitsch J., Sato Y., Bertermann R., Taki M., Lambert C., Yamaguchi S., Marder T. B.	4. 巻 10
2. 論文標題 Tuning the pi-bridge of quadrupolar triarylborane chromophores for one- and two-photon excited fluorescence imaging of lysosomes in live cells	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Chemical Science (Royal Society of Chemistry: 2010)	6. 最初と最後の頁 5405-5422
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1039/c9sc00793h	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Sekiguchi T., Satoh T., Kurimoto E., Song C., Kozai T., Watanabe H., Ishii K., Yagi H., Yanaka S., Uchiyama S., Uchihashi T., Murata K., Kato K.	4. 巻 20
2. 論文標題 Mutational and Combinatorial Control of Self-Assembling and Disassembling of Human Proteasome alpha Subunits	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 International Journal of Molecular Sciences	6. 最初と最後の頁 2308 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/ijms20092308	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Kamemizu C., Fujimori T.	4. 巻 100
2. 論文標題 Distinct dormancy progression depending on embryonic regions during mouse embryonic diapause	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Biology of Reproduction	6. 最初と最後の頁 1204-1214
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/biolre/ioz017	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Inagaki S., Agetsuma M., Ohara S., Iijima T., Yokota H., Wazawa T., Arai Y., Nagai T.	4. 巻 9
2. 論文標題 Imaging local brain activity of multiple freely moving mice sharing the same environment	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 7460 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-019-43897-x	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Okada N., Ando S., Sanada M., Hirata-Mogi S., Iijima Y., Sugiyama H., Shirakawa T., Yamagishi M., Kanehara A., Morita M., Yagi T., Hayashi N., Koshiyama D., Morita K., Sawada K., Ikegame T., Sugimoto N., Toriyama R., Masaoka M., Fujikawa S., Kanata S., Tada M., Kirihara K., Yahata N., Araki T., Jinde S., Kano Y., Koike S., Endo K., Yamasaki S., Nishida A., Hiraiwa-Hasegawa M., Bundo M., Iwamoto K., Tanaka SC., Kasai K.	4. 巻 73
2. 論文標題 Population-neuroscience study of the Tokyo TEEN Cohort (pn-TTC): Cohort longitudinal study to explore the neurobiological substrates of adolescent psychological and behavioral development	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Psychiatry and Clinical Neurosciences	6. 最初と最後の頁 231-242
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/pcn.12814	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Hara S., Hori M., Ueda R., Hagiwara A., Hayashi S., Inaji M., Tanaka Y., Maehara T., Ishii K., Aoki S., Nariai T.	4. 巻 8
2. 論文標題 Intravoxel incoherent motion perfusion in patients with Moyamoya disease: comparison with (15)O-gas positron emission tomography	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Acta Radiologica Open	6. 最初と最後の頁 2058460119846580 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1177/2058460119846587	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Katagiri N., Pantelis C., Nemoto T., Tsujino N., Saito J., Hori M., Yamaguchi T., Funatogawa T., Mizuno M.	4. 巻 285
2. 論文標題 Longitudinal changes in striatum and sub-threshold positive symptoms in individuals with an 'at risk mental state' (ARMS)	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Psychiatry Research: Neuroimaging	6. 最初と最後の頁 25-30
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.psychresns.2019.01.008	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Nishimura A., Shimoda K., Tanaka T., Toyama T., Nishiyama K., Shinkai Y., Numaga-Tomita T., Yamazaki D., Kanda Y., Akaike T., Kumagai Y., Nishida M.	4. 巻 12
2. 論文標題 Depolysulfidation of Drp1 induced by low-dose methylmercury exposure increases cardiac vulnerability to hemodynamic overload	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Science Signaling	6. 最初と最後の頁 eaaw1920 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1126/scisignal.aaw1920	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Katsuno T., Belyantseva I. A., Cartagena-Rivera A. X., Ohta K., Crump S. M., Petralia R. S., Ono K., Tona R., Imtiaz A., Rehman A., Kiyonari H., Kaneko M., Wang Y. X., Abe T., Ikeya M., Fenollar-Ferrer C., Riordan G. P., Wilson E. A., Fitzgerald T. S., Segawa K., Omori K., Ito J., Frolenkov G. I., Friedman T., Kitajiri S. I.	4. 巻 4
2. 論文標題 TRIOBP-5 sculpts stereocilia rootlets and stiffens supporting cells enabling hearing	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 JCI Insight	6. 最初と最後の頁 e128561 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1172/jci.insight.128561	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Li J., Suda K., Ueoka I., Tanaka R., Yoshida H., Okada Y., Okamoto Y., Hiramatsu Y., Takashima H., Yamaguchi M.	4. 巻 379
2. 論文標題 Neuron-specific knockdown of Drosophila HADHB induces a shortened lifespan, deficient locomotive ability, abnormal motor neuron terminal morphology and learning disability	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Experimental Cell Research	6. 最初と最後の頁 150-158
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.yexcr.2019.03.040	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Fujioka T., Kaneko N., Sawamoto K.	4. 巻 126
2. 論文標題 Blood vessels as a scaffold for neuronal migration	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Neurochemistry International	6. 最初と最後の頁 69-73
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.neuint.2019.03.001	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Fujiwara D., Iwahara N., Sebori R., Hosoda R., Shimohama S., Kuno A., Horio Y.	4. 巻 14
2. 論文標題 SIRT1 deficiency interferes with membrane resealing after cell membrane injury	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 PloS One	6. 最初と最後の頁 e0218329 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1371/journal.pone.0218329	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Griesbeck S., Ferger M., Czernetzi C., Wang C. G., Bertermann R., Friedrich A., Haehnel M., Sieh D., Taki M., Yamaguchi S., Marder T. B.	4. 巻 25
2. 論文標題 Optimization of Aqueous Stability versus pi-Conjugation in Tetracationic Bis(triarylborane) Chromophores: Applications in Live-Cell Fluorescence Imaging	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Chemistry-A European Journal	6. 最初と最後の頁 7679-7688
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/chem.201900723	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Nakamura M., Takahashi T., Takayanagi Y., Sasabayashi D., Katagiri N., Sakuma A., Obara C., Koike S., Yamasue H., Furuichi A., Kido M., Nishikawa Y., Noguchi K., Matsumoto K., Mizuno M., Kasai K., Suzuki M.	4. 巻 269
2. 論文標題 Surface morphology of the orbitofrontal cortex in individuals at risk of psychosis: a multicenter study	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 European Archives of Psychiatry and Clinical Neuroscience	6. 最初と最後の頁 397-406
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00406-018-0890-6	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Takaki T., Ohno N., Saitoh S., Nagai M., Joh K.	4. 巻 23
2. 論文標題 Podocyte penetration of the glomerular basement membrane to contact on the mesangial cell at the lesion of mesangial interposition in lupus nephritis: a three-dimensional analysis by serial block-face scanning electron microscopy	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Clinical and Experimental Nephrology	6. 最初と最後の頁 773-781
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10157-019-01701-0	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Nakayama T., Nomura M., Takano Y., Tanifuji G., Shiba K., Inaba K., Inagaki Y., Kawata M.	4. 巻 116
2. 論文標題 Single-cell genomics unveiled a cryptic cyanobacterial lineage with a worldwide distribution hidden by a dinoflagellate host	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Proceedings of the National Academy of Sciences of the United States of America	6. 最初と最後の頁 15973-15978
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1073/pnas.1902538116	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Wang C., Taki M., Sato Y., Tamura Y., Yaginuma H., Okada Y., Yamaguchi S.	4. 巻 116
2. 論文標題 A photostable fluorescent marker for the superresolution live imaging of the dynamic structure of the mitochondrial cristae	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Proceedings of the National Academy of Sciences of the United States of America	6. 最初と最後の頁 15817-15822
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1073/pnas.1905924116	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Murata S., Tachibana Y., Murata K., Kamagata K., Hori M., Andica C., Suzuki M., Wada A., Kumamaru K., Hagiwara A., Irie R., Sato S., Hamasaki N., Fukunaga I., Hoshito H., Aoki S.	4. 巻 37
2. 論文標題 Comparison of magnetization transfer contrast of conventional and simultaneous multislice turbo spin echo acquisitions focusing on excitation time interval	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Japanese Journal of Radiology	6. 最初と最後の頁 579-589
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11604-019-00848-w	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Andica C., Kamagata K., Hatano T., Saito A., Uchida W., Ogawa T., Takeshige-Amano H., Zalesky A., Wada A., Suzuki M., Hagiwara A., Irie R., Hori M., Kumamaru K. K., Oyama G., Shimo Y., Umemura A., Pantelis C., Hattori N., Aoki S.	4. 巻 8
2. 論文標題 Free-Water Imaging in White and Gray Matter in Parkinson's Disease	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Cells	6. 最初と最後の頁 839 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/cells8080839	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Murakoshi H., Horiuchi H., Kosugi T., Onda M., Sato A., Koga N., Nabekura J.	4. 巻 9
2. 論文標題 ShadowR: a novel chromoprotein with reduced non-specific binding and improved expression in living cells	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 12072 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-019-48604-4	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Tomiyama H., Nakao T., Murayama K., Nemoto K., Ikari K., Yamada S., Kuwano M., Hasuzawa S., Togao O., Hiwatashi A., Kanba S.	4. 巻 24
2. 論文標題 Dysfunction between dorsal caudate and salience network associated with impaired cognitive flexibility in obsessive-compulsive disorder: A resting-state fMRI study	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 NeuroImage: Clinical	6. 最初と最後の頁 102004 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.nicl.2019.102004	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Andica C., Hagiwara A., Hori M., Haruyama T., Fujita S., Maekawa T., Kamagata K., Yoshida M. T., Suzuki M., Sugano H., Arai H., Aoki S.	4. 巻 61
2. 論文標題 Aberrant myelination in patients with Sturge-Weber syndrome analyzed using synthetic quantitative magnetic resonance imaging	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Neuroradiology	6. 最初と最後の頁 1055-1066
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00234-019-02250-9	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Yoon Y., Park J., Taniguchi A., Kohsaka H., Nakae K., Nonaka S., Ishii S., Nose A.	4. 巻 33
2. 論文標題 System level analysis of motor-related neural activities in larval Drosophila	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Neurogenetics	6. 最初と最後の頁 179-189
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/01677063.2019.1605365	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Yoshida M. W., Yamada M., Goshima G.	4. 巻 44
2. 論文標題 Moss Kinesin-14 KCBP Accelerates Chromatid Motility in Anaphase	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Cell Structure and Function	6. 最初と最後の頁 95-104
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1247/csf.19015	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Fujita S., Nakazawa M., Hagiwara A., Ueda R., Horita M., Maekawa T., Irie R., Andica C., Kunishima Kumamaru K., Hori M., Aoki S.	4. 巻 18
2. 論文標題 Estimation of Gadolinium-based Contrast Agent Concentration Using Quantitative Synthetic MRI and Its Application to Brain Metastases: A Feasibility Study	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Magnetic Resonance in Medical Sciences	6. 最初と最後の頁 260-264
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2463/mrms.mp.2018-0119	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Griesbeck S., Michail E., Rauch F., Ogasawara H., Wang C., Sato Y., Edkins R. M., Zhang Z., Taki M., Lambert C., Yamaguchi S., Marder T. B.	4. 巻 25
2. 論文標題 The Effect of Branching on the One- and Two-Photon Absorption, Cell Viability, and Localization of Cationic Triarylborane Chromophores with Dipolar versus Octupolar Charge Distributions for Cellular Imaging	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Chemistry-A European Journal	6. 最初と最後の頁 13164-13175
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/chem.201902461	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Kinjo T., Terai K., Horita S., Nomura N., Sumiyama K., Togashi K., Iwata S., Matsuda M.	4. 巻 16
2. 論文標題 FRET-assisted photoactivation of flavoproteins for in vivo two-photon optogenetics	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Nature Methods	6. 最初と最後の頁 1029-1036
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41592-019-0541-5	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Hagiwara A., Kamagata K., Shimoji K., Yokoyama K., Andica C., Hori M., Fujita S., Maekawa T., Irie R., Akashi T., Wada A., Suzuki M., Abe O., Hattori N., Aoki S.	4. 巻 40
2. 論文標題 White Matter Abnormalities in Multiple Sclerosis Evaluated by Quantitative Synthetic MRI, Diffusion Tensor Imaging, and Neurite Orientation Dispersion and Density Imaging	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 American Journal of Neuroradiology	6. 最初と最後の頁 1642-1648
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3174/ajnr.A6209	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Hayashi T., Hashitani H., Takeya M., Uemura K. I., Nakamura K. I., Igawa T.	4. 巻 860
2. 論文標題 Properties of SK3 channel-expressing PDGFR alpha (+) cells in the rodent urinary bladder	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 European Journal of Pharmacology	6. 最初と最後の頁 172552 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ejphar.2019.172552	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Serizawa T., Isotani A., Matsumura T., Nakanishi K., Nonaka S., Shibata S., Ikawa M., Okano H.	4. 巻 146
2. 論文標題 Developmental analyses of mouse embryos and adults using a non-overlapping tracing system for all three germ layers	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Development	6. 最初と最後の頁 dev174938 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1242/dev.174938	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Terai K., Imanishi A., Li C. J., Matsuda M.	4. 巻 44
2. 論文標題 Two Decades of Genetically Encoded Biosensors Based on Förster Resonance Energy Transfer	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Cell Structure and Function	6. 最初と最後の頁 153-169
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1247/csf.18035	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Hwang D., Wada S., Takahashi A., Urawa H., Kamei Y., Nishikawa S. I.	4. 巻 60
2. 論文標題 Development of a Heat-Inducible Gene Expression System Using Female Gametophytes of <i>Arabidopsis thaliana</i>	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Plant and Cell Physiology	6. 最初と最後の頁 2564-2572
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/pcp/pcz148	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Fujita S., Hagiwara A., Hori M., Warntjes M., Kamagata K., Fukunaga I., Andica C., Maekawa T., Irie R., Takemura M. Y., Kumamaru K. K., Wada A., Suzuki M., Ozaki Y., Abe O., Aoki S.	4. 巻 63
2. 論文標題 Three-dimensional high-resolution simultaneous quantitative mapping of the whole brain with 3D-QALAS: An accuracy and repeatability study	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Magnetic Resonance Imaging	6. 最初と最後の頁 235-243
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.mri.2019.08.031	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Ieda T., Tazawa H., Okabayashi H., Yano S., Shigeyasu K., Kuroda S., Ohara T., Noma K., Kishimoto H., Nishizaki M., Kagawa S., Shirakawa Y., Saitou T., Imamura T., Fujiwara T.	4. 巻 9
2. 論文標題 Visualization of epithelial-mesenchymal transition in an inflammatory microenvironment-colorectal cancer network	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 16378
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-019-52816-z	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Saccenti L., Andica C., Hagiwara A., Yokoyama K., Takemura M. Y., Fujita S., Maekawa T., Kamagata K., Le Berre A., Hori M., Hattori N., Aoki S.	4. 巻 61
2. 論文標題 Brain tissue and myelin volumetric analysis in multiple sclerosis at 3T MRI with various in-plane resolutions using synthetic MRI	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Neuroradiology	6. 最初と最後の頁 1219-1227
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00234-019-02241-w	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Hara S., Tanaka Y., Hayashi S., Inaji M., Maehara T., Hori M., Aoki S., Ishii K., Nariai T.	4. 巻 40
2. 論文標題 Bayesian Estimation of CBF Measured by DSC-MRI in Patients with Moyamoya Disease: Comparison with (15)O-Gas PET and Singular Value Decomposition	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 American Journal of Neuroradiology	6. 最初と最後の頁 1894-1900
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3174/ajnr.A6248	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Hoshikawa E., Sato T., Kimori Y., Suzuki A., Haga K., Kato H., Tabeta K., Nanba D., Izumi K.	4. 巻 10
2. 論文標題 Noninvasive measurement of cell/colony motion using image analysis methods to evaluate the proliferative capacity of oral keratinocytes as a tool for quality control in regenerative medicine	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Tissue Engineering	6. 最初と最後の頁 2041731419881520 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1177/2041731419881528	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Nishikawa T., Narita H., Ogi S., Sato Y., Yamaguchi S.	4. 巻 55
2. 論文標題 Hydrophobicity and CH/pi-interaction-driven self-assembly of amphiphilic aromatic hydrocarbons into nanosheets	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Chemical Communications (Cambridge, England)	6. 最初と最後の頁 14950-14953
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1039/c9cc08070h	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Haruwaka K., Ikegami A., Tachibana Y., Ohno N., Konishi H., Hashimoto A., Matsumoto M., Kato D., Ono R., Kiyama H., Moorhouse A. J., Nabekura J., Wake H.	4. 巻 10
2. 論文標題 Dual microglia effects on blood brain barrier permeability induced by systemic inflammation	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 5816 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-019-13812-z	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Andica C., Kamagata K., Hatano T., Saito Y., Ogaki K., Hattori N., Aoki S.	4. 巻 -
2. 論文標題 MR biomarkers of degenerative brain disorders derived from diffusion imaging	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Magnetic Resonance Imaging	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/jmri.27019	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Matsumoto M., Sawada M., Garcia-Gonzalez D., Herranz-Perez V., Ogino T., Bang Nguyen H., Quynh Thai T., Narita K., Kumamoto N., Ugawa S., Saito Y., Takeda S., Kaneko N., Khodosevich K., Monyer H., Garcia-Verdugo J. M., Ohno N., Sawamoto K.	4. 巻 39
2. 論文標題 Dynamic Changes in Ultrastructure of the Primary Cilium in Migrating Neuroblasts in the Postnatal Brain	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Neuroscience	6. 最初と最後の頁 9967-9988
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1523/JNEUROSCI.1503-19.2019	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Sasaki T., Tsutsumi M., Otomo K., Murata T., Yagi N., Nakamura M., Nemoto T., Hasebe M., Oda Y.	4. 巻 29
2. 論文標題 A Novel Katanin-Tethering Machinery Accelerates Cytokinesis	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Current Biology	6. 最初と最後の頁 4060-4070
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.cub.2019.09.049	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Fujita S., Hagiwara A., Hori M., Warntjes M., Kamagata K., Fukunaga I., Goto M., Takuya H., Takasu K., Andica C., Maekawa T., Takemura M. Y., Irie R., Wada A., Suzuki M., Aoki S.	4. 巻 50
2. 論文標題 3D quantitative synthetic MRI-derived cortical thickness and subcortical brain volumes: Scan-rescan repeatability and comparison with conventional T1-weighted images	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Magnetic Resonance Imaging	6. 最初と最後の頁 1834-1842
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/jmri.26744	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Hattori A., Kamagata K., Kirino E., Andica C., Tanaka S., Hagiwara A., Fujita S., Maekawa T., Irie R., Kumamaru K. K., Suzuki M., Wada A., Hori M., Aoki S.	4. 巻 61
2. 論文標題 White matter alterations in adult with autism spectrum disorder evaluated using diffusion kurtosis imaging	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Neuroradiology	6. 最初と最後の頁 1343-1353
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00234-019-02238-5	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Goto N., Fukuda A., Yamaga Y., Yoshikawa T., Maruno T., Maekawa H., Inamoto S., Kawada K., Sakai Y., Miyoshi H., Taketo M. M., Chiba T., Seno H.	4. 巻 116
2. 論文標題 Lineage tracing and targeting of IL17RB(+) tuft cell-like human colorectal cancer stem cells	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Proceedings of the National Academy of Sciences of the United States of America	6. 最初と最後の頁 12996-13005
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1073/pnas.1900251116	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Yagi-Utsumi M., Sikdar A., Song C., Park J., Inoue R., Watanabe H., Burton-Smith R. N., Kozai T., Suzuki T., Kodama A., Ishii K., Yagi H., Satoh T., Uchiyama S., Uchihashi T., Joo K., Lee J., Sugiyama M., Murata K., Kato K.	4. 巻 10
2. 論文標題 Supramolecular tholos-like architecture constituted by archaeal proteins without functional annotation	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 1540
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-020-58371-2	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Satrialdi, Munechika R., Biju V., Takano Y., Harashima H., Yamada Y.	4. 巻 56
2. 論文標題 The optimization of cancer photodynamic therapy by utilization of a pi-extended porphyrin-type photosensitizer in combination with MITO-Porter	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Chemical Communications (Cambridge, England)	6. 最初と最後の頁 1145-1148
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1039/c9cc08563g	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Sato Y., Kamijo K., Tsutsumi M., Murakami Y., Takahashi M.	4. 巻 167
2. 論文標題 Nonmuscle myosin IIA and IIB differently suppress microtubule growth to stabilize cell morphology	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 The Journal of Biochemistry	6. 最初と最後の頁 25-39
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/jb/mvz082	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Maruyama D., Higashiyama T., Endo T., Nishikawa S. I.	4. 巻 61
2. 論文標題 Fertilization-Coupled Sperm Nuclear Fusion Is Required for Normal Endosperm Nuclear Proliferation	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Plant and Cell Physiology	6. 最初と最後の頁 29-40
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/pcp/pcz158	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Imachi H., Nobu M. K., Nakahara N., Morono Y., Ogawara M., Takaki Y., Takano Y., Uematsu K., Ikuta T., Ito M., Matsui Y., Miyazaki M., Murata K., Saito Y., Sakai S., Song C., Tasumi E., Yamanaka Y., Yamaguchi T., Kamagata Y., Tamaki H., Takai K.	4. 巻 577
2. 論文標題 Isolation of an archaeon at the prokaryote-eukaryote interface	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Nature	6. 最初と最後の頁 519-525
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41586-019-1916-6	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Morohoshi A., Miyata H., Shimada K., Nozawa K., Matsumura T., Yanase R., Shiba K., Inaba K., Ikawa M.	4. 巻 16
2. 論文標題 Nexin-Dynein regulatory complex component DRC7 but not FBXL13 is required for sperm flagellum formation and male fertility in mice	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 PLoS Genetics	6. 最初と最後の頁 e1008585
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1371/journal.pgen.1008585	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Horibata Y., Mitsuhashi S., Shimizu H., Maejima S., Sakamoto H., Aoyama C., Ando H., Sugimoto H.	4. 巻 10
2. 論文標題 The phosphatidylcholine transfer protein StarD7 is important for myogenic differentiation in mouse myoblast C2C12 cells and human primary skeletal myoblasts	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 2845
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-020-59444-y	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Chougar L., Hagiwara A., Takano N., Andica C., Cohen-Adad J., Warntjes M., Maekawa T., Hori M., Koshino S., Nakazawa M., Abe O., Aoki S.	4. 巻 19
2. 論文標題 Signal Intensity within Cerebral Venous Sinuses on Synthetic MRI	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Magnetic Resonance in Medical Sciences	6. 最初と最後の頁 56-63
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2463/mrms.mp.2018-0144	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Saccenti L., Hagiwara A., Andica C., Yokoyama K., Fujita S., Kato S., Maekawa T., Kamagata K., Le Berre A., Hori M., Wada A., Tateishi U., Hattori N., Aoki S.	4. 巻 9
2. 論文標題 Myelin Measurement Using Quantitative Magnetic Resonance Imaging: A Correlation Study Comparing Various Imaging Techniques in Patients with Multiple Sclerosis	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Cells	6. 最初と最後の頁 393 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/cells9020393	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Nagai M., Saitoh S., Takaki T., Ohbayashi T., Hotta O., Ohno N., Joh K.	4. 巻 2
2. 論文標題 Glomerular Cellular Interactions Following Disruption of the Glomerular Basement Membrane in IgA Nephropathy: Ultrastructural Analyses by 3-Dimensional Serial Block-Face Scanning Electron Microscopy	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Kidney Medicine	6. 最初と最後の頁 222-225
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.xkme.2019.11.003	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Ito H., Tsunoda T., Riku M., Inaguma S., Inoko A., Murakami H., Ikeda H., Matsuda M., Kasai K.	4. 巻 39
2. 論文標題 Indispensable role of STIL in the regulation of cancer cell motility through the lamellipodial accumulation of ARHGEF7-PAK1 complex	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Oncogene	6. 最初と最後の頁 1931-1943
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41388-019-1115-9	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Fujioka Y., Alam J. M., Noshiro D., Mouri K., Ando T., Okada Y., May A. I., Knorr R. L., Suzuki K., Ohsumi Y., Noda N. N.	4. 巻 578
2. 論文標題 Phase separation organizes the site of autophagosome formation	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Nature	6. 最初と最後の頁 301-305
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41586-020-1977-6	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Watanabe T., Nishizawa Y., Minato H., Chihong S., Murata K., Suzuki D.	4. 巻 -
2. 論文標題 Hydrophobic monomers recognize microenvironments in hydrogel microspheres during free radical seeded emulsion polymerization	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Angewandte Chemie International Edition	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/anie.202003493	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Yamasaki A., Alam J. M., Noshiro D., Hirata E., Fujioka Y., Suzuki K., Ohsumi Y., Noda N. N.	4. 巻 77
2. 論文標題 Liquidity Is a Critical Determinant for Selective Autophagy of Protein Condensates	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Molecular Cell	6. 最初と最後の頁 1163-1175 e9
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.molcel.2019.12.026	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Yagi H., Yagi-Utsumi M., Honda R., Ohta Y., Saito T., Nishio M., Ninagawa S., Suzuki K., Anzai T., Kamiya Y., Aoki K., Nakanishi M., Satoh T., Kato K.	4. 巻 11
2. 論文標題 Improved secretion of glycoproteins using an N-glycan-restricted passport sequence tag recognized by cargo receptor	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 1368
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-020-15192-1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Otani Y., Ohno N., Cui J., Yamaguchi Y., Baba H.	4. 巻 3
2. 論文標題 Upregulation of large myelin protein zero leads to Charcot-Marie-Tooth disease-like neuropathy in mice	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Communications Biology	6. 最初と最後の頁 121
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s42003-020-0854-z	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Morita K., Miura K., Kasai K., Hashimoto R.	4. 巻 40
2. 論文標題 Eye movement characteristics in schizophrenia: A recent update with clinical implications	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Neuropsychopharmacology Reports	6. 最初と最後の頁 44601
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/npr2.12087	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Okada N., Yahata N., Koshiyama D., Morita K., Sawada K., Kanata S., Fujikawa S., Sugimoto N., Toriyama R., Masaoka M., Koike S., Araki T., Kano Y., Endo K., Yamasaki S., Ando S., Nishida A., Hiraiwa-Hasegawa M., Kasai K.	4. 巻 209
2. 論文標題 Smaller anterior subgenual cingulate volume mediates the effect of girls' early sexual maturation on negative psychobehavioral outcome	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 NeuroImage	6. 最初と最後の頁 116478
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.neuroimage.2019.116478	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Leong S. Y., Edzuka T., Goshima G., Yamada M.	4. 巻 32
2. 論文標題 Kinesin-13 and Kinesin-8 Function during Cell Growth and Division in the Moss <i>Physcomitrella patens</i>	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 The Plant Cell	6. 最初と最後の頁 683-702
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1105/tpc.19.00521	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Yasuda Y., Okada N., Nemoto K., Fukunaga M., Yamamori H., Ohi K., Koshiyama D., Kudo N., Shiino T., Morita S., Morita K., Azechi H., Fujimoto M., Miura K., Watanabe Y., Kasai K., Hashimoto R.	4. 巻 74
2. 論文標題 Brain morphological and functional features in cognitive subgroups of schizophrenia	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Psychiatry and Clinical Neurosciences	6. 最初と最後の頁 191-203
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/pcn.12963	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Hashida Y., Takechi K., Abiru T., Yabe N., Nagase H., Hattori K., Takio S., Sato Y., Hasebe M., Tsukaya H., Takano H.	4. 巻 101
2. 論文標題 Two <i>ANGUSTIFOLIA</i> genes regulate gametophore and sporophyte development in <i>Physcomitrella patens</i>	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 The Plant Journal	6. 最初と最後の頁 1318-1330
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/tpj.14592	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Takeuchi T., Mori K., Sunayama H., Takano E., Kitayama Y., Shimizu T., Hirose Y., Inubushi S., Sasaki R., Tanino H.	4. 巻 142
2. 論文標題 Antibody-Conjugated Signaling Nanocavities Fabricated by Dynamic Molding for Detecting Cancers Using Small Extracellular Vesicle Markers from Tears	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of the American Chemical Society	6. 最初と最後の頁 6617-6624
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1021/jacs.9b13874	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Aoki K., Satoi S., Harada S., Uchida S., Iwasa Y., Ikenouchi J.	4. 巻 31
2. 論文標題 Coordinated changes in cell membrane and cytoplasm during maturation of apoptotic bleb	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Molecular Biology of the Cell	6. 最初と最後の頁 833-844
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1091/mbc.E19-12-0691	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Ishibashi K., Sakakibara H., Oiwa K.	4. 巻 21
2. 論文標題 Force-generating mechanism of axonemal dynein in solo and ensemble	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 International Journal of Molecular Sciences	6. 最初と最後の頁 2843 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/ijms21082843	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Fujita S., Hagiwara A., Otsuka Y., Hori M., Takei N., Hwang K. P., Irie R., Andica C., Kamagata K., Akashi T., Kumamaru K. K., Suzuki M., Wada A., Abe O., Aoki S.	4. 巻 55
2. 論文標題 Deep Learning Approach for Generating MRA Images From 3D Quantitative Synthetic MRI Without Additional Scans	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Investigative Radiology	6. 最初と最後の頁 249-256
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1097/rli.0000000000000628	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Koshiyama D., Fukunaga M., Okada N., Morita K., Nemoto K., Usui K., Yamamori H., Yasuda Y., Fujimoto M., Kudo N., Azechi H., Watanabe Y., Hashimoto N., Narita H., Kusumi I., Ohi K., Shimada T., Kataoka Y., Yamamoto M., Ozaki N., Okada G., Okamoto Y., Harada K., Matsuo K., Yamasue H., Abe O., Hashimoto R., Takahashi T., Hori T., Nakataki M., Onitsuka T., Holleran L., Jahanshad N., van Erp T. G. M., Turner J., Donohoe G., Thompson P. M., Kasai K., Hashimoto R., Cocoro	4. 巻 25
2. 論文標題 White matter microstructural alterations across four major psychiatric disorders: mega-analysis study in 2937 individuals	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Molecular Psychiatry	6. 最初と最後の頁 883-895
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41380-019-0553-7	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Andica C., Kamagata K., Hatano T., Saito Y., Uchida W., Ogawa T., Takeshige-Amano H., Hagiwara A., Murata S., Oyama G., Shimo Y., Umemura A., Akashi T., Wada A., Kumamaru K. K., Hori M., Hattori N., Aoki S.	4. 巻 98
2. 論文標題 Neurocognitive and psychiatric disorders-related axonal degeneration in Parkinson's disease	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Neuroscience Research	6. 最初と最後の頁 936-949
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/jnr.24584	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Kobayakawa T., Takano H., Ishii T., Tsuji K., Ohashi N., Nomura W., Furuta T., Tamamura H.	4. 巻 18
2. 論文標題 Synthesis of hydrophilic caged DAG-lactones for chemical biology applications	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Organic and Biomolecular Chemistry	6. 最初と最後の頁 4217-4223
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1039/d0ob00807a	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Nagao Y., Sakamoto M., Chinen T., Okada Y., Takao D.	4. 巻 31
2. 論文標題 Robust classification of cell cycle phase and biological feature extraction by image-based deep learning	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Molecular Biology of the Cell	6. 最初と最後の頁 1346-1354
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1091/mbc.E20-03-0187	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Kakeda S., Watanabe K., Nguyen H., Katsuki A., Sugimoto K., Igata N., Abe O., Yoshimura R., Korogi Y.	4. 巻 10
2. 論文標題 An independent component analysis reveals brain structural networks related to TNF- α in drug-naïve, first-episode major depressive disorder: a source-based morphometric study	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Translational Psychiatry	6. 最初と最後の頁 187 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41398-020-00873-8	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Sasabayashi D., Takayanagi Y., Takahashi T., Katagiri N., Sakuma A., Obara C., Katsura M., Okada N., Koike S., Yamasue H., Nakamura M., Furuichi A., Kido M., Nishikawa Y., Noguchi K., Matsumoto K., Mizuno M., Kasai K., Suzuki M.	4. 巻 46
2. 論文標題 Subcortical Brain Volume Abnormalities in Individuals With an At-risk Mental State	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Schizophrenia Bulletin	6. 最初と最後の頁 834-845
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/schbul/sbaa011	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Sakano D., Inoue A., Enomoto T., Imasaka M., Okada S., Yokota M., Koike M., Araki K., Kume S.	4. 巻 10
2. 論文標題 Insulin2 ^{Q104del} (Kuma) mutant mice develop diabetes with dominant inheritance	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 12187 (論文 ID)
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-020-68987-z	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Kataoka K., Bilkei-Gorzo A., Nozaki C., Togo A., Nakamura K., Ohta K., Zimmer A., Asahi T.	4. 巻 160
2. 論文標題 Age-dependent Alteration in Mitochondrial Dynamics and Autophagy in Hippocampal Neuron of Cannabinoid CB1 Receptor-deficient Mice	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Brain Research Bulletin	6. 最初と最後の頁 40-49
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.brainresbull.2020.03.014	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Iwaki A., Moriwaki K., Sobajima T., Taniguchi M., Yoshimura S. I., Kunii M., Kanda S., Kamada Y., Miyoshi E., Harada A.	4. 巻 34
2. 論文標題 Loss of Rab6a in the small intestine causes lipid accumulation and epithelial cell death from lactation	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 FASEB Journal	6. 最初と最後の頁 9450-9465
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1096/fj.202000028R	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Kobachi K., Kuno S., Sato S., Sumiyama K., Matsuda M., Terai K.	4. 巻 45
2. 論文標題 Biliverdin reductase-a deficiency brighten and sensitize biliverdin-binding chromoproteins	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Cell Structure and Function	6. 最初と最後の頁 131-141
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1247/csf.20010	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Notaguchi M., Kurotani K. I., Sato Y., Tabata R., Kawakatsu Y., Okayasu K., Sawai Y., Okada R., Asahina M., Ichihashi Y., Shirasu K., Suzuki T., Niwa M., Higashiyama T.	4. 巻 369
2. 論文標題 Cell-cell adhesion in plant grafting is facilitated by beta-1,4-glucanases	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Science	6. 最初と最後の頁 698-702
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1126/science.abc3710	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Kumar D., Koyanagi I., Carrier-Ruiz A., Vergara P., Srinivasan S., Sugaya Y., Kasuya M., Yu T. S., Vogt K. E., Muratani M., Ohnishi T., Singh S., Teixeira C. M., Cherasse Y., Naoi T., Wang S. H., Nondhalee P., Osman B. A. H., Kaneko N., Sawamoto K., Kernie S. G., Sakurai T., McHugh T. J., Kano M., Yanagisawa M., Sakaguchi M.	4. 巻 107
2. 論文標題 Sparse Activity of Hippocampal Adult-Born Neurons during REM Sleep Is Necessary for Memory Consolidation	5. 発行年 2020 年
3. 雑誌名 Neuron	6. 最初と最後の頁 552-565
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.neuron.2020.05.008	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Suzuki K., Elegheert J., Song I., Sasakura H., Senkov O., Matsuda K., Kakegawa W., Clayton A. J., Chang V. T., Ferrer-Ferrer M., Miura E., Kaushik R., Ikeno M., Morioka Y., Takeuchi Y., Shimada T., Otsuka S., Stoyanov S., Watanabe M., Takeuchi K., Dityatev A., Aricescu A. R., Yuzaki M.	4. 巻 369
2. 論文標題 A synthetic synaptic organizer protein restores glutamatergic neuronal circuits	5. 発行年 2020 年
3. 雑誌名 Science	6. 最初と最後の頁 eabb4853 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1126/science.abb4853	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Otomo K., Goto A., Yamanaka Y., Hori T., Nakayama H., Nemoto T.	4. 巻 529
2. 論文標題 High-peak-power 918-nm laser light source based two-photon spinning-disk microscopy for green fluorophores	5. 発行年 2020 年
3. 雑誌名 Biochemical and Biophysical Research Communications	6. 最初と最後の頁 238-242
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.bbrc.2020.05.213	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Otubo A., Kawakami N., Maejima S., Ueda Y., Morris J. F., Sakamoto T., Sakamoto H.	4. 巻 32
2. 論文標題 Vasopressin gene products are colocalised with corticotrophin-releasing factor within neurosecretory vesicles in the external zone of the median eminence of the Japanese macaque monkey (<i>Macaca fuscata</i>)	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Neuroendocrinology	6. 最初と最後の頁 e12875 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/jne.12875	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Hara S., Hori M., Hagiwara A., Tsurushima Y., Tanaka Y., Maehara T., Aoki S., Nariai T.	4. 巻 41
2. 論文標題 Myelin and Axonal Damage in Normal-Appearing White Matter in Patients with Moyamoya Disease	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 American Journal of Neuroradiology	6. 最初と最後の頁 1618-1624
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3174/ajnr.A6708	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Hagiwara A., Fujita S., Ohno Y., Aoki S.	4. 巻 55
2. 論文標題 Variability and Standardization of Quantitative Imaging: Monoparametric to Multiparametric Quantification, Radiomics, and Artificial Intelligence	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Investigative Radiology	6. 最初と最後の頁 601-616
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1097/RLI.0000000000000666	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Makita K., Takiguchi S., Naruse H., Shimada K., Morioka S., Fujisawa T. X., Shimoji K., Tomoda A.	4. 巻 303
2. 論文標題 White matter changes in children and adolescents with reactive attachment disorder: A diffusion tensor imaging study	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Psychiatry Research: Neuroimaging	6. 最初と最後の頁 111129 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.psychresns.2020.111129	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Ohno M., Nishi K., Hiraoka Y., Niizuma S., Matsuda S., Iwasaki H., Kimura T., Nishi E.	4. 巻 34
2. 論文標題 Nardilysin controls cardiac sympathetic innervation patterning through regulation of p75 neurotrophin receptor	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 FASEB Journal	6. 最初と最後の頁 11624-11640
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1096/fj.202000604R	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Yoshimi Y., Hara K., Yoshimura M., Tanaka N., Higaki T., Tsumuraya Y., Kotake T.	4. 巻 71
2. 論文標題 Expression of a fungal exo-beta-1,3-galactanase in Arabidopsis reveals a role of type II arabinogalactans in the regulation of cell shape	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Experimental Botany	6. 最初と最後の頁 5414-5424
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/jxb/eraa236	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Okada N., Yahata N., Koshiyama D., Morita K., Sawada K., Kanata S., Fujikawa S., Sugimoto N., Toriyama R., Masaoka M., Koike S., Araki T., Kano Y., Endo K., Yamasaki S., Ando S., Nishida A., Hiraiwa-Hasegawa M., Edden R. A. E., Sawa A., Kasai K.	4. 巻 218
2. 論文標題 Neurometabolic underpinning of the intergenerational transmission of prosociality	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 NeuroImage	6. 最初と最後の頁 116965 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.neuroimage.2020.116965	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Kondow A., Ohnuma K., Kamei Y., Taniguchi A., Bise R., Sato Y., Yamaguchi H., Nonaka S., Hashimoto K.	4. 巻 62
2. 論文標題 Light-sheet microscopy-based 3D single-cell tracking reveals a correlation between cell cycle and the start of endoderm cell internalization in early zebrafish development	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Development Growth & Differentiation	6. 最初と最後の頁 495-502
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/dgd.12695	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Sato S., Yamashita T., Matsuda M.	4. 巻 117
2. 論文標題 Rhodopsin-mediated light-off-induced protein kinase A activation in mouse rod photoreceptor cells	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Proceedings of the National Academy of Sciences of the United States of America	6. 最初と最後の頁 26996-27003
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1073/pnas.2009164117	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Nishikawa S. I., Yamaguchi Y., Suzuki C., Yabe A., Sato Y., Kurihara D., Sato Y., Susaki D., Higashiyama T., Maruyama D.	4. 巻 11
2. 論文標題 Arabidopsis GEX1 Is a Nuclear Membrane Protein of Gametes Required for Nuclear Fusion During Reproduction	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Frontiers of Plant Science	6. 最初と最後の頁 548032 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fpls.2020.548032	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Koshiyama D., Okada N., Ando S., Koike S., Yahata N., Morita K., Sawada K., Morita S., Kawakami S., Kanata S., Fujikawa S., Sugimoto N., Toriyama R., Masaoka M., Araki T., Kano Y., Endo K., Yamasaki S., Nishida A., Hiraiwa-Hasegawa M., Kasai K.	4. 巻 220
2. 論文標題 Association between duration of breastfeeding based on maternal reports and dorsal and ventral striatum and medial orbital gyrus volumes in early adolescence	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 NeuroImage	6. 最初と最後の頁 117083 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.neuroimage.2020.117083	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Miyata T., Hagiwara D., Hodai Y., Miwata T., Kawaguchi Y., Kurimoto J., Ozaki H., Mitsumoto K., Takagi H., Suga H., Kobayashi T., Sugiyama M., Onoue T., Ito Y., Iwama S., Banno R., Matsumoto M., Kawakami N., Ohno N., Sakamoto H., Arima H.	4. 巻 23
2. 論文標題 Degradation of Mutant Protein Aggregates within the Endoplasmic Reticulum of Vasopressin Neurons	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 iScience	6. 最初と最後の頁 101648 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.isci.2020.101648	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Itahashi T., Okada N., Ando S., Yamasaki S., Koshiyama D., Morita K., Yahata N., Koike S., Nishida A., Kasai K., Hashimoto R.I.	4. 巻 219
2. 論文標題 Functional connectomes linking child-parent relationships with psychological problems in adolescence	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 NeuroImage	6. 最初と最後の頁 117013 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.neuroimage.2020.117013	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Takahashi T., Zhang H., Kawakami R., Yarinome K., Agetsuma M., Nabekura J., Otomo K., Okamura Y., Nemoto T.	4. 巻 23
2. 論文標題 PEO-CYTOP Fluoropolymer Nanosheets as a Novel Open-Skull Window for Imaging of the Living Mouse Brain	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 iScience	6. 最初と最後の頁 101579 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.isci.2020.101579	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Saeki A., Tsuchiya K., Suda T., Into T., Hasebe A., Suzuki T., Shibata K. -i.	4. 巻 161
2. 論文標題 Gasdermin D-independent release of interleukin-1 β by living macrophages in response to mycoplasmal lipoproteins and lipopeptides	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Immunology	6. 最初と最後の頁 114-122
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/imm.13230	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Yoshida T., Matsuda M., Hirashima T.	4. 巻 8
2. 論文標題 Incoherent Feedforward Regulation via Sox9 and ERK Underpins Mouse Tracheal Cartilage Development	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Frontiers in Cell and Developmental Biology	6. 最初と最後の頁 585640 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fcell.2020.585640	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Gao L., Kita T., Katsuno T., Yamamoto N., Omori K., Nakagawa T.	4. 巻 14
2. 論文標題 Insulin-Like Growth Factor 1 on the Maintenance of Ribbon Synapses in Mouse Cochlear Explant Cultures	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Frontiers in Cellular Neuroscience	6. 最初と最後の頁 571155 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fncel.2020.571155	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Liu C., Konagaya Y., Chung M., Daigh L. H., Fan Y., Yang H. W., Terai K., Matsuda M., Meyer T.	4. 巻 11
2. 論文標題 Altered G1 signaling order and commitment point in cells proliferating without CDK4/6 activity	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 5305 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-020-18966-9	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Koshiyama D., Fukunaga M., Okada N., Morita K., Nemoto K., Yamashita F., Yamamori H., Yasuda Y., Matsumoto J., Fujimoto M., Kudo N., Azechi H., Watanabe Y., Kasai K., Hashimoto R.	4. 巻 738
2. 論文標題 Association between the superior longitudinal fasciculus and perceptual organization and working memory: A diffusion tensor imaging study	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Neuroscience Letters	6. 最初と最後の頁 135349 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.neulet.2020.135349	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Kinjo T., Watabe T., Kobachi K., Terai K., Matsuda M.	4. 巻 15
2. 論文標題 Single-Cell Activation of the cAMP-Signaling Pathway in 3D Tissues with FRET-Assisted Two-Photon Activation of bPAC	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 ACS Chemical Biology	6. 最初と最後の頁 2848-2853
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1021/acscchembio.0c00333	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Shimizu K., Hara S., Hori M., Tanaka Y., Maehara T., Aoki S., Tazawa T., Nariai T.	4. 巻 30
2. 論文標題 Transient Global Amnesia: A Diffusion and Perfusion MRI study	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Neuroimaging	6. 最初と最後の頁 828-832
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/jon.12745	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Fumoto S., Kinoshita E., Ohta K., Nakamura K. I., Hirayama T., Nagasawa H., Hu D., Okami K., Kato R., Shimokawa S., Ohira N., Nishimura K., Miyamoto H., Tanaka T., Kawakami S., Nishida K.	4. 巻 12
2. 論文標題 A pH-Adjustable Tissue Clearing Solution That Preserves Lipid Ultrastructures: Suitable Tissue Clearing Method for DDS Evaluation	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Pharmaceutics	6. 最初と最後の頁 1070 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/pharmaceutics12111070	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Ageta-Ishihara N., Kinoshita M.	4. 巻 170
2. 論文標題 Developmental and postdevelopmental roles of septins in the brain	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Neuroscience Research	6. 最初と最後の頁 6-12
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.neures.2020.08.006	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Murata K., Kinoshita T., Ishikawa T., Kuroda K., Hoshi M., Fukazawa Y.	4. 巻 528
2. 論文標題 Region- and neuronal-subtype-specific expression of Na,K-ATPase alpha and beta subunit isoforms in the mouse brain	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Comparative Neurology	6. 最初と最後の頁 2654-2678
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/cne.24924	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Sakamoto Y., Sato M., Sato Y., Harada A., Suzuki T., Goto C., Tamura K., Toyooka K., Kimura H., Ohkawa Y., Hara-Nishimura I., Takagi S., Matsunaga S.	4. 巻 11
2. 論文標題 Subnuclear gene positioning through lamina association affects copper tolerance	5. 発行年 2020 年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 5914 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-020-19621-z	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Kimata Y., Higaki T., Kurihara D., Ando N., Matsumoto H., Higashiyama T., Ueda M.	4. 巻 1
2. 論文標題 Mitochondrial dynamics and segregation during the asymmetric division of Arabidopsis zygotes	5. 発行年 2020 年
3. 雑誌名 Quantitative Plant Biology	6. 最初と最後の頁 e3 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1017/qpb.2020.4	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Konagaya Y., Takakura K., Sogabe M., Bisaria A., Liu C., Meyer T., Sehara-Fujisawa A., Matsuda M., Terai K.	4. 巻 19
2. 論文標題 Intravital imaging reveals cell cycle-dependent myogenic cell migration during muscle regeneration	5. 発行年 2020 年
3. 雑誌名 Cell Cycle	6. 最初と最後の頁 3167-3181
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/15384101.2020.1838779	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Morita R., Onuma T. A., Manni L., Ohno N., Nishida H.	4. 巻 230
2. 論文標題 Mouth opening is mediated by separation of dorsal and ventral daughter cells of the lip precursor cells in the larvacean, <i>Oikopleura dioica</i>	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Development Genes and Evolution	6. 最初と最後の頁 315-327
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00427-020-00667-4	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Tokumoto S., Yabe D., Tatsuoka H., Usui R., Fauzi M., Botagarova A., Goto H., Herrera P. L., Ogura M., Inagaki N.	4. 巻 69
2. 論文標題 Generation and Characterization of a Novel Mouse Model That Allows Spatiotemporal Quantification of Pancreatic beta-Cell Proliferation	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Diabetes	6. 最初と最後の頁 2340-2351
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2337/db20-0290	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Kushioka J., Kaito T., Okada R., Ishiguro H., Bal Z., Kodama J., Chijimatsu R., Pye M., Narimatsu M., Wrana J. L., Inoue Y., Ninomiya H., Yamamoto S., Saitou T., Yoshikawa H., Imamura T.	4. 巻 8
2. 論文標題 A novel negative regulatory mechanism of Smurf2 in BMP/Smad signaling in bone	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Bone Research	6. 最初と最後の頁 41 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41413-020-00115-z	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Saito J., Nemoto T., Katagiri N., Hori M., Tagata H., Funatogawa T., Yamaguchi T., Tsujino N., Mizuno M.	4. 巻 54
2. 論文標題 Can reduced leftward asymmetry of white matter integrity be a marker of transition to psychosis in at-risk mental state?	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Asian Journal of Psychiatry	6. 最初と最後の頁 102450 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ajp.2020.102450	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Yamamoto S., Yamamoto M., Nakamura J., Mii A., Yamamoto S., Takahashi M., Kaneko K., Uchino E., Sato Y., Fukuma S., Imamura H., Matsuda M., Yanagita M.	4. 巻 31
2. 論文標題 Spatiotemporal ATP Dynamics during AKI Predict Renal Prognosis	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of the American Society of Nephrology	6. 最初と最後の頁 2855-2869
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1681/ASN.2020050580	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Nakamura S., Hagihara S., Otomo K., Ishida H., Hidema J., Nemoto T., Izumi M.	4. 巻 -
2. 論文標題 Autophagy contributes to quality control of leaf mitochondria	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Plant and Cell Physiology	6. 最初と最後の頁 pcaa162 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/pcp/pcaa162	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Yamashita A., Sakai Y., Yamada T., Yahata N., Kunimatsu A., Okada N., Itahashi T., Hashimoto R., Mizuta H., Ichikawa N., Takamura M., Okada G., Yamagata H., Harada K., Matsuo K., Tanaka S. C., Kawato M., Kasai K., Kato N., Takahashi H., Okamoto Y., Yamashita O., Imamizu H.	4. 巻 18
2. 論文標題 Generalizable brain network markers of major depressive disorder across multiple imaging sites	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 PLoS Biology	6. 最初と最後の頁 e3000966 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1371/journal.pbio.3000966	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Irie R., Otsuka Y., Hagiwara A., Kamagata K., Kamiya K., Suzuki M., Wada A., Maekawa T., Fujita S., Kato S., Nakajima M., Miyajima M., Motoi Y., Abe O., Aoki S.	4. 巻 19
2. 論文標題 A Novel Deep Learning Approach with a 3D Convolutional Ladder Network for Differential Diagnosis of Idiopathic Normal Pressure Hydrocephalus and Alzheimer's Disease	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Magnetic Resonance in Medical Sciences	6. 最初と最後の頁 351-358
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2463/mrms.mp.2019-0106	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Higaki T., Akita K., Katoh K.	4. 巻 10
2. 論文標題 Coefficient of variation as an image-intensity metric for cytoskeleton bundling	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 22187 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-020-79136-x	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Higaki T., Mizuno H.	4. 巻 37
2. 論文標題 Four-dimensional imaging with virtual reality to quantitatively explore jigsaw puzzle-like morphogenesis of arabidopsis cotyledon pavement cells	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Plant Biotechnology	6. 最初と最後の頁 429-435
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5511/plantbiotechnology.20.0605a	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Murakami M., Kawakami R., Niko Y., Tsuda T., Mori H., Yatsuzuka K., Imamura T., Sayama K.	4. 巻 53
2. 論文標題 High-quality fluorescence imaging of the human acrosyngium using a transparency: Enhancing technique and an improved, fluorescent solvatochromic pyrene probe	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Acta Histochemica et Cytochemica	6. 最初と最後の頁 131-138
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1267/ahc.20-00020	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Tachibana Y., Hagiwara A., Hori M., Kershaw J., Nakazawa M., Omatsu T., Kishimoto R., Yokoyama K., Hattori N., Aoki S., Higashi T., Obata T.	4. 巻 19
2. 論文標題 The utility of a convolutional neural network for generating a myelin volume index map from rapid simultaneous relaxometry imaging	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Magnetic Resonance in Medical Sciences	6. 最初と最後の頁 324-332
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2463/mrms.mp.2019-0075	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Ozaki K., Kato D., Ikegami A., Hashimoto A., Sugio S., Guo Z., Shibushita M., Tatematsu T., Haruwaka K., Moorhouse A. J., Yamada H., Wake H.	4. 巻 10
2. 論文標題 Maternal immune activation induces sustained changes in fetal microglia motility	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 21378 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-020-78294-2	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Takei N., Takada Y., Kawamura S., Sato K., Saitoh A., Bormann J., Yuen W. S., Carroll J., Kotani T.	4. 巻 133
2. 論文標題 Changes in subcellular structures and states of pumilio 1 regulate the translation of target Mad2 and cyclin B1 mRNAs	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Cell Science	6. 最初と最後の頁 jcs249128 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1242/jcs.249128	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Watabe T., Terai K., Sumiyama K., Matsuda M.	4. 巻 5
2. 論文標題 Booster, a Red-Shifted Genetically Encoded Förster Resonance Energy Transfer (FRET) Biosensor Compatible with Cyan Fluorescent Protein/Yellow Fluorescent Protein-Based FRET Biosensors and Blue Light-Responsive Optogenetic Tools	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 ACS Sensors	6. 最初と最後の頁 719-730
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1021/acssensors.9b01941	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Kakizuka T., Takai A., Yoshizawa K., Okada Y., Watanabe T. M.	4. 巻 56
2. 論文標題 An improved fluorescent protein-based expression reporter system that utilizes bioluminescence resonance energy transfer and peptide-assisted complementation	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Chemical Communications	6. 最初と最後の頁 3625-3628
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1039/c9cc08664a	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Maeda K., Sasabe M., Hanamata S., Machida Y., Hasezawa S., Higaki T.	4. 巻 61
2. 論文標題 Actin Filament Disruption Alters Phragmoplast Microtubule Dynamics during the Initial Phase of Plant Cytokinesis	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Plant and Cell Physiology	6. 最初と最後の頁 445-456
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/pcp/pcaa003	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Gunji S., Oda Y., Takigawa-Imamura H., Tsukaya H., Ferjani A.	4. 巻 11
2. 論文標題 Excess Pyrophosphate Restrains Pavement Cell Morphogenesis and Alters Organ Flatness in Arabidopsis thaliana	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Frontiers in Plant Science	6. 最初と最後の頁 31 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fpls.2020.00031	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Bae S., Lee S., Harada K., Makino K., Chiba I., Katayama O., Shinkai Y., Park H., Shimada H.	4. 巻 9
2. 論文標題 Engagement in Lifestyle Activities is Associated with Increased Alzheimer's Disease-Associated Cortical Thickness and Cognitive Performance in Older Adults	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Clinical Medicine	6. 最初と最後の頁 1424 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/jcm9051424	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Soltysik K., Ohsaki Y., Tatematsu T., Cheng J., Maeda A., Morita S. Y., Fujimoto T.	4. 巻 220
2. 論文標題 Nuclear lipid droplets form in the inner nuclear membrane in a seipin-independent manner	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Cell Biology	6. 最初と最後の頁 e202005026 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1083/jcb.202005026	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Aoyama-Ishiwatari S., Okazaki T., Iemura S. I., Natsume T., Okada Y., Gotoh Y.	4. 巻 206
2. 論文標題 NUDT21 Links Mitochondrial IPS-1 to RLR-Containing Stress Granules and Activates Host Antiviral Defense	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Immunology	6. 最初と最後の頁 154-163
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.4049/jimmunol.2000306	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Itoh M., Terada M., Sugimoto H.	4. 巻 1867
2. 論文標題 The zonula occludens protein family regulates the hepatic barrier system in the murine liver	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Biochim Biophys Acta Mol Basis Dis	6. 最初と最後の頁 165994 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.bbadis.2020.165994	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Imanishi A., Ichise H., Fan C., Nakagawa Y., Kuwahara K., Sumiyama K., Matsuda M., Terai K.	4. 巻 191
2. 論文標題 Visualization of Spatially-Controlled Vasospasm by Sympathetic Nerve-Mediated ROCK Activation	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 American Journal of Pathology	6. 最初と最後の頁 194-203
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ajpath.2020.09.012	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Matsuoka T., Yamasaki M., Abe M., Matsuda Y., Morino H., Kawakami H., Sakimura K., Watanabe M., Hashimoto K.	4. 巻 599
2. 論文標題 Kv11 (ether-a-go-go-related gene) voltage-dependent K ⁺ channels promote resonance and oscillation of subthreshold membrane potentials	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Physiology	6. 最初と最後の頁 547-569
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1113/JP280342	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Nagahara S., Takeuchi H., Higashiyama T.	4. 巻 11
2. 論文標題 Polyspermy Block in the Central Cell During Double Fertilization of <i>Arabidopsis thaliana</i>	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Frontiers in Plant Science	6. 最初と最後の頁 588700 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fpls.2020.588700	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Aoki K., Harada S., Kawaji K., Matsuzawa K., Uchida S., Ikenouchi J.	4. 巻 12
2. 論文標題 STIM-Orai1 signaling regulates fluidity of cytoplasm during membrane blebbing	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 480 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-020-20826-5	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Taki M., Kajiwara K., Yamaguchi E., Sato Y., Yamaguchi S.	4. 巻 3
2. 論文標題 Fused Thiophene-S,S-dioxide-Based Super-Photostable Fluorescent Marker for Lipid Droplets	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 ACS Materials Letters	6. 最初と最後の頁 42-49
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1021/acsmaterialslett.0c00451	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Oti T., Satoh K., Uta D., Nagafuchi J., Tateishi S., Ueda R., Takanami K., Young L. J., Galione A., Morris J. F., Sakamoto T., Sakamoto H.	4. 巻 31
2. 論文標題 Oxytocin Influences Male Sexual Activity via Non-synaptic Axonal Release in the Spinal Cord	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Current Biology	6. 最初と最後の頁 103-114
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.cub.2020.09.089	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Yuizumi N., Harada Y., Kuniya T., Sunabori T., Koike M., Wakabayashi M., Ishihama Y., Suzuki Y., Kawaguchi D., Gotoh Y.	4. 巻 -
2. 論文標題 Maintenance of neural stem-progenitor cells by the lysosomal biosynthesis regulators TFEB and TFE3 in the embryonic mouse telencephalon	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Stem Cells	6. 最初と最後の頁 stem.3359 (論文ID)
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/stem.3359	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Shiotani H., Miyata M., Kameyama T., Mandai K., Yamasaki M., Watanabe M., Mizutani K., Takai Y.	4. 巻 529
2. 論文標題 Nectin-2alpha is localized at cholinergic neuron dendrites and regulates synapse formation in the medial habenula	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Comparative Neurology	6. 最初と最後の頁 450-477
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/cne.24958	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Shibata A. C. E., Ueda H. H., Eto K., Onda M., Sato A., Ohba T., Nabekura J., Murakoshi H.	4. 巻 12
2. 論文標題 Photoactivatable CaMKII induces synaptic plasticity in single synapses	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 751 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-021-21025-6	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Koyanagi I., Sonomura K., Naoi T., Ohnishi T., Kaneko N., Sawamoto K., Sato T. A., Sakaguchi M.	4. 巻 14
2. 論文標題 Metabolic fingerprints of fear memory consolidation during sleep	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Molecular Brain	6. 最初と最後の頁 30 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s13041-021-00733-6	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Ichijo R., Kabata M., Kidoya H., Muramatsu F., Ishibashi R., Abe K., Tsutsui K., Kubo H., Iizuka Y., Kitano S., Miyachi H., Kubota Y., Fujiwara H., Sada A., Yamamoto T., Toyoshima F.	4. 巻 7
2. 論文標題 Vasculature-driven stem cell population coordinates tissue scaling in dynamic organs	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Science Advances	6. 最初と最後の頁 eabd2575 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1126/sciadv.abd2575	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Usami F. M., Arata M., Shi D., Oka S., Higuchi Y., Tissir F., Takeichi M., Fujimori T.	4. 巻 134
2. 論文標題 Intercellular and intracellular cilia orientation is coordinated by CELSR1 and CAMSAP3 in oviduct multi-ciliated cells	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Cell Science	6. 最初と最後の頁 jcs257006 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1242/jcs.257006	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Kutomi O., Yamamoto R., Hirose K., Mizuno K., Nakagiri Y., Imai H., Noga A., Obbineni J. M., Zimmermann N., Nakajima M., Shibata D., Shibata M., Shiba K., Kita M., Kigoshi H., Tanaka Y., Yamasaki Y., Asahina Y., Song C., Nomura M., Nomura M., Nakajima A., Nakachi M., Yamada L., Nakazawa S., Sawada H., Murata K., Mitsuoka K., Ishikawa T., Wakabayashi K. I., Kon T., Inaba K.	4. 巻 7
2. 論文標題 A dynein-associated photoreceptor protein prevents ciliary acclimation to blue light	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Science Advances	6. 最初と最後の頁 eabf3621 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1126/sciadv.abf3621	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Uta D., Oti T., Sakamoto T., Sakamoto H.	4. 巻 22
2. 論文標題 In vivo electrophysiology of peptidergic neurons in deep layers of the lumbar spinal cord after optogenetic stimulation of hypothalamic paraventricular oxytocin neurons in rats	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 International Journal of Molecular Sciences	6. 最初と最後の頁 3400 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/ijms22073400	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Shinozaki Y., Koizumi S.	4. 巻 145
2. 論文標題 Potential roles of astrocytes and Muller cells in the pathogenesis of glaucoma	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Pharmacological Sciences	6. 最初と最後の頁 262-267
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jphs.2020.12.009	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Ogawa T., Matsumura Y.	4. 巻 12
2. 論文標題 Revealing 3D structure of gluten in wheat dough by optical clearing imaging	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 1708 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-021-22019-0	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Takechi K., Nagase H., Furuya T., Hattori K., Sato Y., Miyajima K., Higuchi T., Matsuda R., Takio S., Tsukaya H., Takano H.	4. 巻 105
2. 論文標題 Two atypical ANGUSTIFOLIA without a plant-specific C-terminus regulate gametophore and sporophyte shapes in the moss <i>Physcomitrium (Physcomitrella) patens</i>	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 The Plant Journal	6. 最初と最後の頁 1390-1399
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/tpj.15121	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Vergara P., Kumar D., Srinivasan S., Koyanagi I., Naoi T., Singh S., Sakaguchi M.	4. 巻 22
2. 論文標題 Remapping of Adult-Born Neuron Activity during Fear Memory Consolidation in Mice	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 International Journal of Molecular Sciences	6. 最初と最後の頁 2874 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/ijms22062874	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Nishida H., Ohno N., Caicci F., Manni L.	4. 巻 11
2. 論文標題 3D reconstruction of structures of hatched larva and young juvenile of the larvacean Oikopleura dioica using SBF-SEM	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 4833 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-021-83706-y	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Carrier-Ruiz A., Sugaya Y., Kumar D., Vergara P., Koyanagi I., Srinivasan S., Naoi T., Kano M., Sakaguchi M.	4. 巻 2
2. 論文標題 Calcium imaging of adult-born neurons in freely moving mice	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 STAR Protoc	6. 最初と最後の頁 100238 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.xpro.2020.100238	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Sugihara Y., Inai N., Taki M., Baumgartner T., Kawakami R., Saitou T., Imamura T., Yanai T., Yamaguchi S.	4. 巻 12
2. 論文標題 Donor-acceptor-acceptor-type near-infrared fluorophores that contain dithienophosphole oxide and boryl groups: effect of the boryl group on the nonradiative decay	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Chemical Science	6. 最初と最後の頁 6333-6341
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1039/D1SC00827G	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Oti T., Sakamoto T., Sakamoto H.	4. 巻 14
2. 論文標題 Systemic effects of oxytocin on male sexual activity via the spinal ejaculation generator in rats	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Communicative and Integrative Biology	6. 最初と最後の頁 55-60
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/19420889.2021.1902056	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Motomura K., Takeuchi H., Notaguchi M., Tsuchi H., Takeda A., Kinoshita T., Higashiyama T., Maruyama D.	4. 巻 12
2. 論文標題 Persistent directional growth capability in Arabidopsis thaliana pollen tubes after nuclear elimination from the apex	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-021-22661-8	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Ogino Y., Kawamichi H., Takizawa D., Sugawara S. K., Hamano Y. H., Fukunaga M., Toyoda K., Watanabe Y., Abe O., Sadato N., Saito S., Furui S.	4. 巻 11
2. 論文標題 Enhanced structural connectivity within the motor loop in professional boxers prior to a match	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-021-88368-4	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Nishimoto R., Derouiche S., Eto K., Deveci A., Kashio M., Kimori Y., Matsuoka Y., Morimatsu H., Nabekura J., Tominaga M.	4. 巻 118
2. 論文標題 Thermosensitive TRPV4 channels mediate temperature-dependent microglia movement	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Proceedings of the National Academy of Sciences of the United States of America	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1073/pnas.2012894118	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Saito A. C., Higashi T., Fukazawa Y., Otani T., Tauchi M., Higashi A. Y., Furuse M., Chiba H.	4. 巻 32
2. 論文標題 Occludin and tricellulin facilitate formation of anastomosing tight-junction strand network to improve barrier function	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Molecular Biology of the Cell	6. 最初と最後の頁 722-738
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1091/mbc.E20-07-0464	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Tamura Y., Shimoji K., Ishikawa J., Tachibana A., Kodera R., Oba K., Toyoshima K., Chiba Y., Tokumaru A. M., Araki A.	4. 巻 12
2. 論文標題 Associations between sarcopenia and white matter alterations in older adults with diabetes mellitus: A diffusion tensor imaging study	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Diabetes Investigation	6. 最初と最後の頁 633-640
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/jdi.13379	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Song C., Satoh T., Sekiguchi T., Kato K., Murata K.	4. 巻 22
2. 論文標題 Structural fluctuations of the human proteasome $\alpha 7$ homo-tetradecamer double ring imply the proteasomal α -ring assembly mechanism	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 International Journal of Molecular Sciences	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/ijms22094519	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Takanezawa S., Saitou T., Imamura T.	4. 巻 12
2. 論文標題 Wide field light-sheet microscopy with lens-axicon controlled two-photon Bessel beam illumination	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-021-23249-y	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Hoshikawa E., Sato T., Haga K., Suzuki A., Kobayashi R., Tabeta K., Izumi K.	4. 巻 11
2. 論文標題 Cells/colony motion of oral keratinocytes determined by non-invasive and quantitative measurement using optical flow predicts epithelial regenerative capacity	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-021-89073-y	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Tezuka T., Kumar D., Singh S., Koyanagi I., Naoi T., Sakaguchi M.	4. 巻 11
2. 論文標題 Real-time, automatic, open-source sleep stage classification system using single EEG for mice	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-021-90332-1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Murayama K., Tomiyama H., Tsuruta S., Ohono A., Kang M., Hasuzawa S., Mizobe T., Kato K., Togao O., Hiwatashi A., Nakao T.	4. 巻 12
2. 論文標題 Aberrant resting-state cerebellar-cerebral functional connectivity in unmedicated patients with obsessive-compulsive disorder	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Frontiers in Psychiatry	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fpsy.2021.659616	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Kawakami N., Otubo A., Maejima S., Talukder A. H., Satoh K., Oti T., Takanami K., Ueda Y., Itoi K., Morris J. F., Sakamoto T., Sakamoto H.	4. 巻 529
2. 論文標題 Variation of pro-vasopressin processing in parvocellular and magnocellular neurons in the paraventricular nucleus of the hypothalamus: Evidence from the vasopressin-related glycopeptide copeptin	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Comparative Neurology	6. 最初と最後の頁 1372-1390
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/cne.25026	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Uno K., Sugimoto N., Sato Y.	4. 巻 12
2. 論文標題 N-aryl pyrido cyanine derivatives are nuclear and organelle DNA markers for two-photon and super-resolution imaging	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-021-23019-w	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Takezaki M., Kawakami R., Onishi S., Suzuki Y., Kawamata J., Imamura T., Hadano S., Watanabe S., Niko Y.	4. 巻 31
2. 論文標題 Integrated fluorescent nanoprobe design for high-speed in vivo two-photon microscopic imaging of deep-brain vasculature in mice	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Advanced Functional Materials	6. 最初と最後の頁 2010698 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/adfm.202010698	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Murakami M., Kawakami R., Niko Y., Tsuda T., Yatsuzuka K., Mori H., Imamura T., Sayama K.	4. 巻 102
2. 論文標題 New fluorescent three-dimensional and deep-imaging technique confirms a direct relationship between the acrosyringium and vesicles/pustules of palmoplantar pustulosis	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Dermatological Science	6. 最初と最後の頁 130-132
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jdermsci.2021.03.004	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Takahashi T., Zhang H., Otomo K., Okamura Y., Nemoto T.	4. 巻 2
2. 論文標題 Protocol for constructing an extensive cranial window utilizing a PEO- CYTOP nanosheet for in vivo wide-field imaging of the mouse brain	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 STAR Protocols	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.xpro.2021.100542	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Andica C., Kamagata K., Saito Y., Uchida W., Fujita S., Hagiwara A., Akashi T., Wada A., Ogawa T., Hatano T., Hattori N., Aoki S.	4. 巻 7
2. 論文標題 Fiber-specific white matter alterations in early-stage tremor-dominant Parkinson's disease	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 NPJ Parkinsons Disease	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41531-021-00197-4	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Suzuki A. Z., Sakano T., Sasaki H., Watahiki R., Sone M., Horikawa K., Furuta T.	4. 巻 57
2. 論文標題 Design and synthesis of gene-directed caged cyclic nucleotides exhibiting cell type selectivity	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Chemical Communications	6. 最初と最後の頁 5630-5633
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1039/d1cc01405f	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Koike S., Fujioka M., Takano Y., Iwashiro N., Satomura Y., Nagai T., Koshiyama D., Tada M., Natsubori T., Okada N., Abe O., Kirihara K., Yamasue H., Suga M., Kasai K.	4. 巻 2
2. 論文標題 Neurocognitive deficits mediate the relationship between structural abnormalities and clinical outcomes in individuals with ultrahigh risk for psychosis: A multimodal neuroimaging and longitudinal neurocognitive study	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Schizophrenia Bulletin Open	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/schizbullopen/sgab027	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Yamashita A., Sakai Y., Yamada T., Yahata N., Kunimatsu A., Okada N., Itahashi T., Hashimoto R., Mizuta H., Ichikawa N., Takamura M., Okada G., Yamagata H., Harada K., Matsuo K., Tanaka S. C., Kawato M., Kasai K., Kato N., Takahashi H., Okamoto Y., Yamash	4. 巻 12
2. 論文標題 Common brain networks between major depressive-disorder diagnosis and symptoms of depression that are validated for independent cohorts	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Frontiers in Psychiatry	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fpsy.2021.667881	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Hirooka A., Hamada M., Fujiyama D., Takanami K., Kobayashi Y., Oti T., Katayama Y., Sakamoto T., Sakamoto H.	4. 巻 11
2. 論文標題 The gastrin-releasing peptide/bombesin system revisited by a reverse-evolutionary study considering Xenopus	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-021-92528-x	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Yu J., Naoi T., Sakaguchi M.	4. 巻 558
2. 論文標題 Fear generalization immediately after contextual fear memory consolidation in mice	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Biochemical and Biophysical Research Communications	6. 最初と最後の頁 102-106
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.bbrc.2021.04.072	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Hirata T., Tohsato Y., Itoga H., Shioi G., Kiyonari H., Oka S., Fujimori T., Onami S.	4. 巻 1
2. 論文標題 NeuroGT: A brain atlas of neurogenic tagging CreER drivers for birthdate-based classification and manipulation of mouse neurons	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Cell Reports Methods	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.crmeth.2021.100012	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Higashiyama Y., Hamada T., Saito A., Morihara K., Okamoto M., Kimura K., Joki H., Kishida H., Doi H., Ueda N., Takeuchi H., Tanaka F.	4. 巻 31
2. 論文標題 Neural mechanisms of foreign accent syndrome: Lesion and network analysis	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 NeuroImage: Clinical	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.nicl.2021.102760	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Sasabayashi D., Takayanagi Y., Takahashi T., Nishiyama S., Mizukami Y., Katagiri N., Tsujino N., Nemoto T., Sakuma A., Katsura M., Ohmuro N., Okada N., Tada M., Suga M., Maikusa N., Koike S., Furuichi A., Kido M., Noguchi K., Yamasue H., Matsumoto K., Miz	4. 巻 11
2. 論文標題 Reduced cortical thickness of the paracentral lobule in at-risk mental state individuals with poor 1-year functional outcomes	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Transl Psychiatry	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41398-021-01516-2	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Group E. C. H. R. f. P. W., Jalbrzikowski M., Hayes R. A., Wood S. J., Nordholm D., Zhou J. H., Fusar-Poli P., Uhlhaas P. J., Takahashi T., Sugranyes G., Kwak Y. B., Mathalon D. H., Katagiri N., Hooker C. I., Smigielski L., Colibazzi T., Via E., Tang J.,	4. 巻 78
2. 論文標題 Association of structural magnetic resonance imaging measures with psychosis onset in individuals at clinical high risk for developing psychosis: An ENIGMA working group mega-analysis	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 JAMA Psychiatry	6. 最初と最後の頁 753-766
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1001/jamapsychiatry.2021.0638	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Inoue M., Enomoto M., Yoshimura M., Mizowaki T.	4. 巻 43
2. 論文標題 Pharmacological inhibition of sodium-calcium exchange activates NADPH oxidase and induces infection-independent NETotic cell death	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Redox Biol	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.redox.2021.101983	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 He J., Yamamoto M., Sumiyama K., Konagaya Y., Terai K., Matsuda M., Sato S.	4. 巻 35
2. 論文標題 Two-photon AMPK and ATP imaging reveals the bias between rods and cones in glycolysis utility	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 FASEB Journal	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1096/fj.202101121R	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Kohzuma K., Tamaki M., Hikosaka K.	4. 巻 134
2. 論文標題 Corrected photochemical reflectance index (PRI) is an effective tool for detecting environmental stresses in agricultural crops under light conditions	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Plant Research	6. 最初と最後の頁 683-694
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10265-021-01316-1	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Mori Y., Takenaka K. I., Fukazawa Y., Takamori S.	4. 巻 4
2. 論文標題 The endosomal Q-SNARE, Syntaxin 7, defines a rapidly replenishing synaptic vesicle recycling pool in hippocampal neurons	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Communications Biology	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s42003-021-02512-4	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Shimizu T., Murakoshi H., Matsumoto H., Ichino K., Hattori A., Ueno S., Ishida A., Tajiri N., Hida H.	4. 巻 15
2. 論文標題 Tension sensor based on fluorescence resonance energy transfer reveals fiber diameter-dependent mechanical factors during myelination	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Frontiers in Cellular Neuroscience	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fncel.2021.685044	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Satrialdi, Takano Y., Hirata E., Ushijima N., Harashima H., Yamada Y.	4. 巻 3
2. 論文標題 An effective in vivo mitochondria-targeting nanocarrier combined with a π -extended porphyrin-type photosensitizer	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Nanoscale Advances	6. 最初と最後の頁 5919-5927
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1039/d1na00427a	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Otubo A., Maejima S., Oti T., Satoh K., Ueda Y., Morris J. F., Sakamoto T., Sakamoto H.	4. 巻 22
2. 論文標題 Immunoelectron microscopic characterization of vasopressin-producing neurons in the hypothalamo-pituitary axis of non-human primates by use of formaldehyde-fixed tissues stored at -25 ° C for several years	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 International Journal of Molecular Sciences	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/ijms22179180	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Hasebe A., Saeki A., Shibata K. I.	4. 巻 2210
2. 論文標題 Lipoprotein extraction from microbial membrane and lipoprotein/lipopeptide transfection into mammalian cells	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Methods in Molecular Biology	6. 最初と最後の頁 195-204
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/978-1-0716-0939-2_19	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Yoshii T., Oki C., Watahiki R., Nakamura A., Tahara K., Kuwata K., Furuta T., Tsukiji S.	4. 巻 16
2. 論文標題 Chemo-optogenetic protein translocation system using a photoactivatable self-localizing ligand	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 ACS Chemical Biology	6. 最初と最後の頁 1557-1565
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1021/acscchembio.1c00416	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Matsuo K., Tamaoki N.	4. 巻 19
2. 論文標題 Rational design and development of a lit-active photoswitchable inhibitor targeting CENP-E	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Organic and Biomolecular Chemistry	6. 最初と最後の頁 6979-6984
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1039/d1ob01332g	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Hamada T., Higashiyama Y., Saito A., Morihara K., Landin-Romero R., Okamoto M., Kimura K., Miyaji Y., Joki H., Kishida H., Doi H., Ueda N., Takeuchi H., Tanaka F.	4. 巻 11
2. 論文標題 Qualitative deficits in verbal fluency in parkinson's disease with mild cognitive impairment: A clinical and neuroimaging study	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Parkinson's Disease	6. 最初と最後の頁 2005-2016
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3233/JPD-202473	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Oti T., Ueda R., Kumagai R., Nagafuchi J., Ito T., Sakamoto T., Kondo Y., Sakamoto H.	4. 巻 22
2. 論文標題 Sexual experience induces the expression of gastrin-releasing peptide and oxytocin receptors in the spinal ejaculation generator in rats	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 International Journal of Molecular Sciences	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/ijms221910362	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Choong C. J., Okuno T., Ikenaka K., Baba K., Hayakawa H., Koike M., Yokota M., Doi J., Kakuda K., Takeuchi T., Kuma A., Nakamura S., Nagai Y., Nagano S., Yoshimori T., Mochizuki H.	4. 巻 17
2. 論文標題 Alternative mitochondrial quality control mediated by extracellular release	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Autophagy	6. 最初と最後の頁 2962-2974
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/15548627.2020.1848130	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Saito H., Matsukawa-Usami F., Fujimori T., Kimura T., Ide T., Yamamoto T., Shibata T., Onoue K., Okayama S., Yonemura S., Misaki K., Soba Y., Kakui Y., Sato M., Toya M., Takeichi M.	4. 巻 32
2. 論文標題 Tracheal motile cilia in mice require CAMSAP3 for the formation of central microtubule pair and coordinated beating	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Molecular Biology of the Cell	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1091/mbc.E21-06-0303	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Kowada R., Kodani A., Ida H., Yamaguchi M., Lee I. S., Okada Y., Yoshida H.	4. 巻 11
2. 論文標題 The function of Scox in glial cells is essential for locomotive ability in Drosophila	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-021-00663-2	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Tanaka T., Ohno N., Osanai Y., Saitoh S., Thai T. Q., Nishimura K., Shinjo T., Takemura S., Tatsumi K., Wanaka A.	4. 巻 69
2. 論文標題 Large-scale electron microscopic volume imaging of interfascicular oligodendrocytes in the mouse corpus callosum	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 GLIA	6. 最初と最後の頁 2488-2502
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/glia.24055	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Yokote H., Okano K., Toru S.	4. 巻 55
2. 論文標題 Theory of mind and its neuroanatomical correlates in people with multiple sclerosis	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Multiple Sclerosis and Related Disorders	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.msard.2021.103156	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Kimura T., Haga K., Nomura Y., Higaki T., Nakagami H., Sakai T.	4. 巻 187
2. 論文標題 Phosphorylation of NONPHOTOTROPIC HYPOCOTYL3 affects photosensory adaptation during the phototropic response	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Plant Physiology	6. 最初と最後の頁 981-995
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/plphys/kiab281	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Maikusa N., Zhu Y., Uematsu A., Yamashita A., Saotome K., Okada N., Kasai K., Okanoya K., Yamashita O., Tanaka S. C., Koike S.	4. 巻 42
2. 論文標題 Comparison of traveling-subject and ComBat harmonization methods for assessing structural brain characteristics	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Human Brain Mapping	6. 最初と最後の頁 5278-5287
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/hbm.25615	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Okada N., Yamamoto Y., Yahata N., Morita S., Koshiyama D., Morita K., Sawada K., Kanata S., Fujikawa S., Sugimoto N., Toriyama R., Masaoka M., Koike S., Araki T., Kano Y., Endo K., Yamasaki S., Ando S., Nishida A., Hiraiwa-Hasegawa M., Yokoyama C., Kasai	4. 巻 11
2. 論文標題 Birth order and prosociality in the early adolescent brain	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-021-01146-0	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Hori M., Hagiwara A., Goto M., Wada A., Aoki S.	4. 巻 56
2. 論文標題 Low-field magnetic resonance imaging its history and renaissance	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Investigative Radiology	6. 最初と最後の頁 669-679
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1097/rli.0000000000000810	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Kato T., Manabe R., Igarashi H., Kametani F., Hirokawa S., Sekine Y., Fujita N., Saito S., Kawashima Y., Hatano Y., Ando S., Nozaki H., Sugai A., Uemura M., Fukunaga M., Sato T., Koyama A., Saito R., Sugie A., Toyoshima Y., Kawata H., Murayama S., Matsumo	4. 巻 131
2. 論文標題 Candesartan prevents arteriopathy progression in cerebral autosomal recessive arteriopathy with subcortical infarcts and model	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Clinical Investigation	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1172/jci140555	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Oda Y., Takahashi C., Harada S., Nakamura S., Sun D., Kiso K., Urata Y., Miyachi H., Fujiyoshi Y., Honigmann A., Uchida S., Ishihama Y., Toyoshima F.	4. 巻 7
2. 論文標題 Discovery of anti-inflammatory physiological peptides that promote tissue repair by reinforcing epithelial barrier formation	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Science Advances	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1126/sciadv.abj6895	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Simankova A., Bizen N., Saitoh S., Shibata S., Ohno N., Abe M., Sakimura K., Takebayashi H.	4. 巻 69
2. 論文標題 Ddx20, DEAD box helicase 20, is essential for the differentiation of oligodendrocyte and maintenance of myelin gene expression	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 GLIA	6. 最初と最後の頁 2559-2574
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/glia.24058	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Yamamoto S., Kashimoto R., Furukawa S., Sakamoto H., Satoh A.	4. 巻 336
2. 論文標題 Comparing nerve-mediated FGF signalling in the early initiation phase of organ regeneration across multiple amphibian species	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Experimental Zoology, Part B: Molecular and Developmental Evolution	6. 最初と最後の頁 529-539
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/jez.b.23093	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Ishii H., Otomo K., Takahashi T., Yamaguchi K., Nemoto T.	4. 巻 -
2. 論文標題 Focusing new light on brain functions: multiphoton microscopy for deep and super-resolution imaging	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Neuroscience Research	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.neures.2021.11.011	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Matsuo K., Thayyil S., Kawaguchi M., Nakagawa H., Tamaoki N.	4. 巻 57
2. 論文標題 A visible light-controllable Rho kinase inhibitor based on a photochromic phenylazothiazole	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Chemical Communications	6. 最初と最後の頁 12500-12503
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1039/d1cc04905d	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Matsumoto H., Kimata Y., Higaki T., Higashiyama T., Ueda M.	4. 巻 62
2. 論文標題 Dynamic rearrangement and directional migration of tubular vacuoles are required for the asymmetric division of the Arabidopsis zygote	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Plant and Cell Physiology	6. 最初と最後の頁 1280-1289
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/pcp/pcab075	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Taniguchi M., Tezuka T., Vergara P., Srinivasan S., Hosokawa T., Cherasse Y., Naoi T., Sakurai T., Sakaguchi M.	4. 巻 -
2. 論文標題 Open-source software for real-time calcium imaging and synchronized neuron firing detection	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Proceedings of the Annual International Conference of the IEEE Engineering in Medicine and Biology Society, EMBS	6. 最初と最後の頁 2997-3003
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/EMBC46164.2021.9629611	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Hamada K., Shinozaki Y., Namekata K., Matsumoto M., Ohno N., Segawa T., Kashiwagi K., Harada T., Koizumi S.	4. 巻 178
2. 論文標題 Loss of P2Y1 receptors triggers glaucoma-like pathology in mice	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 British Journal of Pharmacology	6. 最初と最後の頁 4552-4571
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/bph.15637	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Suzuki T., Hayashi M., Komatsu T., Tanioka A., Nagasawa M., Tanimura-Inagaki K., Rahman M. S., Masuda S., Yusa K., Sakai J., Shibata H., Inagaki T.	4. 巻 68
2. 論文標題 Measurement of the nuclear concentration of alpha-ketoglutarate during adipocyte differentiation by using a fluorescence resonance energy transfer-based biosensor with nuclear localization signals	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Endocrine Journal	6. 最初と最後の頁 1429-1438
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1507/endocrj.EJ21-0255	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Roszak P., Heo J. O., Blob B., Toyokura K., Sugiyama Y., de Luis Balaguer M. A., Lau W. W. Y., Hamey F., Cirrone J., Madej E., Bouatta A. M., Wang X., Guichard M., Ursache R., Tavares H., Verstaen K., Wendrich J., Melnyk C. W., Oda Y., Shasha D., Ahnert S	4. 巻 374
2. 論文標題 Cell-by-cell dissection of phloem development links a maturation gradient to cell specialization	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Science	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1126/science.aba5531	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Matsumoto J., Miura K., Fukunaga M., Nemoto K., Koshiyama D., Okada N., Morita K., Yamamori H., Yasuda Y., Fujimoto M., Ito S., Hasegawa N., Watanabe Y., Kasai K., Hashimoto R.	4. 巻 -
2. 論文標題 Association study between white matter microstructure and intelligence decline in schizophrenia	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Clinical EEG and Neuroscience	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1177/15500594211063314	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Takei N., Sato K., Takada Y., Iyyappan R., Susor A., Yamamoto T., Kotani T.	4. 巻 2
2. 論文標題 Tdrd3 regulates the progression of meiosis II through translational control of Emi2 mRNA in mouse oocytes	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Current Research in Cell Biology	6. 最初と最後の頁 100009 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.crcbio.2021.100009	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Ishii C., Shibano N., Yamazaki M., Arima T., Kato Y., Ishii Y., Shinoda Y., Fukazawa Y., Sadakata T., Sano Y., Furuichi T.	4. 巻 11
2. 論文標題 CAPS1 is involved in hippocampal synaptic plasticity and hippocampus-associated learning	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 8656 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-021-88009-w	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Harada N., Hirose Y., Chihong S., Kurita H., Sato M., Onodera J., Murata K., Itoh F.	4. 巻 11
2. 論文標題 A novel characteristic of a phytoplankton as a potential source of straight-chain alkanes	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 14190 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-021-93204-w	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Hirata E., Shirai K., Kawaoka T., Sato K., Kodama F., Suzuki K.	4. 巻 32
2. 論文標題 Atg15 in <i>Saccharomyces cerevisiae</i> consists of two functionally distinct domains	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Molecular Biology of the Cell	6. 最初と最後の頁 645-663
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1091/mbc.E20-07-0500	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Andica C., Kamagata K., Kirino E., Uchida W., Irie R., Murata S., Aoki S.	4. 巻 12
2. 論文標題 Neurite orientation dispersion and density imaging reveals white matter microstructural alterations in adults with autism	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Molecular Autism	6. 最初と最後の頁 48 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s13229-021-00456-4	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Tanaka S., Kirino E.	4. 巻 15
2. 論文標題 The Precuneus Contributes to Embodied Scene Construction for Singing in an Opera	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Frontiers in Human Neuroscience	6. 最初と最後の頁 737742 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fnhum.2021.737742	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Soares L. C., Al-Dalahmah O., Hillis J., Young C. C., Asbed I., Sakaguchi M., O'Neill E., Szele F. G.	4. 巻 10
2. 論文標題 Novel Galectin-3 Roles in Neurogenesis, Inflammation and Neurological Diseases	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Cells	6. 最初と最後の頁 3047 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/cells10113047	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Ueda H. H., Nagasawa Y., Sato A., Onda M., Murakoshi H.	4. 巻 38
2. 論文標題 Chronic neuronal excitation leads to dual metaplasticity in the signaling for structural long-term potentiation	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Cell Reports	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.celrep.2021.110153	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Kamada T., Otomo K., Murata T., Nakata K., Hiruma S., Uehara R., Hasebe M., Nemoto T.	4. 巻 12
2. 論文標題 Low-invasive 5D visualization of mitotic progression by two-photon excitation spinning-disk confocal microscopy	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-021-04543-7	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Haraguchi T., Koujin T., Shindo T., Bilir S., Osakada H., Nishimura K., Hirano Y., Asakawa H., Mori C., Kobayashi S., Okada Y., Chikashige Y., Fukagawa T., Shibata S., Hiraoka Y.	4. 巻 5
2. 論文標題 Transfected plasmid DNA is incorporated into the nucleus via nuclear envelope reformation at telophase	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Communications Biology	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s42003-022-03021-8	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Ueba Y., Murakami T., Yamamoto T., Kuroe A., Yamasaki M., Kaneda D., Otani D., Kiyobayashi S., Ikeda K., Yabe D., Ogura M., Inagaki N.	4. 巻 13
2. 論文標題 Voxel-based specific regional analysis system for Alzheimer's disease utility as a screening tool for unrecognized cognitive dysfunction of elderly patients in diabetes outpatient clinics: Multicenter retrospective exploratory study	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Journal of Diabetes Investigation	6. 最初と最後の頁 177-184
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/jdi.13622	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Onitsuka T., Hirano Y., Nemoto K., Hashimoto N., Kushima I., Koshiyama D., Koeda M., Takahashi T., Noda Y., Matsumoto J., Miura K., Nakazawa T., Hikida T., Kasai K., Ozaki N., Hashimoto R.	4. 巻 76
2. 論文標題 Trends in big data analyses by multicenter collaborative translational research in psychiatry	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Psychiatry and Clinical Neurosciences	6. 最初と最後の頁 1-14
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/pcn.13311	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Sugiura K., Shiba K., Inaba K., Matsumoto M.	4. 巻 7
2. 論文標題 Morphological differences in tardigrade spermatozoa induce variation in gamete motility	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 BMC Zoology	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40850-022-00109-w	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Matsumoto K., Nishigami Y., Nakagaki T.	4. 巻 30
2. 論文標題 Binocular stereo-microscopy for deforming intact amoeba	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Optics Express	6. 最初と最後の頁 2424-2437
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1364/OE.439825	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Kurihara D., Mizuta Y., Nagahara S., Sato Y., Higashiyama T.	4. 巻 179
2. 論文標題 Optical clearing of plant tissues for fluorescence imaging	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Journal of Visualized Experiments	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3791/63428	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Takazaki H., Kusumoto T., Ishibashi W., Yasunaga T., Sakamoto J.	4. 巻 133
2. 論文標題 Extended supercomplex contains type-II NADH dehydrogenase, cytochrome bcc complex, and aa3 oxidase in the respiratory chain of <i>Corynebacterium glutamicum</i>	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Journal of Bioscience and Bioengineering	6. 最初と最後の頁 76-82
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbiosc.2021.10.004	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Nishida H., Matsuo M., Konishi S., Ohno N., Manni L., Onuma T. A.	4. 巻 481
2. 論文標題 Germline development during embryogenesis of the larvacean, <i>Oikopleura dioica</i>	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Developmental Biology	6. 最初と最後の頁 188-200
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ydbio.2021.10.009	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Tomiya H., Murayama K., Nemoto K., Tomita M., Hasuzawa S., Mizobe T., Kato K., Ohno A., Tsuruta S., Togao O., Hiwatashi A., Nakao T.	4. 巻 43
2. 論文標題 Increased functional connectivity between presupplementary motor area and inferior frontal gyrus associated with the ability of motor response inhibition in obsessive-compulsive disorder	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Human Brain Mapping	6. 最初と最後の頁 974-984
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/hbm.25699	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Kinoshita N., Yamamoto T. S., Yasue N., Takagi C., Fujimori T., Ueno N.	4. 巻 25
2. 論文標題 Force-dependent remodeling of cytoplasmic ZO-1 condensates contributes to cell-cell adhesion through enhancing tight junctions	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 iScience	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.isci.2022.103846	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Yamamori Y., Tomii K.	4. 巻 23
2. 論文標題 Application of homology modeling by enhanced profile-profile alignment and flexible-fitting simulation to cryo-EM based structure determination	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 International Journal of Molecular Sciences	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/ijms23041977	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Ohba A., Sakaguchi M.	4. 巻 17
2. 論文標題 Contribution of adult-born neurons to memory consolidation during rapid eye movement sleep	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Neural Regeneration Research	6. 最初と最後の頁 307-308
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.4103/1673-5374.317966	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Ichise H., Tsukamoto S., Hirashima T., Konishi Y., Oki C., Tsukiji S., Iwano S., Miyawaki A., Sumiyama K., Terai K., Matsuda M.	4. 巻 11
2. 論文標題 Functional visualization of NK cell-mediated killing of metastatic single tumor cells	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 eLife	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.7554/ELIFE.76269	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Asai M., Miyazawa H., Yanase R., Inaba K., Nakano H.	4. 巻 39
2. 論文標題 A new species of acoela possessing a middorsal appendage with a possible sensory function	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Zoological Science	6. 最初と最後の頁 147-156
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2108/zs210058	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Kawano K., Kato K., Sugioka T., Kimura Y., Tanimoto M., Higashijima S. I.	4. 巻 12
2. 論文標題 Long descending commissural V0v neurons ensure coordinated swimming movements along the body axis in larval zebrafish	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-022-08283-0	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Hiwatashi Y., Shimada M., Mikami K., Takada N.	4. 巻 12
2. 論文標題 Establishment of a live-imaging analysis for polarized growth of conchocelis in the multicellular red alga <i>Neopyropia yezoensis</i>	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Frontiers of Plant Science	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fpls.2021.716011	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Hori M., Maekawa T., Kamiya K., Hagiwara A., Goto M., Takemura M. Y., Fujita S., Andica C., Kamagata K., Cohen-Adad J., Aoki S.	4. 巻 21
2. 論文標題 Advanced diffusion MR imaging for multiple sclerosis in the brain and spinal cord	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Magnetic Resonance in Medical Sciences	6. 最初と最後の頁 58-70
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2463/mrms.rev.2021-0091	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Akagi T., Masuda K., Kuwada E., Takeshita K., Kawakatsu T., Ariizumi T., Kubo Y., Ushijima K., Uchida S.	4. 巻 -
2. 論文標題 Genome-wide cis-decoding for expression design in tomato using cistrome data and explainable deep learning	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 The Plant Cell	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/plcell/koac079	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Yoshihi K., Kato K., Iida H., Teramoto M., Kawamura A., Watanabe Y., Nunome M., Nakano M., Matsuda Y., Sato Y., Mizuno H., Iwasato T., Ishii Y., Kondoh H.	4. 巻 149
2. 論文標題 Live imaging of avian epiblast and anterior mesendoderm grafting reveals the complexity of cell dynamics during early brain development	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Development	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1242/dev.199999	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Inoue K., Kawakami R., Murakami M., Nakayama T., Yamamoto S., Inoue K., Tsuda T., Sayama K., Imamura T., Kaneno D., Hadano S., Watanabe S., Niko Y.	4. 巻 10
2. 論文標題 Synthesis and photophysical properties of a new push-pull pyrene dye with green-to-far-red emission and its application to human cellular and skin tissue imaging	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Journal of Materials Chemistry B	6. 最初と最後の頁 1641-1649
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1039/d1tb02728j	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Kurematsu C., Sawada M., Ohmuraya M., Tanaka M., Kuboyama K., Ogino T., Matsumoto M., Oishi H., Inada H., Ishido Y., Sakakibara Y., Nguyen H. B., Thai T. Q., Kohsaka S., Ohno N., Yamada M. K., Asai M., Sokabe M., Nabekura J., Asano K., Tanaka M., Sawamoto	4. 巻 219
2. 論文標題 Synaptic pruning of murine adult-born neurons by microglia depends on phosphatidylserine	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Journal of Experimental Medicine	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1084/jem.20202304	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Kobayashi A., Hamada M., Yoshida M. A., Kobayashi Y., Tsutsui N., Sekiguchi T., Matsukawa Y., Maejima S., Gingell J. J., Sekiguchi S., Hamamoto A., Hay D. L., Morris J. F., Sakamoto T., Sakamoto H.	4. 巻 8
2. 論文標題 Vasopressin-oxytocin-type signaling is ancient and has a conserved water homeostasis role in euryhaline marine planarians	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Science Advances	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1126/sciadv.abk0331	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 該当する

1. 著者名 Hasegawa Y., Huarancca Reyes T., Uemura T., Baral A., Fujimaki A., Luo Y., Morita Y., Saeki Y., Maekawa S., Yasuda S., Mukuta K., Fukao Y., Tanaka K., Nakano A., Takagi J., Bhalerao R. P., Yamaguchi J., Sato T.	4. 巻 34
2. 論文標題 The TGN/EE SNARE protein SYP61 and the ubiquitin ligase ATL31 cooperatively regulate plant responses to carbon/nitrogen conditions in Arabidopsis	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 The Plant Cell	6. 最初と最後の頁 1354-1374
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/plcell/koac014	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Jitsuishi T., Yamaguchi A.	4. 巻 12
2. 論文標題 Searching for optimal machine learning model to classify mild cognitive impairment (MCI) subtypes using multimodal MRI data	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-022-08231-y	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Tomiyama H., Murayama K., Nemoto K., Hasuzawa S., Mizobe T., Kato K., Matsuo A., Ohno A., Kang M., Togao O., Hiwataishi A., Ishigami K., Nakao T.	4. 巻 116
2. 論文標題 Alterations of default mode and cingulo-opercular salience network and frontostriatal circuit: A candidate endophenotype of obsessive-compulsive disorder	5. 発行年 2022 年
3. 雑誌名 Progress in Neuro-Psychopharmacology and Biological Psychiatry	6. 最初と最後の頁 110516 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.pnpbp.2022.110516	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

1. 著者名 Danjo Y., Shigetomi E., Hirayama Y. J., Kobayashi K., Ishikawa T., Fukazawa Y., Shibata K., Takanashi K., Parajuli B., Shinozaki Y., Kim S. K., Nabekura J., Koizumi S.	4. 巻 219
2. 論文標題 Transient astrocytic mGluR5 expression drives synaptic plasticity and subsequent chronic pain in mice	5. 発行年 2022 年
3. 雑誌名 Journal of Experimental Medicine	6. 最初と最後の頁 e20210989 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1084/jem.20210989	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 該当する

1. 著者名 Tanaka S., Kirino E.	4. 巻 16
2. 論文標題 Right-Lateralized Enhancement of the Auditory Cortical Network During Imagined Music Performance	5. 発行年 2022 年
3. 雑誌名 Frontiers in Neuroscience	6. 最初と最後の頁 739858 (論文 ID)
掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fnins.2022.739858	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている	国際共著 -

1. 著者名 Ueda H. H., Nagasawa Y., Murakoshi H.	4. 巻 -
2. 論文標題 Imaging intracellular protein interactions/activity in neurons using 2-photon fluorescence lifetime imaging microscopy	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Neuroscience Research	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.neures.2021.10.004	査読の有無 有
オープンアクセス -	国際共著 -

[学会発表] 計 1,443 件 (うち招待講演 443 件/うち国際学会 372 件)

1. 発表者名 Suzuki Kuninori
2. 発表標題 Mechanisms of autophagic isolation membrane expansion in <i>Saccharomyces cerevisiae</i>
3. 学会等名 14th International Congress on Yeasts (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 Yamaguchi Shigehiro
2. 発表標題 Phosphorus-Containing Fluorophores for Bio-imaging
3. 学会等名 17th Korea-Japan Joint Symposium of Organometallic and Coordination Chemistry (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 Yamaguchi Shigehiro
2. 発表標題 Design and synthesis of useful fluorophore skeletons for bioimaging
3. 学会等名 1st ITbM-IoC Joint Symposium (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 Nose Akinao, Kohsaka Hiroshi, Yoon Youngtaek, Takagi Suguru, Hiramoto Atsuki, Ohura Shoya, Niki Sawako
2. 発表標題 Circuit mechanisms that regulate motor pattern in larval Drosophila
3. 学会等名 Behavioral Neurogenetics of Drosophila Larva (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Inagaki Naoyuki
2. 発表標題 Molecular Mechanism for Axon Outgrowth and Neuronal Network Formation
3. 学会等名 Colorado State University Seminar (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Matsui Ko
2. 発表標題 Functional editing of brain function via glial control
3. 学会等名 JSPS Core-to-Core Program & OIST Joint Symposium (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Nose Akinao
2. 発表標題 Genomic and connectomics analysis of the motor circuits in larval Drosophila
3. 学会等名 NSF Workshop: Comparative Principles of Brain Architecture and Functions (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Furuta Toshiaki
2. 発表標題 Caged compounds as optochemical genetic tool—Design, synthesis and their use—
3. 学会等名 The 17th RIES-HOKUDAI INTERNATIONAL SYMPOSIUM on “Ju” (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 澤本 和延
2. 発表標題 Migration of New Neurons for Maintenance and Repair of Adult Mammalian Brain
3. 学会等名 The joint 2017 Keystone Symposia on Neurogenesis during Development and in the Adult Brain (J2) and Transcriptional and Epigenetic Control in Stem Cells (J1) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Iino Ryota
2. 発表標題 Watching dynamic motions of biological molecular machines
3. 学会等名 7th RIES-Hokudai International Symposium (招待講演)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 内田 誠一
2. 発表標題 支援と協働：画像解析技術支援班メンバーとしての期待
3. 学会等名 バイオイメージ・インフォマティクスワークショップ 2016 (招待講演)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 松井 広
2. 発表標題 精神は機能だ
3. 学会等名 第5回伊香保BSの会 (招待講演)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 亀井 保博
2. 発表標題 光を使って生体内の単一細胞に遺伝子発現を誘導する技術とその共同利用による応用研究の紹介
3. 学会等名 海洋生物の適応戦略：新規技術・現象からの新展開（招待講演）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 亀井 保博
2. 発表標題 生体内の単一細胞に遺伝子発現誘導する顕微鏡技術のメダカへの応用
3. 学会等名 環境毒性化学とメダカに関する研究会 around 九州・日本環境化学会 九州地区部会（招待講演）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 松井 広
2. 発表標題 グリア光操作による脳虚血ダメージの軽減
3. 学会等名 生体機能と創薬シンポジウム 2016（招待講演）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 鈴木 大介
2. 発表標題 高分子ヒドロゲル微粒子を用いた空間・時間構造制御
3. 学会等名 第 157 回東海高分子研究講演会 (招待講演)
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 鈴木 大介
2. 発表標題 刺激応答性ヒドロゲル微粒子の開発に必要な評価技術
3. 学会等名 第 28 回散乱研究会 (招待講演)
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 澤本 和延
2. 発表標題 Migration of new neurons for maintenance and repair of adult brain.
3. 学会等名 第 38 回日本生物学的精神医学会・第 59 回日本神経化学会大会合同年会 (招待講演)
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 Umeda Masato, Suito Takuto, Juni Naoto, Nagao Kojiro
2. 発表標題 Dietary response governing thermoregulatory behavior
3. 学会等名 第 39 回日本分子生物学会年会 (招待講演)
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 山口 茂弘
2. 発表標題 光・電子機能性分子で拓く未来
3. 学会等名 第 42 回反応と合成の進歩シンポジウム (招待講演)
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 宮崎 直幸、岩崎 憲治
2. 発表標題 Cryo-electron microscopy single particle analysis at near atomic resolution
3. 学会等名 第 54 回 日本生物物理学会年会 (招待講演)
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 岸川 淳一、馬場 みほ里、中西 温子、横山 謙
2. 発表標題 De novo 設計軸の回転から明らかになったトルク発生機構
3. 学会等名 第 54 回 日本生物物理学会年会 (招待講演)
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 池野 充
2. 発表標題 シンポジウム 12 ポストゲノム時代の小児神経放射線／小児神経疾患における先進的 MRI 撮像法と遺伝子学的診断
3. 学会等名 第 58 回日本小児神経学会学術集会 (招待講演)
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 小池 正人
2. 発表標題 光頭と電頭を繋ぐために必要な practical な技術
3. 学会等名 日本解剖学会第 26 回関東支部懇話会 (招待講演)
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 安永 卓生
2. 発表標題 新型高圧 凍結装置を用いたクライオワーク フロー、及び Cryo CLEM 法の 活用と課題
3. 学会等名 日本顕微鏡学会第 72 回学術講演会 (招待講演)
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 水島 昇
2. 発表標題 オートファゴソームの形成と成熟の解析
3. 学会等名 日本顕微鏡学会第 59 回シンポジウム (招待講演)
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 角田 潤、村田 武士, 上野 博史, 飯野 亮太, 村田 和義
2. 発表標題 腸内連鎖球菌 V-ATPase のクライオ位相差電顕単粒子構造解析
3. 学会等名 日本顕微鏡学会第 72 回学術講演会 (招待講演)
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 松井 広
2. 発表標題 光遺伝学による脳虚血神経障害発生メカニズムの解明
3. 学会等名 第 69 回日本酸化ストレス学会学術集会 (招待講演)
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 安永 卓生
2. 発表標題 クライオ電子顕微鏡法による運動性タンパク質の可視化
3. 学会等名 第 16 回日本蛋白質科学会年会 (招待講演)
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 Ohta Keisuke
2. 発表標題 Three-dimensional organization of mitochondria-associated membrane revealed by FIB-SEM combined with live cell imaging
3. 学会等名 11th Asia-Pacific Microscopy Conference (APMC11) (国際学会)
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 Nakao Akito, Takao Keizo, Ohira Koji, Miyazaki Naoyuki, Murata Kazuyoshi, Miyakawa Tsuyoshi
2. 発表標題 Three-dimensional analysis of dendritic spines and mitochondria in dentate gyrus granule cells in Schnurri-2 knockout mice, an animal model for schizophrenia
3. 学会等名 15th Annual Molecular and Cellular Cognition Society Symposium and Poster Session (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Koitabashi Akinori, Nakajima Masako, Ueki Noriko, Shiba Kogiku, Yamano Takashi, Iguchi Hiro, Arakawa Haruka, Fukuda Yuri, Fukuzawa Hideya, Inaba Kazuo, Hisabori Toru, Wakabayashi Ken-ichi
2. 発表標題 Isolation of a non-phototactic Chlamydomonas mutant that shows alternate flagellar beatings
3. 学会等名 17th International Conference on the Cell and Molecular Biology of Chlamydomonas (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Kutomi Osamu, Hirose Keiko, Mizuno Katsutoshi, Shiba Kogiku, Yamada Lixy, Sawada Hitoshi, Shibata Daisuke, Yamamoto Ryosuke, Inaba Kazuo
2. 発表標題 A novel subunit of axonemal dynein contains a photoreceptor protein domain
3. 学会等名 17th International Conference on the Cell and Molecular Biology of Chlamydomonas (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Inagaki Naoyuki, Abe Koki, Katsuno Hiroko, Baba Kentarou, Watanabe Rikiya
2. 発表標題 Axonal Haptotaxis Mediated by Grip and Slip between Cell Adhesion Molecule and Adhesive Substrates
3. 学会等名 2016 The American Society for Cell Biology Annual Meeting (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Minegishi Takunori, Uesugi Yasuyuki, Yoshida Wataru, Inagaki Naoyuki
2. 発表標題 Functional analysis of shootin1 in neuronal migration and formation of the olfactory bulb
3. 学会等名 2016 The American Society for Cell Biology Annual Meeting (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Hayashi Tokumasa, Uemura Keiichiro, Hirasima Shingo, Kanazawa Tomonoshin, Takeya Mie, Ohta Keisuke, Nakamura Keiichiro, Igawa Tsukasa.
2. 発表標題 Three-dimensional observation of suburothelial interstitial cell by FIB/SEM tomography.
3. 学会等名 46th ICS annual meeting (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Murata Kazuyoshi
2. 発表標題 Single Particle Analysis of EhV-ATPase by Zernike-phase contrast cryo-Electron Microscopy
3. 学会等名 47th NIPS International Symposium (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Miyata Haruhiko, Satouh Yuhkoh, Mashiko Daisuke, Muto Masanaga, Nozawa Kaori, Shiba Kogiku, Fujihara Yoshitaka, Isotani Ayako, Inaba Kazuo, Ikawa Masahito
2. 発表標題 Sperm-specific calcineurin is necessary for midpiece flexibility and male fertility
3. 学会等名 49th Annual Meeting of the Society for the Study of Reproduction (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Mizuno Yoshifumi, Jung Minyoung, Fujisawa Takashi, Takiguchi Shinichiro, Shimada Koji, Saito Daisuke, Kosaka Hiroataka, Tomoda Akemi
2. 発表標題 The Abnormal Regional Neural Function and Functional Integration of the Cerebellum in Children and Adolescents with Attention-Deficit/Hyperactivity Disorder
3. 学会等名 American Academy of Child and Adolescent Psychiatry' s 63rd Annual Meeting (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名	Ohno Mikiko, Chen Po-Min, Hiwasa Takaki, Nishi Kiyoto, Saijo Sayaka, Sakamoto Jiro, Morita Yusuke, Matsuda Shintaro, Kuwabara Yasuhide, Ono Koh, Imai Masao, Inoue Katsumi, Murai Tatsuya, Kita Toru, Kimura Takeshi, Nishi Eiichiro
2. 発表標題	Nardilysin is a Promising Biomarker for the Early Diagnosis of Acute Coronary Syndrome.
3. 学会等名	American Heart Association Scientific Session, (国際学会)
4. 発表年	2016年

1. 発表者名	Hayashi Tokumasa, Hirashima Shingo, Ohta Keisuke, Nakamura Kei-ichiro, Igawa Tsukasa
2. 発表標題	Three-dimensional relationship between the bladder intramuscular interstitial cell and the axon innervated in the detrusor bundle by FIB/SEM tomography.
3. 学会等名	AUA2016 (国際学会)
4. 発表年	2016年

1. 発表者名	Katagiri Naoyuki, Nemoto Takahiro, Tsujino Naohisa, Saito Junichi, Hori Masaaki, Yamaguchi Taiju, Funatogawa Tomoyuki, Matsumoto Hiroshi, Baba Yoko, Shido Yusuke, Uchino Takashi, Mizuno Masafumi
2. 発表標題	Symptom recovery and relationship to structure of corpus callosum in individuals with an 'At risk mental State' (ARMS):alongitudinal study.
3. 学会等名	IEPA 10th International Conference on Early Intervention in Mental Health, (国際学会)
4. 発表年	2016年

1. 発表者名 Narita Akihiro
2. 発表標題 Structural analysis of the actin filament by TEM, STEM and AFM
3. 学会等名 IGER International Symposium on "Now in actin study: Motor protein research reaching a new stage (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Tanaka Hideaki, Okazaki Tomohiko, Koike Masato, Gotoh Yukiko
2. 発表標題 Peroxisomes Regulate Mitochondrial-dependent Caspase Activity
3. 学会等名 Keystone Symposia (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Okayama Satoko, Ohta Keisuke, Higashi Ryuhei, Nakamura Kei-ichiro
2. 発表標題 Three Dimensional Localization of Mitochondrial Nucleoid within a Mammalian Cell by Using CLEM Method Combined with FIB-SEM
3. 学会等名 Microscopy & Microanalysis 2016 Meeting (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Motodate Rika, Saito Yuhki, Suzuki Toshiharu
2. 発表標題 X11 and X11L regulate the non-synaptic NMDA receptor localization.
3. 学会等名 Neuroscience 2016 (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Sato Taisuke, Motodate Rika, Sano Yoshitake, Kamada Seina, Uchida Seiichi, Suzuki Toshiharu
2. 発表標題 Adaptor protein, X11 and X11L have distinct roles in exploratory activity.
3. 学会等名 Neuroscience 2016 (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Hara Shoko, Nariai Tadashi, Murata Syo, Tsuruta K, Tanaka Yoji, Hori Masaaki, Maehara Taketoshi, Aoki Shigeki
2. 発表標題 Neurite orientation dispersion and density imaging revealed the brain microstructural ischemic damage of moyamoya disease
3. 学会等名 Neuroscience 2016 (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Tsutsumi Motosuke, Kobayashi Kentaro, Otomo Kouhei, Nemoto Tomomi
2. 発表標題 Our recent works, Nikon Imaging Center at Hokkaido University (NIC@HU)
3. 学会等名 NIC directors' meeting (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Kondow Akiko, Ohnuma Kiyoshi, Nonaka Shigenori, Kamei Yasuhiro, Bise Ryoma, Sato Yoichi, Kobayashi Tetsuya J, Hashimoto Keiichiro
2. 発表標題 Dynamics of Nodal signal activation during early zebrafish development.
3. 学会等名 The 22nd Japanese Medaka and Zebrafish Meeting (NBRP-medaka and zebrafish joint international meeting) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 澤本 和延
2. 発表標題 Neuronal migration for maintenance and repair of adult brain
3. 学会等名 The 3rd International Symposium on Molecular Sciences (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名	Mizuno Yoshifumi, Jung Minyoung, Fujisawa Takashi, Takiguchi Shinichiro, Shimada Koji, Saito Daisuke, Kosaka Hiroataka, Tomoda Akemi
2. 発表標題	The Regional Neural Function and Functional Integration of the Cerebellum in Children with ADHD: A Resting-State Functional MRI Study
3. 学会等名	The 8th Multidisciplinary “Stress and Behavior” - ISBS Regional Meeting (Asia) (国際学会)
4. 発表年	2016年

1. 発表者名	Koyama-Honda Ikuko, Tsuboyama Kotaro, Sakamaki Yuriko, Koike Masato, Morishita Hideaki, Mizushima Noboru
2. 発表標題	Visualization of the autophagosomal maturation: The ATG-conjugation systems are important for degradation of the inner autophagosomal membrane
3. 学会等名	The American Society of Cell Biology 56th Annual Meeting (国際学会)
4. 発表年	2016年

1. 発表者名	Sakano Taichi, Suzuki Z. Akinobu, Furuta Toshiaki
2. 発表標題	Latent caged cNMP that can be photoactivated only in the beta-galactosidase-expressing cells
3. 学会等名	The Fourth Asian Chemical Biology Conference (ACBC2016) (国際学会)
4. 発表年	2016年

1. 発表者名 Watanabe Natsumi, Sato Yoshikatsu, Fujita Tomomichi, Hiwatashi Yuji
2. 発表標題 Intracellular turnover of KINID1 kinesins that function in both cell division and expansion explored by the photoconvertible protein Dendra2
3. 学会等名 国際セン類研究会 MOSS2016 (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 林 篤正、上村 慶一郎、平嶋 伸悟、金澤 知之進、武谷 三恵、太田 啓介、中村 桂一郎、井川 掌
2. 発表標題 Three dimensional observation of suburothelial interstitial cell by FIB/SEM tomography
3. 学会等名 第46回国際禁制学会 (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Inagaki Naoyuki, Abe Koki, Katsuno Hiroko, Baba Kentarou, Watanabe Rikiya
2. 発表標題 Axonal Haptotaxis Mediated by Grip and Slip between Cell Adhesion Molecule and Extracellular Substrate
3. 学会等名 第5回国際シンポジウム 新領域「動的秩序と機能」 (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 稲葉 一男
2. 発表標題 超構造複合体「軸糸」の分子構築と運動機構解明のためのアプローチ
3. 学会等名 「生命の機能とかたち」高エネルギー加速器研究機構-筑波大学第1回連携ワークショップ
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 日渡 祐二
2. 発表標題 分裂と伸長の両方に機能するキネシンの細胞内局在
3. 学会等名 2016 植物細胞周期合同セミナー
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 島内 司、富田 拓郎、伊藤 智哉、西村 明幸、西田 基宏
2. 発表標題 下肢虚血後の末梢循環障害における TRPC6 チャネルの役割.
3. 学会等名 69 回酸化ストレス学会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Kikuchi Koji, Tanaka Tsubasa, Arata Masaki, Shi Dongbo, Nakamura Akira, Uemura Tadashi, Fujimori Toshihiko, Nakanishi Hiroyuki
2. 発表標題 Identification of novel microtubule-associated proteins that contribute to the epithelial morphogenesis through the Wnt/PCP signaling pathway.
3. 学会等名 JDRC12
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 篠崎 陽一、柏木 賢治、武田 明子、小泉 修一
2. 発表標題 P2Y6 受容体の異常は緑内障発症を誘導する
3. 学会等名 The 20th Japan Purine Club Meeting
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Sakamoto Hiroataka, Satoh Keita, Oti Takumi, Takanami Keiko, Hirakawa Hazuki, Sakamoto Tatsuya
2. 発表標題 Expression and subcellular localization of CD38 in the hypothalamo-neurohypophysial system in rats
3. 学会等名 第39回日本神経科学大会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 松井 広
2. 発表標題 グリア細胞による神経系発振ステート制御機構の解明
3. 学会等名 「次世代脳」プロジェクト冬のシンポジウム 2016
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 Thai Truc Quynh, Nguyen Huy Bang, Saitoh Sei, Wu Bao, Saitoh Yurika, Shimo Satoshi, Elewa Yaser Hosny Ali, Ichii Osamu, Kon Yasuhiro, Takaki Takashi, Joh Kensuke, Ohno Nobuhiko
2. 発表標題 Rapid specimen preparation to improve throughput of electron microscopic volume imaging
3. 学会等名 生体ボリュームイメージング研究部会&生理研研究会合同ワークショップ
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 杉田 修啓、松本 健郎、飛田 航、宮崎 直幸、村田 和義
2. 発表標題 胸大動脈組織由来平滑筋細胞の細胞核の形態解析
3. 学会等名 生体ボリュームイメージング研究部会&生理研研究会合同ワークショップ
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 高木 孝士、大野 伸彦、Truc Quynh Thai、Nguyen Huy Bang、齊藤 成、城 謙輔
2. 発表標題 SBF-SEM 法によるヒト腎症の基底膜断裂機序の解明
3. 学会等名 生体ボリュームイメージング研究部会&生理研研究会合同ワークショップ
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 佐藤 慧太、高浪 景子、宮崎 直幸、宋 致弘、村田 和義、坂本 竜哉、坂本 浩隆
2. 発表標題 免疫電顕を用いて神経ペプチドの開口分泌を三次元的に捉える試み
3. 学会等名 生体ボリュームイメージング研究部会・生理研研究会 合同ワークショップ
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 高木 孝士、城 謙輔、大野 伸彦、齊藤 成、Truc Quynh Thai、昆 泰寛、市居 修、Yeser Alewa H、笹野 公伸
2. 発表標題 Application to rapid electron microscope diagnosis of renal biopsy using a 3D-SEM method.
3. 学会等名 第 105 回日本病理学会総会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 畑中 悠佑、高橋 良輔
2. 発表標題 Memory process-dependent impairment in motor skill learning by dopamine depletion
3. 学会等名 第10回パーキンソン病・運動障害疾患コンgres
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 桐野 衛二, 田中 昌二, 福田 麻由子, 稲見 理絵, 新井 平伊, 井上 令一
2. 発表標題 成人自閉症スペクトラム障害患者における functional connectivity の rs-fMRI を用いた検討
3. 学会等名 第18回日本薬物脳波学会学術集会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 渡邊 拓巳、小林 千玲、ソン チホン、村田 和義、呉羽 拓真、鈴木 大介
2. 発表標題 固体状ナノ粒子の固定位置を制御した新規複合ゲル微粒子の創製
3. 学会等名 第19回高分子ミクロスフェア討論会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 和田 敏実、亀井 保博、浦和 博子、西川 周一
2. 発表標題 シロイヌナズナの雌性配偶体における遺伝子発現誘導システムの構築
3. 学会等名 第1回 Biothermology Workshop - 生命システムの熱科学 -
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 片桐 直之
2. 発表標題 発症閾値下の精神病症状の出現に関連する攻撃因子と防御因子
3. 学会等名 第20回日本精神保健・予防学会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 齋藤 淳一、根本 隆洋、片桐 直之、堀 正明、辻野 尚久、船渡川 智之、山口 大樹、水野 雅文
2. 発表標題 精神病発症危険状態 (ARMS) における社会機能と大脳白質統合失調症性との検討
3. 学会等名 第20回日本精神保健・予防学会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 右田 尚、力丸 由起子、中村 桂一郎
2. 発表標題 集束イオンビーム観察装置付走査型電子顕微鏡を用いた癩痕およびケロイドの解析
3. 学会等名 第 25 回日本形成外科学会基礎学術集会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 富田 拓郎、島内 司、西村 明幸、西田 基宏
2. 発表標題 末梢循環障害における TRPC6 チャネルの役割
3. 学会等名 第 26 回日本循環薬理学会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 金子 奈穂子、澤本 和延
2. 発表標題 アストロサイトとの相互作用調節による新生ニューロンの移動・機能回復の促進
3. 学会等名 第 38 回日本生物学的精神医学会・第 59 回日本神経化学会大会合同年会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 松本 真実、澤田 雅人、金子 奈穂子、熊本 奈都子、鶴川 眞也、大野 伸彦、澤本 和延
2. 発表標題 成体大脳皮質傷害脳における新生ニューロンの移動形態と足場の解析
3. 学会等名 第 38 回日本生物学的精神医学会・第 59 回日本神経化学会大会合同年会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 高木 宏章、桐野 衛二、田中 昌司
2. 発表標題 顔の表情知覚における機能的脳神経ネットワークの動的再構成.
3. 学会等名 第 39 回日本神経科学大会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 田中 昌司、桐野 衛二
2. 発表標題 音大生の脳は喫前部の機能的結合が強化されている.
3. 学会等名 第 39 回日本神経科学大会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 妹尾 浩、丸野 貴久、津田 喬之、福田 晃久
2. 発表標題 Hierarchy in mouse digestive organ tumors
3. 学会等名 第 39 回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 Ohno Mikiko, Chen Po-Min, Hiwasa Takaki, Nishi Kiyoto, Saijo Sayaka, Sakamoto Jiro, Morita Yusuke, Matsuda Shintaro, Kuwabara Yasuhide, Ono Koh, Imai Masao, Inoue Katsumi, Murai Tatsuya, Kita Toru, Kimura Takeshi, Nishi Eiichiro
2. 発表標題 Nardilysin is a Promising Biomarker for the Early Diagnosis of Acute Coronary Syndrome.
3. 学会等名 第 39 回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 菊池 浩二、田中 翼、新田 昌輝、石東 博、中村 輝、上村 匡、藤森 俊彦、中西 宏之
2. 発表標題 Identification of novel microtubule-associated proteins that contribute to the regulation of the Wnt/PCP signaling pathway.
3. 学会等名 第 39 回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 和田 敏実、亀井 保博、浦和 博子、西川 周一
2. 発表標題 シロイヌナズナの雌性配偶体における遺伝子発現誘導システムの構築
3. 学会等名 第 39 回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 Okuchi Yoshihisa, Imajo Masamichi, Mizuno Rei, Kamioka Yuji, Miyoshi Hiroyuki, Taketo M Makoto, Nagayama Satoshi, Sakai Yoshiharu, Matsuda Michiyuki
2. 発表標題 Gene expression signature preceding loss of heterozygosity of the Apc gene in Apc Δ 716 mice
3. 学会等名 第 41 回内藤カンファレンス
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 岸川 淳一
2. 発表標題 人工回転軸の設計とその回転
3. 学会等名 第 42 回日本生体エネルギー研究会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 知久 すみれ、柴田 靖、松下 明、鮎 聡、松村 明
2. 発表標題 一次性頭痛患者の鍼治療前後の 3.0T Diffusion Tensor Imaging の比較
3. 学会等名 第 44 回日本頭痛学会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 河岡 辰弥、鈴木 邦律
2. 発表標題 出芽酵母オートファジーにおける隔離膜長の高速解析システムの開発
3. 学会等名 第 49 回酵母遺伝学フォーラム研究報告会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 伊藤 岳、守田 昌哉、柴 小菊、稲葉 一男、宗原 弘幸、山崎 彩、古屋 康則、武島 弘彦、安房田 智司
2. 発表標題 カジカ科魚類における精子の形態と運動性の進化：交尾行動と精子競争に注目して
3. 学会等名 第 49 回日本魚類学会年会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 小屋迫 光太郎、鳥羽 栞、広常 真治、安永 卓生
2. 発表標題 電子線トモグラフィによって明らかになった細胞質ダイニンのモータードメインの配置
3. 学会等名 第54回 日本生物物理学会年会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 鳥羽 栞、金 明月、山田 雅巳、安永 卓生、福永 優子、宮澤 淳夫、伊東 恭子、伏木 信次、小嶋 寛明、鰐 淵 英機、新井 由之、永井 健治、広常 真治
2. 発表標題 アルファシヌクレインタンパク質による輸送性微小管の制御機構
3. 学会等名 第54回 日本生物物理学会年会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Tsunoda Jun, Song Chihong, Yakushiji Fabiana Lica, Murata Takeshi, Ueno Hiroshi, Takagi Junichi, Iino Ryota, Murata Kazuyoshi
2. 発表標題 Single Particle Analysis of EhV-ATPase by Phase-contrast cryo-Electron Microscopy
3. 学会等名 第54回日本生物物理学会大会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 坂本 浩隆
2. 発表標題 分子・神経内分泌動態の組織細胞化学的可視化
3. 学会等名 第 57 回日本組織細胞化学会総会・学術集会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 平嶋 伸悟、太田 啓介、金澤 知之進、都合 亜記暢、岡山 聡子、楠川 仁悟、中村 桂一郎
2. 発表標題 硬組織界面における 3 次元微細構造解析
3. 学会等名 第 58 回歯科基礎医学会学術大会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 水野 賀史、丁 ミンヨン、藤澤 隆史、滝口 慎一郎、島田 浩二、齋藤 大輔、小坂 浩隆、友田 明美
2. 発表標題 ADHD 児における安静時の小脳の脳活動
3. 学会等名 第 58 回日本小児神経学会学術集会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 力丸 由起子、力丸 英明、井野 康、太田 啓介、東 龍平、金澤 知之進、中村 桂一郎、清川 兼輔
2. 発表標題 ラットを用いたヒト移植脂肪組織の経時的変化に関する組織学的研究
3. 学会等名 第 59 回日本形成外科学会総会学術学会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 篠崎 陽一、武田 明子、柏木 賢治、小泉 修一
2. 発表標題 Dysregulated P2 receptor signaling causes optic neuropathy via elevation of intraocular pressure
3. 学会等名 第 59 回日本神経化学会大会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 武田 明子、篠崎 陽一、柏木 賢治、小泉 修一
2. 発表標題 活性化網膜ミクログリアの興奮毒性による神経障害への寄与
3. 学会等名 第 59 回日本神経化学会大会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 橋本 浩一、中山 寿子、松本 佳子
2. 発表標題 Ion channels responsible for the resonant property of neurons in the inferior olive.
3. 学会等名 第 59 回日本神経化学学会大会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 宮田 治彦、佐藤 裕公、増子 大輔、武藤 真長、野澤 香織、柴 小菊、藤原 祥高、磯谷 綾子、稲葉 一男、伊川 正人
2. 発表標題 精子カルシニューリンは尾部中片部の屈曲能とオスの生殖能に必須である
3. 学会等名 第 63 回日本実験動物学会総会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 渡邊 拓巳、小林 千玲、ソン チホン、村田 和義、呉羽 拓真、鈴木 大介
2. 発表標題 新規固体複合化ヒドロゲル微粒子のナノ構造制御と評価
3. 学会等名 第 67 回コロイドおよび界面化学討論会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 Miura Haruko, Matsuda Michiyuki, Aoki Kazuhiro
2. 発表標題 Single cell analysis of stress signaling dynamics in the life-death decision
3. 学会等名 第 68 回日本細胞生物学会大会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 宇田 耀一、松田 道行、青木 一洋
2. 発表標題 赤色光による細胞内シグナル伝達系の操作技術の開発
3. 学会等名 第 68 回日本細胞生物学会大会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 菊池 浩二、田中 翼、新田 昌輝、石 東博、中村 輝、上村 匡、藤森 俊彦、中西 宏之
2. 発表標題 微小管結合蛋白質による Wnt/平面内細胞極性経路を介した上皮組織の構築メカニズム
3. 学会等名 第 68 回日本細胞生物学会大会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 今城 正道、松田 道行
2. 発表標題 新規オルガノイド培養法を用いた肝芽腫発生機構の解析
3. 学会等名 第 68 回日本細胞生物学会大会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 今西 彩子、小松 直貴、隅山 健太、松田 道行
2. 発表標題 織細胞間コミュニケーションのライブイメージングに資する細胞形態マーカー発現マウスの作成
3. 学会等名 第 68 回日本細胞生物学会大会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 佐野 剛視、小林 恭、根来 宏光、平塚 拓也、小川 修、松田 道行
2. 発表標題 2 光子励起顕微鏡を用いたマウスの膀胱生体イメージング：膀胱内圧刺激による尿路上皮の ERK 活性化
3. 学会等名 第 68 回日本細胞生物学会大会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 小松 原晃、松田 道行、青木 一洋
2. 発表標題 ゲノム編集技術を用いた内在性タンパク質の定量
3. 学会等名 第 68 回日本細胞生物学会大会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 小西 義延、上岡 裕治、松田 道行
2. 発表標題 赤色蛍光色素、タンパク質の 2 光子励起スペクトル
3. 学会等名 第 68 回日本細胞生物学会大会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 小長谷 有美、平尾 勇介、今城 正道、上岡 裕治、松田 道行
2. 発表標題 FRET バイオセンサーを用いた生体内 AMPK の可視化
3. 学会等名 第 68 回日本細胞生物学会大会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 真流 玄武、松田 道行、青木 一洋
2. 発表標題 1 細胞レベルでの多重シグナル可視化レポーターの開発
3. 学会等名 第 68 回日本細胞生物学会大会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 牟田 優、今城 正道、松田 道行
2. 発表標題 マウス小腸オルガノイドにおけるシグナル伝達経路の解析
3. 学会等名 第 68 回日本細胞生物学会大会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 橋本 浩一、槇殿 佳子、中山 寿子
2. 発表標題 細胞膜 resonance 特性に関わるイオンチャネル
3. 学会等名 第 68 回日本生理学会中国四国地方会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 家田 偉史、田澤 大、菊地 覚次、黒田 新士、大原 利章、野間 和広、岸本 浩行、永坂 岳司、西崎 正彦、香川 俊輔、今村 健志、藤原 俊義
2. 発表標題 炎症性微小環境によって誘導される EMT の蛍光生細胞イメージング
3. 学会等名 第 75 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 妹尾 浩、丸野 貴久、後藤 規弘、福田 晃久
2. 発表標題 消化器腫瘍における腫瘍幹細胞標的治療
3. 学会等名 第 75 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 小山一本田 郁子、坪山 幸太郎、酒巻 有里子、森下 英晃、水島 昇
2. 発表標題 哺乳類細胞におけるオートファゴソーム成熟過程の時間的可視化
3. 学会等名 第 88 回日本生化学会大会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 坪山 幸太郎、小山一本田 郁子、酒巻 有里子、森下 英晃、水島 昇
2. 発表標題 オートファゴソーム内膜の速やかな分解に ATG 結合系は必須である
3. 学会等名 第 88 回日本生化学会大会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 藤吉 輝明、野口 将之、本館 利佳、鈴木 利治、内田 誠一
2. 発表標題 形状パラメータのクラスタリングによるスパインの分類と比較
3. 学会等名 平成 28 年度第 69 回連合大会電気関係学会九州支部連合大会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 渡辺 菜摘, 佐藤 良勝, 藤田 知道, 日渡 祐二
2. 発表標題 光変換蛍光タンパク質 Dendra2 を用いた細胞分裂と細胞伸長の両方を制御するキネシン KINID1a の細胞内ターゲティング解析
3. 学会等名 東北植物学会第 6 回大会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 Elhanbaly Ruwaida、石川 達也、深澤 有吾
2. 発表標題 中枢神経系興奮性シナプス構造の定量的超微形態解析
3. 学会等名 第 122 回日本解剖学会総会・全国学術集会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 Fukazawa Yugo, Elhanbaly Ruwaida, Ishikawa Tatsuya
2. 発表標題 Quantitative morphological analysis of presynaptic fine structures in the mouse hippocampus by focused ion beam-scanning electron microscopy
3. 学会等名 第 39 回日本神経科学大会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 林 篤正、上村 慶一郎、平嶋 伸悟、武谷 三恵、金澤 知之進、太田 啓介、中村 桂一郎、井川 掌
2. 発表標題 膀胱壁内間質細胞を中心とした周辺組織の三次元構造解析
3. 学会等名 第 23 回日本排尿機能学会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 林 篤正、上村 慶一郎、平嶋 伸悟、金澤 知之進、武谷 三恵、太田 啓介、中村 桂一郎、井川 掌
2. 発表標題 FIB/SEM tomography を用いた尿路上皮下間質細胞の観察
3. 学会等名 第 48 回日本臨床分子形態学会総会・学術集会
4. 発表年 2016 年

1. 発表者名 Tamaoki Masanori, Takahashi Shinya, Sawada Hiroko
2. 発表標題 Evaluation of radiation dose dependent DNA damage in Fukushima using transgenic plants and callus
3. 学会等名 4th International Conference on Radioecology and Environmental Radioactivity (ICRER) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Tamaoki Masanori, Takahashi Shinya
2. 発表標題 Evaluation of DNA damage from radiation in Fukushima using transgenic plants and callus
3. 学会等名 5th International Symposium on Plant Signaling and Behavior 2017 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Imai Hiroshi, Kon Takahide
2. 発表標題 How does cytoplasmic dynein stepping along microtubules look like?
3. 学会等名 Dynein 2017 International Workshop (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kutomi Osamu, Hirose Keiko, Mizuno Katsutoshi, Shiba Kogiku, Yamamoto Ryosuke, Shibata Daisuke, Nomura Mami, Yamada Lixy, Nakajima Masako, Sawada Hitoshi, Takeda Sen, Kon Takahide, Wakabayashi Ken-ichi, Inaba Kazuo
2. 発表標題 Light-responsive regulation of ciliary motility by a novel subunit of axonemal dynein with a photoreceptor protein
3. 学会等名 Dynein 2017 International Workshop (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Izumi Masanori, Kikuchi Yuta, Nakamura Sakuya
2. 発表標題 Coordination of two types of autophagy for the controlled turnover of chloroplasts
3. 学会等名 East Asian Symposium on Senescence and Chronobiology in Plants (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Mizushima Noboru
2. 発表標題 Maturation of the autophagosome
3. 学会等名 EMBO Conference "Autophagy - from molecular principles to human diseases" (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Ageta-Ishihara Natsumi, Konno Kohtarou, Yamazaki Maya, Abe Manabu, Sakimura Kenji, Watanabe Masahiko, Kinoshita Makoto
2. 発表標題 CDC42EP4, a major septin-binding protein in astroglia, is required for glutamatergic tripartite synapse configuration
3. 学会等名 EMBO Workshop on Molecular and Cell Biology of Septins (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Yagi-Utsumi Maho, Sikdar Arunima, Satoh Tadashi, Kato Koichi
2. 発表標題 Versatile structural architectures of archaeal homolog of proteasome assembly chaperone
3. 学会等名 Frontier Bioorganization Forum 2017: Dynamical ordering and integrated functions of biomolecular systems (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Matsui Ko
2. 発表標題 Optogenetic Control of Astrocytes and Mind
3. 学会等名 Gordon Research Conferences (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Tohru Ishitani
2. 発表標題 The noise-cancelling system supporting precise Wnt/ β -catenin signaling-mediated vertebrate tissue patterning
3. 学会等名 International Symposium of Cell Competition (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 進藤 麻子
2. 発表標題 Collective cell movements driven by actomyosin contractility in vertebrate embryos
3. 学会等名 International Symposium on “Harmonized supramolecular motility machinery and its diversity” (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kimura Akatsuki
2. 発表標題 Emergence and reversal of cytoplasmic streaming in the <i>C. elegans</i> nematode zygote
3. 学会等名 International workshop on Active Soft Matter and Ethology (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 進藤 麻子
2. 発表標題 Collective cell movements driven by actomyosin contractility in vertebrate embryos
3. 学会等名 Japan-China Young Women Scientists symposium (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Mizushima Noboru
2. 発表標題 Novel Methods for Monitoring Autophagosome Maturation and Autophagic Flux
3. 学会等名 Keystone Symposium: Autophagy Network Integration in Health and Disease (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Yoneda Tetsuya, Kurehana Nan, Indo Hiroki, Tajima Saki, Nozoe Saki, Sawano Miki, Hashimoto Koji, Kuniyasu Akihiko
2. 発表標題 Study on MR-Phase Distribution of Iron to Detect Amyloid-beta Plaque
3. 学会等名 The 11th Australian and New Zealand Society for Magnetic Resonance Conference (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Fukazawa Yugo
2. 発表標題 Common and Unique Ultrastructural Rules across Axospinous Synapses in the Mouse Brain Revealed by FIB-SEM Imaging: A novel method for structural analysis of the synapse in normal mice and disease mice models
3. 学会等名 The 2nd Neuroscience Society of Nepal (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Suzuki Daisuke
2. 発表標題 Artificial Polymeric Microhydrogels toward Autonomous Soft Materials
3. 学会等名 The 5th International Symposium on Dynamical Ordering of Biomolecular Systems for Creation of Integrated Functions (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 進藤 麻子
2. 発表標題 Collaborative function of cytoskeletons for rapid cell behaviors during embryonic wound closure.
3. 学会等名 The Company of Biologists, Workshop “Intercellular interactions in context: towards a mechanistic understanding of cells in organs” (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Ise Yuji
2. 発表標題 Diversity of Japanese sponges: implication for future study of natural products chemistry
3. 学会等名 The Japanese Society for Fisheries Science 85th Anniversary-Commemorative international Symposium “Fisheries Science for Future Generations” (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Oshima Masanobu
2. 発表標題 Molecular subtypes and evolution of colon cancer
3. 学会等名 The10th Annual Meeting of Singapore Gastric Cancer Consortium (SGCC) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Doi Masao
2. 発表標題 G-protein coupled receptors in the SCN: Timed Gi/Gz signaling sets the pace of the central clock
3. 学会等名 XV European Biological Rhythms Society Congress (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Matsui Ko
2. 発表標題 Neural signal modulation by astrocyte activity
3. 学会等名 第3回 Neuroscience Network in Kobe (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 宮崎 直幸
2. 発表標題 Structural analysis of viruses by cryo-electron microscopy and tomography
3. 学会等名 日英構造生命科学フォーラム2017 「Frontiers in Cryo-Electron Microscopy」 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Ishitani Tohru
2. 発表標題 The noise-cancelling system supporting precise Wnt/ β -catenin signaling-mediated vertebrate tissue patterning
3. 学会等名 2017年度生命科学系学会合同年次大会（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 稲垣 直之
2. 発表標題 Molecular Mechanics of Neuronal Axon Guidance
3. 学会等名 2017年度生命科学系学会合同年次大会（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 荻野 由紀子、坂本 浩隆、井口 泰泉
2. 発表標題 真骨魚類をモデルとしたアンドロゲンによる雄性形質発現・生理作用の分子機構解析
3. 学会等名 2017年度生命科学系学会合同年次大会（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 木村 暁
2. 発表標題 デジタル顕微鏡画像からの特徴量の定量化と統計処理のイロハ
3. 学会等名 2017年度生命科学系学会合同年次大会（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 堀川 一樹
2. 発表標題 階層横断的イメージングで明らかになったシグナル伝達動態の自発的対称性破れ機構
3. 学会等名 2017年度生命科学系学会合同年次大会（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Oshima Masanobu
2. 発表標題 Nuclear mutant p53 induces colon cancer progression through induction of aberrant and invasive tumor glands
3. 学会等名 2017年度生命科学系学会合同年次大会（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 成田 哲博
2. 発表標題 コフィリンによるアクチン線維切断機構
3. 学会等名 2017年度生命科学系学会合同年次大会（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 伊藤 岳、安房田 智司
2. 発表標題 交尾行動と精子競争が駆動するカジカ類の精子の進化
3. 学会等名 2017年度日本魚類学会年会シンポジウム「北日本底生魚類相を彩る環北太平洋要素種群の適応と進化」（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kimura Akatsuki
2. 発表標題 Mechanism of spontaneous alignment of microtubules during meiotic cytoplasmic streaming in the <i>C. elegans</i> zygote
3. 学会等名 Hierarchy of biological functions connected by concept of active matter（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 篠崎 陽一
2. 発表標題 細胞外ヌクレオチド/P2受容体の多様な機能 Roles of extracellular nucleotides/P2 receptors in the CNS
3. 学会等名 IGER Seminar, ニューロサイエンス研究センター・創薬科学研究科・環境医学研究所 Joint Seminar (招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 山口 茂弘
2. 発表標題 光・電子機能性分子で拓く未来
3. 学会等名 The 1st ABiS Symposium Towards the Future of Advanced Bioimaging for Life Sciences (招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 泉 正範
2. 発表標題 葉緑体成分のリサイクルと品質管理を担う2種のオートファジーとその細胞内動態
3. 学会等名 ダイナミックアランスG3公開シンポジウム・ニコソイメージングセンター学術講演会 (招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 河野 恵子
2. 発表標題 細胞創傷治癒 その分子機構と老化との関連
3. 学会等名 産学連携 21 世紀酵母フォーラム (招待講演)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 成田 哲博
2. 発表標題 クライオ電子顕微鏡法とその限界
3. 学会等名 小角散乱研究会第 3 回「小角 X 線散乱による評価技術開発研究会」 (招待講演)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 木村 暁、内田 誠一
2. 発表標題 バイオ画像解析支援をうけた細胞内の力発生メカニズムの理解
3. 学会等名 平成 29 年度生命科学 4 プラットフォーム成果シンポジウム (招待講演)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 成田 哲博
2. 発表標題 アクチン線維の動態を構造から理解する
3. 学会等名 大阪大学生命機能研究科生命機能研究科セミナー（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 江藤 圭
2. 発表標題 大脳皮質体性感覚野神経回路可塑的変容の慢性疼痛における役割
3. 学会等名 第10回日本運動器疼痛学会（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 大森 孝一
2. 発表標題 宿題報告 2017「喉頭・気管の再生医療」
3. 学会等名 第118回日本耳鼻咽喉科学会総会ならびに学術集会（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 亀井 保博
2. 発表標題 赤外レーザー局所加熱法と生物学技術との融合による顕微鏡技術の応用
3. 学会等名 第11回 NIBB バイオイメージングフォーラム 「光学と生物学の融合によって切り拓く新しいバイオイメージング」 (招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 矢木-内海 真穂
2. 発表標題 タンパク質の動的構造と分子集合メカニズムの理解を目指して
3. 学会等名 第169回 薬学談話会 (招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 岸川 淳一、馬場 みほ里、中西 温子、横山 謙
2. 発表標題 Artificial design of rotary axis reveals the rotation mechanism of rotary motor
3. 学会等名 第17回日本蛋白質科学会年会 (招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 桐野 衛二、田中 昌司、福田 麻由子、稲見 理絵、新井 平伊、井上 令一
2. 発表標題 統合失調症の functional connectivity の rs-fMRI ・脳波同時計測を用いた検討
3. 学会等名 第 20 回日本薬物脳波学会学術集会 シンポジウム 「脳波の臨床応用の可能性について」 (招待講演)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 清水 貴美子、中野 純、小林 洋大、仲辻 英里香、深田 吉孝
2. 発表標題 マウス高次脳機能の概日時計による制御
3. 学会等名 第 24 回日本時間生物学会 学術大会 (招待講演)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 荻野 由紀子、井口 泰泉
2. 発表標題 魚類の多様な雄性形質発現の分子機構
3. 学会等名 第 27 回日本行動神経内分泌研究会 (招待講演)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Oshima Masanobu
2. 発表標題 Malignant progression of colon cancer through genetic alterations associated with microenvironment generation
3. 学会等名 第 28 回日本消化器病発生学会総会（招待講演）
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 吉村 柁彦*
2. 発表標題 Mix から生まれた融合研究：ストライガ問題解決に向けた分子化学的アプローチ
3. 学会等名 第 2 回 名古屋大学の卓越・先端・次世代シンポジウム（招待講演）
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 土居 雅夫、岡村 均
2. 発表標題 生体リズム中枢における創薬標的分子探索
3. 学会等名 第 39 回日本生物学的精神医学会・第 47 回日本神経精神薬理学会（招待講演）
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 泉 正範
2. 発表標題 2つのオートファジー経路による葉緑体成分のリサイクルと品質管理
3. 学会等名 第3回植物の栄養研究会（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Ishitani Tohru
2. 発表標題 Cell competition supports robustness of embryonic patterning: a new system correcting distortion of the Wnt/ β -catenin signaling activity gradient
3. 学会等名 第50回日本発生生物学会大会（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Toba Shiori
2. 発表標題 超解像光学顕微鏡法 PALM によって明らかになった細胞内輸送における非定型微小管
3. 学会等名 第55回日本生物物理学会年会（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 稲垣 直之
2. 発表標題 分子の集合・離脱が駆動する神経軸索ガイダンスの分子メカニクス
3. 学会等名 第 55 回日本生物物理学会年会（招待講演）
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 堀川 一樹
2. 発表標題 細胞集団に螺旋信号波をもたらす臨界現象
3. 学会等名 第 55 回日本生物物理学会年会（招待講演）
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 江藤 圭
2. 発表標題 一次体性感覚野による慢性疼痛発生機構
3. 学会等名 第 59 回基礎歯科医学会（招待講演）
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 宮武 由甲子
2. 発表標題 足場依存性の多細胞凝集塊形成とがん幹細胞特性の獲得
3. 学会等名 第5回 細胞凝集研究会 (招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 古田 寿昭
2. 発表標題 細胞機能を光制御するケージド化合物の設計と合成
3. 学会等名 第5回大学連携研究設備ネットワーク研究成果報告会 (招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 稲垣 直之、勝野 弘子、鳥山 道則、細川 陽一郎、水野 健作、池田 和司、作村 諭一
2. 発表標題 新たな細胞内分子輸送機構 Actin Wave と細胞形態形成
3. 学会等名 第69回日本細胞生物学会大会 (招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 多喜 正泰
2. 発表標題 超耐光性蛍光色素がもたらすイメージング新技術
3. 学会等名 第 69 回日本細胞生物学会大会（招待講演）
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 佐藤 良勝
2. 発表標題 バイオイメージング展開を見据えた有機小分子の概念実証の場として機能する ITbM ライブイメージングセンター
3. 学会等名 第 69 回日本細胞生物学会大会（招待講演）
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 東山 哲也
2. 発表標題 種の壁の分子実態をとらえ, 種の壁を超える
3. 学会等名 第 69 回日本細胞生物学会大会（招待講演）
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 深澤 有吾
2. 発表標題 SDS-FRL 法による定量的膜分子局在解析
3. 学会等名 第 69 回日本細胞生物学会大会（招待講演）
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Murata Takashi, Otomo Kohei, Hibi Terumasa, Nakayama Hiroshi, Nemoto Tomomi, Hasebe Mitsuyasu
2. 発表標題 Possible roles of nuclear envelope in mitotic spindle formation of plants
3. 学会等名 第 69 回日本細胞生物学会大会（招待講演）
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 安房田 智司
2. 発表標題 卵寄託魚とホヤの相互作用が生み出す形質の進化：宿主選択と産卵管について
3. 学会等名 第 6 回生殖若手の会（招待講演）
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 村田 隆
2. 発表標題 多点走査共焦点ディスクによる2光子顕微鏡の時間空間解像度の向上と細胞分裂研究への応用
3. 学会等名 第73回日本顕微鏡学会学術講演会（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Oshima Masanobu
2. 発表標題 Combination of driver mutations for malignant invasion and metastasis
3. 学会等名 第76回日本癌学会学術総会（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 妹尾 浩、丸野 貴久、後藤 規弘、津田 喬之、木村 佳人、福田 晃久
2. 発表標題 膵がん形成過程における可塑性と幹細胞性
3. 学会等名 第76回日本癌学会学術総会（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 土居 雅夫、岡村 均
2. 発表標題 体内時計の中枢を調節する G 蛋白質共役型受容体シグナル機構
3. 学会等名 第 90 回日本内分泌学会学術総会 (招待講演)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 成田 哲博
2. 発表標題 Structural analysis of the actin filament in vivo and in vitro
3. 学会等名 第 95 回日本生理学会大会 (招待講演)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 宮崎 直幸
2. 発表標題 クライオ電子顕微鏡による近原子分解能構造解析
3. 学会等名 蛋白研セミナー「真核細胞のオルガネラ研究最前線」 (招待講演)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Taki Masayasu
2. 発表標題 1 細胞精密解析を可能にする超耐光性蛍光色素の創製
3. 学会等名 日本化学会第 97 春季年会化学会 (招待講演)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 堀川 一樹
2. 発表標題 1 分子から個体レベルまでの多階層バイオイメージング
3. 学会等名 2017 年度日本学術会議 公開シンポジウム「次世代統合バイオイメージング研究の展望」 (招待講演)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 宮崎 直幸、内山 淳平、松崎 茂展、村田 和義、岩崎 憲治
2. 発表標題 ファージ療法の実用化を目指したブドウ球菌ファージのクライオ電顕構造解析
3. 学会等名 日本顕微鏡学会第 60 回記念シンポジウム (招待講演)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 泉 正範
2. 発表標題 葉緑体を分解する2つのオートファジー経路とその環境応答性の違い
3. 学会等名 日本植物学会第81回大会（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 村田 隆
2. 発表標題 分裂期から間期にかけての細胞骨格ダイナミクス
3. 学会等名 日本植物学会第81回大会（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 土居 雅夫、岡村 均
2. 発表標題 生物時計を標的にした創薬戦略
3. 学会等名 日本睡眠学会第42回定期学術集会（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 鈴木 大介
2. 発表標題 高分子ゲル微粒子の表面・内部構造制御と機能創出
3. 学会等名 日本接着学会粘着研究会 1 月度例会 (招待講演)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 山中 章弘
2. 発表標題 光遺伝学・光生理に よる睡眠覚醒と記憶の制御メカニズム解明
3. 学会等名 日本比較生理生化学会 第 39 回福岡大会 シンポジウム「動物と光：光生理学と光遺伝学」 (招待講演)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 成田 哲博
2. 発表標題 細胞の動きを作り出す繊維状蛋白質複合体の、クライオ電子顕微鏡による三次元構造解析
3. 学会等名 文部科学省ナノテクノロジープラットフォーム事業大阪大学微細構造解析プラットフォーム (平成 29 年度第 1 回地域セミナー) (招待講演)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 成田 哲博
2. 発表標題 電子線で蛋白質を見る
3. 学会等名 名古屋大学 VBL 第 2 1 回 VBL シンポジウム (招待講演)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Notaguchi Michitaka
2. 発表標題 Grafting for systemic signaling studies
3. 学会等名 理化学研究所環境資源科学研究センターセミナー (招待講演)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Tsuchiyagaito Aki, Hirano Yoshiyuki, Shimizu Eiji, Nakagawa Akiko
2. 発表標題 OCD with and without ASD: Do differential brain alternative predict CBT outcomes?
3. 学会等名 24th Annual OCD Conference (国際学会)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Tsuchiyagaito Aki, Hirano Yoshiyuki, Tazaki Miyako, Nakagawa Akiko
2. 発表標題 Neurostructural predictors of cognitive behavioral therapy (CBT) for obsessive-compulsive disorder: implications for the integration of neurofeedback training and CBT
3. 学会等名 25th Annual ISNR Conference (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Katsuno Tatsuya, Belyantseva A. Inna, Petralia S. Ronald, Ya-Xian Wang, Ohta Keisuke, Ono Kazuya, Ikeya Makoto, Riordan P. Gavin, Duda Joseph, Wilson Elizabeth, Fitzgerald Tracy, Rehman U. Atteeq, Imtiaz Ayesha, Ito Juichi, Friedman B. Thomas, Kitajiri Sh
2. 発表標題 The development and maintenance of hair cell stereocilia rootlets by isoform specific functions of TRIOBP
3. 学会等名 54th workshop on Inner Ear Biology and Symposium (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Negishi Takefumi, Ueno Naoto
2. 発表標題 Membrane invagination-mediated posterior ciliary positioning is involved in the neurula rotation in <i>Ciona intestinalis</i>
3. 学会等名 9th International tunicate meeting (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Takanami Keiko, Satoh Keita, Murata Kazuyoshi, Kobayashi Yasuhisa, Sakamoto Tatsuya, Sakamoto Hirota
2. 発表標題 Morphological and molecular evolutionary analyses of itch focused on the gastrin-releasing peptide system in mammals
3. 学会等名 9th World congress of itch (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Suzuki Toshiharu, Chiba Kyoko, Shiraki Yuzuha, Sobu Yuriko, Hata Saori
2. 発表標題 Regulation and function of APP as a cargo receptor of kinesin-1 in neuron
3. 学会等名 Alzheimer's Association International Conference 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Saitoh Haruka, Omori Chiori, Kimura Ayano, Waragai Masaaki, Maeda Masahiro, Hata Saori, Suzuki Toshiharu
2. 発表標題 Protective property of p3-Alcb against a neurotoxicity induced by Ab oligomer
3. 学会等名 Alzheimer's Association International Conference 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Goto Norihiro, Fukuda Akihisa, Chiba Tsutomu, Seno Hiroshi
2. 発表標題 The role of Hes1 in the normal and tumor stem cells of the intestine
3. 学会等名 American association for Cancer Research 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Tsuda Motoyuki, Fukuda Akihisa, Ogawa Satoshi, Masuo Kenji, Goto Norihiro, Muta Yu, Hiramatsu Yukiko, Ikuta Kozo, Kimura Yoshito, Matsumoto Yoshihide, Takada Yutaka, Yoshioka Takuto, Maruno Takahisa, Akiyama Haruhiko, Takaori Kyoichi, Uemoto Shinji, Chiba
2. 発表標題 Brg1 plays a critical role in PanIN formation through regulating Sox9 expression
3. 学会等名 American association for Cancer Research 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Yamamoto Shinya, Yamamoto Masamichi, Yanagita Motoko
2. 発表標題 New Intravital Imaging Technique Visualizes Renal ATP Dynamics during AKI Predicting Renal Prognosis
3. 学会等名 American Society of Nephrology (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Tanaka Shouji, Kirino Eiji
2. 発表標題 A network for auditory-motor coupling: comparison between musicians and nonmusicians
3. 学会等名 Annual Meeting of The Cognitive Neuroscience Society (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Shinozaki Youichi, Kashiwagi Kenji, Takeda Akiko, Ohno Nobuhiko, Koizumi Schuichi
2. 発表標題 Dysregulation in purinergic signaling causes hypertensive glaucoma-like optic neuropathy
3. 学会等名 ARV02017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Yuriko Sobu, Angus C. Nairn, Masataka Kinjo, Saori Hata, Toshiharu Suzuki
2. 発表標題 Phosphorylation of multiple sites of Alcadein α is required for kinesin-1 association and Golgi exit of Alcadein a cargo
3. 学会等名 ASCB/EMBO 2017 meeting (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kato Shun, Chiba Kyoko, Sobu Yuriko, Chien Ko-yi, Wang Rong, Nairn C. Angus, Kinjo Masataka, Hata Saori, Suzuki Toshiharu
2. 発表標題 Enhanced fast velocity of APP transport by kinesin-1 is regulated by KLC1 phosphorylation
3. 学会等名 ASCB/EMBO 2017 meeting (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 一ノ瀬 孝子
2. 発表標題 Construction of the imaging system to elucidate the process by which cytoskeletal proteins acquire function using primitive eukaryotic cell.
3. 学会等名 Biophysical Society 61st Annual Meeting (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 岩根 敦子
2. 発表標題 3D visualization of the precise location of symbiotic organelle crosstalk throughout mitosis in the primitive unicellular eukaryotic cell, <i>C. merolae</i> .
3. 学会等名 Biophysical Society 61st Annual Meeting (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 進藤 麻子
2. 発表標題 Septins coordinate cortical microtubule in epithelial wound closure
3. 学会等名 Cordon Research Conference (Directed cell migration) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Shiba Kogiku, Sakano Taichi, Furuta Toshiaki, Fujiwara Eiji, Baba A. Shoji, Inaba Kazuo
2. 発表標題 cAMP modulates Ca ²⁺ -mediated regulation of sperm flagellar waveform
3. 学会等名 Dynein 2017 International Workshop (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Sawai Yu, Okayasu Koji, Okada Ryo, Tanaka Mina, Niwa Masaki, Sato Yoshikatsu, Higashiyama Tetsuya, Notaguchi Michitaka
2. 発表標題 Interfamily Grafting with a Variety of Vascular Plants
3. 学会等名 EMBO Workshop, Intercellular communication in development and disease (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Watanabe Takumi, Kobayashi Chiaki, Song Chihong, Murata Kazuyoshi, Kureha Takuma, Suzuki Daisuke
2. 発表標題 Effect of Spatial Distribution of Charged Groups in Core Poly(N-isopropyl acrylamide)-Based Microgels on the Resultant Composite Structures
3. 学会等名 Gel symposium 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Ageta-Ishihara Natsumi, Fukazawa Yugo, Suzuki Yuudai, Masuda Keigo, Takao Keizo, Miyakawa Tsuyoshi, Bito Haruhiko, Inokuchi Kaoru, Kinoshita Makoto
2. 発表標題 A septin-mediated synaptic regulation required for spatial discrimination
3. 学会等名 Gordon Research Conference “Excitatory Synapses & Brain Function” (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Tsunoda Jun, Song Chihong, Yakushiji Lica Fabiana, Murata Takeshi, Ueno Hiroshi, Takagi Junichi, Iino Ryota, Murata Kazuyoshi
2. 発表標題 Single Particle Analysis of EhV-ATPase by Phase-contrast Cryo-Electron Microscopy
3. 学会等名 Gordon Research Conference on Three-Dimensional Electron Microscopy (3DEM) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Ishitani Tohru
2. 発表標題 The noise-cancelling system supporting precise Wnt/ β -catenin signaling-mediated vertebrate tissue patterning
3. 学会等名 Gordon Research Conference Wnt signaling (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kimura Kenji, Kimura Akatsuki
2. 発表標題 A self-organization model for the emergence and reversal of meiotic cytoplasmic streaming in the <i>C. elegans</i> embryo
3. 学会等名 International Symposium on Fluctuation and Structure out of Equilibrium 2017 (SFS2017) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Hara Shoko, Hori Masaaki, Murata Syo, Ueda Ryo, Nakazawa Misaki, Tanaka Yoji, Maehara Taketoshi, Aoki Shigeki, Nariai Tadashi
2. 発表標題 Neurite Orientation Dispersion and Density Imaging (NODDI) revealed the brain microstructural ischemic damage in patients with moyamoya disease
3. 学会等名 ISMRM 25th Annual Meeting & Exhibition (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Sasabe Kenji, Yano Satomi, Konishi-Sugita Saeko
2. 発表標題 Genetic analysis of novel non-shattering mutants in rice
3. 学会等名 Phytogene Symposium IX (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Yoshida Atsushi, Shimoji Keigo, Uematsu Akiko, Yabe Ichiro, Sasaki Hidenao, Tanaka Masaki
2. 発表標題 Evaluation of microstructural alterations in spinocerebellar ataxia type6 by neurite orientation dispersion and density imaging
3. 学会等名 Society for Neuroscience Neuroscience2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Izumi Masanori, Nakamura Sakuya, Ishida Hiroyuki, Hidema Jun
2. 発表標題 Autophagy for the vacuolar degradation of entire photodamaged chloroplasts
3. 学会等名 Taiwan-Japan Plant Biology 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Takiguchi Shinichiro, Naruse Hiroaki, Shimada Koji, Fujisawa X. Takashi, Takada Saeko, Morioka Shigemi, Shimoji Keigo, Tomoda Akemi
2. 発表標題 White matter tract abnormalities in children with reactive attachment disorder: A diffusion tensor imaging study
3. 学会等名 The 12th International ISBS Regional Neuroscience and Biological Psychiatry (Asia) "Stress and Behavior" Conference (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Otani Tetsuhisa, Furuse Mikio
2. 発表標題 Epithelial barrier homeostasis by cell competition
3. 学会等名 The 3rd International Symposium on Cell Competition (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Eto Kei, Ishikawa Tatsuya, Nabekura Junichi
2. 発表標題 Cortical astrocytes prime the induction of spine plasticity and mirror image pain
3. 学会等名 The 48th NIPS International Symposium (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Hara Shoko, Hori Masaaki, Ueda Rryo, Tanaka Youji, Maehara Taketoshi, Ishii Kenji, Nariai Tadashi, Aoki Shigeki.
2. 発表標題 Correlation of Intravoxel Incoherent Motion and 150-gas PET in patients with Moyamoya disease
3. 学会等名 The 5th International Congress on Magnetic Resonance Imaging (ICMRI 2017) and 22nd Scientific Meeting of KSMRM. (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Watanabe Takumi, Kobayashi Chiaki, Song Chihong, Murata Kazuyoshi, Kureha Takuma, Suzuki Daisuke
2. 発表標題 Synthesis and Morphology Control of Nonspherical Nanocomposite Hydrogel Microspheres Prepared by Seeded Emulsion Polymerization
3. 学会等名 The 5th International Symposium on Dynamical Ordering of Biomolecular Systems for Creation of Integrated Functions (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Suzuki Kuninori
2. 発表標題 Mechanisms of isolation membrane expansion in <i>Saccharomyces cerevisiae</i>
3. 学会等名 The 8th International Symposium on Autophagy (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Matsunaga Shigeki, Takada Kentaro, Hitora Yuuki, Ueoka Reiko, Okada Shigeru, Ise Yuji
2. 発表標題 Discovery and chemistry of biologically active marine natural products
3. 学会等名 The Japanese Society for Fisheries Science 85th Anniversary-Commemorative international Symposium “Fisheries Science for Future Generations” (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 原田 大輔、岡 早苗、Timothy Day、藤森 俊彦、内田 誠一
2. 発表標題 ニューラルネットワーク及び グラフカット最適化による生体内特定領域抽出
3. 学会等名 画像の認識・理解シンポジウム(MIRU2017) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Ieda Takeshi, Tazawa Hiroshi, Kikuchi Satoru, Kuroda Shinji, Ohara Toshiaki, Noma Kazuhiro, Kishimoto Hiroyuki, Nagasaka Takeshi, Nishizaki Masahiko, Kagawa Shunsuke, Imamura Takeshi, Fujiwara Toshiyoshi
2. 発表標題 Fluorescence-guided spatiotemporal dynamics of epithelial-mesenchymal transition under inflammatory microenvironment during colorectal cancer progression
3. 学会等名 第108回アメリカ癌学会 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Matsuda Shinji
2. 発表標題 Development of the optogenetical technique which control the endocytosis of AMPA receptor and the long-term depression
3. 学会等名 第40回日本神経科学大会 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kaneko Naoko, Sawamoto Kazunobu
2. 発表標題 Appropriate positioning of new neurons is critical for the functional rewiring of neuronal circuit in the post-stroke brain
3. 学会等名 第40回日本神経科学大会 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Hara Shoko, Hori Masaaki, Inaji Motoki, Maehara Taketoshi, Ishii Kenji, Aoki Shigeki, Nariai Tadashi
2. 発表標題 Correlation between brain microstructure revealed by Neurite Orientation Dispersion and Density Imaging and cerebral hemodynamics and metabolism measured with positron emission tomography in patients with moyamoya disease
3. 学会等名 第40回日本神経科学大会 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kazuhide Shimizu, Hara Shoko, Tazawa Toshiaki, Hori Masaaki, Tanaka Yoji, Maehara Taketoshi, Aoki Shigeki, Nariai Tadashi
2. 発表標題 Neurite orientation dispersion and density imaging (NODDI) study in patients with transient global amnesia (TGA)
3. 学会等名 第40回日本神経科学大会 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Ogino Takashi, Sawada Masato, Inada Hiroyuki, Nabekura Junichi, Sawamoto Kazunobu
2. 発表標題 Relationship between neuronal turnover and blood flow in the adult olfactory bulb
3. 学会等名 第40回日本神経科学大会 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Otani Tetsuhisa, Furuse Mikio
2. 発表標題 Epithelial barrier homeostasis by cell competition
3. 学会等名 第50回日本発生生物学会大会 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Matsumoto Mami, Sawada Masato, Kaneko Naoko, Nguyen Huy Bang, Thai Truc Quynh, Kumamoto Natsuko, Ugawa Shinya, Ohno Nobuhiko, Sawamoto Kazunobu
2. 発表標題 Three dimensional ultrastructure of new neurons migrating in the normal and injured adult brain
3. 学会等名 第 60 回日本神経化学会大会 (国際学会)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Takazaki Hiroko, Shimizu Hirofumi, Kajimura Naoko, Mitsuoka Kaoru, Yasunaga Takuo
2. 発表標題 An Approach to Structural Analysis of a Small Membrane Protein KcsA by Cryo-electron Microscopy
3. 学会等名 日英構造生命科学フォーラム 2017 「Frontiers in Cryo-Electron Microscopy」 (国際学会)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Takazaki Hiroko, Shimizu Hirofumi, Kajimura Naoko, Mitsuoka Kaoru, Yasunaga Takuo
2. 発表標題 小さな膜タンパク質 KcsA のクライオ電子顕微鏡法による構造解析の取り組み / An Approach to Structural Analysis of a Small Membrane Protein KcsA by Cryo-electron Microscopy
3. 学会等名 日本生物物理学会第 55 回年会 (国際学会)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 伊勢 優史、水山 克、泉 貴人、藤田 喜久
2. 発表標題 琉球列島の海底洞窟に生息する Placospongia 属カイメン類 (尋常海綿綱：穿孔海綿目：Placospongiidae 科)
3. 学会等名 日本動物学会第 88 回大会 (国際学会)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Sikar Arunima, Song Chihong, Kozai Toshiya, Ishii Kentaro, Uchiyama Susumu, Uchihashi Takayuki, Murata Kazuyoshi, Satoh Tadashi, Yagi-Utsumi Maho, Kato Koichi
2. 発表標題 Multiple structural architectures of archaeal homolog of proteasome assembly chaperone, PbaA
3. 学会等名 2016 年度生物物理学会中部支部講演会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Kikuchi Koji, Nakamura Akira, Arata Masaki, Shi Dongbo, Nakagawa Mami, Tanaka Tsubasa, Uemura Tadashi, Fujimori Toshihiko, Kikuchi Akira, Nakanishi Hiroyuki
2. 発表標題 Coordination of cytoskeletal remodeling and Dishevelled localization in Wnt/PCP signaling by conserved microtubule-associated proteins.
3. 学会等名 2017 年度生命科学系学会合同年次大会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 高橋 真哉、玉置 雅紀
2. 発表標題 DNA 相同組換えモニタリング遺伝子を持つシロイヌナズナカルスを用いた現場土壌における低線量放射線影響の検出
3. 学会等名 2017 年度生命科学系学会合同年次大会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 中野 沙緒里、山本 林、板倉 英祐、水島 昇
2. 発表標題 オートファゴソーム SNARE タンパク質 syntaxin17 の膜挿入機構の解析
3. 学会等名 2017 年度生命科学系学会合同年次大会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Kondow Akiko, Ohnuma Kiyoshi, Nonaka Shigenori, Kamei Yasuhiro, Bise Ryoma, Sato Yoichi, Kobayashi Tetsuya J, Hashimoto Keiichiro
2. 発表標題 Dynamics of Nodal signal activation in a single cell during zebrafish mesendoderm formation
3. 学会等名 2017 年度生命科学系学会合同年次大会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 大野 美紀子、西 清人、平岡 義範、新妻 晋一郎、西城 さやか、坂本 二郎、陳 博俊、森田 雄介、松田 真太郎、椋本 淑子、清成寛、松浦 博、北 徹、木村 剛、西 英一郎
2. 発表標題 ナルディライジンは神経栄養因子受容体(p75NTR)のシェディングを介して心臓交感神経の分布を制御する
3. 学会等名 2017年度生命科学系学会合同年次大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Katsuno Tatsuya, Ohta Keisuke, Ikeya Makoto, Ono Kazuya, Omori Koichi, Ito Juichi, Kitajiri Shin-ichiro
2. 発表標題 内耳感覚毛の「根」の形成および維持における TRIOBP アイソフォームの役割
3. 学会等名 2017年度生命科学系学会合同年次大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 山本 啓、大友 康平、根本 知己、村上 洋太、高橋 正行
2. 発表標題 細胞質分裂におけるミオシン IIA, IIB の機能解析
3. 学会等名 2017年度生命科学系学会合同年次大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 大崎 雄樹、ソウティシク カミル、程 晶磊、藤本 豊士
2. 発表標題 核内脂肪滴の phosphatidylcholine 合成への関与
3. 学会等名 2017 年度生命科学系学会合同年次大会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 青木 航、山内 悠至、松倉 秀典、万 沢夫、橋本 崇志、油屋 駿介、植田 充美
2. 発表標題 神経ネットワークの網羅的解析に向けた“functional cellomics”の開発
3. 学会等名 2017 年度生命科学系学会合同年次大会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Umeda Masahiro
2. 発表標題 GABA measurement in 3T and the signal
3. 学会等名 Advanced Proton Spectroscopy Workshop
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Niwa Masaki, Sato Yoshikatsu, Higashiyama Tetsuya, Notaguchi Michitaka
2. 発表標題 Study on Interfamiy Grafting with Nicotiana
3. 学会等名 IGER International Symposium on Long-distance Signaling in Plants
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 吉村 柁彦 [*] 、土屋 雄一朗、佐藤 良勝、佐藤 綾人、桑田 啓子、木下 俊則、伊丹 健一郎、萩原 伸也
2. 発表標題 Chemical approach for solving the Striga problem
3. 学会等名 IGER 年次報告会 2016
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 宮武 由甲子
2. 発表標題 マイクロナノ基板上に細胞内細胞浸潤によって自己組織化される生きている微小癌のダイナミクス
3. 学会等名 JST ライフサイエンス系 新技術説明会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Takaki Takashi, Ohno Nobuhiko, Saitoh Sei, Truc Quynh Thai, Huy Bang Nguyen, Joh Kensuke
2. 発表標題 Analysis on the injury of glomerular basement membrane in human glomerular diseases using SBF-SEM method.
3. 学会等名 The 1st ABiS Symposium Towards the Future of Advanced Bioimaging for Life Sciences
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Sugimoto Jun, Kondo Tomo, Kimura Akatsuki, Uchida Seiichi
2. 発表標題 Tracking and Movement Principle Estimation of Centrosome
3. 学会等名 The 1st ABiS Symposium Towards the Future of Advanced Bioimaging for Life Sciences
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kikuchi Koji, Tanaka Tsubasa, Arata Masaki, Shi Dongbo, Nakamura Akira, Uemura Tadashi, Fujimori Toshihiko, Nakanishi Hiroyuki
2. 発表標題 Identification of Novel Microtubule-associated Proteins that Contribute to the Regulation of the Wnt/PCP Signaling Pathway.
3. 学会等名 The 1st ABiS Symposium Towards the Future of Advanced Bioimaging for Life Sciences
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kurita Hiroyuki, Fukazaw Yugo, Ageta-Ishihara Natsumi, Shigemoto Ryuichi, Kinoshita Makoto
2. 発表標題 Immunoelectron Microscopy 3D Reconstruction Analysis of Septin Subunits in the Cerebellum
3. 学会等名 The 1st ABiS Symposium Towards the Future of Advanced Bioimaging for Life Sciences
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Ruwaida Elhanbaly, Ishikawa Tatsuya, Ageta-Ishihara Natsumi, Kinoshita Makoto, Fukazawa Yugo
2. 発表標題 A FIB-SEM-based Method for High-Resolution Measurement of Morphological Parameters of Axospinous Synapses.
3. 学会等名 The 1st ABiS Symposium Towards the Future of Advanced Bioimaging for Life Sciences
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kamei Yasuhiro
2. 発表標題 A New Single-Cell Gene Induction Microscope Technology Using Light
3. 学会等名 The 1st ABiS Symposium Towards the Future of Advanced Bioimaging for Life Sciences
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 加藤 輝
2. 発表標題 Image processing for quantitative biological microscopic data analysis
3. 学会等名 The 1st ABiS Symposium Towards the Future of Advanced Bioimaging for Life Sciences
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Kimura Kenji, Uchida Seiichi, Kimura Akatsuki
2. 発表標題 Quantitative Imaging of Cytoplasmic Flow and Microtubules to Understand the Mechanisms of Cytoplasmic Streaming in the <i>Caenorhabditis elegans</i> Zygote
3. 学会等名 The 1st ABiS Symposium Towards the Future of Advanced Bioimaging for Life Sciences
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Sato Tadashi, Song Chihong, Sikar Arunima, Yagi-Utsumi Maho, Murata Kazuyoshi, Kato Koichi
2. 発表標題 Electron microscopy studies of ER glycoprotein folding sensor enzyme and archaeal homolog of proteasome assembly chaperone
3. 学会等名 The 1st ABiS Symposium Towards the Future of Advanced Bioimaging for Life Sciences
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Murata Takashi, Otomo Kohei, Nakayama Hiroshi, Nemoto Tomomi, Hasebe Mitsuyasu
2. 発表標題 3-Dimensional analyses of microtubule organization in cortical arrays of plant cells
3. 学会等名 The 1st ABiS Symposium Towards the Future of Advanced Bioimaging for Life Sciences
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Nishikawa Shuh-ichi, Kurihara Daisuke, Maruyama Daisuke, Sato Yoshikatsu, Higashiyama Tetsuya
2. 発表標題 Live imaging analyses of polar nuclear fusion in wild-type and mutant Arabidopsis ovules
3. 学会等名 The 1st ABiS Symposium Towards the Future of Advanced Bioimaging for Life Sciences
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kondow Akiko, Ohnuma Kiyoshi, Nonaka Shigenori, Kamei Yasuhiro, Bise Ryoma, Sato Yoichi, Kobayashi Tetsuya J, Hashimoto Keiichiro
2. 発表標題 3D tracking of Nodal signal activation in a single cell of zebrafish embryo
3. 学会等名 The 23rd Japanese Medaka and Zebrafish Meeting
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 荻野 由紀子、井口 泰泉
2. 発表標題 魚類を用いた思春期生物学、二次性徴発現と個体認知・情動制御システムの解明
3. 学会等名 ユニークな少数派実験動物を扱う若手が最先端アプローチを勉強する会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 岡安 浩次、澤井 優、岡田 龍、丹羽 優喜、野田口 理孝
2. 発表標題 タバコ属を用いた異科接木の解析
3. 学会等名 園芸学会平成 29 年度秋季大会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 宮本 あかり、國井 宏太、光岡 薫、小笠原 諭、七谷 圭、阿部 敬悦
2. 発表標題 Aspartate : Alanine 交換輸送体 AspT の立体構造解析に向けた高発現系・精製系の構築
3. 学会等名 酵素・補酵素研究会 2017
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 松井 広
2. 発表標題 グリア機能を光で操り、こころの源を探る
3. 学会等名 新学術領域研究「グリアアセンブリ」第4回公開シンポジウム
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 一ノ瀬 孝子
2. 発表標題 先端電子顕微鏡／光学顕微鏡それぞれの特性を生かして細胞分裂過程を三次元微細構造解析する
3. 学会等名 生体運動班会議 2017
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 宮崎 直幸、内山 淳平、松崎 茂展、村田 和義、岩崎 憲治
2. 発表標題 黄色ブドウ球菌ファージ S13' のクライオ電顕単粒子構造解析
3. 学会等名 生理研研究会 2017「クライオ電子顕微鏡によるタンパク質の高分解能単粒子構造解析」
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 鳥羽 栞、小屋迫 光太郎、金 明月、広常 真治、安永 卓生
2. 発表標題 Eos ソフトウェアを用いた微小管結合タンパク質の電子顕微鏡画像解析
3. 学会等名 先端バイオイメージング支援プラットフォーム (ABiS) 第 1 回シンポジウム
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 篠崎 陽一、柏木 賢治、行方 和彦、武田 明子、大野 伸彦、原田 高幸、岩田 岳、小泉 修一
2. 発表標題 眼内プリングナル異常による高眼圧及び緑内障症状の誘発
3. 学会等名 第 10 回 Retinal Research Meeting
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 岩野 智彦、吉村 信一郎、原田 彰宏、竹田 扇
2. 発表標題 一次繊毛長制御に関わる Rab8 結合タンパク質の機能解析
3. 学会等名 第 122 回日本解剖学会総会・全国学術集会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 植田 都月、竹内 春香、富永 雅也、加藤 大貴、守屋 大樹、池淵 良洋、星田 哲志、楠本 豊、戸村 道夫
2. 発表標題 口腔粘膜組織における樹状細胞分布の可視化
3. 学会等名 第13回 学術大会 (JAFI2017) 日本食品免疫学会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 金子 奈穂子
2. 発表標題 新生ニューロンの移動制御と神経回路の再生
3. 学会等名 第13回成体脳のニューロン新生懇談会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Matsumoto Mami, Sawada Masato, Kaneko Naoko, Nguyen Huy Bang, Thai Truc Quynh, Kumamoto Natsuko, Ugawa Shinya, Ohno Nobuhiko, Sawamoto Kazunobu
2. 発表標題 Cellular adhesion between chain-forming new neurons in the normal and injured adult brain
3. 学会等名 第13回成体脳のニューロン新生懇談会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 矢木-内海 真穂、Arunima Sikdar、佐藤 匡史、加藤 晃一
2. 発表標題 プロテアソームアッセンブリーシャペロンの古細菌ホモログ PbaA の高次構造多型
3. 学会等名 第 17 回日本蛋白質科学会年会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 阿部 浩明、下地 啓五、長嶺 義秀、藤原 悟、出江 紳一
2. 発表標題 重症頭部外傷後遷延性意識障害例の長期的白質変化と意識障害改善度との関連
3. 学会等名 第 24 回脳機能とリハビリテーション研究会学術集会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 阿部 浩明、下地 啓五、長嶺 義秀、藤原 悟、出江 紳一
2. 発表標題 交通外傷による頭部外傷後の遷延性意識障害からの回復を予測する因子の検討
3. 学会等名 第 26 回日本意識障害学会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 渡邊 拓巳、ソン チホン、村田 和義、呉羽 拓真、鈴木 大介
2. 発表標題 Surfactant-Free Seeded Emulsion Polymerization of Styrene in the Presence of Water-Swollen Microgels
3. 学会等名 第 27 回日本 MRS 年次大会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 北尻 真一郎、伊藤 壽一
2. 発表標題 不動毛の「根」の低形成と難聴
3. 学会等名 第 27 回日本耳科学会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 渡邊 拓巳、ソン チホン、村田 和義、呉羽 拓真、鈴木 大介
2. 発表標題 高分子電解質ゲル微粒子を活用した複合ゲル微粒子の創製
3. 学会等名 第 29 回高分子ゲル研究討論会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 鴻先 香里奈、竹垣 淳也、田村 優樹、小林 正利、猪野 理延、中村 克行、中村 桂一郎、太田 啓介、中里 浩一
2. 発表標題 デュシェンヌ型筋ジストロフィーモデルラットにおける筋機能と骨格筋内ミトコンドリアの特徴
3. 学会等名 第2回日本筋学会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 石山 すみれ、柴田 靖、松下 明、鮎澤 聡、松村 明
2. 発表標題 一次性頭痛に対する鍼治療の効果-Diffusion Tensor Imaging を用いた疾患別の検討-
3. 学会等名 第35回筑波脳神経外科研究会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 高橋 真哉、玉置 雅紀
2. 発表標題 DNA 相同組換え頻度モニタリング遺伝子を持つシロイヌナズナカルスを用いたオンサイトでの低線量放射線影響の検出
3. 学会等名 第35回日本植物細胞分子生物学会（さいたま）大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 若山 友彦、大野 伸彦、Suthat Duangchit、野口 和浩、國安 晃弘、木脇 領太
2. 発表標題 精子形成におけるセルトリ細胞の形態変化と三次元微細構造の解析
3. 学会等名 第 36 回分子病理学研究会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Ageta-Ishihara Natsumi, Fukazawa Yugo, Suzuki Yuudai, Masuda Keigo, Takao Keizo, Miyakawa Tsuyoshi, Bito Haruhiko, Kinoshita Makoto
2. 発表標題 空間弁別に必要なセプチン依存的シナプス制御
3. 学会等名 第 40 回日本神経科学大会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Mercier Celine, Watanabe Takaki, Miyazaki Taisuke, Watanabe Masahiko, Uesaka Naofumi, Kano Masanobu
2. 発表標題 Involvement of Fn3c3b, a fibronectin type III domain-containing protein, in climbing fiber synapse elimination during postnatal cerebellar development
3. 学会等名 第 40 回日本神経科学大会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Nakao Akito, Takao Keizo, Ohira Koji, Miyazaki Naoyuki, Murata Kazuyoshi, Miyakawa Tsuyoshi
2. 発表標題 Three-dimensional analysis of dendritic spines and mitochondria in dentate gyrus granule cells in Schnurri-2 knockout mice, an animal model for schizophrenia
3. 学会等名 第40回日本神経科学大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 中尾 章人、高雄 啓三、大平 耕司、宮崎 直幸、村田 和義、宮川 剛
2. 発表標題 統合失調症モデル Schnurri-2 ノックアウトマウスの歯状回顆粒細胞における三次元電子顕微鏡解析
3. 学会等名 第40回日本神経科学大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 深澤 有吾、エルハンバリー ルワイダ、加藤 輝、石川 達也
2. 発表標題 スパインシナプスの微細構造則と多様性：Common and Unique Ultrastructural Rules among Axospinous Synapses in the Mouse Brain Revealed by FIB-SEM Imaging
3. 学会等名 第40回日本神経科学大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 上田（石原）奈津実、深澤有吾、鈴木悠大、増田啓吾、高雄啓三、宮川剛、尾藤晴彦、木下専
2. 発表標題 空間弁別に必要なセプチン依存的シナプス制御：A septin-dependent synaptic regulation required for spatial discrimination
3. 学会等名 第40回日本神経科学大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 原 祥子、成相 直、堀 正明、村田 渉、上田 亮、中澤 美咲、田中 洋次、前原 健寿、青木 茂樹
2. 発表標題 新規拡散MRI・NODDI法によるもやもや病の脳微細構造の検討
3. 学会等名 第40回日本脳神経CI学会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 原 祥子、成相 直、堀 正明、村田 渉、上田 亮、中澤 美咲、田中 洋次、青木 茂樹、前原 健寿
2. 発表標題 新規拡散MRI・NODDI法によるもやもや病の脳微細構造の検討
3. 学会等名 第42回日本脳卒中学会学術集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 古田 綾、中西 温子、岸川 淳一、光岡 薫、横山 謙
2. 発表標題 低温電子顕微鏡を用いた好熱菌 VIATPase の単粒子解析
3. 学会等名 第 43 回生体エネルギー研究会討論会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 水野 賀史、丁 ミンヨン、藤澤 隆史、滝口 慎一郎、島田 浩二、齋藤 大輔、小坂 浩隆、友田 明美
2. 発表標題 ADHD 児における COMT 遺伝子多型と大脳皮質-小脳の実行機能ネットワークの関連
3. 学会等名 第 44 回日本脳科学会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 上谷 浩之、北島 美香、中村 英夫、米田 哲也、森田 康祐、山下 康行
2. 発表標題 Differentiation between high-grade gliomas and malignant lymphomas using neurite orientation dispersion and density imaging of peritumoral region 高悪性度神経膠腫と悪性リンパ腫の鑑別における NODDI の有用性
3. 学会等名 第 45 回日本磁気共鳴医学会大会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Nakane Toshiki, Taoka Toshiaki, Kawai Hisashi, Katou Yutaka, Sakurai Yasuo, Maruyama Katsuya, Naganawa Shinji
2. 発表標題 Imaging the internal thalamic structure using MP2RAGE
3. 学会等名 第45回日本磁気共鳴医学会大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Yoshida Atsushi, Shimoji Keigo, Uematsu Akiko, Yabe Ichiro, Sasaki Hidenao, Tanaka Masaki
2. 発表標題 Evaluation of microstructural alterations in spinocerebellar ataxia type6 by non-Gaussian diffusion imaging with gray matter-based spatial statistics
3. 学会等名 第45回日本磁気共鳴医学会大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 原 祥子、成相 直、堀 正明、村田 渉、上田 亮、中澤 美咲、田中 洋次、前原 健寿、青木 茂樹
2. 発表標題 新規拡散MRI・NODDI法によるもやもや病の脳微細構造の検討
3. 学会等名 第46回日本神経放射線学会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Abe Hiroaki, Shimoji Keigo, Nagamine Yoshihide, Fujiwara Satoru, Izumi Shin-Ichi
2. 発表標題 Predictors of recovery from traumatic brain injury-induced prolonged consciousness disorder
3. 学会等名 第4回新学術領域研究身体性システム領域全体会議
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 河岡 辰弥、大貫 慎輔、大矢 禎一、鈴木 邦律
2. 発表標題 高速形態解析システムを用いた出芽酵母オートファジー変異体の解析
3. 学会等名 第50回酵母遺伝学フォーラム研究報告会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 李 楚寧、河岡 辰弥、鈴木 邦律
2. 発表標題 出芽酵母におけるオートファゴソーム形成過程の包括的解析
3. 学会等名 第50回酵母遺伝学フォーラム研究報告会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 大谷 哲久、古瀬 幹夫
2. 発表標題 上皮バリアの恒常性の維持における細胞競合の役割
3. 学会等名 第50回日本発生生物学会大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Nakagawa Kanji, Kinjo Kiyoka, Funayama Noriko
2. 発表標題 Towards understanding the mechanisms that orchestrate directional migration and the following subsequent invasive migration between epithelial cells in sponge 芽球骨片運搬を担う細胞の「方向性を持った遊走」と「上皮細胞間への入り込み」が、形成中の芽球の殻への芽球骨片の順序だった埋め込みを実現する
3. 学会等名 第50回日本発生生物学会大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 阿部 浩明、長嶺 義秀、藤原 悟
2. 発表標題 重症頭部外傷後の遷延性意識障害例の長期的白質変化と長期的意識障害改善度との関連
3. 学会等名 第52回日本理学療法学会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 田中 康太郎、武田 修一、光岡 薫、小田 俊郎、前田 雄一郎、成田 哲博
2. 発表標題 クライオ電子顕微鏡法で明らかになった、3.8Å 分解能のアクチン-コフィリン複合体構造
3. 学会等名 第 55 回日本生物物理学会年会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Toba Shiori, Jin Mingyue, Yamada Masami, Matsumoto Sakiko, Yasunaga Takuo, Fukunaga Yuko, Miyazawa Atsuo, Kojima Hiroaki, Arai Yoshiyuki, Nagai Takeharu, Hirotsune Shinji
2. 発表標題 微小管結合タンパク質アルファシヌクレインの微小管および微小管依存細胞内輸送における機能解析
3. 学会等名 第 55 回日本生物物理学会年会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 岸川 淳一、馬場 みほ里、中西 温子、横山 謙
2. 発表標題 de novo 設計した人工コイルドコイルは回転子として機能する
3. 学会等名 第 55 回日本生物物理学会年会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 宮崎 直幸、内山 淳平、松崎 茂展、村田 和義、岩崎 憲治
2. 発表標題 The head structure of the Staphylococcus aureus phage S13'
3. 学会等名 第 55 回日本生物物理学会年会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Takazaki Hiroko, Shimizu Hirofumi, Kajimura Naoko, Mistuoka Kaoru, Yasunaga Takuo
2. 発表標題 An Approach to Structural Analysis of a Small Membrane Protein KcsA by Cryo-electron Microscopy
3. 学会等名 第 55 回日本生物物理学会年会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 高崎 寛子、清水 啓史、梶村 直子、光岡 薫、安永 卓生
2. 発表標題 小さな膜タンパク質 KcsA のクライオ電子顕微鏡法による構造解析の取り組み
3. 学会等名 第 55 回日本生物物理学会年会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 角田 潤、ソン チホン、薬師寺 Lica Fabiana、村田 武士、上野 博史、宮崎 直幸、岩崎 憲治、高木 淳一、飯野 亮太、村田 和義
2. 発表標題 クライオ位相差電子顕微鏡による腸内連鎖球菌 V-ATPase 単粒子構造解析
3. 学会等名 第 55 回日本生物物理学会年会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 宮崎 直幸、内山 淳平、松崎 茂展、村田 和義、岩崎 憲治
2. 発表標題 The head structure of the Staphylococcus aureus phage S13' at near atomic resolution by cryo-electron microscopy single particle analysis
3. 学会等名 第 55 回日本生物物理学会年会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 桧垣 匠、今村 寿子、秋田 佳恵、朽名 夏磨、三浦 岳、馳澤 盛一郎
2. 発表標題 子葉表皮細胞壁の湾曲における微小管結合タンパク質 RIC1 の役割: 細胞形態計測と力学モデルによる解析
3. 学会等名 第 58 回日本植物生理学会年会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Adachi Hiroaki, Ishihama Nobuaki, Yoshioka Miki, Narusaka Mari, Narusaka Yoshihiro, Yoshioka Hirofumi
2. 発表標題 Live-imaging of MAPK activity in plant immune responses
3. 学会等名 第 58 回日本植物生理学会年会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 西川 周一、栗原 大輔、丸山 大輔、佐藤 良勝、東山 哲也
2. 発表標題 シロイヌナズナ極核融合欠損株のライブイメージング解析
3. 学会等名 第 58 回日本植物生理学会年会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Mizuno Yoshifumi, Jung Minyoung, Fujisawa Takashi, Takiguchi Shinichiro, Shimada Koji, Saito Daisuke, Kosaka Hirotaka, Tomoda Akemi
2. 発表標題 The altered cortico-cerebellar network involved with COMT polymorphism in children with attention deficit/hyperactivity disorder
3. 学会等名 第 59 回日本小児神経学会学術集会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 武谷 三恵、橋谷 光、林 篤正、中村 桂一郎
2. 発表標題 モルモット精囊粘膜下細胞における自発的電気およびカルシウム活動
3. 学会等名 第 59 回日本平滑筋学会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Kinoshita Makoto, Fukazawa Yugo, Bito Haruhiko, Ageta-Ishihara Natsumi
2. 発表標題 A septin-mediated synaptic regulation required for spatial discrimination
3. 学会等名 第 60 回日本神経化学学会大会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 杉尾 翔太、小池 正人、石崎 泰樹、柴崎 貢志
2. 発表標題 TRPV4 accumulates in astrocytic mitochondria, and regulates its metabolic states
3. 学会等名 第 60 回日本神経化学学会大会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 山本 伸也、山本 正道、柳田 素子
2. 発表標題 腎障害とATP in vivo imaging
3. 学会等名 第60回日本腎臓学会学術総会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 山本 伸也、三井 亜希子、山本 恵則、今村 博臣、山本 正道、柳田 素子
2. 発表標題 急性腎障害超急性期における近位尿細管のATP回復が腎予後を決定する
3. 学会等名 第60回日本腎臓学会学術総会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 渡邊 拓巳、ソン チホン、村田 和義、鈴木 大介
2. 発表標題 水和したマイクロゲル内部における油溶性モノマーの重合挙動
3. 学会等名 第63回湘北地区懇話会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 渡邊 拓巳、ソン チホン、村田 和義、呉羽 拓真、鈴木 大介
2. 発表標題 水で膨潤したヒドロゲル微粒子内部で生じる疎水モノマーの重合挙動
3. 学会等名 第 68 回コロイドおよび界面化学討論会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 渡邊 拓巳、ソン チホン、村田 和義、呉羽 拓真、鈴木 大介
2. 発表標題 新規微粒子の創製に向けたヒドロゲル微粒子内部における油溶性モノマーの重合挙動理解
3. 学会等名 第 68 回コロイドおよび界面化学討論会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 穠枝 佑紀、古家 博信、石谷 閑、石谷 太
2. 発表標題 ノイズキャンセリングシステム：動物組織の正確なパターン形成を支える、細胞競合を介したシグナルノイズ除去
3. 学会等名 第 69 回日本細胞生物学会大会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Kuragano Masahiro, Uyeda Taro, Kamijo Keiju, Murakami Yuta, Takahashi Masayuki
2. 発表標題 Different Contributions of nonmuscle myosin IIA and IIB to proper organization of stress fiber subtypes in fibroblast cells
3. 学会等名 第 69 回日本細胞生物学会大会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 馬場 健太郎、渡邊 力也、稲垣 直之
2. 発表標題 Shootin1 と L1 の相互作用による軸索走化性のための推進力を生み出す分子機構の解析
3. 学会等名 第 69 回日本細胞生物学会大会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Kuragano Masahiro, Uyeda Taro Q.P., Kamijo Keiju, Murakami Youta, Takahashi Masayuki
2. 発表標題 Different contribution of nonmuscle myosin IIA and IIB to proper organization of stress fiber subtypes in fibroblast cells
3. 学会等名 第 69 回日本細胞生物学会大会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 家田 偉史、田澤 大、菊地 覚次、黒田 新士、大原 利章、野間 和広、岸本 浩行、永坂 岳司、西崎 正彦、香川 俊輔、今村 健志、藤原 俊義
2. 発表標題 EMT-がん微小環境ネットワークの蛍光生細胞イメージングシステム
3. 学会等名 第76回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Nishikawa Yoshihiro, Kodama Yuzo, Yamauchi Yuki, Tsuda Motoyuki, Seno Hiroshi
2. 発表標題 Hes1 plays an essential role in pancreatic carcinogenesis
3. 学会等名 第76回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 大崎 雄樹、ソウティシク カミル、程 晶磊、藤本 豊士
2. 発表標題 肝由来細胞における核内脂肪滴の動体
3. 学会等名 第77回日本解剖学会中部学術集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 大谷 哲久、古瀬 幹夫
2. 発表標題 上皮バリアのホメオスタシスにおける細胞競合の役割
3. 学会等名 第7回名古屋大学医学系研究科・生理学研究所 合同シンポジウム
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 柴 小菊、坂野 太一、古田 寿昭、藤原 英史、馬場 昭次、稲葉 一男
2. 発表標題 カルシウムイオンを介した精子鞭毛波形制御における cAMP の役割
3. 学会等名 第8回繊毛研究会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 光本 一樹、須賀 英隆、山田 登美子、加納 麻弓子、椽谷 昌佳、大曾根 親文、笠井 貴敏、萩原 大輔、有馬 寛
2. 発表標題 疾患特異的 iPS 細胞を用いた家族性中枢性尿崩症の病態解明
3. 学会等名 第90回日本内分泌学会学術総会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 篠崎 陽一、柏木 賢治、行方 和彦、大野 伸彦、武田 明子、原田 高幸、小泉 修一
2. 発表標題 緑内障発症における P2 受容体異常の役割
3. 学会等名 第 90 回日本薬理学会年会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 武田 明子、篠崎 陽一、柏木 賢治、小泉 修一
2. 発表標題 ミクログリア由来 TNF α は緑内障モデルマウスにおける RGC 傷害を誘導する
3. 学会等名 第 90 回日本薬理学会年会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Eto Kei, Ishikawa Tatsuya, Ishibashi Hitoshi, Nabekura Junnichi
2. 発表標題 Contribution of inter-regional regulation of primary somatosensory cortical functional change in chronic pain.
3. 学会等名 第 94 回日本生理学会大会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Kwon Soojin, Beppu Kaoru, Matsui Ko
2. 発表標題 Glial regulation of neuronal activity and memory formation
3. 学会等名 第 94 回日本生理学会大会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Matsui Ko
2. 発表標題 Glial regulation of neuronal oscillations
3. 学会等名 第 94 回日本生理学会大会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Narita Akihiro
2. 発表標題 アクチン線維の細胞内、細胞外構造解析
3. 学会等名 第 94 回日本生理学会大会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 橋本 浩一、楨殿 佳子、中山 寿子、山崎 美和子、宮崎 太輔、小林 和人、渡辺 雅彦、狩野 方伸、崎村 建司
2. 発表標題 神経細胞の Resonance 特性に関わるイオンチャネルの解析
3. 学会等名 第 94 回日本生理学会大会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 篠崎 陽一、柏木 賢治、行方 和彦、武田 明子、大野 伸彦、原田 高幸、岩田 岳、小泉 修一
2. 発表標題 P2 受容体シグナルの異常は慢性的な高眼圧及び緑内障様の症状を誘導する
3. 学会等名 第 9 回若手神経保護の会 (NMYR)
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 内田 誠一
2. 発表標題 バイオイメーじ・インフォマティクスに関する経過報告
3. 学会等名 定量生物学の会 第八回年会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 矢野 里実、笹部 健司、杉田(小西) 左江子
2. 発表標題 イネ難脱粒性突然変異体を用いた遺伝学的解析
3. 学会等名 日本育種学会四国談話会第 82 回講演会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 川田 亮太、岡本 拓真、朽名 夏麿、杉田(小西) 左江子
2. 発表標題 コシヒカリカサラス戻し交雑後代系統を用いた画像解析によるイネの特徴抽出
3. 学会等名 日本育種学会第 131 回講演会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Saito Shohei
2. 発表標題 Flexible Fluorophore and Photoactive Soft Materials
3. 学会等名 日本化学会第 97 春季年会 2017 Asian Photochemistry Session
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 齊藤 尚平、横山 創一、小谷 亮太、山角 拓也、櫛田 亜希、LIU Pengpeng、中池 由美、大須賀 篤弘
2. 発表標題 張力プローブ分子群 FLAP を基軸とした発光分子力学の開拓研究
3. 学会等名 日本化学会第 97 春季年会 2017 Asian Photochemistry Session
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 小谷 亮太、横山 創一、齊藤 尚平、大須賀 篤弘
2. 発表標題 発光張力プローブ FLAP のライブラリー化に向けた化学修飾
3. 学会等名 日本化学会第 97 春季年会 2017 Asian Photochemistry Session
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 山角 拓也、齊藤 尚平、大須賀 篤弘
2. 発表標題 動く光機能分子 FLAP の π 拡張による光物性の変化
3. 学会等名 日本化学会第 97 春季年会 2017 Asian Photochemistry Session
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 櫛田 亜希、LIU Pengpeng、齊藤 尚平、大須賀 篤弘
2. 発表標題 ESIPT 部位を導入した動く光機能分子 FLAP の合成検討
3. 学会等名 日本化学会第 97 春季年会 2017 Asian Photochemistry Session
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 GRZYBOWSKI Marek, Taki Masayasu, Sato Yoshikatsu, Saitou Takashi, Imanura Takeshi, Yamaguti Shigehiro
2. 発表標題 Near-infrared phospho-rhodamine dyes enabling in vivo fluorescence imaging
3. 学会等名 日本化学会第 97 春季年会化学会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 吉村 柁彦*、土屋 雄一郎、佐藤 綾人、佐藤 良勝、伊丹 健一郎、木下 俊則、萩原 伸也
2. 発表標題 High-throughput screening of ligands for regulation of Striga germination with Yoshimulactone
3. 学会等名 日本化学会第 97 春季年会化学会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 深澤 有吾、Elhanbaly Ruwaida、石川 達也
2. 発表標題 三次元走査型電子顕微鏡を用いた中枢神経系興奮性シナプス構造の定量的超微形態解析
3. 学会等名 第123回日本解剖学会総会・全国学術集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 鴻崎 香里奈、竹垣 淳也、田村 優樹、小林 正利、中村 桂一郎、太田 啓介、中里 浩一
2. 発表標題 デュシェンヌ型筋ジストロフィーモデルラットにおける筋機能と骨格筋内ミトコンドリアの特徴
3. 学会等名 日本筋学会第3回学術集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 下城 奈央、武谷 立、安永 卓生
2. 発表標題 電子線トモグラフィ法を用いたフォルミン蛋白質 Fhod3 によるサルコメア構築機構の解明
3. 学会等名 日本顕微鏡学会シンポジウム
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Takazaki Hiroko, Shimizu Hirofumi, Kajimura Naoko, Mitsuoka Kaoru, Yasunaga Takuo
2. 発表標題 An Approach to Structural Analysis of a Small Membrane Protein KcsA by Cryo-electron Microscopy
3. 学会等名 日本顕微鏡学会シンポジウム
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 Toba Shiori, Jin Mingyue, Yamada Masami, Matsumoto Sakiko, Yasunaga Takuo, Fukunaga Yuko, Miyazawa Atsuo, Kojima Hiroaki, Arai Yoshiyuki, Nagai Takeharu, Hirotsune Shinji
2. 発表標題 Alpha-synuclein Binds Unconventional Microtubules That Have a Unique Function
3. 学会等名 日本顕微鏡学会第 60 回記念シンポジウム
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 下城 奈央、武谷 立、安永 卓生
2. 発表標題 電子線トモグラフィー法を用いたフォルミン蛋白質 Fhod3 によるサルコメア構築機構の解明
3. 学会等名 日本顕微鏡学会第 60 回記念シンポジウム
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 角田 潤、ソン チホン、薬師寺 Lica Fabiana、村田 武士、上野 博史、宮崎 直幸、岩崎 憲治、高木 淳一、飯野 亮太、村田 和義
2. 発表標題 クライオ位相差電子顕微鏡による腸内連鎖球菌 V-ATPase 単粒子構造解析
3. 学会等名 日本顕微鏡学会第 73 回学術講演会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 泉 正範、大友 康平、中村 咲耶、日出間 純、根本 知己、石田 宏幸
2. 発表標題 シロイヌナズナ葉における葉緑体を部分分解するオートファジー経路の動態解析
3. 学会等名 第 58 回日本植物生理学会年会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 鳥羽 葉、金 明月、山田 雅巳、松本 早紀子、安永 卓生、福永 優子、宮澤 淳夫、小嶋 寛明、新井 由之、永井 健治、広常 真治
2. 発表標題 微小管結合タンパク質アルファシヌクレインの神経軸索内輸送における機能解析
3. 学会等名 日本生物物理学会東北支部会 2017
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 泉 正範、大友 康平、中村 咲耶、日出間 純、根本 知己、石田 宏幸
2. 発表標題 シロイヌナズナにおける葉緑体を部分分解するオートファジーの細胞内動態の解析
3. 学会等名 日本土壌肥料学会 2017 年度仙台大会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 柴 小菊、坂野 太一、古田 寿昭、藤原 英史、馬場 昭次、稲葉 一男
2. 発表標題 カルシウムイオンを介した精子鞭毛波形制御における cAMP の調整作用
3. 学会等名 日本動物学会第 88 回大会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 伊原 誠、小鏝 亮平、古谷 章悟、甲斐 建次、林 英夫、David B. SATTELLE、松田 一彦
2. 発表標題 線虫 <i>C. elegans</i> の筋肉型および神経型ニコチン性アセチルコリン受容体に対する Paraherquamide A の阻害活性発現機構
3. 学会等名 日本農芸化学会 2017 年度大会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 境 祐二、小山一本田 郁子、立川 正志、水島 昇
2. 発表標題 オートファジーの膜物理：オートファゴソーム膜形成のダイナミクス
3. 学会等名 日本物理学会第 73 回年次大会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 荻野 祐一、川道 拓東、滝沢 大介、林 南穂子、茂木 彩加、齋藤 繁
2. 発表標題 プロボクサーの試合前後における脳密度変化と脳ネットワーク解析:スポーツ脳科学研究
3. 学会等名 日本麻酔科学会第 63 回学術集会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 柴田 幹大、村越 秀治、内橋 貴之
2. 発表標題 高速原子間力顕微鏡を用いたカルシウム・カルモジュリン依存性プロテインキナーゼ II のダイナミクス観察
3. 学会等名 平成 28 年度生物物理学会中部支部講演会
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 渡邊 拓巳、ソン チホン、村田 和義、呉羽 拓真、鈴木 大介
2. 発表標題 刺激応答性マイクロゲルを用いたシード乳化重合による異形複合ゲル微粒子の創製
3. 学会等名 平成 29 年度高分子ゲル研究会ゲルワークショップ
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 山本 恵則、高橋 昌宏、山本 伸也、今村 博臣、山本 正道、柳田 素子
2. 発表標題 in vivo imaging の手法を用いた糖尿病性腎症における代謝変化の解明へのアプローチ
3. 学会等名 六甲カンファレンス 2017
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 高橋 昌宏、山本 伸也、山本 恵則、今村 博臣、山本 正道、柳田 素子
2. 発表標題 生体腎臓における細胞レベルでの ATP 代謝動態の解明
3. 学会等名 六甲カンファレンス 2017
4. 発表年 2017 年

1. 発表者名 牧野 航海、樫田 啓、浅沼 浩之
2. 発表標題 多分子同時イメージングを目指した核酸蛍光バーコードの開発
3. 学会等名 第165回東海高分子研究会講演会（夏期合宿）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Sawada Masato, Sawamoto Kazunobu
2. 発表標題 Mechanisms for the proper migration and positioning of newborn neurons in postnatal brain circuits
3. 学会等名 21thKSBNS Annual Meeting（招待講演）（国際学会）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Ogino Yukiko, Sakamoto Hiroataka, Watanabe Eiji, Taisen Iguchi
2. 発表標題 Diversification of androgen receptor function underlies secondary sex characteristics development of teleost fishes
3. 学会等名 4th Strategic Meeting for Medaka Research/3rd Regional Fish Meeting（招待講演）（国際学会）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yamaguchi Shigehiro
2. 発表標題 Phosphorus-Containing Fluorophores for Bioimaging
3. 学会等名 ACS National Meeting (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Sato Yoshikatsu
2. 発表標題 Promoting Chemistry-enabled Bioimaging at Nagoya ITbM Live Imaging Center
3. 学会等名 Advanced Micro Imaging Workshop (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yamaguchi Shigehiro
2. 発表標題 Main-Group Strategy toward NIR and Photostable Fluorescent Dyes for Bioimaging
3. 学会等名 Bürgenstock Conference 2018 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Tohru Ishitani
2. 発表標題 The noise-cancelling system supporting precise Wnt/ β -catenin signaling-mediated vertebrate tissue patterning
3. 学会等名 Cell competition in Deveopment and Cancer (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Wake Hiroaki
2. 発表標題 Microglia in physiological brain-Focusing on microglia-synapse interactions
3. 学会等名 Cold Spring Harbor Asia-Novels Insight into Glial Function and Dysfunction (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Baba Hiroko, Yamaguchi Yoshihide
2. 発表標題 Peripheral nerve dysfunction mediated by translational readthrough of myelin protein zero mRNA
3. 学会等名 Cold Spring Harbor Asia-Novels Insight into Glial Function and Dysfunction (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Ueno Naoto
2. 発表標題 Value of joining GBI - Japan' s perspective as an established imaging infrastructure
3. 学会等名 Global BioImaging-Exchange of Experience III, Sydney, Australia (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Ageta-Ishihara Natsumi, Fukazawa Yugo, Takao Keizo, Miyakawa Tsuyoshi, Bito Haruhiko, Inokuchi Kaoru, Kinoshita Makoto
2. 発表標題 An activity-regulated septin subunit SEPT3 is required for the entry of sER into dendritic spines and spatial discrimination
3. 学会等名 Gordon Research Conference "Cell Biology of the Neuron" (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Izumi Masanori
2. 発表標題 How chlorophagy is executed: Induction and intracellular events
3. 学会等名 Gordon Research Conference on Mitochondria & Chloroplasts (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Mizushima Noboru
2. 発表標題 Novel Roles of Autophagy in Vertebrate Development
3. 学会等名 Gordon Research Conference, Autophagy in Stress, Development & Disease (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Higashiyama Tetsuya
2. 発表標題 Cruising inside flowers: from cellular dynamics to key signaling molecules
3. 学会等名 International Conference on Arabidopsis Research ICAR2018 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kimata Yusuke, Ando Naoe, Kato Takehide, Higaki Takumi, Kurihara Daisuke, Yamada Tomomi, Segami Shoji, Terao Miyo Morita, Maeshima Masayoshi, Hasezawa Seiichiro, Higashiyama Tetsuya, Tasaka Masao, Ueda Minako
2. 発表標題 Live-cell imaging of the axis formation in Arabidopsis zygote
3. 学会等名 International Conference on Sexual Plant Reproduction (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Izumi Masanori
2. 発表標題 Selective turnover of photodamaged chloroplasts by autophagy
3. 学会等名 Japan-Finland Seminar 2018 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Ogino Yukiko, Sakamoto Hirotaka, Watanabe Eiji, Iguchi Taisen
2. 発表標題 Diversification of androgen receptor function underlies secondary sex characteristics development of teleost fishes
3. 学会等名 Meeting for Medaka Research, 3rd Regional Fish Meeting (Heidelberg) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Higashiyama Tetsuya
2. 発表標題 Live-Cell Analysis of Molecules Involved in Pollen Tube Guidance
3. 学会等名 The 25th International Congress on Sexual Plant Reproduction (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yagi-Utsumi Maho
2. 発表標題 NMR structural analyses of molecular assembly of amyloid- β
3. 学会等名 The 2nd IMS-NANOTEC Joint Research Meeting (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Sawada Masato, Sawamoto Kazunobu
2. 発表標題 Morphological changes and migration termination in newborn neurons controlled by Sema3E-PlexinD1 signaling
3. 学会等名 The 3rd NCU&HALLYM International Joint Symposium 2018 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Sawamoto Kazunobu
2. 発表標題 Scaffolds for brain development, maintenance and repair
3. 学会等名 The 5th Eastern Asia Dermatology (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Taki Masayasu
2. 発表標題 New Imaging Approaches with Phosphorus-containing Dyes
3. 学会等名 The 6th International Symposium on Transformative Bio-Molecules (ISTbM-6) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Ageta-Ishihara Natsumi, Fukazawa Yugo, Takao Keizo, Miyakawa Tsuyoshi, Bito Haruhiko, Inokuchi Kaoru, Kinoshita Makoto
2. 発表標題 A postsynaptic dysregulation in hippocampal granule cells that underlies spatial discrimination defect
3. 学会等名 The Joint Congress of the 40th Annual Meeting of Japanese Society of Biological Psychiatry and the 61st Annual Meeting of the Japanese Society for Neurochemistry (Kobe) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 多喜 正泰、佐藤 良勝
2. 発表標題 超耐光性蛍光色素が可能にする先端バイオイメージング
3. 学会等名 生命科学4プラットフォーム 説明会・成果シンポジウム (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 澤本 和延
2. 発表標題 Endogenous and artificial scaffolds for neuronal migration and regeneration in the injured brain
3. 学会等名 第5回国際組織工学・再生医療学会 世界会議 2018-京都 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 深澤 有吾
2. 発表標題 軸索-棘シナプス結合の微細構造相関解析とその応用
3. 学会等名 123回日本解剖学会総会全国学術集会 (招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 柴田 幹大
2. 発表標題 高速原子間力顕微鏡による生体分子のナノスケールイメージング
3. 学会等名 2018年日本表面真空学会学術講演会 (招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Shibata Mikihiro
2. 発表標題 Watching single proteins in action using high-speed AFM
3. 学会等名 56th 生物物理学会年会 (招待講演)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 宮武 由甲子
2. 発表標題 マイクロナノバイオデバイスによって惹起されるがん細胞の自己組織化
3. 学会等名 NanoBio 第 11 回若手ネットワーキングシンポジウム (招待講演)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 柴田 幹大
2. 発表標題 生体分子の動きを観る高速原子間力顕微鏡
3. 学会等名 自然科学研究機構新分野創成センターシンポジウム「分野横断・分野融合研究による生命創成を探求する新しい科学の創成」 (招待講演)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 小山内 実
2. 発表標題 定量的活動依存性マンガン造影 MRI の原理とその応用
3. 学会等名 新潟脳神経研究会特別例会（招待講演）
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 畑中 悠佑、上村 紀仁、山門 穂高、高橋 良輔
2. 発表標題 多光子励起に昇天する天使発生学・序説
3. 学会等名 第 2 回創薬医学シンポジウム「オープンイノベーションから創薬へ」（招待講演）
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 若山 友彦、大野 伸彦
2. 発表標題 SEM 連続断面観察法による精子形成における膜構造の三次元微細構造解析
3. 学会等名 第 123 回日本解剖学会総会・全国学術集会（招待講演）
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 大崎 雄樹、ソウティシク カミル、程 晶磊、藤本 豊士
2. 発表標題 肝由来細胞における核内脂肪滴の形成と機能
3. 学会等名 第 123 回日本解剖学会総会・全国学術集会（招待講演）
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 今吉 格
2. 発表標題 Regulatory mechanism of neural stem cells revealed by optical manipulation of gene expressions
3. 学会等名 第 17 回幹細胞シンポジウム（招待講演）
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 土居 雅夫
2. 発表標題 体内時計の中枢を制御する G 蛋白質共役受容体シグナル
3. 学会等名 第 22 回睡眠科学研究講座（招待講演）
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 佐藤 良勝、多喜 正泰
2. 発表標題 植物イメージングにおける超耐光性近赤外蛍光色素の利用
3. 学会等名 第 27 回日本バイオイメージング学会学術集会 (招待講演)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 光岡 薫
2. 発表標題 低温電子顕微鏡による生体高分子複合体の構造解析
3. 学会等名 第 31 回日本放射光学会年会・放射光科学合同シンポジウム (招待講演)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 和氣 弘明
2. 発表標題 ミクログリアの生理・病態を踏まえた認知症治療戦略
3. 学会等名 第 37 回日本認知症学会学術集会 (招待講演)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 澤本 和延
2. 発表標題 神経再生過程におけるニューロンの移動
3. 学会等名 第 40 回神経組織培養研究会（招待講演）
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 近藤 晶子、大沼 清、野中 茂紀、亀井 保博、備瀬 竜馬、佐藤 洋一、橋本 敬一郎
2. 発表標題 中内胚葉形成における zebrafish 胚の Nodal シグナル時間変化 1 細胞解析
3. 学会等名 第 41 回日本分子生物学会年会（招待講演）
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 菊池 浩二、藤森 俊彦
2. 発表標題 Map7/7D1/Ens による微小管リモデリングと Wnt/PCP シグナルを繋ぐ新たな分子メカニズム
3. 学会等名 第 41 回日本分子生物学会年会（招待講演）
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 今吉 格
2. 発表標題 Regulatory mechanism of neural stem cells revealed by optical manipulation of gene expressions
3. 学会等名 第 41 回日本分子生物学会年会（招待講演）
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 金子 奈穂子、澤本 和延
2. 発表標題 成体脳における新生ニューロンの傷害部への移動制御機構とニューロン再生
3. 学会等名 第 41 回日本分子生物学会年会（招待講演）
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 澤本 和延
2. 発表標題 生後脳における新生ニューロンの移動機構と意義
3. 学会等名 第 41 回日本分子生物学会年会（招待講演）
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 SATOH AKIRA
2. 発表標題 Induction of regeneration callus (blastema) in ANIMALS
3. 学会等名 第 59 回日本植物生理学会年会 (招待講演)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Kimata Yusuke, Kato Takehide, Higaki Takumi, Kurihara Daisuke, Yamada Tomomi, Segami Shoji, Morita Terao Miyo, Maeshima Masayoshi, Hasezawa Seiichiro, Higashiyama Tetsuya, Tasaka Masao, Ueda Minako
2. 発表標題 Intracellular dynamics controlling Arabidopsis zygote polarization
3. 学会等名 第 59 回日本植物生理学会年会 (招待講演)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Horigane Shin-ichiro, Takemoto-Kimura Sayaka, Adachi-Morishima Aki, Kamiyo Satoshi, Fujii Hajime, Bito Haruhiko
2. 発表標題 Deciphering a calcium-regulated pathway that controls radial migration of im mature cortical neurons
3. 学会等名 第 40 日本生物学的精神医学会・第 61 回日本神経化学大会 合同年会 (招待講演)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 澤本 和延
2. 発表標題 脳の発達・再生過程における新生ニューロンの移動の足場
3. 学会等名 第 40 日本生物学的精神医学会・第 61 回日本神経化学大会 合同年会 (招待講演)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 成田 哲博
2. 発表標題 アクチン線維構造解析と新しい電子顕微鏡法
3. 学会等名 第 79 回応用物理学会秋季学術講演会 (招待講演)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 宮武 由甲子
2. 発表標題 マイクロナノデバイスによって惹起される微小癌のダイナミクス
3. 学会等名 第 7 回蛍光イメージング・ミニシンポジウム (招待講演)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 大崎 雄樹、ソウティシク カミル、程 晶磊、藤本 豊士
2. 発表標題 核内脂肪滴の成り立ちと意義
3. 学会等名 第 91 回日本生化学会大会 (招待講演)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 澤本 和延
2. 発表標題 生後脳組織の維持・再生における新生ニューロンの移動機構と意義
3. 学会等名 第 91 回日本生化学会大会 (招待講演)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Ageta-Ishihara Natsumi, Kinoshita Makoto
2. 発表標題 A septin-dependent synaptic regulation required for spatial discrimination
3. 学会等名 第 95 回日本生理学会大会 (招待講演)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 野田口 理孝
2. 発表標題 接木技術の改良の取り組み
3. 学会等名 長野県野菜花き試験場講演会 (招待講演)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 梶原 啓司、多喜 正泰、佐藤 良勝、山口 茂弘
2. 発表標題 脂肪滴の動的挙動の長時間観察を可能にする超耐光性蛍光プローブの開発
3. 学会等名 日本ケミカルバイオロジー学会 第 13 回年会 (招待講演)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 稲垣 直之
2. 発表標題 分子の自己組織化による細胞の形態形成
3. 学会等名 日本化学会第 98 春季年会 (招待講演)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 竹内 俊文
2. 発表標題 Exosome リアルタイム解析のための抗体融合-分子インプリント蛍光センシング材料
3. 学会等名 日本化学会第 98 春季年会 (招待講演)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 成田 哲博
2. 発表標題 多機能生体線維アクチンフィラメントの電子顕微鏡構造解析
3. 学会等名 日本顕微鏡学会第 42 回関東支部講演会 (招待講演)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 泉 正範
2. 発表標題 体内窒素利用と光合成活性のバランスは改変し得るか?
3. 学会等名 第 9 回日本光合成学会年会およびシンポジウム (招待講演)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 泉 正範、中村 咲耶、菊池 悠太
2. 発表標題 クロロファジーによる葉緑体の品質管理
3. 学会等名 日本植物学会第 81 回大会（招待講演）
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 日渡 祐二、佐藤 良勝
2. 発表標題 ヒメツリガネゴケの先端生長における細胞骨格制御
3. 学会等名 日本植物学会第 82 回大会（招待講演）
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 泉 正範
2. 発表標題 環境に応じた葉緑体分解を担う 2 種のオートファジー経路
3. 学会等名 日本農芸化学会 2018 年度大会（招待講演）
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 矢木-内海 真穂
2. 発表標題 NMR 分光法を基軸としたタンパク質の構造ダイナミクスと分子集合メカニズムの解明 / NMR Characterization of Conformational Dynamics and Molecular Assemblies of Proteins
3. 学会等名 日本薬学会第 138 年会 (招待講演)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 石谷 太
2. 発表標題 小型魚類イメージング解析により明らかになる、未知のがん初期発生機構
3. 学会等名 日本薬学会第 138 年会 (招待講演)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 佐藤 伸
2. 発表標題 生物の持つタイムマシン機構!? 再生方法を両生類に聞いてみました
3. 学会等名 平成 29 年度 AMED 再生医療公開シンポジウム (招待講演)
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名	Nakase Ikuhiko, Katayama Miku, Hattori Yoshishide, Ishimura Miki, Fujii Ikuo, Futaki Shiroh, Kirihata Mitsunori
2. 発表標題	Intracellular target delivery of boron compounds using cell-penetrating peptides for boron neutron capture therapy (BNCT)
3. 学会等名	10th International Peptide Symposium (国際学会)
4. 発表年	2018年

1. 発表者名	Watanabe Takumi, Chihong Song, Kureha Takuma, Murata Kazuyoshi, Suzuki Daisuke
2. 発表標題	Nanocomposite Hydrogel Microspheres Prepared in the Presence of Layered Polyelectrolyte Microgels
3. 学会等名	12th International Symposium on Polyelectrolytes (国際学会)
4. 発表年	2018年

1. 発表者名	Otani Yoshinori, Yoamaguchi Yoshihide, Cui Jingjing, Baba Hiroko
2. 発表標題	Replacement of P0 with L-MPZ in myelin caused peripheral neuropathy
3. 学会等名	15th Meeting of the Asian -Pacific Society for Neurochemistry (国際学会)
4. 発表年	2018年

1. 発表者名 Suzuki Ryosuke, Song Chihong, Kishimoto Shuichi, Murata Kazuyoshi, Fukushima Shoji
2. 発表標題 Physicochemical and biochemical characterization of ultrasmall lipid-polymer hybrid nanoparticles
3. 学会等名 18th Symposium for Gene • Design and Delivery (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Derouiche Sandra, Nishimoto Rei, Eto Kei, Tominaga Makoto
2. 発表標題 Involvement of thermosensitive TRP channels in temperature-dependent microglia movement
3. 学会等名 18th World Congress of Basic and Clinical Pharmacology (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yagi-Utsumi Maho, Kato Koichi
2. 発表標題 NMR analyses of conformational dynamics and molecular assemblies of amyloid- β
3. 学会等名 2018 Japan&Korea Joint Seminars on Biomolecular Sciences (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Watanabe Takumi , Chihong Song, Murata Kazuyoshi, Kureha Takuma, Suzuki Daisuke
2. 発表標題 Nanocomposite Microgels formed by Seeded Emulsion Polymerization in the Presence of Radially Structured Polyelectrolyte Microgels
3. 学会等名 255th ACS National Meeting (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Watanabe Takumi, Chihong Song, Murata Kazuyoshi, Kureha Takuma, Suzuki Daisuke
2. 発表標題 Synthesis of hydrogel/solid composite microgels by seeded emulsion polymerization in the presence of polyelectrolytes microgels
3. 学会等名 255th ACS National Meeting (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Nishikawa Shuh-ichi, Takahashi Azusa, Wada Satomi, Hwang Dukhyun, Urawa Hiroko, Kamei Yasuhiro
2. 発表標題 Development of a female gametophyte-specific gene induction system in Arabidopsis thaliana
3. 学会等名 25th International Conference on Sexual Plant Reproduction (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名	Andica Christina, Hagiwara Akifumi, Shimoji Keigo, Kamagata Koji, Saito Asami, Takenaka Yuki, Maekawa Tomoko, Koshino Saori, Irie Ryusuke, Wada Akihiko, Hori Masaaki, Kumamaru Kunishima Kanako, Sato Kanako, Yokoyama Kazumasa, Hattori Nobutaka, Aoki Shigek
2. 発表標題	Gray Matter Myelin Alterations in Early and Late Relapsing-Remitting Multiple Sclerosis Evaluated with Quantitative Synthetic Magnetic Resonance Imaging: A Gray-Matter Based Spatial Statistics Analysis
3. 学会等名	26th ISMRM International Society for Magnetic Resonance in Medicine (国際学会)
4. 発表年	2018年

1. 発表者名	Hoshikawa Emi, Kimori Yoshitaka, Sato Taisuke, Kato Hiroko, Suzuki Ayako, Haga Kenta, Nanba Daisuke, Izumi Kenji
2. 発表標題	Quantitative Measurement Of Mobility Of Cell Colony Using Image Analysis Methods For Quality Control Of Oral Keratinocytes: A Preliminary Study
3. 学会等名	5thTERMIS World Congress 2018 in Kyoto (国際学会)
4. 発表年	2018年

1. 発表者名	Mizuno Yoshifumi, Jung Minyoung, Fujisawa X Takashi, Takiguchi Shinichiro, Kosaka Hiorotaka, Tomoda Akemi
2. 発表標題	The Effects of Catechol-O-Methyltransferase (COMT) Polymorphism on Cortical Thickness and Surface Area Abnormalities in Children With ADHD
3. 学会等名	AACAP' s 65th Annual Meeting (国際学会)
4. 発表年	2018年

1. 発表者名 Nagao Shizuko, Kugita Masanori, Kumamoto Kanako, Yoshimura Aya, Yamaguchi Tamio, Nakajima Kazuki, Takahashi Kazuo, Yuzawa Yukio
2. 発表標題 Glucose metabolic profiles in renal tissue of an orthologous PCK rat model of human PKD using metabolic and proteomic analyses
3. 学会等名 American Society of Nephrology (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Sobu Yuriko, Shiraki Yuzuha, Chiba Kyoko, Suzuki Toshiharu
2. 発表標題 Mechanism for selective formation of Alca- and APP- transport membrane vesicles at Golgi exit zone
3. 学会等名 ASCB/EMBO 2018 meeting (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Matsumoto Sumihiro, Kutsuna Natsumaro, Nagata Shinji
2. 発表標題 Enteroendocrine peptides can regulate insect feeding behavior via controlling intestinal contraction
3. 学会等名 Asia and Oceania Society for Comparative Endocrinology Intercongress (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Shibata Mikihiro, Murakoshi Hideji
2. 発表標題 Visualization of asymmetric structure of Ca ²⁺ /calmodulin-dependent protein kinase II oligomers by high-speed atomic force microscopy
3. 学会等名 BPS18 62th Annual Meeting (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kishikawa Jun-ichi, Baba Mihori, Nakanishi Atsuko, Mitsuoka Kaoru, Yokoyama Ken
2. 発表標題 De novo designed axis works as a rotor of rotary motor
3. 学会等名 European Bioenergetics Conference 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Furuta Aya, Takeuchi Nao, Nakanishi Atsuko, Kishikawa Jun-ichi, Mitsuoka Kaoru, Yokoyama Ken
2. 発表標題 Single particle analysis of V1-ATPase from thermophilic bacterium
3. 学会等名 European Bioenergetics Conference 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yagi-Utsumi Maho, Kato Koichi
2. 発表標題 NMR characterization of conformational dynamics and molecular assemblies of proteins
3. 学会等名 ExCELLS Young Scientists Forum 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Israt Farhana, Suzuki Kazushi, Matsuda Tomoki, Nagai Takeharu
2. 発表標題 A bimodal Ca ²⁺ indicator toward spatiotemporally-scalable imaging
3. 学会等名 Fluorescent Proteins and Biological Sensors VI (Janelia Research Campus) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Derouiche Sandra, Nishimoto Rei, Eto Kei, Tominaga Makoto
2. 発表標題 Involvement of thermosensitive TRP channels in temperature-dependent microglia movement
3. 学会等名 French Research Meeting (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Nakamura Sakuya, Hidema Jun, Otomo Kohei, Nemoto Tomomi, Ishida Hiroyuki, Izumi Masanori
2. 発表標題 Dysfunctional mitochondria caused by ultraviolet B damage are eliminated via autophagy in Arabidopsis leaves
3. 学会等名 Gordon Research Conference on Mitochondria & Chloroplasts (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Hatanaka Yusuke, Uemura Nonrihito, Yamakado Hodaka, Takahashi Ryosuke
2. 発表標題 Early synaptic loss and synaptic instability in a mouse model of prodromal Parkinson's disease
3. 学会等名 International Congress of Parkinson's Disease and Movement Disorders (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Nakagawa Shumpei, Kunisue Sumihiro, Doi Masao
2. 発表標題 Agonist-independent cAMP-repressing activity of the orphan receptor Gpr176 requires Gz
3. 学会等名 International GPCR Symposium (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Wang Tianyu, Doi Masao, Nakagawa Shumpei, Kunisue Sumihiro, Doi Masao
2. 発表標題 Development of high throughput screening assay method for Gz-linked orphan receptor Gpr176
3. 学会等名 International GPCR Symposium (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Nakayama Takuro, Takano Yoshihito, Nomura Mami, Shiba Kogiku, Inaba Kazuo, Tanifuji Goro, Inagaki Yuji, Kawata Masakado
2. 発表標題 Genome analysis of a symbiotic cyanobacterium in a dinophysialean dinoflagellate, <i>Ornithocercus magnificus</i>
3. 学会等名 International Society for Evolutionary Protistology 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Hatanaka Yusuke, Taguchi Tomoyuki, Ikuno Masashi, Uemura Maiko, Yamakado Hodaka, Takahashi Ryosuke
2. 発表標題 Early synaptic loss and synaptic instability in a mouse model of prodromal Parkinson's disease
3. 学会等名 International Symposium of Brain Projects: From Structure to Function (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Izumi Masanori, Nakamura Sakuya, Otomo Kohei, Hidema Jun, Nemoto Tomomi, Ishida Hiroyuki
2. 発表標題 Live cell imaging of piecemeal digestion of chloroplasts by autophagy
3. 学会等名 International Symposium on Photosynthesis and Chloroplast Biogenesis (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Tanaka Tatsuhide, Kawabe Yoshie, Tatsumi Kouko, Isonishi Ayami, Nakahara Kazuki, Morita-Takemura Shoko, Wanaka Akio
2. 発表標題 Properties of the interfascicular oligodendrocytes in the corpus callosum
3. 学会等名 International Young Scientists Workshop on Neural development & Stem Cells 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Ito Takeshi, Morita Masaya, Shiba Kogiku, Inaba Kazuo, Munehara Hiroyuki, Yamazaki Aya, Koya Yasunori, Takeshima Hirohiko, Awata Satoshi
2. 発表標題 Copulatory behavior and sperm competition drive the evolution of sperm characteristics in sculpins
3. 学会等名 ISBE2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Takakuwa Hiro, Yamazaki Tomohiro, Souquere Sylvie, Pierron Gerard, Hirose Tetsuro
2. 発表標題 Molecular mechanisms of the paraspeckle formation as distinct nuclear bodies
3. 学会等名 JAJ RNA 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yamazaki Tomohiro, Souquere Sylvie, Takakuwa Hiro, Yoshino Hyura, Chujo Takeshi, Fox Archa H., Bond Charles S., Nakagawa Shinichi, Pierron Gerard, Hirose Tetsuro
2. 発表標題 Multiple NEAT1 modular RNA domains cooperatively construct phase-separated, distinct, highly ordered paraspeckle nuclear bodies
3. 学会等名 JAJ RNA 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Fujimori Toshihiko
2. 発表標題 ABiS, advanced bioimaging support: A platform in Japan
3. 学会等名 Janelia Conference 'Frontiers in Microscopy Technologies and Strategies for Bioimaging Centers Network' (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Hara Shoko, Hori Masaaki, Tsurushima Yasuaki, Tanaka Yoji, Maehara Taketoshi, Aoki Shigeki, Nariai Tadashi
2. 発表標題 Myelin imaging may reveal microstructural damage caused by chronic ischemia correlated with neurocognitive dysfunction in patients with moyamoya disease
3. 学会等名 Joint Annual Meeting ISMRM-ESMRMB 2018, Paris, France (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yoshihi Koya, Kato Kagayaki, Kondoh Hisato
2. 発表標題 Live imaging of node graft and host cells to establish its role in head development
3. 学会等名 Joint Annual Meeting of 51st JSDB and 70th JSCB (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Tanaka Hideaki, Okazaki Tomohiko, Gotoh Yukiko
2. 発表標題 Peroxisomes govern mitochondrial dynamics and the mitochondrion-dependent apoptotic pathway
3. 学会等名 Keystone Symposia "Mitochondrial Biology" (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Ogino Takashi, Sawada Masato, Inada Hiroyuki, Nabekura Junichi, Sawamoto Kazunobu
2. 発表標題 The relationship between neuronal turnover and blood flow in the adult olfactory bulb
3. 学会等名 NCU Global Young Investigator Forum 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Ogino Yuichi, Kawamichi Hiroaki, Takizawa Daisuke, Sugawara Sho, Hamano Yuki, Fukunaga Masaki, Toyoda Keiko, Watanabe Yusuke, Abe Osamu, Sadato Norihiro, Saito Shigeru, Furui Shigeru
2. 発表標題 Enhanced functional connectivity correlated with weight-loss at pre-match period in professional boxers
3. 学会等名 Neuroscience 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Sawada Masato, Ohno Nobuhiko, Kawaguchi Mitsuyasu, Huang Shih-hui, Hikita Takao, Sakurai Youmei, Nguyen Huy Bang, Thai Truc Quynh, Ishido Yuri, Yoshida Yutaka, Nakagawa Hidehiko, Uemura Akiyoshi, Sawamoto Kazunobu
2. 発表標題 Morphological changes and migration termination of newborn neurons controlled by PlexinD1 signaling
3. 学会等名 Neuroscience 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yamaguchi Yoshihide, Otani Yoshinori, Cui Jingjing, Baba Hiroko
2. 発表標題 Translational readthrough isoform, L-MPZ, exhibits unique localization pattern and functional aspects in the PNS myelin which differ from canonical myelin protein zero (PO/MPZ)
3. 学会等名 Neuroscience 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Horigane Shin-ichiro, Takemoto-Kimura Sayaka, Kamijo Satoshi, Adachi-Morishima Aki, Fujii Hajime, Bito Haruhiko
2. 発表標題 Deciphering a calcium-regulated pathway that controls radial migration via excitation-morphogenesis coupling.
3. 学会等名 Neuroscience 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Shinozaki Youichi, Kashiwagi Kenji, Namekata Kazuhiko, Ohno Nobuhiko, Takeda Akiko, Harada Takayuki, Koizumi Schuichi
2. 発表標題 Dysregulated P2Y6 receptor signaling increases a risk for pathogenesis of glaucoma
3. 学会等名 Purines2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Watanabe Takumi, Chihong Song, Murata Kazuyoshi, Suzuki Daisuke
2. 発表標題 Amphiphilic Raspberry-shaped Composite Microgels
3. 学会等名 The 13th International Symposium on Polymer Physics (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Shirato Takashi, Goto Masami, Koshino Saori, Hori Masaaki, Aoki Shigeki, Gomi Tsutomu
2. 発表標題 Apparent diffusion coefficient of cerebrospinal fluid is influenced by diffusion time in diffusion tensor imaging
3. 学会等名 The 18th TAMRT Annual Conference (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Takasu Kohei, Goto Masami, Gomi Tsutomu, Hagiwara Akifumi, Fujita Syohei, Aoki Shigeki
2. 発表標題 The relationship between the contrasts of analyzed images and measured volumes with Statistic Parametric Mapping 12 in Synthetic MRI.
3. 学会等名 The 18th TAMRT Annual Conference (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Katayama Miku, Takatani-Nakase Tomoka, Matsui Chihiro, Hattori Yoshihide, Takahashi Koichi, Kirihata Mitsunori, Fujii Ikuo, Futaki Shiroh, Nakase Ikuhiko
2. 発表標題 Effective combinatorial treatment of arginine-rich cell-penetrating peptide and pyrenebutyrate for mitochondria-targeted delivery
3. 学会等名 The 24th Peptide Forum in Kyoto, 2018: International Mini-Symposium on Peptide-Membrane Interaction and Intracellular Delivery (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Igawa Tomoko, Takahashi Taro, Mori Toshiyuki, Yamada Lixy, Sawada Hitoshi, Ueda Kenji, Nagahara Shiori, Higashiyama Tetsuya
2. 発表標題 Analysis of a novel sperm cell surface-resident protein involved in double fertilization of Arabidopsis
3. 学会等名 The 25th International Congress on Sexual Plant Reproduction (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Watanabe Takumi , Chihong Song, Murata Kazuyoshi, Kureha Takuma, Suzuki Daisuke
2. 発表標題 Nanocomposite Microgels Formed by Seeded Emulsion Polymerization of Styrene in the Presence of Hydrogel Microspheres
3. 学会等名 The 6th Asian Symposium on Emulsion Polymerization and Functional Polymeric Microspheres (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Watanabe Takumi, Chihong Song, Murata Kazuyoshi, Kureha Takuma, Suzuki Daisuke
2. 発表標題 Non-spherical Composite Microgels Synthesized by Seeded Emulsion Polymerization
3. 学会等名 The 6th International Symposium on Dynamical Ordering of Biomolecular Systems for Creation of Integrated Functions (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Enosaki Ryogo, Takeishi Naoki, Shigematsu Taiki, Ishida Shunichi, Ii Satoshi, Wada Shigeo
2. 発表標題 Mesoscopic Protofibril Aggregation Model for Numerical Analysis of Fibrin Clot Formation
3. 学会等名 The 71st Annual Meeting of the American Physical Society Division of Fluid Dynamics (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yano Tohru, Li Lulu, Saitoh Sei, Kawakami Koichi, Sano Hitomi, Tamura Koji, Ohno Nobuhiko, Okabe Masataka
2. 発表標題 Morphological and functional joint formation in zebrafish fins
3. 学会等名 The fifth conference “Interdisciplinary Approaches in Fish Skeletal Biology” (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Maruyama Shinichiro, Ishii Yuu, Fujimura-Kamada Konomi, Kutsuna Natsumaro, Takahashi Shunichi, Makino Takashi, Minagawa Jun, Kawata Masakado
2. 発表標題 Evolution of exon-intron boundary recognition in coral symbiotic algae
3. 学会等名 The Society for Molecular Biology and Evolution (SMBE) 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Shinozaki Youichi, Kashiwagi Kenji, Namekata Kazuhiko, Ohno Nobuhiko, Takeda Akiko, Harada Takayuki, Koizumi Schuichi
2. 発表標題 Dyordered P2Y6 receptor signaling causes age-dependent pathogenesis of glaucoma
3. 学会等名 WCP2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Shiba Kogiku, Sakano Taichi, Furuta Toshiaki, Fujiwara Eiji, Baba A Shoji, Inaba Kazuo
2. 発表標題 cAMP modulates Ca ²⁺ -mediated regulation of sperm flagellar waveform
3. 学会等名 XIII International Symposium on Spermatology (ISS) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yamazaki Tomohiro, Souquere Sylvie, Yoshino Hyura, Takakuwa Hiro, Chujo Takeshi, Fox Archa, Bond Charles, Nakagawa Shinichi, Pierron Gerard, Hirose Tetsuro
2. 発表標題 Functional domains of NEAT1 architectural lncRNA induce paraspeckle assembly through phase separation
3. 学会等名 第13回生命医科学研究所ネットワーク国際シンポジウム (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Tazawa Hiroshi, Ieda Takeshi, Yano Shuya, Kikuchi Satoru, Kuroda Shinji, Ohara Toshiaki, Noma Kazuhiro, Kishimoto Hiroyuki, Nishizaki Masahiko, Kagawa Shunsuke, Saitou Takashi, Imamura Takeshi, Fujiwara Toshiyoshi
2. 発表標題 Visualization of epithelial-mesenchymal transition in inflammatory microenvironment-colorectal cancer network in vitro and in vivo
3. 学会等名 第109回アメリカ癌学会 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 上田 洋司、上田(石原) 奈津実、常陸 圭介、山口 央輝、吉岡 祐亮、小坂 展慶、木下 専、落谷 孝広、瀬藤 光利、土田 邦博
2. 発表標題 新規翻訳後修飾因子 UBL3 によるエクソソームへのタンパク質輸機構
3. 学会等名 第10回日本 RNAi 研究会・第5回日本細胞外小胞学会 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名	Sawada Masato, Ohno Nobuhiko, Kawaguchi Mitsuyasu, Huang Shih-hui, Hikita Takao, Sakurai Youmei, Nguyen Huy Bang, Thai Truc Quynh, Ishido Yuri, Yoshida Yutaka, Nakagawa Hidehiko, Uemura Akiyoshi, Sawamoto Kazunobu
2. 発表標題	PlexinD1 は新生ニューロンの形態変化と移動停止を調節する
3. 学会等名	第 11 回神経発生討論会 (国際学会)
4. 発表年	2018 年

1. 発表者名	Satrialdi、山田 勇磨、宗近 玲那、高野 勇太、Biju Vasudevan Pillai、原島 秀吉
2. 発表標題	The application of MITO-Porter system as a novel mitochondrial targeting photodynamic therapy
3. 学会等名	第 12 回 次世代を担う若手医療薬科学シンポジウム (国際学会)
4. 発表年	2018 年

1. 発表者名	Sawada Masato, Ohno Nobuhiko, Kawaguchi Mitsuyasu, Huang Shih-hui, Hikita Takao, Sakurai Youmei, Nguyen Huy Bang, Thai Truc Quynh, Ishido Yuri, Yoshida Yutaka, Nakagawa Hidehiko, Uemura Akiyoshi, Sawamoto Kazunobu
2. 発表標題	PlexinD1 signaling controls morphological changes and migration termination in newborn neurons
3. 学会等名	日韓神経発生学共同シンポジウム 2018 (国際学会)
4. 発表年	2018 年

1. 発表者名 Watanabe Takumi, Chihong Song, Murata Kazuyoshi, Suzuki Daisuke
2. 発表標題 Emulsion polymerization in the presence of water-swollen microgels
3. 学会等名 1st G' L' owing Polymer Symposium in KANTO
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yano Tohru, Li Lulu, Saitoh Sei, Kawakami Koichi, Sano Hitomi, Tamura Koji, Ohno Nobuhiko, Okabe Masataka
2. 発表標題 Maintenance and injury-induced regeneration of joint tissues in zebrafish fins
3. 学会等名 2018CDB シンポジウム
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Otani Yoshinori, Cui Jing, Yamaguchi Yoshihide, Baba Hiroko
2. 発表標題 Replacement of P0 with L-MPZ in myelin caused peripheral neuropathy-like symptoms
3. 学会等名 3rd Young Glial Meeting (Glial Assembly)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kawamura Kazuki, Ono Makoto, Kuroiwa Atsushi, Morishita Yoshihiro, Suzuki Takayuki
2. 発表標題 Physical characteristics of epithelium during limb morphogenesis
3. 学会等名 51st Annual Meeting of the Japanese Society of Developmental Biologists
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Shimizu Hirofumi, Iwamoto Masayuki
2. 発表標題 A Landscape for Structural Stabilities during Gating Transitions in KcsA Potassium Channels
3. 学会等名 95th Annual Meetings of the Physiological Society of Japan,
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kimura Akatsuki
2. 発表標題 Cytoplasmic Streaming in the nematode, <i>C. elegans</i> .
3. 学会等名 Active Matter Workshop 2018
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yano Tohru, Li Lulu, Saitoh Sei, Kawakami Koichi, Sano Hitomi, Tamura Koji, Ohno Nobuhiko, Okabe Masataka
2. 発表標題 Maintenance and injury-induced regeneration of joint tissues in zebrafish fins
3. 学会等名 CDB Symposium 2018 “Dynamic Homeostasis: from Development to Aging
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Tanaka Tomohiro, Nishimura Akiyuki, Komine Okiru, Yamanaka Koji, Nishida Motohiro
2. 発表標題 Pathology-dependent mitochondria-cytoskeleton interaction in amyotrophic lateral sclerosis (ALS)
3. 学会等名 ExCELLS Frontier Bioorganization Forum 2018
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kikuchi Koji, Nakamura Akira, Arata Masaki, Shi Dongbo, Nakagawa Mami, Tanaka Tsubasa, Uemura Tadashi, Fujimori Toshihiko, Kikuchi Akira, Uezu Akiyoshi, Sakamoto Yasuhisa, Nakanishi Hiroyuki
2. 発表標題 Map7/7D1 and Dvl form a feedback loop that facilitates microtubule remodeling and Wnt5a signaling
3. 学会等名 Joint Annual Meeting of 51st JSDB and 70th JSCB
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Shinozuka Takuma, Takada Ritsuo, Yoshida Shosei, Yonemura Shigenobu, Takada Shinji
2. 発表標題 Roof plate cells dramatically elongate and promote the proliferation of neural progenitors by secreting Wnt proteins in the mouse spinal cord
3. 学会等名 Joint Annual Meeting of 51st JSDB and 70th JSCB
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Tong Yue, Kametani Harunobu, Shimada Atsuko, Akiyama Masakazu, Inoue Yasuhiro, Takeda Hiroyuki
2. 発表標題 3D Cell behavior in zebrafish somite morphogenesis
3. 学会等名 Joint Annual Meeting of 51st JSDB and 70th JSCB
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kametani Harunobu, Tong Yue, Shimada Atsuko, Akiyama Masakazu, Inoue Yasuhiro, Takeda Hiroyuki
2. 発表標題 Role of rotational collective cell migration in somite morphogenesis
3. 学会等名 Joint Annual Meeting of 51st JSDB and 70th JSCB
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yamamoto Kei, Otomo Kohei, Nemoto Tomomi, Ishihara Seiichiro, Haga Hisashi, Murakami Yota, Takahashi Masayuki
2. 発表標題 Differential function of myosin IIA and IIB in cytokinesis of human immortalized fibroblasts
3. 学会等名 Joint Annual Meeting of 51st JSDB and 70th JSCB
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Sato Yuta, Kamiyo Keiju, Murakami Yota, Takahashi Masayuki
2. 発表標題 Nonmuscle myosin II suppresses microtubule growth by supporting actin polymerization
3. 学会等名 Joint Annual Meeting of 51st JSDB and 70th JSCB
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Katsuno Tatsuya, Ikeya Makoto, Ono Kazuya, Segawa Kohei, Ito Juichi, Omori Koichi, Belyantseva A. Inna, Ohta Kesuke, Friedman B. Thomas, Kitajiri Shin-ichiro
2. 発表標題 Hair Cell Stereocilia Rootlets Hypoplasia in TRIOBP5 Deficient Mouse
3. 学会等名 Joint Annual Meeting of 51st JSDB and 70th JSCB
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kikuchi Koji, Nakamura Akira, Arata Masaki, Shi Dongbo, Nakagawa Mami, Tanaka Tsubasa, Uemura Tadashi, Fujimori Toshihiko, Kikuchi Akira, Nakanishi Hiroyuki
2. 発表標題 Map7/7D1 and Dvl form a feedback loop that facilitates microtubule remodeling and Wnt5a signaling
3. 学会等名 KEY FORUM: The 3rd International Symposium on Stem Cell Traits and Developmental Systems
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 山崎 智弘、Souquere Sylvie、吉野 彪羅、高桑 央、中條 岳志、Fox Archa H.、Bond Charles S.、中川 真一、Pierron Gerard、廣瀬 哲郎
2. 発表標題 核内構造体パラスペックルは NEAT1 lncRNA の複数のモジュールドメインの協調した機能により構築される
3. 学会等名 RNA フロンティアミーティング 2018
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yano Tohru, Li Lulu, Saitoh Sei, Kawakami Koichi, Sano Hitomi, Tamura Koji, Ohno Nobuhiko, Okabe Masataka
2. 発表標題 Histological and molecular analyses of the joint architecture in zebrafish fins
3. 学会等名 The 24th Japanese medaka and zebrafish meeting
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 鈴木 千晴、山口 友輝、西川 周一
2. 発表標題 シロイヌナズナの極核融合に関する核膜タンパク質
3. 学会等名 第 59 回日本植物生理学会年会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 宮武 由甲子、繁富（栗林） 香織
2. 発表標題 マイクロナノバイオデバイスによる膵癌オルガノイドのダイナミクス解析
3. 学会等名 化学とマイクロ・ナノシステム学会主催 第 38 回研究会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Osanai Makoto, Tanihara Hiroki, Kikuta Satomi, Fujiwara Tomonori, Honma Noriyasu
2. 発表標題 Whole-brain activity history omaging by quantitative activation-induced manganese-enhanced MRI
3. 学会等名 計測自動制御学会ライフエンジニアリング部門シンポジウム 2018
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 鈴木 邦道
2. 発表標題 人工シナプスコネクタによるシナプスの Scrap & Build
3. 学会等名 「次世代脳」プロジェクト冬のシンポジウム 2018
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 鈴木 邦道、松田 恵子、柚崎 通介
2. 発表標題 先端技術基盤支援によるシナプス形成分子の発現・局在・機能の包括的解析
3. 学会等名 「次世代脳」プロジェクト冬のシンポジウム 2018
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 穠枝 佑紀、古家 博信、小神野 翔平、石谷 閑、石谷 太
2. 発表標題 ノイズキャンセリングシステム：動物組織の正確なパターン形成を支える細胞死を介したシグナルノイズ除去
3. 学会等名 新学術領域「幹細胞老化と疾患」 「細胞競合」合同若手の会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Israt Farhana, Suzuki Kazushi, Matsuda Tomoki, Nagai Takeharu
2. 発表標題 Bimodal Ca ²⁺ indicator toward spatiotemporally-scalable imaging
3. 学会等名 2018年度生理学研究所研究会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 木村 暁
2. 発表標題 二光子スピニングディスク顕微鏡を用いた線虫胚発生の低退色・低毒性イメージングの可能性
3. 学会等名 2018年度多次元生細胞イメージング研究会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 谷平 大樹、菊田 里美、藤原 智徳、本間 経康、小山内 実
2. 発表標題 活動依存性マンガン造影 MRI のための撮影パラメーターの検討
3. 学会等名 第46回 日本放射線技術学会 秋季学術大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 谷平 大樹、菊田 里美、藤原 智徳、本間 経康、小山内 実
2. 発表標題 活動依存性マンガン造影 MRI の実験プロトコルと問題点
3. 学会等名 第 50 回 東北生理談話会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 後藤 規弘、福田 晃久、妹尾 浩
2. 発表標題 腸管の正常幹細胞と腫瘍幹細胞における Hes1 の役割
3. 学会等名 第 104 回日本消化器病学会総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 佐々木 哲也、小松 勇介、渡我部 昭哉、山森 哲雄
2. 発表標題 霊長類前頭前皮質特異的に発現する SLIT の解析
3. 学会等名 第 106 回関東支部学術集会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 泉 正範
2. 発表標題 葉緑体を分解する 2 種のオートファジー経路の動態と誘導プロセス
3. 学会等名 第 11 回オートファジー研究会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 中村 咲耶、菊池 悠太、泉 正範
2. 発表標題 光障害を受けたオルガネラの除去を担う選択的オートファジーの解析
3. 学会等名 第 11 回オートファジー研究会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 馬場 良子、國分 啓司、藤田 守、森本 景之
2. 発表標題 マウス小腸陰窩形成におけるメチル化の影響
3. 学会等名 第 123 回日本解剖学会総会・全国学術集会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 萩原 明、深澤 有吾、河野 まや、掛川 渉、阿部 学、崎村 建司、柚崎 通介、大塚 稔久
2. 発表標題 小脳・神経回路の形成におけるシナプス前終末タンパク質の形態学的機能解析
3. 学会等名 第123回日本解剖学会総会・全国学術集会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 太田 啓介、力丸 由起子、岡 毅、右田 尚、古賀 憲幸、平嶋 伸悟、中村 桂一郎
2. 発表標題 FIB-SEM トモグラフィーの皮膚臨床課題への挑戦
3. 学会等名 第123回日本解剖学会総会・全国学術集会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 牧野 航海、樫田 啓、浅沼 浩之
2. 発表標題 多分子同時検出を可能とする核酸蛍光バーコードの開発
3. 学会等名 第12回バイオ関連化学シンポジウム
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 古田 綾、中西 温子、岸川 淳一、光岡 薫、横山 謙
2. 発表標題 好熱菌 V1-ATPase の単粒子解析－ preferred orientation 解消の試み－
3. 学会等名 第 16 回日本蛋白質科学会年会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 桐野 衛二、田中 昌司、福田 麻由子、稲見 理絵、新井 平伊、井上 令一
2. 発表標題 統合失調症の皮質線条体ネットワークの rs-fMRI・脳波同時計測を用いた検討
3. 学会等名 第 21 回日本薬物脳波学会学術集会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 水野 賀史
2. 発表標題 ADHD 児における神経ネットワークの相互作用に対するメチルフェニデートの影響
3. 学会等名 第 22 回福井大学高エネルギー医学研究センター研究発表会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 篠崎 陽一、行方 和彦、柏木 賢治、大野 信彦、武田 明子、原田 高幸、小泉 修一
2. 発表標題 Lack of ABCA1 causes pathogenesis of glaucoma
3. 学会等名 第23回グリア研究会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 石川 達也、江藤 圭、石橋 仁、鍋倉 淳一
2. 発表標題 ミラーイメージペイン発症における大脳皮質一次体性感覚野の役割
3. 学会等名 第27回神経行動薬理若手研究者の集い
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 竹内 俊文、平瀬 充寛、森 貴翔、森重 貴裕、北山 雄己哉
2. 発表標題 抗体融合分子インプリントポリマーによるエクソソームの蛍光センシング
3. 学会等名 第28回クロマトグラフィー科学会議
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 牧野 航海、樫田 啓、浅沼 浩之
2. 発表標題 核酸の鎖交換反応を利用した蛍光バーコードの開発
3. 学会等名 第28回バイオ・高分子シンポジウム
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 山田 晃生、面高 宗子、舘脇 康子、下地 啓五、齊藤 麻美、川島 隆太、瀧 靖之、中澤 徹
2. 発表標題 視放線における緑内障性神経変化のDTI-NODDIによる検出
3. 学会等名 第29回日本緑内障学会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Jung Minyoung, Mizuno Yoshifumi, Fujisawa X Takashi, Takiguchi Shinichiro, Kosaka Hirota, Tomoda Akemi.
2. 発表標題 COMT genotype affect cortical thickness and surface area abnormalities in boys with ADHD -Machine learning and imaging genetics approach to ADHD-
3. 学会等名 第2回ヒト脳イメージング研究会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 曾根 絵梨、Masud Khan、能代 大輔、池淵 祐樹、本間 雅、田村 幸彦、菅森 泰隆、鈴木 洋史、宇田川 信之、青木 和広
2. 発表標題 RANKL 結合ペプチドによる骨形成促進メカニズムの検討
3. 学会等名 第 38 回日本骨形態計測学会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 大谷 嘉典、山口 宜秀、崔 晶晶、馬場 広子
2. 発表標題 Increased ratio of large myelin protein zero (L-MPZ) in myelin leads to Charcot- Marie-Tooth disease like phenotype
3. 学会等名 第 40 日本生物学的精神医学会・第 61 回日本神経化学大会 合同年会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Nakayama Minoru, Nishimura Osamu, Kuraku Shigehiro, Sone Masaki, Hama Chihiro
2. 発表標題 Synaptic cleft protein Hig inhibits endocytosis of an AchR subunit Da5 to regulate AchR clustering
3. 学会等名 第 41 回日本神経科学大会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Horigane Shin-ichiro, Takemoto-Kimura Sayaka, Adachi-Morishima Aki, Kamijo Satoshi, Fujii Hajime, Bito Haruhiko
2. 発表標題 Deciphering Ca ²⁺ signaling during radial migration of immature cortical neurons.
3. 学会等名 第41回日本神経科学大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Sawada Masato, Ohno Nobuhiko, Kawaguchi Mitsuyasu, Huang Shih-hui, Hikita Takao, Sakurai Youmei, Nguyen Huy Bang, Thai Truc Quynh, Ishido Yuri, Yoshida Yutaka, Nakagawa Hidehiko, Uemura Akiyoshi, Sawamoto Kazunobu
2. 発表標題 PlexinD1 signaling controls morphological changes and migration termination in newborn neurons
3. 学会等名 第41回日本神経科学大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Inami Chihiro, Tanihara Hiroki, Kikuta Satomi, Kume Kazuhiko, Osanai Makoto, Ohsawa Masahiro
2. 発表標題 Analysis of brain activity under the formalin-induced nociception in mice
3. 学会等名 第41回日本神経科学大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Tanihara Hiroki, Kikuta Satomi, Fujiwara Tomonori, Honma Noriyasu, Osanai Makoto
2. 発表標題 Optimization of the parameters for activation-induced manganese-enhanced MRI
3. 学会等名 第41回日本神経科学大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 佐々木 哲也、真鍋 朋子、中垣 慶子、武井 陽介、一戸 紀孝
2. 発表標題 Abnormality of postnatal synapse formation/pruning in cerebral cortex of a primate model of ASD
3. 学会等名 第41回日本神経科学大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Fukazawa Yugo
2. 発表標題 Construction rules of the axospinous synapse revealed by quantitative electron microscopy and novel structural anomalies of the synapse in gene-mutated mouse lines
3. 学会等名 第41回日本神経科学大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 畑中 悠佑、上村 紀仁、山門 穂高、高橋 良輔
2. 発表標題 Synaptic mechanisms of neuronal circuitry rewiring in the primary motor cortex of a novel mouse model of Parkinson' s disease
3. 学会等名 第 41 回日本神経科学大会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 田中 昌司、桐野 衛二
2. 発表標題 Functional network for the planning of music performance.
3. 学会等名 第 41 回日本神経科学大会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 高桑 央、山崎 智弘、Souquere Sylvie、Pierron Gerard、廣瀬 哲郎
2. 発表標題 核内構造体パラスペックル独立性維持のための分子機構の解明
3. 学会等名 第 41 回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Yamazaki Tomohiro, Souquere Sylvie, Takakuwa Hiro, Yoshino Hyura, Chujo Takeshi, Fox Archa H., Bond Charles S., Nakagawa Shinichi, Pierron Gerard, Hirose Tetsuro
2. 発表標題 核内構造体パラスペックルは NEAT1 lncRNA の複数のモジュールドメインの協調した機能により構築される
3. 学会等名 第 41 回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 家村 顕自、田中 耕三
2. 発表標題 中心体キナーゼ Aurora A による染色体振幅運動は染色体均等分配の堅牢性に寄与する
3. 学会等名 第 41 回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 王 晨光、三津山 智絵、多喜 正泰、佐藤 良勝、柳沼 秀幸、岡田 康志、山口 茂弘
2. 発表標題 超耐光性ナフトホスホールオキシド色素によるミトコンドリア内膜構造の超解像イメージング
3. 学会等名 第 45 回有機典型元素化学討論会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名	Nakane Toshiki, Taoka Toshiaki, Kawai Hisashi, Kato Yutaka, Sakurai Yasuo, Maruyama Katsuya, Naganawa Shinji
2. 発表標題	Evaluation of the internal thalamic structure on MP2RAGE by the texture analysis
3. 学会等名	第46回日本磁気共鳴医学会大会
4. 発表年	2018年

1. 発表者名	服部 亜紀、鎌形 康司、桐野 衛二、武中 祐樹、倉持 麻奈、クリスティーナ・アンディカ、堀 正明、青木 茂樹
2. 発表標題	自閉症スペクトラム障害のDiffusional Kurtosis Imagingによる予備的研究
3. 学会等名	第46回日本磁気共鳴医学会大会
4. 発表年	2018年

1. 発表者名	原 祥子、堀 正明、鶴島 康晃、田中 洋次、前原 健寿、青木 茂樹、成相 直
2. 発表標題	もやもや病のミエリンイメージング
3. 学会等名	第47回日本神経放射線学会
4. 発表年	2018年

1. 発表者名 永井 将哲、齊藤 成、高木 孝士、大野 伸彦、城 謙輔
2. 発表標題 IgA 腎症 2 症例に関する serial block-face scanning electron microscopy (SBF-SEM) を用いた糸球体基底膜断裂部の三次元的検討
3. 学会等名 第 48 回日本腎臓学会東部学術総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 牧野 航海、檜田 啓、浅沼 浩之
2. 発表標題 核酸の鎖交換反応を利用した多分子同時検出可能な蛍光バーコードの開発
3. 学会等名 第 49 回中部化学関係学協会支部連合秋季大会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 武谷 立
2. 発表標題 アクチン動態と心筋症
3. 学会等名 第 4 回日本心筋症研究会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 上田 洋司、常陸 圭介、山口 央輝、尾之内 高慶、井手 富彦、土田 邦博
2. 発表標題 新規翻訳後修飾因子 UBL3 によるエクソソームへのタンパク質輸機構
3. 学会等名 第 50 回藤田学園医学会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 柴 小菊、坂野 太一、古田 寿昭、藤原 英史、馬場 昭次、稲葉 一男
2. 発表標題 cAMP modulates Ca ²⁺ -mediated regulation of sperm flagellar waveform
3. 学会等名 第 56 回日本生物物理学会年会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Shioi Takuma, Fukunaga Akira, Shimo Rieko, Yamamoto Ryouzuke, Imai Hiroshi, Kon Takahide
2. 発表標題 Novel intermediate structures of cytoplasmic dynein between shutdown and active states
3. 学会等名 第 56 回日本生物物理学会年会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Sekiguchi Taichiro, Satoh Tadashi, Ishii Kentaro, Yagi Hirokazu, Kato Koichi
2. 発表標題 Characterization of the “scrap-and-build” process in the proteasome α ring formation
3. 学会等名 第 56 回日本生物物理学会年会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Kanazawa Riko, Imai Hiroshi, Shioi Takuma, Shimo Rieko, Yamamoto Ryouzuke, Mitsuoka Kaoru, Kon Takahide
2. 発表標題 Cryo-EM observation of stepping patterns of cytoplasmic dynein on microtubules with new freezing conditions.
3. 学会等名 第 56 回日本生物物理学会年会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Kishikawa Jun-chi, Nakanishi Atsuko, Murai Masatoshi, Mitsuoka Kaoru, Yokoyama Ken
2. 発表標題 Cryo-tomography and sub-tomogram averaging of dimeric F type ATP synthase at bovine submitochondrial particle
3. 学会等名 第 56 回日本生物物理学会年会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Tsunoda Jun, Song Chihong, Yakushiji Fabiana Lica, Murata Takeshi, Ueno Hiroshi, Miyazaki Naoyuki, Iwasaki Kenji, Takagi Junichi, Iino Ryota, Murata Kazuyoshi
2. 発表標題 Single Particle Analysis of EhV-ATPase by Phase-Plate electron cryo-microscopy
3. 学会等名 第 56 回日本生物物理学会年会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Takazaki Hiroko, Shimizu Hirofumi, Mitsuoka Kaoru, Yasunaga Takuo
2. 発表標題 Structural Analysis of KcsA by Cryo-EM Single Particle Analysis
3. 学会等名 第 56 回日本生物物理学会年会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 東山 雄一、木村 活生、上木 英人、岸田 日帯、土井 宏、上田 直久、竹内 英之、田中 章景
2. 発表標題 表情定量解析を用いたパーキンソン病仮面様顔貌の病態解明
3. 学会等名 第 59 回 日本神経学会学術大会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 岡安 浩次、澤井 優、筒井 大貴、岡田 龍、鈴木 孝征、丹羽 優喜、野田口 理孝
2. 発表標題 異科接木のトランスクリプトーム解析
3. 学会等名 第 59 回日本植物生理学会年会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 高橋 梓、和田 敏実、亀井 保博、浦和 博子、西川 周一
2. 発表標題 シロイヌナズナ雌性配偶体の細胞特異的な遺伝子発現誘導システムの構築
3. 学会等名 第 59 回日本植物生理学会年会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 曾根 絵梨、能代 大輔、池淵 祐樹、田村 幸彦、長谷川 望、菅森 泰隆、依田 哲也、本間 雅、青木 和広
2. 発表標題 細胞膜上 RANKL 分子のクラスター化誘導による骨芽細胞分化促進作用.
3. 学会等名 第 60 回歯科基礎医学会学術大会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 水野 賀史、丁 ミンヨン、滝口 慎一郎、友田 明美
2. 発表標題 ADHD 児における構造的ネットワークの変化
3. 学会等名 第 60 回日本小児神経学会学術集会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 篠崎 陽一、行方 和彦、柏木 賢治、大野 信彦、武田 明子、原田 高幸、小泉 修一
2. 発表標題 グリア細胞 ABCA1 欠損が緑内障発症を誘導する
3. 学会等名 第 40 日本生物学的精神医学会・第 61 回日本神経化学大会 合同年会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 伊藤 岳、守田 昌哉、柴 小菊、稲葉 一男、宗原 弘幸、山崎 彩、古屋 康則、武島 弘彦、安房田 智司
2. 発表標題 多様な繁殖様式を持つカジカ科魚類における交尾行動と精子競争に関係した精子の平行進化
3. 学会等名 第 65 回日本生態学会大会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 鹿毛 陽子、松山 翔、住本 英樹、武谷 立
2. 発表標題 心筋サルコメアにおける心筋ミオシン結合蛋白 C とフォルミン蛋白質 Fhod3 との相互作用
3. 学会等名 第 71 回日本薬理学会西南部会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Tsuda Motoyuki, Fukuda Akihisa, Seno Hiroshi
2. 発表標題 BRG1/SOX9 axis is critical for acinar cell-derived pancreatic tumorigenesis
3. 学会等名 第 77 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 田澤 大、家田 偉史、矢野 修也、重安 邦俊、黒田 新士、大原 利章、野間 和広、岸本 浩行、西崎 正彦、香川 俊輔、白川 靖博、齋藤 卓、今村 健志、藤原 俊義
2. 発表標題 炎症性微小環境—大腸がんクロストークにおける EMT イメージング
3. 学会等名 第 77 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 家村 顕自、田中 耕三
2. 発表標題 染色体オシレーション運動は染色体均等分配の堅牢性に寄与する
3. 学会等名 第84回日本生化学会東北支部例会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 渡邊 拓巳、ソンチホン、村田 和義、鈴木 大介
2. 発表標題 疎水性高分子複合化ナノコンポジットゲル微粒子の創製とその構造制御
3. 学会等名 第8回CSJ化学フェスタ2018
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Tanaka Tomohiro, Nishimura Akiyuki, Komine Okiru, Yamanaka Koji, Nishida Motohiro
2. 発表標題 The role of actin-binding protein Filamin A in neurodegenerative disease by modulating mitochondrial fission
3. 学会等名 第8回生理研・名大医合同シンポジウム
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 家村 顕自、田中 耕三
2. 発表標題 分裂期染色体動態による染色体安定性の維持機構
3. 学会等名 第 90 回日本遺伝学会大会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 佐伯 歩、長谷部 晃、鈴木 敏彦、柴田 健一郎
2. 発表標題 Translocation of the mycoplasmal lipopeptide FSL-1 into cytosol for the NLRP3 inflammasome activation in murine macrophages.
3. 学会等名 第 91 回日本細菌学会総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 松山 翔、鹿毛 陽子、藤本 智子、牛島 智基、住本 英樹、武谷 立
2. 発表標題 心筋ミオシン結合蛋白質 C はフォルミン蛋白質 Fhod3 と心筋サルコメア内で結合している
3. 学会等名 第 91 回日本生化学会大会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 廣田 圭昭、八十田 明宏、金井 有吾、植田 洋平、山内 一郎、山下 貴史、藤井 寿人、稲垣 暢也
2. 発表標題 ライブイメージングを用いたC型ナトリウム利尿ペプチドによる骨伸長促進機序の解析
3. 学会等名 第91回日本内分泌学会学術総会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 光本 一樹、須賀 英隆、加納 麻弓子、大曾根 親文、宮田 崇、椽谷 昌佳、萩原 大輔、佐藤 慧太、坂本 浩隆、有馬 寛
2. 発表標題 小胞体ストレスの in vitro 実験系の確立 ～家族性中枢性尿崩症の疾患特異的 iPS 細胞を用いた検討～
3. 学会等名 第91回日本内分泌学会学術総会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 宮田 崇、萩原 大輔、椽谷 昌佳、森下 啓明、坂本 浩隆、有馬 寛
2. 発表標題 小胞体内凝集体形成機序の解明 一家族性中枢性尿崩症モデルマウスを用いた検討一
3. 学会等名 第91回日本内分泌学会学術総会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 藤吉 輝明、本館 利佳、鈴木 利治、内田 誠一
2. 発表標題 マルチインスタンス学習による樹状突起スパイン検出
3. 学会等名 電子情報通信学会技術研究報告
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 鎌田 星菜、佐藤 太亮、鈴木 利治、内田 誠一
2. 発表標題 深層学習を用いた実験用マウスの挙動解析
3. 学会等名 電子情報通信学会技術研究報告
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 宮崎 裕貴、室井 大輝、John H. Doonan、日渡 祐二
2. 発表標題 ヒメツリガネゴケにおける微小管形成複合体オーグミンの植物特異的サブユニット 8 の機能解析
3. 学会等名 東北植物学会第 8 回大会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Ishii Yuu, Murayama Shinichiro, Fujimura-kamada Konomi, Kutsuna Natsumaro, Takahashi Shuichi, Kawai Masahito
2. 発表標題 Mutant coral symbiont alga Symbiodinium opens up a way for switching symbiosis on and off
3. 学会等名 第46回内藤コンファレンス
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 山崎 智弘、Souquere Sylvie、吉野 彪羅、高桑 央、中條 岳志、Fox Archa H.、Bond Charles S.、中川 真一、Pierron Gerard、廣瀬 哲郎
2. 発表標題 NEAT1 lncRNA 機能ドメイン上での NONO オリゴマー化が相分離した核内構造体パラスペックル形成を誘導する
3. 学会等名 第20回日本RNA学会年会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 高桑 央、山崎 智弘、Souquere Sylvie、Pierron Gerard、廣瀬 哲郎
2. 発表標題 核内構造体パラスペックル独立性維持のための分子機構の解明
3. 学会等名 第20回日本RNA学会年会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 矢野 里実、笹部 健司、杉田(小西) 左江子
2. 発表標題 ジャポニカイネ品種日本晴の遺伝背景をもつ準同質遺伝子系統を用いた難脱粒性突然変異体の選抜と遺伝学的解析
3. 学会等名 日本育種学会第 133 回講演会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 榎崎 凌伍、武石 直樹、重松 大輝、石田 駿一、伊井 仁志、新岡 宏彦、和田 成生
2. 発表標題 フィブリン凝集塊の数値シミュレーション：個々の凝集条件が凝集塊構造に与える影響，日本機械学会第 29 回バイオフィロンティア講演会
3. 学会等名 日本機械学会第 29 回バイオフィロンティア講演会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 榎崎 凌伍、武石 直樹、重松 大輝、石田 駿一、伊井 仁志、和田 成生
2. 発表標題 数値力学試験によるフィブリン凝集塊の巨視的力学特性の評価
3. 学会等名 日本機械学会第 31 回バイオエンジニアリング講演会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Ohno Nobuhiko
2. 発表標題 Volume EM Imaging of The White Matter
3. 学会等名 日本顕微鏡学会第 74 回学術講演会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 水野 賀史、滝口 慎一郎、友田 明美
2. 発表標題 ADHD 児における大脳皮質厚と表面積に対する COMT 遺伝子多型の影響
3. 学会等名 日本小児精神神経学会第 120 回記念大会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 中村 咲耶、日出間 純、大友 康平、根本 知己、石田 宏幸、泉 正範
2. 発表標題 紫外線障害時のオルガネラ除去を担うオートファジーの解析
3. 学会等名 日本植物学会第 81 回大会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 平野 朋子、紺野 宏記、武田 征士、加藤 真理子、青山 真理子、青山 卓史、檜垣 匠、今村 寿子、佐藤 雅彦
2. 発表標題 イノシトールリン脂質が制御する根毛の形態形成
3. 学会等名 日本植物学会第 82 回大会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 木全 祐資、加藤 壮英、檜垣 匠、栗原 大輔、山田 朋美、瀬上 紹嗣、森田（寺尾） 美代、前島 正義、馳 澤 盛一郎、東山 哲也、田坂 昌生、植田 美那子
2. 発表標題 ライブイメージングによる受精卵の極性化における液胞の動態と役割の解明
3. 学会等名 日本植物学会第 82 回大会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 高橋 太郎、森 稔幸、山田 力志、澤田 均、上田 健治、永原 史織、東山 哲也、井川 智子
2. 発表標題 重複受精を制御する精細胞膜局在型タンパク質 AtLGM1 の解析
3. 学会等名 日本植物学会第 82 回大会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Samuel Koh, Wee Han, Hyunseok Lim, Ito Hisashi, Nagy Szilvia, Taichi Takasuka, Tanaka Ayumi, Nishimura Yoshiki, Tanaka Ryouichi
2. 発表標題 Intracellular location of β -carotene ketolase in <i>Haematococcus pluvialis</i>
3. 学会等名 第 59 回日本植物生理学会年会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 稲田 のりこ、梅田 正明
2. 発表標題 病原体応答におけるシロイヌナズナアクチン脱重合因子の機能解析
3. 学会等名 第 59 回日本植物生理学会年会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Kimura Yuka, Tasaka Masao, Torii Keiko, Uchida Naoyuki
2. 発表標題 ERECTA-family receptors coordinate layer-specific stem cell maintenance in the shoot apical meristem
3. 学会等名 第 59 回日本植物生理学会年会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 城所 博之、伊藤 美春、佐藤 義朗、久保田 哲夫、深沢 達也、加藤 徹、奥村 彰久、早川 昌弘
2. 発表標題 超早産児の修正満期 MRI に対する Voxel-based morphometry
3. 学会等名 日本新生児成育医学会総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 後藤 仁志、Tatenda Chimhanda、野村 真、小野 勝彦
2. 発表標題 Regulatory mechanism of glycogen metabolism and its function in the developing spinal cord
3. 学会等名 第 41 回日本神経科学大会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 熊本 海生航、吉村 文、釘田 雅則、長尾 静子
2. 発表標題 嚢胞性腎疾患モデルラットの腎臓における嚢胞形成と一次繊毛長の関係 Primary cilia and renal cysts; does length matter ?
3. 学会等名 第 61 回日本腎臓学会学術総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Wake Hiroaki
2. 発表標題 Microglia in Health and Disease. - Interaction with synapses-
3. 学会等名 第91回日本生化学会大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 中山 卓郎、高野 義人、野村 真未、柴 小菊、稲葉 一男、谷藤 吾朗、河田 雅圭、稲垣 祐司
2. 発表標題 外洋性渦鞭毛藻 <i>Ornithocercus magnificus</i> に見られる共生シアノバクテリアのゲノム解析
3. 学会等名 日本藻類学会第42回大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 河村 和輝
2. 発表標題 肢芽の形態形成における上皮組織と間充織の相互作用の役割
3. 学会等名 日本発生生物学会 秋季シンポジウム 2018
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 林 篤正、武谷 三恵、橋谷 光、中村 桂一郎、井川 掌
2. 発表標題 Ca ²⁺ 活性化 SK3 チャネルを発現する膀胱 PDGFR α + 間質細胞の組織内分布と P2Y1 受容体刺激による Ca ²⁺ 応答
3. 学会等名 第 106 回日本泌尿器科学会総会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 平瀬 充寛、森 貴翔、森重 貴裕、北山 雄己哉、竹内 俊文
2. 発表標題 エクソソームセンシングのための抗体-分子インプリンティング合成戦略
3. 学会等名 日本薬学会第 138 年会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 豊見山 泰史、村山 桂太郎
2. 発表標題 強迫性障害における認知的非柔軟性とその神経基盤
3. 学会等名 第 18 回精神疾患と認知機能研究会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 辻岡 尚太郎、村越 秀治、柴田 幹大
2. 発表標題 高速 AFM によるカルモジュリン結合に伴うカルシウム/カルモジュリン依存性プロテインキナーゼ II の動態観察
3. 学会等名 平成 29 年度生物物理学会中部支部講演会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 鹿毛 陽子、松山 翔、住本 英樹、武谷 立
2. 発表標題 フォルミン蛋白質 Fhood3 と心筋ミオシン結合蛋白質 C との結合様式とその意義
3. 学会等名 平成 30 年度日本生化学会九州支部例会
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 片山 未来、中瀬 朋夏、松井 千紘、服部 能英、高橋 幸一、切畑 光統、藤井 郁雄、二木 史朗、中瀬 生彦
2. 発表標題 膜透過性 RLA ペプチドを用いたミトコンドリアへの薬物送達とピレンブチレートの効果的な利用
3. 学会等名 膜シンポジウム 2018
4. 発表年 2018 年

1. 発表者名 Yamaguchi Yoshihide, Otani Yoshinori, Takehara Masayuki, Nakajima Tetsuhiro, Narazaki Takuro, Cui Jingjing, Baba Hiroko
2. 発表標題 Excessive Production of L-MPZ, a Translational Readthrough Isoform of Myelin Protein Zero (P0, MPZ), Causes Charcot-Marie-Tooth Disease (CMT)-like Phenotype
3. 学会等名 14th Biennial ISN Satellite Meeting on Myelin Biology (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Nakano Hiroyasu, Yamaguchi Yoshifumi, Shirasaki Yoshitaka, Hildebrand Joanne M, Silke John, Miura Masayuki, Murai Shin
2. 発表標題 Development of novel methods that monitor necroptosis and the release of DMAPs at the single cell resolution
3. 学会等名 17th TNF Conference (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Shitara Akiko, Bleck KE Christopher, Weigert Roberto
2. 発表標題 Cdc42 negatively regulates endocytosis during lumen maintenance in live mice
3. 学会等名 2019 ASCB EMBO Meeting (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Yamaguchi Yoshihide, Otani Yoshinori, Takehara Masayuki, Nakajima Tetsuhiro, Narazaki Takuro, Cui Jingjing, Baba Hiroko
2. 発表標題 Abnormalities of Peripheral Myelin Development in Charcot-Marie-Tooth (CMT) Disease model, L-MPZ mouse
3. 学会等名 2019 ISN-ASN Meeting (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Otani Yoshinori, Yamaguchi Yoshihide, Cui Jingjing, Baba Hiroko
2. 発表標題 Increased Ratio of Large Myelin Protein Zero (L-MPZ) in Myelin Leads to Charcot-Marie-Tooth Disease-like Neuropathy
3. 学会等名 2019 ISN-ASN Meeting (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Kaneko Naoko, Herranz-Pérez Vicente, Otsuka Takeshi, Sano Hiromi, Ohno Nobuhiko, Omata Taichi, Nguyen Huy Bang, Thai Truc Quynh, Nambu Atsushi, Kawaguchi Yasuo, García-Verdugo Jose Manuel, Sawamoto Kazunobu
2. 発表標題 New neurons reach and regenerate stroke-injured brain tissue by clearing a path through glia
3. 学会等名 2019 ISN-ASN Meeting (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Shinozaki Youichi, Namekata Kazuhiko, Kashiwagi Kenji, Ohno Nobuhiko, Segawa Takahiro, Harada Takayuki, Koizumi Shuichi
2. 発表標題 Deletion of glial ABCA1 causes glaucoma-like optic neuropathy
3. 学会等名 2019 ISN-ASN Meeting (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Horibata Yasuhiro, Sugimoto Hiroyuki
2. 発表標題 Identification, characterization, and functional analysis of a novel phospholipid carrier protein to mitochondria in mammalian cells
3. 学会等名 27th FAOBMB & 44th MSBMB Conference IUBMB Special Symposia (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 徳本 信介、矢部 大介、龍岡 久登、臼井 亮太、後藤 久典、ファウジ ムハンマド、ポタガロバ アイヌラ、小倉 雅仁、稲垣 暢也
2. 発表標題 Generation of a Novel Mouse Model to study β -cell proliferation
3. 学会等名 55th EASD Annual Meeting (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Suzuki Daisuke, Watanabe Takumi, Chihong Song, Murata Kazuyoshi
2. 発表標題 Soft Nanocomposite Hydrogel Microspheres with Defined Nanostructures
3. 学会等名 ACS Fall 2019 National Meeting (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 徳本 信介、矢部 大介、龍岡 久登、臼井 亮太、後藤 久典、ファウジ ムハンマド、ポタガロバ アイヌラ、小倉 雅仁、稲垣 暢也
2. 発表標題 Generation of a Novel Mouse Model to study β -cell proliferation
3. 学会等名 American Diabetes Association's 79th Scientific Sessions (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Yamamoto Shigenori, Yamamoto Shinya, Yamamoto Masamichi, Yanagita Motoko
2. 発表標題 A Novel Kidney Slice Culture System Visualizing Intrarenal ATP and Segment-Dependent Energy Metabolism
3. 学会等名 American Society of Nephrology (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Takahashi Masahiro, Yamamoto Shigenori, Yamamoto Masamichi, Yanagita Motoko
2. 発表標題 Spatiotemporal ATP dynamics in podocytes during ischemic reperfusion injury predicts later foot process effacement
3. 学会等名 American Society of Nephrology (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Kimura Akatsuki
2. 発表標題 Measurement of physical forces that position the nucleus at the cell center in C elegans
3. 学会等名 Chromosome Dynamics 2019: An international symposium on chromatin and chromosome stability (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Suzuki Kunimichi, Hayashi Ayumi, Watanabe Masahiko, Yuzaki Michisuke
2. 発表標題 Analysis of endogenous neuronal pentraxins as extracellular scaffolding proteins for AMPA receptors
3. 学会等名 CNRS - Jacques Monod conference (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Matsuda Keiko, Abe Manabu, Watanabe Masahiko, Sakimura Kenji, Yuzaki Michisuke
2. 発表標題 Trans-synaptic control of iGluR localization and function through Clq families
3. 学会等名 CNRS - Jacques Monod conference (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Ohno Mikiko, Matsuura Hiroshi, Makiyama Takeru, Nishi Kiyoto, Iwasaki Hirotaka, Matsuda Shintaro, Kita Toru, Kimura Takeshi, Nishi Eiichiro
2. 発表標題 Metalloprotease nardilysin controls heart rate through the transcriptional regulation of ion channels critical for sinus automaticity
3. 学会等名 Congress of European Society of Cardiology (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Hatsuda Akane, Fujishima Kazuto, Kengaku Mineko
2. 発表標題 Analyzation of mitochondrial dynamics in developing dendrites.
3. 学会等名 Current Trends and Future Directions of Synapse-Circuit Plasticity Research (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Inoko Akihito, Hayashi Yuko, Sato Yoshikatsu, Soga Norihito, Matsuo Keitaro, Kasai Kenji
2. 発表標題 Novel genes and phenomena associated with epithelial differentiation in vitro
3. 学会等名 Gordon Research Conferences 「Cell Contact and Adhesion: Cell Junctions as Integrators of Molecular and Mechanical Signals in Development and Disease」 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Suzuki Kunimichi
2. 発表標題 Building a bridge over troubled synapses
3. 学会等名 IINS talk "Molecular Mechanisms of Glutamate (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Matsuda Keiko
2. 発表標題 A glutamate receptor complex across the synaptic cleft
3. 学会等名 IINS talk "Molecular Mechanisms of Glutamate Receptor Signaling " (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名	Oda Yukako, Takahashi Chisato, Harada Shota, Nakamura Shun, Kiso Kazumi, Fujiyoshi Yoshinori, Uchida Seiichi, Ishihama Yasushi, Toyoshima Fumiko
2. 発表標題	Discovery of mammalian tissue-derived peptides that induce tight junction formation
3. 学会等名	Joint International Symposium on AMED-CREST - Homeostasis & Adaptation/Repair (国際学会)
4. 発表年	2019年

1. 発表者名	Katano Tayo, Konno Kotaro, Nishida Kazuhiko, Watanabe Masahiko, Sakimura Kenji, Ito Seiji, Kobayashi Takuya
2. 発表標題	Expression analysis of BEGAIN mRNA and protein in the nervous systems
3. 学会等名	Neuroscience 2019 (国際学会)
4. 発表年	2019年

1. 発表者名	Inoue U. Yukiko, Kaneko Ryosuke, Morimoto Yuki, Inoue Takayoshi
2. 発表標題	Useful tools for oxytocin studies: a new reporter and a new Cre recombinase driver to precisely recapitulate oxytocin receptor expression profiles in mouse brains
3. 学会等名	Neuroscience 2019 (国際学会)
4. 発表年	2019年

1. 発表者名 Notaguchi Michitaka
2. 発表標題 Study on the mechanism of Nicotiana interfamily grafting
3. 学会等名 Plant Vascular Biology Conference (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Yamazaki Tomohiro, Souquere Sylvie, Takakuwa Hiro, Yoshino Hyura, Fox Archa, Bond Charles, Nakagawa Shinichi, Pierron Gerard, Hirose Tetsuro
2. 発表標題 Hidden codes of NEAT1 lncRNA for biophysical properties of phase-separated paraspeckles.
3. 学会等名 RNA2019 (24th Annual Meeting of the RNA Society) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Ando Yoriko, Hayashi Kentaro, Maeda Eijiro, Tsunoda Ryo, Tanaka Hiroaki, Murase Kohei, Ueno Naoto, Matsumoto Takeo
2. 発表標題 Clearing of Xenopus laevis Tailbud Embryos and Quantification of their 3D-tissue Structure toward Finite Element Analysis
3. 学会等名 The 10th Asian-Pacific Conference on Biomechanics (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名	Ohta Yusuke, Miyatake Yukiko, Kuribayashi-Shigetomi Kaori, Ikeshita Shunji, Subagyo Agus, Sueoka Kazuhisa, Kakugo Akira, Amano Maho, Takahashi Toshiyuki, Okajima Takaharu, Kasahara Takaharu
2. 発表標題	New micro-cell culture platform "micro/nanoplate" induces self-organization of microtumor in PDACs
3. 学会等名	The 38th Sapporo International Cancer Symposium (国際学会)
4. 発表年	2019年

1. 発表者名	Kumar Deependra, Koyanagi Iyo, Carrier-Ruiz Alvaro, Vergara Pablo, Srinivasan Sakthivel, Sugaya Yuki, Kasuya Masatoshi, Tzong-Shiue Yu, Vogt E. Kaspar, Muratani Masafumi, Ohnishi Takaaki, Singh Sima, Teixeira M. Catia, Chérasse Yoan, Naoi Toshie, Wang Szu-
2. 発表標題	Necessity of the adult-born neurons in memory consolidation during sleep
3. 学会等名	The Joint Symposium of WPI-IIIIS, Ph.D. Program in Humanics, and 36th Takamine Conference (国際学会)
4. 発表年	2019年

1. 発表者名	Jinmin Li, Sasaki Tetsuya, Shutoh Fumihiro, Takei Yosuke
2. 発表標題	Developmental defects of serotonergic neurons induced by maternal immune activation
3. 学会等名	Tsukuba Conference (国際学会)
4. 発表年	2019年

1. 発表者名 Tome Saki, Nagata Rei, Sasaki Tetsuya, Takei Yosuke
2. 発表標題 Molecular genetic analysis of the role of interleukin 17A in CNS
3. 学会等名 Tsukuba Conference (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Nakayama Takuro, Nomura Mami, Takano Yoshihito, Shiba Kogiku, Inaba Kazuo, Tanifujie Goro, Inagaki Yuji, Kawata Masakado
2. 発表標題 Genome analysis of a symbiotic nitrogen-fixing cyanobacterium in a pelagic dinoflagellate, <i>Histioneis depressa</i>
3. 学会等名 VIII European Congress of Protistology-ISOP Joint meeting (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Wakayama Tomohiko, Ohno Nobuhiko, Inumaru Ryoko, Duangchit Suthat, Noguchi Kazuhiro, Kawarasaki Tatsuo
2. 発表標題 Three-Dimensional Analyses of Mitochondria in Spermatogenic Cells of Rat testis with SBF-SEM
3. 学会等名 XIV Congress of the International Society for Immunology of Reproduction (ISIR) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Kedouin Wataru, Takiwa Riho, Shimojo Nao, Takeya Ryu, Yasunaga Takuo
2. 発表標題 Mechanism of construction and maintenance sarcomeres by Fhod3 and cMyBP-C
3. 学会等名 第11回豊田理研国際ワークショップ (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Saitoh Sei, Kumamoto Kanako, Ohno Nobuhiko, Nagao Shizuko
2. 発表標題 Voxel-based Morphometry of Images Acquired Through SBF-SEM of Primary Cilia from a Rat Kidney Collecting Duct
3. 学会等名 第13回日中合同組織細胞化学セミナー合同大会 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Yamaguchi Shigehiro
2. 発表標題 Main-Group Strategy for NIR and Photostable Fluorescent Dyes
3. 学会等名 12th International workshop on approaches to single cell analysis (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Taki Masayasu
2. 発表標題 Photostable dyes for super-resolution imaging
3. 学会等名 12th International workshop on approaches to single cell analysis (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Yamaguchi Shigehiro
2. 発表標題 Main Group-Containing pi-Electron Materials with Structural Constraint
3. 学会等名 14th International Symposium on Functional π -Electron Systems (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Taki Masayasu
2. 発表標題 Main-group π -materials for organic electronics and bioimaging
3. 学会等名 15th International Symposium on Applied Bioinorganic Chemistry (ISABC15) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Yamaguchi Shigehiro
2. 発表標題 Main-group π -materials for organic electronics and bioimaging
3. 学会等名 2019 Russell Lecture (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Yamaguchi Shigehiro
2. 発表標題 Photostable and Near IR Phosphorus Fluorophores for Bioimaging
3. 学会等名 22nd International Conference on Phosphorus Chemistry (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 成田 哲博
2. 発表標題 Observation of cells and biomolecules by tip scan atomic force microscopy
3. 学会等名 27th International Colloquium on Scanning Probe Microscopy (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Takeuchi Toshifumi
2. 発表標題 Antibody-Conjugated Signaling Nanocavities for Rapid Detection of Cancer-Related Intact Exosomes Prepared by Novel Chemical Nanoprocessing
3. 学会等名 32nd International Microprocesses and Nanotechnology Conference (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Taki Masayasu
2. 発表標題 Phosphorus-containing fluorescent dyes for optical imaging
3. 学会等名 3rd Asian Conference on Chemosensors & Imaging Probes (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Koike Shinsuke
2. 発表標題 A neuroimaging mega study with clinical dataset shows a new insight into brain pathology of schizophrenia: The concept and framework of the Asian Consortium on MRI studies in Psychosis (ACMP)
3. 学会等名 6th Congress of Asian College of Neuropsychopharmacology (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Tsuchiya Yuichiro
2. 発表標題 Unravel strigolactone signaling and controlling parasitic plant behaviors
3. 学会等名 ACS Spring 2019 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 坂口 昌徳
2. 発表標題 Necessity of adult-born neurons for memory consolidation during REM sleep
3. 学会等名 Dynamic Brain (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Taki Masayasu
2. 発表標題 Visualization of fatty acid metabolism in living cells
3. 学会等名 EMBO Practical Course (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Goshima Gohta
2. 発表標題 Functional live imaging of microtubule cytoskeleton in moss
3. 学会等名 EMBO Practical Course by the Company of Biologist-Functional Imaging of Plants (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Taki Masayasu
2. 発表標題 Chemical tools for visualization of fatty acid metabolism in cells
3. 学会等名 EMBO Practical Course by the Company of Biologist-Functional Imaging of Plants (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Yamaguchi Shigehiro
2. 発表標題 NIR-emissive and photostable phosphorus-containing dyes for bioimaging
3. 学会等名 EMBO Practical Course by the Company of Biologist-Functional Imaging of Plants (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名	Ueda Minako, Kimata Yusuke, Higaki Takumi, Kurihara Daisuke, Kato Takehide, Segami Shoji, Terao Morita Miyo, Kuwata Keiko, Suzuki Takamasa, Sato Ayato, Yamada Moe, Maeshima Masayoshi, Hasezawa Seiichiro, Higashiyama Tetsuya
2. 発表標題	Live-cell imaging of the polarization dynamics of Arabidopsis zygote
3. 学会等名	FASEB Mechanisms in Plant Development meeting (招待講演) (国際学会)
4. 発表年	2019年

1. 発表者名	Notaguchi Michitaka
2. 発表標題	Application for overcoming interfamilial grafting and grafting microchip
3. 学会等名	International Symposium on Vegetable Grafting (招待講演) (国際学会)
4. 発表年	2019年

1. 発表者名	Ageta Hiroshi, Ageta-Ishihara Natsumi, Hitachi Keisuke, Onouchi Takanori, Yamaguchi Hisateru, Yoshioka Yusuke, Kosaka Nobuyoshi, Ide Tomihiko, Kinoshita Makoto, Ochiya Takahiro, Setou Mitsutoshi, Tsuchida Kunihiro
2. 発表標題	A novel UBL3 modification influences protein sorting to small extracellular vesicles
3. 学会等名	ISEV2019, Symposium session: EV Biogenesis II (招待講演) (国際学会)
4. 発表年	2019年

1. 発表者名 Miura Chihiro, Saisho Miharuru, Sato Yoshikatsu, Yagame Takahiro, Higashiyama Tetsuya, Yamato Masahide, Kaminaka Hironori
2. 発表標題 Cell biological analysis of the infection process in symbiotic interactions between orchids and mycorrhizal fungi
3. 学会等名 Japan-Taiwan Plant Biology 2019 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Nishikawa Shuh-ichi
2. 発表標題 Machineries of nuclear membrane fusion during sexual reproduction of plants
3. 学会等名 Marchantia Workshop 2019 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Nishida Motohiro
2. 発表標題 Targeting protein-protein interaction (PPI) as a new strategy for drug repositioning
3. 学会等名 Mini-Symposium: Current Topic in Pharmacology: Focusing on Receptor Signal Transduction (Mahidol, Thailand). (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Ageta-Ishihara Natsumi, Fukazawa Yugo, Takao Keizo, Miyakawa Tsuyoshi, Bito Haruhiko, Inokuchi Kaoru, Kinoshita Makoto
2. 発表標題 Septin-dependent entry of smooth endoplasmic reticulum into dendritic spines as a synaptic basis of persistent memory
3. 学会等名 OIST Mini-Symposium: The 16th International Membrane Research Forum (OIST) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Notaguchi Michitaka
2. 発表標題 Molecular mechanisms of Nicotiana interfamilial grafting
3. 学会等名 Plant and Animal Genome XXVII Conference (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Shinozaki Youichi
2. 発表標題 Dysfunction in retinal glia causes pathogenesis of glaucoma
3. 学会等名 Seminar at Centre de recherche du CHU de Quebec (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 坂口 昌徳
2. 発表標題 Function of adult-born neurons in maturation of fear memory engram during sleep
3. 学会等名 The 10th IBRO World congress of Neuroscience (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Takeuchi Toshifumi
2. 発表標題 Pretreatment-free platforms for the fluorescence detection of intact exosomes fabricated by molecular imprinting and post-imprinting modifications
3. 学会等名 The 10th The International Conference on Molecular Electronics and Bioelectronics (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Notaguchi Michitaka
2. 発表標題 Nicotiana interfamily grafting and grafting microchip
3. 学会等名 The 2nd International Symposium on Horticultural Biology (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Takada Shinji
2. 発表標題 Visualization and quantification of Wnt proteins in embryos
3. 学会等名 The 2nd NIBB-Princeton Symposium “Imaging and Quantitative Biology” (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Fujimori Toshihiko
2. 発表標題 Dormancy progression in mouse embryonic diapause
3. 学会等名 The 3rd International Symposium on Embryonic Diapause (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Omatsu-Kanbe Mariko, Fukunaga Ryo, Shimoda Kakeru, Agetsuma Masakazu, Nabekura Junichi, Nishida Motohiro, Matsuura Hiroshi
2. 発表標題 Identification of ANP-marked cardiac progenitor cells in mouse heart that develop into beating cells.
3. 学会等名 The 50th NIPS International Symposium ‘MIRACLES’ in Cardiovascular Physiology - Metabolism, Interaction, Regulation, Application, Chemical Biology, Longevity, Exercise and Signaling - (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Higashiyama Tetsuya
2. 発表標題 Chemistry-enabled Imaging in Plants
3. 学会等名 The 66th NIBB Conference / ABiS International Symposium (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Wake Hiroaki
2. 発表標題 High Temporal and Spatial Pattern Stimulation to Manipulate Brain Function
3. 学会等名 The 66th NIBB Conference / ABiS International Symposium (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Taki Masayasu
2. 発表標題 Super-resolution Imaging of Mitochondrial Inner-membrane in Living Cells
3. 学会等名 The 66th NIBB Conference / ABiS International Symposium (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Yamaguchi Shigehiro
2. 発表標題 Main Group Strategy toward Functional pi-Electron Materials
3. 学会等名 The 6th EOC Symposium (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Imachi Hiroyuki, Nobu K. Masaru
2. 発表標題 An archaeon at the prokaryote-eukaryote interface: isolation and a new theory for eukaryogenesis
3. 学会等名 The Origin of Eukaryote (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Koike Masato
2. 発表標題 An Example of Application for Visualising Autophagy
3. 学会等名 Tokuyasu Workshop 2019 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Koike Masato
2. 発表標題 Basic Sample Preparation
3. 学会等名 Tokuyasu Workshop 2019 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Doi Masao
2. 発表標題 Time-restricted G-protein signaling through Gpr176/Gz/Rgs16 sets the pace of the central clock
3. 学会等名 V World Congress for Chronobiology (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 成田 哲博
2. 発表標題 Cofilin functions and regulation from a structural view point
3. 学会等名 2019年度顕微鏡学会生体解析分科会 Frontiers in Cellular, Viral and Molecular Microscopy with Cryo-specimen Preparation Techniques (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Takeya Ryu
2. 発表標題 Role of formin-mediated actin assembly in cardiac development and function
3. 学会等名 第11回豊田理研国際ワークショップ（招待講演）（国際学会）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 多喜 正泰
2. 発表標題 リン含有蛍光色素による革新的生体イメージング技術
3. 学会等名 日本化学会第99秋季年会（招待講演）（国際学会）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 上田(石原) 奈津実、木下 専
2. 発表標題 長期記憶保持に必要な分子・細胞基盤の解明
3. 学会等名 2019 GTR Seeds Seminar（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 矢木 真穂
2. 発表標題 古細菌タンパク質の高次構造多型の解析
3. 学会等名 2019年度 第1回 中性子構造生物学研究会 (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 西田 基宏
2. 発表標題 タンパク質間相互作用を標的にしたドラッグ・リポジショニング
3. 学会等名 2019年度 BINDS 公開シンポジウム (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 澤本 和延
2. 発表標題 Neuronal migration: strategies for development, maintenance and repair of the postnatal brain
3. 学会等名 Cell Biology, Developmental Biology, and Systems Biology Course Meeting (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Shibata Mikihiro
2. 発表標題 High-speed atomic force microscopy visualization of protein flexibility in action
3. 学会等名 Joint UBI-NanoLSI workshop TRENDS IN MOLECULAR BIOPHYSICS OF LIVING CELLS (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 坂口 昌徳
2. 発表標題 The fear memory processing during sleep for a new therapy of PTSD
3. 学会等名 The 18th Japanese Traumatic Stress Conference (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 坂口 昌徳
2. 発表標題 The mechanism of fear memory consolidation during sleep using animal model
3. 学会等名 The 49th Japanese Society of Neuropsychopharmacology (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Kimura Akatsuki
2. 発表標題 Architectonics of the cell, as a crossroad of physics and genetics
3. 学会等名 The 57th Annual Meeting of the Biophysical Society Japan (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Yamazaki Tomohiro
2. 発表標題 Design Principles of Architectural RNAs for Phase-separated Paraspeckle Nuclear Bodies
3. 学会等名 Tokyo RNA Club, The 26th Meeting (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 矢木 真穂
2. 発表標題 神経変性疾患の解明を目指した構造生物学研究
3. 学会等名 サントリー生命科学財団セミナー (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 宮武 由甲子
2. 発表標題 がん組織挙動を簡単に体外で再現ーマイクロ・ナノ細胞培養基板の開発ー
3. 学会等名 バイオ関連研究シーズ公開会 in 北海道 経済産業省北海道経済産業局 (招待講演)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 野田口 理孝
2. 発表標題 異科接木の分子機構と技術開発
3. 学会等名 第 51 回種生物学会シンポジウム (招待講演)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 菊池 浩二
2. 発表標題 細胞極性形成における微小管と Wnt/PCP シグナルをつなぐ新たな分子メカニズム
3. 学会等名 植物細胞骨格研究会 2019 (招待講演)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 中瀬 生彦
2. 発表標題 機能性ペプチドを用いた薬物送達技術の開発
3. 学会等名 神戸薬科大学 研究セミナー2019 (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 土居 雅夫
2. 発表標題 オーファンG蛋白質共役受容体シグナルの生化学を基軸とした生体リズム中枢調整薬の研究開発
3. 学会等名 2019生化学若い研究者の会 冬のセミナー (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 成田 哲博
2. 発表標題 クライオ電子顕微鏡によるタンパク質線維構造解析
3. 学会等名 大阪大学ナノテクノロジー設備供用拠点微細構造解析プラットフォーム 2018年度第2回地域セミナー (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 清水 貴美子、前畑 佳納子、池野 知子、Wang Qiuyi、高尾 敏文、深田 吉孝
2. 発表標題 記憶の体内時計制御を生み出す分子メカニズム
3. 学会等名 第 90 回日本動物学会大会（招待講演）
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 田中 達英、大野 伸彦、齊藤 成、Truc Quynh Thai、西村 和也、新城 武明、河邊 良枝、中原 一貴、石西 綾美、森田-竹村 晶子、辰巳 晃子、和中 明生
2. 発表標題 白質におけるオリゴデンドロサイトの 3 次元超微形態解析
3. 学会等名 第 124 回日本解剖学会総会・全国学術集会（招待講演）
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 成田 哲博
2. 発表標題 クライオ電子顕微鏡法によるアクチン線維構造解析
3. 学会等名 第 124 回日本解剖学会総会・全国学術集会（招待講演）
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 土居 雅夫
2. 発表標題 The circadian clock regulator Gpr176 undergoes N-glycosylation and couples to Gz
3. 学会等名 第 15 回 GPCR 研究会 (招待講演)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 澤本 和延
2. 発表標題 生後脳組織の維持・再生における新生ニューロンの移動
3. 学会等名 第 17 回幹細胞シンポジウム (招待講演)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 澤本 和延
2. 発表標題 若い嗅覚神経回路をキープする
3. 学会等名 第 19 回日本抗加齢医学会総会 (招待講演)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 光岡 薫
2. 発表標題 クライオ電子顕微鏡の共同利用施設利用と解析例
3. 学会等名 第 19 回日本蛋白質科学会年会・第 71 回日本細胞生物学会大会合同年次大会（招待講演）
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 Nishikawa Shuh-ichi
2. 発表標題 Proteins involved in nuclear membrane fusion in plant reproduction
3. 学会等名 第 19 回日本蛋白質科学会年会・第 71 回日本細胞生物学会大会合同年次大会（招待講演）
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 Yamazaki Tomohiro, Souquere Sylvie, Takakuwa Hiro, Yoshino Hyura, Fox Acha, Bond Charles, Nakagawa Shinichi, Pierron Gerard, Hirose Tetsuro
2. 発表標題 Formation and function of RNA-induced phase-separated nuclear bodies
3. 学会等名 第 19 回日本蛋白質科学会年会・第 71 回日本細胞生物学会大会合同年次大会（招待講演）
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 大塚 稔久
2. 発表標題 シナプス分子間相互作用から捉える可塑性機構とその破綻
3. 学会等名 第 19 回日本蛋白質科学会年会・第 71 回日本細胞生物学会大会合同年次大会（招待講演）
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 西田 基宏
2. 発表標題 Ca ²⁺ チャンネル研究から見えてきたドラッグ・リポジショニング
3. 学会等名 第 21 回 KAMOGAWA Cardiovascular Conference（招待講演）
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 澤本 和延
2. 発表標題 新しい脳細胞を増やすには - 最新科学による解明
3. 学会等名 第 22 回国際福祉健康産業展～ウェルフェア 2019～（招待講演）
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 佐々木 哲也
2. 発表標題 自閉症様モデル霊長類の発達期神経回路再編成の異常
3. 学会等名 第 245 回つくばブレインサイエンス・セミナー（招待講演）
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 中野 裕康
2. 発表標題 ネクロプトーシスによる生体応答機構の解明
3. 学会等名 第 28 日本 Cell Death 学会（招待講演）
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 橋本 浩一
2. 発表標題 下オリーブ核のオシレーションの発生機序
3. 学会等名 第 34 回日本大脳基底核研究会（招待講演）
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 小池 進介、植松 明子、岡田 知久、福永 雅喜、早乙女 康作、東口 大樹、宮崎 淳、合瀬 恭幸、定藤 規弘、松田 哲也、田中 沙織、川人 光男、岡本 泰昌、花川 隆、笠井 清登、林 拓也、国際脳 WG
2. 発表標題 AMED「国際脳」調和プロトコル策定とトラベリングサブジェクトプロジェクト計画
3. 学会等名 第3回ヒト脳イメージング研究会（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Doi Masao
2. 発表標題 Non-coding cis-regulatory element E' -box of Period2 is essential for daily maintenance of organismal behavior and physiology
3. 学会等名 第3回日本循環器学会基礎研究フォーラム（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 澤本 和延
2. 発表標題 グリアの形態調節によるニューロンの移動・再生促進
3. 学会等名 第40回日本炎症・再生医学会シンポジウム（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 古田 寿昭
2. 発表標題 ターゲティング可能なケージド化合物の開発と光薬理学への展開
3. 学会等名 第 41 回日本光医学・光生物学会 (招待講演)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 大谷 嘉典、大野 伸彦、山口 宜秀、崔 晶晶、馬場 広子
2. 発表標題 翻訳リードスルーにより制御されるミエリンの形成と機能
3. 学会等名 第 42 回日本神経科学大会・第 62 回日本神経化学会大会合同大会 (招待講演)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 藤田 幸、山下 俊英
2. 発表標題 脳発達期におけるミクログリアの神経保護作用
3. 学会等名 第 42 回日本神経科学大会・第 62 回日本神経化学会大会合同大会 (招待講演)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 Ogino Yukiko, Ansai Satoshi, Sakamoto Hiroataka, Watanabe Eiji, Naruse Kiyoshi, Iguchi Taisen
2. 発表標題 Molecular basis of androgen dependent sex characteristics development and evolution with teleost fishes as model species
3. 学会等名 第42回日本分子生物学会年会（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Ueda Minako, Kimata Yusuke, Kato Takehide, Higaki Takumi, Kurihara Daisuke, Segami Shoji, Terao Morita Miyo, Maeshima Masayoshi, Hasezawa Seiichiro, Higashiyama Tetsuya
2. 発表標題 Live-cell imaging of the polarization dynamics of plant zygote: Polar vacuolar distribution is essential for accurate asymmetric division
3. 学会等名 第42回日本分子生物学会年会（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 小池 進介
2. 発表標題 精神疾患のバイオマーカー研究が進む2つの戦略：臨床応用と病態理解
3. 学会等名 第47回日本磁気共鳴医学会大会（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 武谷 立
2. 発表標題 アクチン細胞骨格による心臓機能の調節機構
3. 学会等名 第4回黒潮カンファレンス (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Kondoh Hisato, Yoshihi Koya, Iida Hideaki, Teramoto Machiko, Kato Kagayaki
2. 発表標題 A new fate map and anterior mesendoderm-dependent regulation of brain precursor development determined via live imaging of avian embryos
3. 学会等名 第52回日本発生生物学会大会 (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Ogino Yukiko, Sakamoto Hiroataka, Watanabe Eiji, Ansai Satoshi, Naruse Kiyoshi, Iguchi Taisen
2. 発表標題 Functional analysis of two distinct paralogs of androgen receptor for the sex characteristics development in medaka
3. 学会等名 第52回日本発生生物学会大会 (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 今井 洋、加藤 貴之、Christoph Gerle、武藤 悦子、光岡 薫、栗栖 源嗣、難波 啓一、昆 隆英
2. 発表標題 A newly developed negative stain EM method for protein complexes at high protein concentration 新規に開発した高濃度タンパク質のためのネガティブ染色電子顕微鏡法
3. 学会等名 第 57 回日本生物物理学会年会 (招待講演)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 Sugimura Kaoru
2. 発表標題 The mechanics of nature behind the multicellular tissue structure
3. 学会等名 第 57 回日本生物物理学会年会 (招待講演)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 Shibata Mikihiro
2. 発表標題 Visualizing flexibility in protein structures by high-speed atomic force microscopy
3. 学会等名 第 57 回日本生物物理学会年会 (招待講演)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 澤本 和延
2. 発表標題 神経再生過程における細胞形態・接着の制御
3. 学会等名 第 60 回日本組織細胞化学会総会・学術集会（招待講演）
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 澤本 和延
2. 発表標題 新生児脳に内在する神経再生機構
3. 学会等名 第 64 回日本新生児生育医学会学術集会シンポジウム（招待講演）
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 Taki Masayasu
2. 発表標題 Molecular tools enable super-resolution imaging of mitochondrial dynamics
3. 学会等名 第 78 回日本癌学会学術総会（招待講演）
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 泉 正範
2. 発表標題 葉緑体の自己分解を統制する応答ゾーンの形成プロセス
3. 学会等名 第 83 回日本植物学会 (招待講演)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 成田 哲博
2. 発表標題 アクチン線維および関連タンパク質のクライオ電子顕微鏡法による高分解能構造解析
3. 学会等名 第 8 回 岐阜構造生物学・医学・論理的創薬シンポジウム (招待講演)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 荻野 由起子、坂本 浩隆、渡辺 英治、安齋 賢、井口 泰泉
2. 発表標題 魚類の多彩な繁殖様式を導く二次性徴形質の多様化と進化の分子基盤
3. 学会等名 第 90 回日本動物学会大阪大会 (招待講演)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 新美 輝幸、森田 慎一、大出 高弘
2. 発表標題 カプトムシの角形成機構から新規形質の進化を探る
3. 学会等名 第 90 回日本動物学会大阪大会（招待講演）
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 中野 裕康
2. 発表標題 ネクロプトーシス実行因子 MLKL 活性化の時空間的制御機構の解析
3. 学会等名 第 92 回日本生化学会大会（招待講演）
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 杉村 薫
2. 発表標題 細胞配置換え過程におけるアクチン脱重合因子を介した力感知・力抵抗機構
3. 学会等名 第 92 回日本生化学会大会（招待講演）
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 村田 隆
2. 発表標題 2光子スピニングディスク共焦点顕微鏡を用いた 3D マルチカラー生細胞イメージング
3. 学会等名 定量生物学の会 北海道キャラバン 2019 (招待講演)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 日渡 祐二
2. 発表標題 ライブイメージングから探る紅藻の先端成長とオルガネラ動態
3. 学会等名 日本応用藻類学会第 18 回大会 (招待講演)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 柴田 幹大
2. 発表標題 計測系から見た分子集合体の機能計測-高速 AFM 計測
3. 学会等名 日本化学会第 99 秋季年会 (招待講演)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 宿南 知佐
2. 発表標題 筋骨格システムを統合する腱の形成と成熟プロセス
3. 学会等名 日本筋学会 第5回学術集会 (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 檜垣 匠
2. 発表標題 電子顕微鏡画像解析による生物微細構造の検出と認識
3. 学会等名 日本顕微鏡学会第62回シンポジウム「AIを用いた顕微イメージングの将来～科学技術から物理化学,そして生命科学への貢献～」 (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 日渡 祐二
2. 発表標題 微小管関連因子によるヒメツリガネゴケの細胞分裂制御
3. 学会等名 日本植物学会第83回大会 (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 野田口 理孝
2. 発表標題 接木技術の再考 ストレス土壌の活用を目指して
3. 学会等名 日本土壌肥料学会 2019 年度静岡大会 (招待講演)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 中野 裕昭
2. 発表標題 珍渦虫と左右相称性の起源
3. 学会等名 日本動物学会第 90 回大会 (招待講演)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 安房田 智司、伊藤 岳
2. 発表標題 魚類の交尾に伴う精子の進化：近縁種間比較研究から見てきたこと
3. 学会等名 日本動物学会第 90 回大会 (招待講演)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 安房田 智司、伊藤 岳
2. 発表標題 精子はなぜこれほどまでに多様なのか？交尾行動や精子競争が駆動する魚類精子の進化
3. 学会等名 日本動物行動学会第 38 回大会（招待講演）
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 竹内 俊文
2. 発表標題 抗体と分子インプリント人工材料を融合したエクソソームの超高感度分析プラットフォーム
3. 学会等名 日本分析化学会第 68 年会（招待講演）
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 西田 基宏
2. 発表標題 Ca ²⁺ チャネル研究から見えてきたドラッグ・リポジショニング
3. 学会等名 日本薬学会九州薬学連合（招待講演）
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 中野 裕康
2. 発表標題 ネクロプトーシスのライブセルイメージング
3. 学会等名 日本薬学会第 20 回 Pharmaco-Hematology シンポジウム (招待講演)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 渡辺 智
2. 発表標題 シアノバクテリアから見出された増殖機構・環境適応機構の可塑性と有用物質生産への展開
3. 学会等名 農芸化学会 2019 年度関東支部例会 (招待講演)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 柴田 幹大
2. 発表標題 高速原子間力顕微鏡による揺らいだタンパク質構造のナノスケール撮影
3. 学会等名 非共有結合系の分子科学：計測技術から探る生体分子科学の新展開 (招待講演)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 徳本 信介、矢部 大介、龍岡 久登、臼井 亮太、後藤 久典、ファウジ ムハンマド、ポタガロバ アイヌラ、小倉 雅仁、稲垣 暢也
2. 発表標題 Generation of a Novel Mouse Model to study β -cell proliferation
3. 学会等名 American Diabetes Association' s 79th Scientific Sessions (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Shibata Mikihiro, Murakoshi Hideji
2. 発表標題 High-speed atomic force microscopy shows conformational dynamics of Ca^{2+} /calmodulin-dependent protein kinase II
3. 学会等名 BPS19 63th Annual Meeting (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Tomiyama Hirofumi, Murayama Keitaro
2. 発表標題 Impaired cognitive flexibility and brain network of Obsessive Compulsive Disorder
3. 学会等名 Cognitive Neuroscience Society Annual Meeting 2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Shinozaki Youichi, Kashiwagi Kenji, Namekata Kazuhiko, Ohno Nobuhiko, Takeda Akiko, Harada Takayuki, Koizumi Schuichi
2. 発表標題 Dysfunction of ABCA1 in optic astrocytes causes pathogenesis of glaucoma
3. 学会等名 Cold Spring Harbor Asia-Novels Insight into Glial Function and Dysfunction (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Kondo Daisuke, Yoneda Tetsuya, Kurehana Nan, Noda Seiichiro, Toyonari Nobuyuki, Akiyama Rena, Hiai Yasuhiro
2. 発表標題 Investigation of visualization capability of demyelinated lesions using phase information: a phantom study
3. 学会等名 European Congress of Radiology 2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Kondo Daisuke, Yoneda Tetsuya, Kurehana Nan, Noda Seiichiro, Toyonari Nobuyuki, Akiyama Rena, Hiai Yasuhiro
2. 発表標題 Anisotropic diffusion phantom for evaluating demyelination disease
3. 学会等名 European Congress of Radiology 2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Shitara Akiko
2. 発表標題 Cdc42 Negatively Regulates Endocytosis During Apical Membrane Maintenance in Live Animals
3. 学会等名 Gordon Research Conference, Salivary Glands and Exocrine Biology 2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Yamazaki Tomohiro, Souquere Sylvie, Yoshino Hyura, Takakuwa Hiro, Chujo Takeshi, Fox Archa H., Bond Charles S., Nakagawa Shinichi, Pierron Gerard, Hirose Tetsuro
2. 発表標題 NEAT1 modular lncRNA domains dictate formation of phase-separated, distinct, highly ordered paraspeckle
3. 学会等名 RNA Neobiology (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Farhana Israt, Suzuki Kazushi, Matsuda Tomoki, Nagai Takeharu
2. 発表標題 Toward spatiotemporally-scalable Ca ²⁺ imaging with a bimodal indicator
3. 学会等名 The 22nd SANKEN International Symposium (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Yanase Ryuji, Nomura Mami, Shiba Kogiku, Inaba Kazuo
2. 発表標題 Microtubule Dynamics and Centrin-Related Proteins in the Haptonema of Haptophyte Algae
3. 学会等名 The 66th NIBB Conference / ABiS International Symposium (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Ogino Takashi, Sawada Masato, Agetsuma Masakazu, Inada Hiroyuki, Nabekura Junichi, Sawamoto Kazunobu
2. 発表標題 Blood vessel-guided neuronal migration in the adult olfactory bulb
3. 学会等名 The 66th NIBB Conference / ABiS International Symposium (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Murata Takashi, Otomo Kohei, Kato Kagayaki, Nemoto Tomomi, Hasebe Mitsuyasu
2. 発表標題 Two-photon spinning disk microscopy reveals steps of chromosome alignment during mitotic spindle formation in plant cells
3. 学会等名 The 66th NIBB Conference / ABiS International Symposium (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Nagai Masaaki, Saitoh Sei, Takaki Takashi, Ohno Nobuhiko, Joh Kensuke
2. 発表標題 Three-Dimensional Analyses on IgA Nephropathy by Serial Block-Face Scanning Electron Microscopy
3. 学会等名 The 66th NIBB Conference / ABiS International Symposium (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Kikuchi Koji, Nakagawa Mami, Fujimori Toshihiko, Hatakeyama Jun, Sato Haruka, Shimamura Kenji, Ohta Kunimasa, Nakamura Akira, Suzuki Makoto, Nakanishi Hiroyuki
2. 発表標題 Map7D1, a Regulator of Microtubule-Wnt/PCP Network, Is Involved in Mammalian Tissue Morphogenesis
3. 学会等名 The 66th NIBB Conference / ABiS International Symposium (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Hoshikawa Emi, Kimori Yoshitaka, Sato Taisuke, Kato Hiroko, Suzuki Ayako, Haga Kenta, Nanba Daisuke, Izumi Kenji
2. 発表標題 Quantitative measurement of cell colony mobility using image analysis methods for quality control of oral keratinocytes
3. 学会等名 The International Collaborative Symposium on Development of Human Resources in Practical Oral Health and Treatment (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Derouiche Sandra, Nishimoto Rei, Eto Kei, Tominaga Makoto
2. 発表標題 Involvement of thermosensitive TRP channels in temperature-dependent microglia movement
3. 学会等名 第9回アジア・オセアニア生理学会連合2019年大会（国際学会）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Osanai Makoto, Kikuta Satomi, Moilola Pelonomi, Tanihira Hiroki, Honma Noriyasu
2. 発表標題 Circuitry changes in Parkinson's disease assessed by qAIM-MRI
3. 学会等名 第9回アジア・オセアニア生理学会連合2019年大会（国際学会）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Shimizu Hirofumi, Iwamoto Masayuki, Kajiwara Kentaro, Hirai Yoshikazu, Tabata Osamu
2. 発表標題 Method to Record Single-Molecule Fluctuations and Conformational Changes in Proteins
3. 学会等名 第9回アジア・オセアニア生理学会連合2019年大会（国際学会）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Tanaka Tomohiro, Nishimura Akiyuki, Komine Okiru, Yamanaka Koji, Nishida Motohiro
2. 発表標題 Pathology-dependent mitochondria-cytoskeleton interaction in amyotrophic lateral sclerosis (ALS)
3. 学会等名 第9回アジア・オセアニア生理学会連合 2019年大会 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Fukazawa Yugo, Sakurai Taito, Elhanbaly Ruwaida, Ishikawa Tatsuya
2. 発表標題 Construction rules of the axospinous synapses revealed by FIB-SEM imaging
3. 学会等名 第9回アジア・オセアニア生理学会連合 2019年大会 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Ishikawa Tatsuya, Eto Kei, Ozaki Noriyuki, Ishibashi Hitoshi, Nabekura Junichi
2. 発表標題 The role of primary somatosensory cortex in causing mirror image pain
3. 学会等名 第9回アジア・オセアニア生理学会連合 2019年大会 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Kamiya Atsunori
2. 発表標題 In vivo two-photon imaging of thermo-sensing at the skin of living rats
3. 学会等名 第9回アジア・オセアニア生理学会連合 2019年大会 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Shinozaki Youichi, Kashiwagi Kenji, Namekata Kazuhiko, Ohno Nobuhiko, Takeda Akiko, Harada Takayuki, Koizumi Schuichi
2. 発表標題 Loss-of-function of glial ABCA1 increases the risk for pathogenesis of glaucoma
3. 学会等名 第9回アジア・オセアニア生理学会連合 2019年大会 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Sasaki Tetsuya, Gonda Yuko, Komatsu Yusuke, Watakabe Akiya, Yamamori Tetsuo
2. 発表標題 Prefrontal-Enriched SLIT1 Expression in Primate Cortex Established during the Postnatal Development
3. 学会等名 第9回アジア・オセアニア生理学会連合 2019年大会 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名	Kaneko Naoko, Herranz-Pérez Vicente, Otsuka Takeshi, Sano Hiromi, Ohno Nobuhiko, Omata Taichi, Nguyen Huy Bang, Thai Truc Quynh, García-Verdugo Jose Manuel, Sawamoto Kazunobu
2. 発表標題	Enhanced neuronal migration through activated glia promotes post- stroke neuronal regeneration
3. 学会等名	第9回アジア・オセアニア生理学会連合2019年大会（国際学会）
4. 発表年	2019年

1. 発表者名	村田 隆、大友 康平、加藤 輝、根本 知己、長谷部 光泰
2. 発表標題	植物紡錘体における染色体の配列運動は3つの過程に分けられる
3. 学会等名	2019年生体運動研究合同班会議
4. 発表年	2019年

1. 発表者名	川上 奈津子、越智 拓海、佐藤 慧太、深澤 有吾、坂本 竜哉、坂本 浩隆
2. 発表標題	哺乳類のオキシトシン放出における1回膜貫通型タンパク質CD38のはたらき
3. 学会等名	2019年度中国四国生物系三学会合同大会・第71回日本動物学会中国四国支部会
4. 発表年	2019年

1. 発表者名 竹崎 陽、大西 省三、鈴木 康孝、川俣 純、川上 良介、今村 健志、波多野 慎悟、渡辺 茂、仁子 陽輔
2. 発表標題 脂溶性ピレン誘導体を導入した高輝度性ナノ粒子の創成および in vivo イメージングへの応用 (ポスター発表賞受賞)
3. 学会等名 2019年日本化学会中四国支部大会徳島大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 片山 未来、中瀬 朋夏、松井 千紘、服部 能英、高橋 幸一、切畑 光統、藤井 郁雄、二木 史朗、中瀬 生彦
2. 発表標題 膜透過性RLAペプチドを用いたミトコンドリア薬物送達における疎水性アニオンの効果的な利用
3. 学会等名 BioMedical Forum 2019
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Simankova Anna, Bizen Norihisa, Abe Manabu, Sakimura Kenji, Takebayashi Hirohide
2. 発表標題 Effects of a novel Olig2-binding protein 2 (Obp2) deficiency on the oligodendrocytes differentiation and myelination in murine spinal cord
3. 学会等名 N-Hybrid conference 2019
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 山本 遼介、中桐 侑平、久富 理、今井 洋、宋 致弘、村田 和義、光岡 薫、若林 憲一、石川 尚、稲葉 一男、昆 隆英
2. 発表標題 クライオ電子線トモグラフィ法による新規に発見された繊毛ダイニンのサブユニット MOT7 の局在決定 Cryo-electron tomography revealed localization of a novel ciliary dynein subunit, MOT7
3. 学会等名 NIPS EM Workshop 2019 生理研研究会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 山崎 智弘、高桑 央、Souquere Sylvie、小松 リチャード 馨、吉野 彪羅、Fox Archa、Bond Charles、中川 真一、齋藤 博英、Pierron Gerard、廣瀬 哲郎
2. 発表標題 相分離構造体パラスペックルの性状・機能を規定する NEAT1 lncRNA モジュール
3. 学会等名 RNA フロンティアミーティング 2019
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 Bizen Norihisa, Simankova Anna, Ohno Nobuhiko, Abe Manabu, Sakimura Kenji, Takebayashi Hirohide
2. 発表標題 Analysis of the Effect of a Novel Olig2-Binding Factor on the Oligodendrocyte Differentiation and Myelination in Central Nervous System
3. 学会等名 The 66th NIBB Conference / ABiS International Symposium
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 篠崎 陽一、行方 和彦、柏木 賢治、大野 信彦、瀬川 高弘、原田 高幸、小泉 修一
2. 発表標題 Impaired astrocytic ABCA1 causes normal tension glaucoma-like phenotypes in mice
3. 学会等名 グリア研究会 2019
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 竹崎 陽、大西 省三、鈴木 康孝、川俣 純、川上 良介、今村 健志、波多野 慎悟、渡辺 茂、仁子 陽輔
2. 発表標題 二光子励起発光性に優れた高輝度ナノエマルジョンの開発と in vivo イメージングへの応用
3. 学会等名 高知化学シンポジウム 2019
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 吉田 真理
2. 発表標題 ヒメツリガネゴケにおけるカーゴ輸送モーターKCBP (キネシン 14) の機能解析
3. 学会等名 植物細胞骨格研究会 2019
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 植田 美那子、木全 祐資、田中 小百合、加藤 壮英、 桧垣 匠、栗原 大輔、 山田 朋美、安藤 奈央恵、森田（寺尾） 美代、 瀬上 紹嗣、前島 正義、馳澤 盛一郎、桑田 啓子、佐藤 綾人、鈴木 孝征、東山 哲也、田坂 昌生
2. 発表標題 シロイヌナズナ初期胚のライブイメージング
3. 学会等名 第 60 回日本植物生理学会年会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 Tome Saki, Sasaki Tetsuya, Takei Yosuke
2. 発表標題 Elucidation of abnormal formation cerebral cortex by interleukin 17A
3. 学会等名 第 107 回日本解剖学会関東支部学術集会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 太田 悠介、宮武 由甲子、池下 隼司、笠原 正典
2. 発表標題 膵癌自己組織化を誘導する新規マイクロナノ基板の開発
3. 学会等名 第 108 回日本病理学会総会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 山本 伸也、高橋 昌宏、山本 恵則、山本 正道、柳田 素子
2. 発表標題 生体腎における ATP イメージング法の確立及び ATP 動態と腎予後の関連性の解析
3. 学会等名 第 116 回 内科学会総会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 滝口 慎一郎、牧田 快、藤澤 隆史、島田 浩二、友田 明美
2. 発表標題 反応性愛着障害児における脳白質線維構造解析
3. 学会等名 第 122 回日本小児精神神経学会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 佐々木 哲也、権田 裕子、小松 勇介、渡我部 昭哉、山森 哲雄
2. 発表標題 霊長類前頭前皮質に特異的に発現する遺伝子の解析
3. 学会等名 第 124 回日本解剖学会総会・全国学術集会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 矢野 十織、李 鹿璐、齊藤 成、川上 浩一、佐野 瞳、田村 宏治、大野 伸彦、岡部 正隆
2. 発表標題 ゼブラフィッシュの鰭における骨連結部の組織学的形態と形成機構
3. 学会等名 第 124 回日本解剖学会総会・全国学術集会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 岩永 ひろみ、堤 元佐、大友 康平、岩永 敏彦、根本 知己
2. 発表標題 ラット頬ひげ動き受容器周辺の星形シュワン様細胞における Ca 信号の生成と伝播—高速 2 光子励起顕微鏡による解析—
3. 学会等名 第 124 回日本解剖学会総会・全国学術集会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 田中 達英、大野 伸彦、齊藤 成、Truc Quynh Thai、西村 和也、新城 武明、河邊 良枝、中原 一貴、石西 綾美、森田-竹村 晶子、辰巳 晃子、和中 明生
2. 発表標題 脳梁におけるオリゴデンドロサイトの構造的不均一性
3. 学会等名 第 124 回日本解剖学会総会・全国学術集会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 大崎 雄樹、Soltysik Kamil、高橋 和加菜、藤本 豊士
2. 発表標題 核内脂肪滴形成に関与する新規分子の探索
3. 学会等名 第 124 回日本解剖学会総会・全国学術集会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 大谷 嘉典、大野 伸彦、山口 宜秀、崔 晶晶、馬場 広子
2. 発表標題 末梢神経機能に影響を及ぼす翻訳リードスルータンパク質 Large myelin protein zero の解析
3. 学会等名 第 125 回日本解剖学会総会・全国学術集会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 牧野 航海、樫田 啓、浅沼 浩之
2. 発表標題 生体分子の網羅的イメージングを可能とする蛍光バーコードの開発
3. 学会等名 第 13 回バイオ関連化学シンポジウム
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 下田 健吾、木村 真人、大久保 善朗
2. 発表標題 双極スペクトラム障害と双極性障害の形態学的脳変化の相違について：拡散テンソル画像を用いた検討
3. 学会等名 第 151 回日本精神神経医学会総会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 松本 真実、澤田 雅人、金子 奈穂子、Nguyen Huy Bang、Thai Truc Quynh、大野 伸彦、澤本 和延
2. 発表標題 成体脳内を移動する新生ニューロンの三次元微細構造
3. 学会等名 第 15 回成体脳ニューロン新生懇談会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 牧野 航海、樫田 啓、浅沼 浩之
2. 発表標題 蛍光変化する核酸蛍光ラベル化剤の開発
3. 学会等名 第 169 回東海高分子研究会講演会(夏期合宿)
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 干川 絵美、木森 義隆、佐藤 大祐、加藤 寛子、鈴木 絢子、羽賀 健太、難波 大輔、多部田 康一、泉 健次
2. 発表標題 細胞品質管理に向けた画像解析による口腔ケラチノサイトの非侵襲的・定量的運動能評価の試み
3. 学会等名 第18回日本再生医療学会総会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 金子 奈穂子、澤本 和延
2. 発表標題 新生ニューロンの移動・分布の制御による脳梗塞後の神経再生の促進
3. 学会等名 第18回日本再生医療学会総会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 菊池 浩二、中川 真美、藤森 俊彦、畠山 淳、佐藤 晴香、嶋村 健児、太田 訓正、中村 輝、鈴木 誠、中西 宏之
2. 発表標題 細胞極性の新たな分子メカニズム：微小管-Wnt/PCP ネットワークの組織形成への関与
3. 学会等名 第19回日本蛋白質科学会年会・第71回日本細胞生物学会大会合同年次大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Sato Yuta, Kamiyo Keiju, Tsutsumi Motosuke, Murakami Yota, Takahashi Masayuki
2. 発表標題 Nonmuscle myosin IIA and IIB regulate microtubule growth dynamics via different effects on actin dynamics
3. 学会等名 第 19 回日本蛋白質科学会年会・第 71 回日本細胞生物学会大会合同年次大会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 山本 恵則、高橋 昌宏、山本 伸也、今村 博臣、山本 正道、柳田 素子
2. 発表標題 腎スライス培養を用いた ATP イメージング法の確立 ～各ネフロンセグメントにおける ATP 産生機構の検討と腎毒性薬剤スクリーニングへの応用～
3. 学会等名 第 20 回 京都糖尿病動脈硬化研究会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 山崎 智弘、高桑 央、Souquere Sylvie、吉野 彪羅、Fox Archa、Bond Charles、中川 真一、Pierron Gerard、廣瀬 哲郎
2. 発表標題 核内相分離構造体パラスペックルの生物物理的性質を規定する NEAT1 lncRNA の RNP モジュール
3. 学会等名 第 21 回日本 RNA 学会年会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 山本 伸也、高橋 昌宏、山本 恵則、山本 正道、三井 亜希子、今村 博臣、柳田 素子
2. 発表標題 急性腎障害時における ATP イメージング法の確立及び ATP 動態と腎予後の関連性の解析
3. 学会等名 第 23 回 日本心血管内分泌代謝学会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 阿部 浩明、長嶺 義秀、村石 健二、関 慎太郎、下地 敬五
2. 発表標題 交通外傷後の遷延性意識障害の重症度ならびに意識障害改善度と拡散テンソル tractography 所見との関連性
3. 学会等名 第 24 回日本基礎理学療法学会学術大会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 土居 雅夫
2. 発表標題 Per2 遺伝子プロモーターシス調節配列 E' -box を欠損したマウス個体の脆弱な概日振動
3. 学会等名 第 26 回日本時間生物学会年会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 宮田 崇、萩原 大輔、川口 頌平、栗本 隼樹、尾崎 創、光本 一樹、高木 博史、須賀 英隆、坂本 浩隆、有馬 博史
2. 発表標題 バゾプレシンニューロンにおける異常蛋白の処理機構に小胞体シャペロン BiP およびライソソームが関与する
3. 学会等名 第 29 回バゾプレシン研究会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 上田 洋司
2. 発表標題 新規翻訳後修飾因子であるユビキチン様タンパク Ubiquitin-like3 (UBL3) によるエクソソームへのタンパク質輸送機構
3. 学会等名 第 2 回ユビキチン研究会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 竹崎 陽、大西 省三、鈴木 康孝、川俣 純、川上 良介、今村 健志、波多野 慎悟、渡辺 茂、仁子 陽輔
2. 発表標題 脂溶性ピレン誘導体を高密度集積させた高輝度ナノエマルションの開発と応用 (ポスター発表賞受賞)
3. 学会等名 第 34 回中国四国地区高分子若手会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 藤田 和将、吉本 由紀、秋山 治彦、今村 健志、宿南 知佐
2. 発表標題 硬組織連結に寄与する Scx ⁺ /Sox9 ⁺ 細胞の蛍光イメージング
3. 学会等名 第 37 回日本骨代謝学会学術集会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 山本 恵則、高橋 昌宏、山本 伸也、今村 博臣、山本 正道、柳田 素子
2. 発表標題 腎スライス培養を用いた ATP イメージング系の樹立と各ネフロンセグメントにおける ATP 産生機構の検討
3. 学会等名 第 3 回 uremic toxin 研究会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 宮武 由甲子、繁富(栗林) 香織、太田 悠介、岡嶋 孝治、笠原 正典
2. 発表標題 自己組織化微小癌を誘導できるマイクロ・ナノ基板の開発
3. 学会等名 第 3 回がん三次元培養研究会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 Tome Saki, Nagata Rei, Sasaki Tetsuya, Takei Yosuke
2. 発表標題 Analysis of the effect of IL17A increase on neurodevelopment in RORgt-overexpression transgenic mice
3. 学会等名 第 42 回日本神経科学大会・第 62 回日本神経化学会大会合同大会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 篠崎 陽一、行方 和彦、柏木 賢治、大野 信彦、瀬川 高弘、原田 高幸、小泉 修一
2. 発表標題 Impaired glial ABCA1 causes pathogenesis of glaucoma
3. 学会等名 第 42 回日本神経科学大会・第 62 回日本神経化学会大会合同大会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 Ogino Takashi, Sawada Masato, Inada Hiroyuki, Kaneko Naoko, Nabekura Junichi, Sawamoto Kazunobu
2. 発表標題 Role of blood flow in neuronal migration in the adult olfactory bulb
3. 学会等名 第 42 回日本神経科学大会・第 62 回日本神経化学会大会合同大会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 山口 宜秀、大谷 嘉典、竹原 雅之、中島 鉄博、檜崎 琢朗、崔 晶晶、馬場 広子
2. 発表標題 シャルコー・マリー・トゥース病モデル L-MPZ マウスにおけるミエリン形成過程の解析
3. 学会等名 第 42 回日本神経科学大会・第 62 回日本神経化学学会大会合同大会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 武田 詩穂、篠崎 陽一、小泉 修一
2. 発表標題 Elucidation of the pathogenic mechanism of CDC42EP4 deficiency-induced glaucoma
3. 学会等名 第 42 回日本神経科学大会・第 62 回日本神経化学学会大会合同大会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 濱田 健太郎、篠崎 陽一、瀬川 高弘、行方 和彦、大野 伸彦、原田 高幸、柏木 賢治、小泉 修一
2. 発表標題 P2Y1 receptor deficiency induces hypertensive glaucoma-like phenotypes in mice
3. 学会等名 第 42 回日本神経科学大会・第 62 回日本神経化学学会大会合同大会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 Sasaki Tetsuya, Komatsu Yusuke, Takei Yosuke, Yamaori Tetsuo
2. 発表標題 SLIT2 is preferentially expressed in the the higher-order association areas in primates
3. 学会等名 第 42 回日本神経科学大会・第 62 回日本神経化学会大会合同大会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 Jinmin Li, Sasaki Tetsuya, Shutoh Fumihiro, Takei Yosuke
2. 発表標題 The developmental defect of Serotonergic neuron induced by maternal immune activation
3. 学会等名 第 42 回日本神経科学大会・第 62 回日本神経化学会大会合同大会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 松本 真実、澤田 雅人、Nguyen Huy Bang、Herranz-Perez Vicente、Thai Truc Quynh、成田 啓之、熊本 奈都子、鶴川 眞也、斎藤 祐見子、竹田 扇、金子 奈穂子、Garcia-Verdugo Jose Manuel、大野 伸彦、澤本 和延
2. 発表標題 成体脳内を移動する新生ニューロンにおける一次繊毛の時空間的な動態
3. 学会等名 第 42 回日本神経科学大会・第 62 回日本神経化学会大会合同大会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名	Katano Tayo, Konno Kotaro, Nishida Kazuhiko, Watanabe Masahiko, Sakimura Kenji, Kobayasi Takuya, Ito Seiji
2. 発表標題	Functional characterization of pain-related protein BEGAIN positive neurons in the spinal dorsal horn
3. 学会等名	第 42 回日本神経科学大会・第 62 回日本神経化学会大会合同大会
4. 発表年	2019 年

1. 発表者名	初田 茜、見学 美根子、藤島 和人
2. 発表標題	海馬ニューロン樹状突起形成過程におけるミトコンドリアの局在および動態解析 Mitochondrial dynamics in developing hippocampal neuron
3. 学会等名	第 42 回日本神経科学大会・第 62 回日本神経化学会大会合同大会
4. 発表年	2019 年

1. 発表者名	寺井 あすか、近添 淳一、吉本 隆明、定藤 規弘、地村 弘二
2. 発表標題	概念融合による特徴創発に関連する神経基盤 Dynamic Neural Mechanisms Associated with Feature Emergence in Conceptual Blending
3. 学会等名	第 42 回日本神経科学大会・第 62 回日本神経化学会大会合同大会
4. 発表年	2019 年

1. 発表者名 片野 泰代、今野 幸太郎、西田 和彦、渡辺 雅彦、崎村 建司、小林 拓哉、伊藤 誠二
2. 発表標題 脊髄後角における疼痛関連タンパク BEGAIN 陽性細胞の機能的特徴
3. 学会等名 第 42 回日本神経科学大会・第 62 回日本神経化学会大会合同大会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 渡辺 智、山崎 脩平、青柳 智大、松根（荷村） かおり、兼崎 友、大林 龍胆
2. 発表標題 DnaA-oriC に依存しないシアノバクテリアの DNA 複製機構
3. 学会等名 第 42 回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 Kondoh Hisato, Yoshihi Koya, Teramoto Machiko, Iida Hideaki, Kato Kagayaki
2. 発表標題 A new live imaging technique of avian embryos determining a revised fate map and mesendoderm-dependent gathering of brain precursors
3. 学会等名 第 42 回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 近藤 寿人、吉氷 康矢、寺元 万智子、飯田 英明、加藤 輝
2. 発表標題 ニワトリ初期胚細胞の新しい標識法とライブイメージングによって明らかになった脳の発生の新しい機構
3. 学会等名 第 42 回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 一條 遼、佐田 亜衣子、山本 拓也、豊島 文子
2. 発表標題 皮膚表皮幹細胞の性質は体表領域により異なる
3. 学会等名 第 42 回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 小谷 友也
2. 発表標題 卵母細胞における RNA 結合タンパク質 Pumilio1 の凝集化と脱凝集による時期・部位特異的な翻訳の制御
3. 学会等名 第 42 回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 澤本 和延
2. 発表標題 生後脳におけるニューロン新生・再配置
3. 学会等名 第42回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Kim Sang-Eun, Tanaka Katsuya, Park Seongjoon, Komatsu Toshimitsu, Hayashi Hiroko, Shimokawa Isao, Mori Ryoichi
2. 発表標題 Implication of metabolism and mitochondria morphology changing in liver of miR-142-deficient mice
3. 学会等名 第42回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 勝野 達也, Belyantseva Inna A., Cartagena-Rivera Alexander X., 太田 啓介, Crump Shawn M., Petralia Ronald S., 小野 和也, 十名 理紗, Imtiaz Ayesha, Rehman Atteeq, 清成 寛, 金子 麻里, Wang Ya-Xian, 阿部 高也, 池谷 真, Fenollar-Ferrer Cristina, Riordan Gavin P., Wilson Elisabeth A., Fit
2. 発表標題 内耳有毛細胞の感覚毛の根の形成および聴覚におけるアクチン束化タンパク質 TRIOBP の役割
3. 学会等名 第42回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 伊藤 秀明、稲熊 真悟、角田 拓実、陸 美穂、猪子 誠人、村上 秀樹、松田 道行、笠井 謙次
2. 発表標題 STIL (SCL/TAL1 interrupting locus) の膵臓癌細胞遊走における機能解析
3. 学会等名 第 42 回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 菊池 浩二、中川 真美、藤森 俊彦、畠山 淳、佐藤 晴香、嶋村 健児、太田 訓正、中村 輝、鈴木 誠、中西 宏之
2. 発表標題 細胞極性形成における微小管と Wnt/PCP シグナルをつなぐ新たな分子メカニズム
3. 学会等名 第 42 回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 山崎 智弘、高桑 央、Souquere Sylvie、小松 リチャード 馨、吉野 彪羅、Fox Archa、Bond Charles、中川 真一、齋藤 博英、Pierron Gerard、廣瀬 哲郎
2. 発表標題 相分離構造体パラスペックルの性状・機能を規定する NEAT1 lncRNA モジュール
3. 学会等名 第 42 回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 関口 俊男、高木 貴志、笹山 雄一、服部 淳彦、渡邊 卓司、木谷 洋一郎、田淵 圭章、松原 創、鈴木 信雄
2. 発表標題 アカエイ (Dasyatis akajei) カルシトニンにおける生殖腺調節機能の解析
3. 学会等名 第44回日本比較内分泌学会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 太田 悠介、宮武 由甲子、繁富 (栗林) 香織、池下 隼司、アグス・スバギョ、末岡 和久、角五 彰、天野 麻穂、高橋 利幸、岡嶋 孝治、笠原 正典
2. 発表標題 マイクロ・ナノ基板を用いた膵癌腫瘍組織のダイナミクスの可視化
3. 学会等名 第4回北海道大学部局横断シンポジウム
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 藤田 守、馬場 良子、都合 亜記暢、國分 啓司、森本 景之、中村 桂一郎、小路 武彦
2. 発表標題 胎内低栄養環境エピゲノム変化に関連する消化吸収機構の解明と生活習慣病
3. 学会等名 第51回日本臨床分子形態学会総会・学術集会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 大谷 哲久、古瀬 幹夫
2. 発表標題 Epithelial barrier homeostasis by cell competition
3. 学会等名 第 52 回日本発生物学会大会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 Shinozuka Takuma, Takada Ritsuko, Yoshida Shosei, Yonemura Shigenobu, Takada Shinji
2. 発表標題 Morphological change of Wnt-producing roof plate cells promotes proliferation of neural progenitor cells in the mouse spinal cord
3. 学会等名 第 52 回日本発生物学会大会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 Kondoh Hisato, Yoshihi Koya, Iida Hideaki, Teramoto Machiko, Kato Machiko
2. 発表標題 鳥類胚のライブイメージングが明らかにした、各脳領域の新しい前駆体マップと、脳形成を開始させる前部中内胚葉の作用
3. 学会等名 第 52 回日本発生物学会大会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 山本 遼介、中桐 侑平、久富 理、今井 洋、宋 致弘、村田 和義、光岡 薫、若林 憲一、石川 尚、稲葉 一男、昆 隆英
2. 発表標題 Structural/functional analysis on MOT7, a novel light chain of ciliary dynein f/II
3. 学会等名 第 57 回日本生物物理学会年会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 Sanematsu Fumiyuki, Sumimoto Hideki, Takeya Ryu
2. 発表標題 The role of Fhod family formin proteins in mouse heart
3. 学会等名 第 57 回日本生物物理学会年会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 Takazaki Hiroko, Shimizu Hirofumi, Yasunaga Takuo
2. 発表標題 Structural Analysis of KcsA by Cryo-EM Single Particle Analysis
3. 学会等名 第 57 回日本生物物理学会年会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 光岡 薫
2. 発表標題 クライオ電子顕微鏡法による生物試料の構造解析
3. 学会等名 第 57 回日本生物物理学会年会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 Tsujioka Shotaro, Murakoshi Hideji, Shibata Mikihiro
2. 発表標題 Application of drift elimination method for high-speed AFM images
3. 学会等名 第 57 回日本生物物理学会年会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 Kedouin Wataru, Takiwa Riho, Shimojo Nao, Takeya Ryu, Yasunaga Takuo
2. 発表標題 Fhod3 と cMyBP-C による心筋サルコメアの形成および維持機構
3. 学会等名 第 57 回日本生物物理学会年会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 大岩 和弘、岩本 裕之、柴 小菊、稲葉 一男、榊原 斉
2. 発表標題 Structural changes of Chlamydomonas and Ciona flagellar axonemes coupled with the change in $[Ca^{2+}]$ studied with X-ray fiber diffraction
3. 学会等名 第 57 回日本生物物理学会年会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 Kedouin Wataru, Takiwa Riho, Shimojo Nao, Takeya Ryu, Yasunaga Takuo
2. 発表標題 Mechanism of construction and maintenance of cardiac sarcomeres by Fhod3 and cMyBP-C
3. 学会等名 第 57 回日本生物物理学会年会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 Burton-Smith Raymond N., Tsunoda Jun, Yamamori Yu, Miyazaki Naoyuki, Imai Fabiana L., Song Chihong, Tomii Kentaro, Iwasaki Kenji, Takagi Junichi, Ueno Hiroshi, Murata Takeshi, Iino Ryota, Murata Kazuyoshi
2. 発表標題 The off-axis rotor of Enterococcus hirae V-type ATPase by Volta phase contrast cryo-EM
3. 学会等名 第 57 回日本生物物理学会年会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 高野 勇太、宮武 由甲子、山田 勇麿、繁富 香織
2. 発表標題 革新的3次元培養デバイスを利用した高性能ミトコンドリア標的型がん治療薬の開発
3. 学会等名 第5回北海道大学部局横断シンポジウム
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 山崎 智弘、高桑 央、Souquere Sylvie、小松 リチャード 馨、吉野 彪羅、Fox Archa、Bond Charles、中川 真一、齋藤 博英、Pierron Gerard、廣瀬 哲郎
2. 発表標題 相分離構造体パラスペックルの性状・機能を規定する NEAT1 lncRNA モジュール
3. 学会等名 第5回北海道大学部局横断シンポジウム
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 永瀬 寛朗、橋田 芳和、武智 克彰、矢部 智幸、瀧尾 進、佐藤 良勝、長谷部 光泰、塚谷 裕一、高野 博嘉
2. 発表標題 ANGUSTIFOLIA はヒメツリガネゴケの配偶体と孢子体の両世代で細胞伸長を制御する
3. 学会等名 第60回日本植物生理学会年会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 植田 美那子、木全 祐資、田中 小百合、加藤 壮英、桧垣 匠、栗原 大輔、山田 朋美、安藤 奈央恵、森田 (寺尾) 美代、瀬上 紹嗣、前島 正義、馳澤 盛一郎、桑田 啓子、佐藤 綾人、鈴木 孝征、東山 哲也、田坂 昌生
2. 発表標題 シロイヌナズナにおける初期胚のライブイメージング
3. 学会等名 第 60 回日本植物生理学会年会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 川勝 弥一、筒井 大貴、柳沢 直樹、澤井 優、池松 朱夏、新田 英之、東山 哲也、野田口 理孝
2. 発表標題 シロイヌナズナ接ぎ木チップの開発
3. 学会等名 第 60 回日本植物生理学会年会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 吉田 真理、山田 萌恵、五島 剛太
2. 発表標題 ヒメツリガネゴケにおけるカーゴ輸送 モーターKCBP キネシン 14 の機能解析
3. 学会等名 第 60 回日本植物生理学会年会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 三浦 千裕、才所 美晴、佐藤 良勝、谷亀 高広、東山 哲也、大和 政秀、上中 弘典
2. 発表標題 ラン科植物の菌根共生における共生菌感染過程の細胞生物学的解析
3. 学会等名 第 60 回日本植物生理学会年会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 中村 咲耶、日出間 純、大友 康平、根本 知己、石田 宏幸、泉 正範
2. 発表標題 オートファジーは紫外線 B によって生じる損傷ミトコンドリアを除去する
3. 学会等名 第 60 回日本植物生理学会年会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 設楽 彰子、柏俣 正典
2. 発表標題 Cdc42 は in vivo でマウス唾液腺の分泌顆粒の形態を制御する
3. 学会等名 第 61 回歯科基礎医学会学術大会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 藤田 守、斎藤 香陽子、都合 亜記暢、東 龍平、中村 桂一郎、國分 啓司、馬場 良子、森本 景之、小路 武彦
2. 発表標題 乳飲期回腸吸収上皮細胞におけるエンドサイトーシスに関する膜系の空間超微形態解析
3. 学会等名 第 61 回日本顕微鏡学会 九州支部総会・学術講演会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 祁答院 渉、瀧岩 里穂、下城 奈央、武谷 立、安永 卓生
2. 発表標題 Fhod3 と cMyBP-C による心筋サルコメアの構築および維持機構
3. 学会等名 第 61 回日本顕微鏡学会九州支部総会・学術講演会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 堀端 康博、三橋 里美、青山 智英子、清水 裕晶、杉本 博之
2. 発表標題 筋分化におけるホスファチジルコリン輸送タンパク質 STARD7 の役割の解析
3. 学会等名 第 61 回日本脂質生化学会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 中家 桃子、濱田 隆宏、吉原 静恵、徳本 勇人
2. 発表標題 照射光の総量に基づいた光形態形成の解析
3. 学会等名 第 61 回日本植物生理学会年会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 山本 恵則、高橋 昌宏、山本 伸也、今村 博臣、山本 正道、柳田 素子
2. 発表標題 腎スライス培養を用いた ATP イメージング系の樹立と各ネフロンセグメントにおける ATP 産生機構の検討
3. 学会等名 第 62 回日本腎臓学会学術総会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 熊本 海生航、齊藤 成、大野 伸彦、服部 宣子、釘田 雅則、吉村 文、長尾 静子
2. 発表標題 常染色体劣性多発性嚢胞腎疾患 (ARPKD) モデル動物における一次繊毛長と形態に治療が与える影響について
3. 学会等名 第 62 回日本腎臓学会学術総会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 徳本 信介、矢部 大介、龍岡 久登、臼井 亮太、後藤 久典、ファウジ ムハンマド、ボタガロバ アイヌラ、小倉 雅仁、稲垣 暢也
2. 発表標題 細胞周期可視化蛍光プローブ Fucci2aR を用いた膵 β 細胞増殖の新規定量法の開発
3. 学会等名 第 62 回日本糖尿病学会年次学術集会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 設楽 彰子、柏俣 正典
2. 発表標題 Cdc42 はエンドサイトーシス を負に制御することにより管腔を維持する
3. 学会等名 第 64 回日本口腔外科学会総会・学術大会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 伊藤 岳、守田 昌哉、稲葉 一男、柴 小菊、本間 光雄、安房田 智司
2. 発表標題 交尾に伴う精子の進化は海産魚類でどの程度共通しているか？近縁種同士の比較から
3. 学会等名 第 66 回日本生態学会大会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 渡邊 拓巳、濱田 隼汰、ソン チホン、村田 和義、鈴木 大介
2. 発表標題 ゲル微粒子を反応場とした乳化重合による機能性微粒子の創製と応用
3. 学会等名 第 68 回高分子討論会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 牧野 航海、樫田 啓、浅沼 浩之
2. 発表標題 核酸の鎖交換反応を利用した蛍光変化する蛍光ラベル化剤の開発
3. 学会等名 第 68 回高分子討論会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 太田 悠介、宮武 由甲子、笠原 正典
2. 発表標題 膀胱腫瘍組織の自己組織化を誘導するマイクロ/ナノ細胞培養基板の開発
3. 学会等名 第 78 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 妹尾 浩、後藤 規弘、福田 晃久
2. 発表標題 The role of tuft cell-like tumor/cancer cells in intestinal tumors
3. 学会等名 第78回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 齊藤 成、熊本 海生航、大野 伸彦、高橋 和男、長尾 静子
2. 発表標題 3D architectures of primary cilia of collecting duct cells in rat kidney revealed by SBF-SEM
3. 学会等名 第79回日本解剖学会中部支部学術集会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 繁富 香織、宮武 由甲子、太田 悠介、アグス スバギョ、末岡 和久、笠原 正典、岡嶋 孝治
2. 発表標題 癌腫瘍組織のダイナミクス観察のためのマイクロ・ナノパターン基板
3. 学会等名 第80回 応用物理学会秋季学術講演会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 佐藤 良勝、杉本 渚、ガージボウスキー マレク、山口 茂弘、東山 哲也、多喜 正泰
2. 発表標題 超耐光性近赤外蛍光色素 (PREX 710) による細胞壁イメージング
3. 学会等名 第 83 回日本植物学会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 坂本 勇貴、佐藤 繭子、豊岡 公德、佐藤 良勝、高木 慎吾、松永 幸大
2. 発表標題 核ラミナタンパク質 CRWN が環境応答遺伝子の発現を制御するメカニズムの解析
3. 学会等名 第 83 回日本植物学会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 平野 朋子
2. 発表標題 根毛特異的 SNARE, SYP123 は、根毛側面の二次細胞壁形成に関与する
3. 学会等名 第 8 回植物エンドメンブレンミーティング
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 Tanaka Tomohiro, Nishimura Akiyuki, Komine Okiru, Yamanaka Koji, Nishida Motohiro
2. 発表標題 Pathology-dependent mitochondria-cytoskeleton interaction in amyotrophic lateral sclerosis
3. 学会等名 第8回生理研-霊長研-新潟脳研合同シンポジウム
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 熊本 海生航、齊藤 成、大野 伸彦、服部 宣子、釘田 雅則、吉村 文、長尾 静子
2. 発表標題 常染色体劣性多発性嚢胞腎疾患(ARPKD)モデル動物の腎臓における G protein-coupled receptor の刺激が一次繊毛長と形態に与える影響について
3. 学会等名 第90回東海実験動物研究会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 森田 慎一、新美 輝幸
2. 発表標題 カブトムシの角形成を制御する遺伝子制御ネットワーク
3. 学会等名 第90回日本動物学会大阪大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 武井 夏海、川村 翔平、高田 裕貴、小谷 友也
2. 発表標題 マウス卵母細胞における Pumilio1 の相転移を介した翻訳制御機構
3. 学会等名 第 90 回日本動物学会大阪大会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 堀端 康博、三橋 里美、清水 裕晶、青山 智英子、杉本 博之
2. 発表標題 ミトコンドリアのリン脂質恒常性に関わる輸送タンパク質 STARD7 は骨格筋分化に必須である
3. 学会等名 第 92 回日本生化学会大会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 傳庄 夏代、佐藤 勇太、村上 洋太、高橋 正行
2. 発表標題 神経突起形成におけるミオシン IIB の役割
3. 学会等名 第 92 回日本生化学会大会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 篠崎 陽一、行方 和彦、柏木 賢治、大野 信彦、武田 明子、原田 高幸、小泉 修一
2. 発表標題 Dysregulation in glial function increases risk for pathogenesis of glaucoma
3. 学会等名 第 92 回日本薬理学会年会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 武谷 立
2. 発表標題 心機能とアクチン細胞骨格～人為的制御の可能性～
3. 学会等名 第 92 回日本薬理学会年会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 田中 達英、大野 伸彦、西村 和也、新城 武明、竹村 晶子、辰巳 晃子、和中 明生
2. 発表標題 白質におけるオリゴデンドロサイトの 3 次元超微形態解析
3. 学会等名 第 95 回日本解剖学会近畿支部学術集会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 宮武 由甲子、太田 悠介、繁富 香織、天野 麻穂、高橋 利幸、岡嶋 孝治、笠原 正典
2. 発表標題 EMT は膵微小癌における組織レベルの挙動に影響する
3. 学会等名 第 99 回 北海道医学大会 腫瘍系分科会（第 120 回北海道癌談話会例会）
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 太田 悠介、宮武 由甲子、繁富 香織、天野 麻穂、高橋 利幸、岡嶋 孝治、笠原 正典
2. 発表標題 膵癌自己組織化を誘導する新規マイクロ・ナノ基板の開発
3. 学会等名 第 99 回 北海道医学大会 腫瘍系分科会（第 120 回北海道癌談話会例会）
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 綿引 玲、古田 寿昭
2. 発表標題 L-DOPA の生理機能解明のためのケージド化合物の設計と合成
3. 学会等名 第 9 回 CSJ 化学フェスタ 2019
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 矢野 十織、李 鹿璐、齊藤 成、川上 浩一、佐野 瞳、田村 宏治、大野 伸彦、岡部 正隆
2. 発表標題 ゼブラフィッシュの鰭の鰭節間関節の組織構造と形態形成
3. 学会等名 第9回 Tokyo Vertebrate Morphology Meeting
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 八尋 俊希、末廣 大貴、本館 利佳、鈴木 利治、内田 誠一
2. 発表標題 弱教師学習問題における最適局所特徴抽出および樹状突起スパイン検出への応用
3. 学会等名 2019年度電子情報通信学会パターン認識・メディア理解研究会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 若山 友彦、大野 伸彦、犬丸 諒子、齊藤 成、Suthat Duangchit、Wanta Arunothai、野口 和浩、河原崎 達雄
2. 発表標題 細胞接着分子 CADM1 欠損マウス精巣における伸長精子細胞の分化異常の解析
3. 学会等名 日本アンドロロジー学会第38回学術大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 梶原 啓司、大崎 博司、Kim Hyun Ju, Gensch Tobias, Gressies Steffen、佐藤 良勝、桑田 啓子、Glorius Frank, 多喜 正泰、山口茂弘
2. 発表標題 環境応答性蛍光脂肪酸を用いた脂肪酸代謝過程の可視化
3. 学会等名 日本ケミカルバイオロジー学会 第14回年会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 三津山 智絵、王晨 光、佐藤 良勝、多喜 正泰、山口 茂弘
2. 発表標題 超耐光性有機リン蛍光色素を用いた膜標識剤の開発と応用
3. 学会等名 日本ケミカルバイオロジー学会 第14回年会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 今井 芳樹、大城 宗一郎、佐藤 良勝、山口 茂弘
2. 発表標題 耐光性蛍光色素を用いた超分子ポリマーの形成と光物性評価
3. 学会等名 日本化学会第99秋季年会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 牧野 航海、樫田 啓、浅沼 浩之
2. 発表標題 網羅的生体分子イメージングを目指した核酸蛍光バーコードの開発
3. 学会等名 日本化学会第 99 春季年会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 安東 頼子、前田 英次郎、松本 健郎
2. 発表標題 非固定透明化ラット胸大動脈加圧時の壁内微視的 3 次元変形観察
3. 学会等名 日本機械学会第 32 回エンジニアリング講演会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 宮崎 直幸、内山 淳平、松崎 茂展、村田 和義、岩崎 憲治
2. 発表標題 黄色ブドウ球菌ファージ S13' のクライオ電顕単粒子解析
3. 学会等名 日本顕微鏡学会第 75 回学術講演会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 角田 潤、Butron-Smith Ray、ソン チホン、薬師寺 Lica Fabiana、村田 武士、上野 博史、宮崎 直幸、岩崎 憲治、高木 淳一、山守 優、富井 健太郎、飯野 亮太、村田 和義
2. 発表標題 腸球菌 V-ATPase の位相差クライオ電子顕微鏡による単粒子構造解析
3. 学会等名 日本顕微鏡学会第 75 回学術講演会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 Ueda Minako, Kimata Yusuke, Tanaka Sayuri, Higaki Takumi, Kurihara Daisuke, Yamada Tomomi, Higashiyama Tetsuya
2. 発表標題 ライブイメージングで迫るシロイヌナズナ受精卵の極性化機構
3. 学会等名 日本植物学会第 83 回大会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 鈴木 千晴、矢部 あやか、栗原 大輔、佐藤 良勝、東山 哲也、西川 周一
2. 発表標題 シロイヌナズナ新規核膜融合因子 Gex1 の細胞内動態の解析
3. 学会等名 日本植物学会第 83 回大会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 野田口 理孝
2. 発表標題 タバコ異科接木において働くセルラーゼ遺伝子に関する研究
3. 学会等名 日本植物学会第 83 回大会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 野田口 理孝
2. 発表標題 極限低窒素環境において高成長を示すシロイヌナズナエコタイプの接木実験
3. 学会等名 日本植物学会第 83 回大会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 村田 隆、大友 康平、加藤 輝、根本 知己、長谷部 光泰
2. 発表標題 植物の細胞分裂は独自の染色体配列機構を持つ
3. 学会等名 日本植物学会第 83 回大会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 吉原 静恵、中家 桃子、濱田 隆宏、徳本 勇人
2. 発表標題 青色光依存的な表層微小管の配向変化につながる微小管ダイナミクスの解析
3. 学会等名 日本植物学会第 83 回大会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 達ローレンス かおる、日渡 祐二
2. 発表標題 基部陸上植物ヒメツリガネゴケにおけるカルシウムイオン可視化系統の作出
3. 学会等名 日本植物学会第 83 回大会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 Horiguchi Osamu, Lin Mei Fang, Guzman Christine, Hayakawa Eisuke, Shigenobu Shuuji, Jokura Kei, Shiba Kogiku, Inaba Kazuo, Watanabe Hiroshi
2. 発表標題 Identification of Neurogenic bHLH in ctenophore <i>Bolinopsis mikado</i>
3. 学会等名 日本進化学会第 21 回大会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 堀口 理、Mei Fang Lin、Christine Guzman、早川 英介、重信 秀治、城倉 圭、柴 小菊、稲葉 一男、渡邊 寛
2. 発表標題 日本産カプトクラゲにおける神経化 bHLH 転写因子の同定と機能解析
3. 学会等名 日本進化学会第 21 回大会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 川野 潤
2. 発表標題 蛍光プローブによる結晶形成/溶解場の可視化
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合 2019 年大会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 浅井 仁、中野 裕昭
2. 発表標題 下田で発見された背面突起を有する無腸動物の研究
3. 学会等名 日本動物学会第 90 回大会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 高谷 謙介、中野 裕昭
2. 発表標題 平板動物における運動メカニズムの検証
3. 学会等名 日本動物学会第 90 回大会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 柴 小菊、稲葉 一男
2. 発表標題 カタユウレイボヤ精子運動調節における KCNG チャネルの役割
3. 学会等名 日本動物学会第 90 回大会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 西田 南海子、下地 啓五、永田 奈々恵、陣上 直人、岡田 務、奥村 亮介、戸田 弘紀、松本 禎之、石川 正恒、岩崎 孝一
2. 発表標題 髄液中リポカリン型プロスタグランジン D 合成酵素濃度は特発性正常圧水頭症において脳梁・帯状回の白質異方性と相関する
3. 学会等名 日本脳神経外科学会第 78 回学術総会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 相澤 有輝、若林 光、原 祥子、壽美田 一貴、田中 洋次、成相 直、青木 茂樹、前原 健寿
2. 発表標題 神経膠腫における dynamic contrast enhanced MRI の有用性について
3. 学会等名 日本脳神経外科学会第 78 回学術総会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 谷 奥匡、吉田 朱里、川股 知之
2. 発表標題 炎症性痛モデルにおける機械性痛覚過敏は Tmem45b によって維持される
3. 学会等名 日本麻酔科学会第 66 回大会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 中家 桃子、濱田 隆宏、吉原 静恵、徳本 勇人
2. 発表標題 表層微小管の配向変化と青色光強度の関係
3. 学会等名 農芸化学会関西支部第 509 回講演会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 佐藤 匡史、関口 太一郎、石井 健太郎、Chihong Song、小財 稔矢、渡辺 大輝、矢木 宏和、矢木 真穂、谷中 冴子、栗本 英治、内橋 貴之、村田 和義、内山 進、加藤 晃一
2. 発表標題 プロテアソーム α サブユニットの自己組織化
3. 学会等名 平成 30 年度 日本生物物理学界中部支部講演会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 伊澤 俊太郎
2. 発表標題 脳視床下部 MCH 神経によるレム睡眠中の記憶忘却メカニズム
3. 学会等名 平成 30 年度 【先端モデル動物支援プラットフォーム】 成果発表会
4. 発表年 2019 年

1. 発表者名 Yano Tohru, Li Lulu, Saitoh Sei, Kawakami Koichi, Sano Hitomi, Tamura Koji, Ohno Nobuhiko, Okabe Masataka
2. 発表標題 Interlepidotrichial joints for locomotion
3. 学会等名 9th Annual Strategic Conference of Fish Investigators (SCZI) (国際学会)
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名	Belyantseva Inna A, Katsuno Tatsuya, Cartagena-Rivera X. Alexander, Ohta Keisuke, Petralia S. Ronald, Ono Kazuya, Tona Risa, Imtiaz Ayesha, Kiyonari Hiroshi, Fitzgerald Tracy S., Abe Takaya, Ikeya Makoto, Fenollar-Ferrer Cristina, Segawa Kohei, Omori Koi
2. 発表標題	Role of TRIOBP-5 in Stereocilia Rootlet Formation and Implications for Presbycusis and Gene Therapy
3. 学会等名	ARO The 43rd Annual MidWinter Meeting (国際学会)
4. 発表年	2020年

1. 発表者名	Oiwa Kazuhiro, Shiba Kogiku, Inaba Kazuo, Iwamoto Hiroyuki, Sakakibara Hitoshi
2. 発表標題	Change in the helical symmetry of Chlamydomonas and Ciona flagellar axonemes coupled with the change in Ca^{2+} concentrations revealed by X-ray fiber diffraction
3. 学会等名	Biophysical Society Annual Meeting (国際学会)
4. 発表年	2020年

1. 発表者名	Shibata Mikihiro, Murakoshi Hideji
2. 発表標題	Signal integration mechanism of Ca^{2+} /calmodulin-dependent protein kinase II revealed by High-speed AFM
3. 学会等名	BPS2020 64th Annual Meeting (国際学会)
4. 発表年	2020年

1. 発表者名 Imamura Takeshi
2. 発表標題 Development of in vivo cancer imaging technique by advanced multi-photon laser excitation microscopy
3. 学会等名 4th NanoLSI Symposium (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Hisato Kondoh, Hideaki Iida, Koya Yoshihi, Kagayaki Kato
2. 発表標題 Live imaging of avian epiblast development using randomly or selectively marked cell populations
3. 学会等名 53rd Annual Meeting of JSDB (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Ueno Naoto
2. 発表標題 Report from ABiS, Japan
3. 学会等名 Global BioImaging - Management Board meeting N.20 Conference Call (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Tsuchiya Yuichiro
2. 発表標題 Manipulating strigolactone receptors in parasitic plant <i>Striga hermonthica</i> with small molecules
3. 学会等名 MBS symposium (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 澤本 和延
2. 発表標題 Neuronal migration for development, maintenance and repair of the postnatal brain
3. 学会等名 New Frontier in Neuroscience 2020 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Sakaguchi Masanori
2. 発表標題 Adult-neurogenesis for memory consolidation during sleep
3. 学会等名 OIST neuroscience online seminar (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Izumi Masanori
2. 発表標題 Chloroplast degradation pathways by autophagy
3. 学会等名 The 6th CSRS-ITbM joint workshop (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 村越 秀治
2. 発表標題 A photoactivatable CaMKII induces synaptic plasticity in single synapses
3. 学会等名 生理研国際研究会「Synapse and System Plasticity of Learning and Memory」(招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 澤本 和延
2. 発表標題 脳細胞の移動・再生機構とその操作技術
3. 学会等名 第8回ニューロカンファレンス和歌山(招待講演)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 辻村 啓太
2. 発表標題 レット症候群における神経回路病態の解明と治療法開発
3. 学会等名 レット症候群支援機構主催シンポジウム 2020「レット症候群と MECP2 重複症候群」合同シンポジウム（招待講演）
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 鈴木 大介
2. 発表標題 高分子ゲル微粒子の応用展開
3. 学会等名 2020 高分子講演会（招待講演）
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 新美 輝幸
2. 発表標題 Evo-Devo で探る昆虫の多様性：テントウムシの斑紋とカブトムシの角
3. 学会等名 佐々木卓治先生 文化功労者顕彰記念オンライン講演会（招待講演）
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 澤本 和延
2. 発表標題 脳細胞の移動・再生を促進する技術
3. 学会等名 第3回次世代医療システム産業化フォーラム（招待講演）
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 佐藤 良勝
2. 発表標題 化学者と創る可視化技術
3. 学会等名 情報分子可視化技術オンラインワークショップ2020（招待講演）
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 清水 啓史
2. 発表標題 イオンチャネル構造遷移過程のX線1分子動画計測
3. 学会等名 生理研研究会「イオンチャネルと生体膜のダイナミクス：構造生物学の先にあるもの」（招待講演）
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 村越 秀治
2. 発表標題 CaMKII 経路の単一シナプス内光操作と分子活性イメージング
3. 学会等名 生理研研究会「シナプスを見る、測る、操る－新たな技術で挑むシナプス学」 (招待講演)
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 森田 慎一、加藤 輝、前野 哲輝、新美 輝幸
2. 発表標題 マイクロフォーカス X 線 CT 法によるカブトムシの角形態の観察と計測
3. 学会等名 第 14 回 NIBB Bioimaging Forum (招待講演)
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 成田 哲博
2. 発表標題 有機半導体、タンパク質の電子状態を動的に捉える
3. 学会等名 第 238 回有機エレクトロニクス材料研究会 (招待講演)
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 今村 健志
2. 発表標題 Year in Review 1 がんイメージングの最前線
3. 学会等名 第 24 回日本がん分子標的治療学会学術集会 (招待講演)
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 小泉 修一、篠崎 陽一
2. 発表標題 緑内障病態におけるグリア細胞と網膜神経節細胞死
3. 学会等名 第 31 回日本緑内障学会 (招待講演)
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 今村 健志
2. 発表標題 Meet the expert 6 (基礎研究を始める整形外科医が知っておくべきシリーズ 6)
3. 学会等名 第 35 回日本整形外科学会基礎学術集会 (招待講演)
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 井町 寛之
2. 発表標題 私たち真核生物の祖先？-Part I. 海底から培養したアーキアとその生理学的特徴-
3. 学会等名 第3回 ExCELLS シンポジウム (招待講演)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 今村 健志
2. 発表標題 転移バイオマーカーとしての分子イメージング
3. 学会等名 第40回日本分子腫瘍マーカー研究会 (招待講演)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Matsuda Keiko
2. 発表標題 The C1q complement family proteins and glutamate receptors; bridge over the synaptic cleft
3. 学会等名 第42回日本神経科学大会・第62回日本神経化学会大会合同大会 (招待講演)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 坂口 昌徳
2. 発表標題 Memory consolidation during sleep and its mechanism for clinical insights (TBA)
3. 学会等名 第 42 回日本神経科学大会・第 62 回日本神経化学会大会合同大会 (招待講演)
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 木下 専、上田(石原)奈津実、深澤 有吾、宮川 剛、高雄 啓三、尾藤 晴彦
2. 発表標題 神経活動とセプチンに依存した樹状突起棘への小胞体侵入による記憶の長期化
3. 学会等名 第 42 回日本神経科学大会・第 62 回日本神経化学会大会合同大会 (招待講演)
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Matsuda Keiko
2. 発表標題 Bridge across synaptic cleft via ionotropic glutamate receptor toward proper circuit formation
3. 学会等名 第 43 回日本神経科学大会 (招待講演)
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Tsujimura Keita
2. 発表標題 Regulation of functional neural circuit development by Rett syndrome causative factor MeCP2
3. 学会等名 第 43 回日本神経科学大会 (招待講演)
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 和氣 弘明
2. 発表標題 創造的破壊による脳機能制御と病態の形成
3. 学会等名 第 43 回日本神経科学大会 (招待講演)
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 金子 奈穂子、澤本 和延
2. 発表標題 脳梗塞後の脳内における新生ニューロンの配置制御と神経機能再生
3. 学会等名 第 43 回日本神経科学大会 (招待講演)
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 柴田 幹大
2. 発表標題 高速原子間力顕微鏡による柔軟なタンパク質動態のナノスケール撮影
3. 学会等名 第43回日本分子生物学会年会（招待講演）
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 木全 祐資、桧垣 匠、栗原 大輔、東山 哲也、植田 美那子
2. 発表標題 Live imaging of asymmetric cell division of plant zygote.
3. 学会等名 第43回日本分子生物学会年会（招待講演）
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Otani Tetsuhisa, Thanh Phuong Nguyen, Furuse Mikio
2. 発表標題 Tight Junction Structure and Function Revisited
3. 学会等名 第43回日本分子生物学会年会（招待講演）
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 今吉 格
2. 発表標題 Toward understanding and manipulation of neural bases underlying animal behaviors and psychiatric diseases
3. 学会等名 第 43 回日本分子生物学会年会 (招待講演)
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Niimi Teruyuki, Morita Shinichi
2. 発表標題 Towards the elucidation of the horn formation mechanism in the Japanese rhinoceros beetle using NGS analyses
3. 学会等名 第 43 回日本分子生物学会年会 (招待講演)
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 中村 咲耶、泉 正範
2. 発表標題 葉緑体ライフサイクルの終着点：オートファジーによる分解機構
3. 学会等名 第 61 回日本植物生理学会年会 (招待講演)
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 泉 正範
2. 発表標題 葉緑体分解機構の理解とその制御を目指して
3. 学会等名 第 61 回日本植物生理学会年会（招待講演）
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 赤木 剛士、増田 佳苗、馬場 康平、内田 誠一
2. 発表標題 植物科学におけるディープラーニング適用の可能性：画像や DNA 配列への新しい解釈
3. 学会等名 第 61 回日本植物生理学会年会（招待講演）
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 赤木 剛士
2. 発表標題 ヒト vs AI?：深層学習から見抜く植物の生理反応とゲノム情報のパターン
3. 学会等名 第 62 回日本植物生理学会年会（招待講演）
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Sakaguchi Masanori
2. 発表標題 Fear memory regulation by adult-born neurons during REM sleep
3. 学会等名 第 63 回日本神経化学会大会 (招待講演)
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Yamada Mayumi
2. 発表標題 Dynamic transcriptional regulation of neural stem cells by bHLH factors
3. 学会等名 第 63 回日本神経化学会大会 (招待講演)
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 多喜 正泰
2. 発表標題 Molecular tools for super-resolution imaging of sub-organelle structures
3. 学会等名 第 63 回日本神経化学会大会 (招待講演)
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 和氣 弘明
2. 発表標題 解き明かされる環境依存的可変型ミクログリアの生理機能
3. 学会等名 第 63 回日本神経化学会大会（招待講演）
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 澤本 和延
2. 発表標題 脳疾患後の再生過程におけるニューロンの移動機構とその操作技術
3. 学会等名 第 63 回日本脳循環代謝学会学術集会（招待講演）
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 檜垣 匠
2. 発表標題 生物画像の定量・分類・認識
3. 学会等名 第 67 回日本生態学会大会シンポジウム「植物フェノタイピング：表現型データの定量化，モデル化とその自動化をもう一度考える」（招待講演）
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 古田 寿昭
2. 発表標題 遺伝子指向性ケージド化合物の設計と合成
3. 学会等名 第 69 回日本感染症学会東日本学術集会・第 67 回日本化学療法学会東日本支部総会（招待講演）
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 高野 勇太、山田 勇磨、宮武 由甲子、繁富（栗林） 香織
2. 発表標題 革新的 3 次元細胞培養デバイスを利用した高性能ミトコンドリア標的型がん治療薬の開発
3. 学会等名 第 6 回北海道大学部局横断シンポジウム（招待講演）
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 小田 裕香子、豊島 文子
2. 発表標題 タイトジャンクションの形成を誘導する新規生理活性ペプチドの同定と解析
3. 学会等名 第 72 回日本細胞生物学会大会（招待講演）
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 井町 寛之、延 優
2. 発表標題 真核生物の誕生のカギを握るアーキア：培養と新しい真核生物誕生モデルの提案
3. 学会等名 第7回日本細胞外小胞学会（招待講演）
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 蘇武 佑里子、鈴木 利治
2. 発表標題 Kinesin-1により輸送されるAlcadein α およびAPPの独立した神経軸索輸送機構の解析
3. 学会等名 第93回日本生化学会大会（招待講演）
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 今村 健志
2. 発表標題 革新的バイオイメージング技術が拓く次世代ペインクリニック
3. 学会等名 日本ペインクリニック学会第1回中国・四国支部学術集（招待講演）
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 永井 健治
2. 発表標題 次世代統合バイオイメージングと数理の協働の展望
3. 学会等名 日本学術会議公開シンポジウム「次世代統合バイオイメージングと数理の協働の展望」 (招待講演)
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 澤本 和延
2. 発表標題 三次元電顕技術による神経再生メカニズムの解明
3. 学会等名 日本顕微鏡学会第 63 回シンポジウム (招待講演)
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 山本 遼介、中桐 侑平、久富 理、今井 洋、Chihong Song、村田 和義、光岡 薫、若林 憲一、石川 尚、稲葉 一男、昆 隆英
2. 発表標題 クライオ電子線トモグラフィー法による光感受ドメインを持つ新規ダイニン軽鎖局在決定
3. 学会等名 日本顕微鏡学会第 76 回学術講演会 (招待講演)
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 成田 哲博
2. 発表標題 アクチン線維とアクチンホモログ ParM 線維の共通点と相違点
3. 学会等名 日本細菌学会第 93 回総会（招待講演）
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 泉 正範、中村 咲耶
2. 発表標題 葉緑体分解から読み解く普遍的な膜形態制御機構
3. 学会等名 日本植物学会第 84 回大会（招待講演）
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 多喜 正泰
2. 発表標題 近赤外蛍光色素を利用した植物イメージングツールの開発
3. 学会等名 日本植物学会第 84 回大会（招待講演）
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 植田 美那子、木全 祐資、松本 光梨、檜垣 匠、栗原 大輔、東山 哲也
2. 発表標題 受精卵の内部動態から迫る植物の体軸形成機構
3. 学会等名 日本植物学会第 84 回大会（招待講演）
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 和氣 弘明
2. 発表標題 グリア細胞の生体内での挙動について
3. 学会等名 第 68 回日本臨床視覚電気生理学会（招待講演）
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 坂口 昌徳
2. 発表標題 睡眠中のトラウマ記憶処理メカニズム
3. 学会等名 第 13 回日本不安症学会学術大会（招待講演）
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 柴 小菊
2. 発表標題 ホヤ精子鞭毛波形制御におけるカルシウムイオンと cAMP の役割
3. 学会等名 令和元年度内分泌・代謝学共同利用・共同研究拠点ワークショップ「受精・発生最前線~受精の仕組みと初期発生を支える代謝メカニズム」 (招待講演)
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Hirofumi Shimizu, Takuya Kobayashi, Masayuki Iwamoto, Kentaro Kajiwara, Nagomi Kurebayashi, Haruo Ogawa, Takashi Murayama
2. 発表標題 Single-Molecule Twisting Motions during Gating of the Human TRPV1 Channel Recorded with Sub-Millisecond Time Resolution
3. 学会等名 64th Biophysical meeting (国際学会)
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Notaguchi Michitaka
2. 発表標題 Study on mechanism of hetero grafting
3. 学会等名 Botany 2020 - Virtual! (国際学会)
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Hara Kenshiro, David J Jörg, Kanamori Mizuho, Ohno N, Simons Benjamin D, Yoshida Shosei
2. 発表標題 Homeostatic random motion of GFR α 1-expressing spermatogonia in an open niche
3. 学会等名 Cold Spring Harbor Laboratory Meeting Germ Cells (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Shinozaki Yoichi, Namekata Kazuhiko, Segawa Takahiro, Ohno Nobuhiko, Harada Takayuki, Kashiwagi Kenji, Koizumi Syuuichi
2. 発表標題 Loss of astrocytic ABCA1 induces normal tension glaucoma
3. 学会等名 FENS2020 (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Usami Fumiko, Arata Masaki, Shi Dongbo, Oka Sanae, Higuchi Yoko, Tissir Fadel, Takeichi Masatoshi, Fujimori Toshihiko
2. 発表標題 Celsrl and CAMSAP3 differently regulate intercellular and intracellular cilia orientation in oviduct multiciliated cells
3. 学会等名 JSDB online trial meeting 2020 (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Hase Takeshi, Shimono Masanori
2. 発表標題 Neural Network embedding of real Neuronal Networks
3. 学会等名 NetSci-X 2020 (国際学会)
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Omatsu-Kanbe Mariko, Fukunaga Ryo, Shimoda Kakeru, Agetsuma Masakazu, Nabekura Junichi, Nishida Motohiro, Matsuura Hiroshi.
2. 発表標題 Property and possible role of cardiac progenitors atypically-shaped cardiomyocytes
3. 学会等名 NIPS International Meeting on Cardiovascular Physiology 2020 (国際学会)
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Kajiwara Motoki, Shimono Masanori
2. 発表標題 Inhibitory neurons locate at a center of effective cortical networks, and have high ability to control other neurons
3. 学会等名 Organization for computational neuroscience 2020 (国際学会)
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 今吉 格
2. 発表標題 発生発達期暴露による嗅球神経新生影響～毒性評価としての嗅球利用を探る～
3. 学会等名 第47回日本毒性学会学術年会（国際学会）
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 小坂 優介、上田(石原)奈津実、深澤 有吾、見学 美根子、高雄 啓三、宮川 剛、尾藤 晴彦、木下 専
2. 発表標題 Activity- and septin-dependent extension of smooth ER into dendritic spines as a synaptic basis of memory consolidation
3. 学会等名 2019年度文部科学省新学術領域研究 学術研究支援基盤形成 先端モデル動物支援プラットフォーム成果発表会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Danyang Chen, Takano Yuta, Yamada Yuma, Nick Kirkwood, Paul Mulvaney, Vasudevanpillai Biju
2. 発表標題 A mitochondria targeting liposomal nanocarrier encapsulating highly-luminescent and stable quantum dots
3. 学会等名 2020年 web 光化学討論会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 中深迫 美穂、肥後 智也、森本 雄祐、祁答院 渉、武谷 立、安永 卓生
2. 発表標題 筋肉組織及び細胞糸状仮足の構造解析に関する現状
3. 学会等名 2020 年生体運動研究合同班会議
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 齋藤 稜介、中岡 優樹、進藤 麻子、前田 英次郎、上野 直人、松本 健郎
2. 発表標題 内圧負荷法によるアフリカツメガエル胞胚腔蓋の力学特性計測
3. 学会等名 2020 年度日本生体医工学会東海支部大会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 菊池 浩二、中川 真美、藤森 俊彦、畠山 淳、佐藤 晴香、嶋村 健児、太田 訓正、中村 輝、鈴木 誠、中西 宏之
2. 発表標題 Map7D1, a Regulator of Microtubule-Wnt/PCP Network, Is Involved in Mammalian Tissue Morphogenesis
3. 学会等名 ABiS Symposium "Forefront and Future of Electron Microscopic Imaging"
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名	Matsumoto Mami, Sawada Masato, García-González Diego, Herranz-Pérez Vicente, Ogino Takashi, Nguyen Huy Bang, Thai Truc Quynh, Narita Keishi, Kumamoto Natsuko, Ugawa Shinya, Saito Yumiko, Takeda Sen, Kaneko Naoko, Khodosevich Konstantin, Monyer Hannah, Gar
2. 発表標題	Dynamics of primary cilium in migrating new neurons in the adult brain
3. 学会等名	ABiS Symposium "Forefront and Future of Electron Microscopic Imaging"
4. 発表年	2020年

1. 発表者名	Watanabe Takumi, Nishizawa Yuichiro, Honda Kenshiro, Chihong Song, Murata Kazuyoshi, Suzuki Daisuke
2. 発表標題	Determination of three-dimensional structure of artificial nanocomposite hydrogel microspheres by cryo-electron tomography
3. 学会等名	ABiS Symposium "Forefront and Future of Electron Microscopic Imaging"
4. 発表年	2020年

1. 発表者名	万谷 洋平、田村 彩貴、大野 伸彦、横山 俊史、星 信彦、北川 浩
2. 発表標題	Site difference of fibroblast-like cells in the lamina propria of the rat large intestine
3. 学会等名	ABiS Symposium "Forefront and Future of Electron Microscopic Imaging"
4. 発表年	2020年

1. 発表者名 Sugiura Kenta, Yanase Ryuji, Shiba Kogiku, Inaba Kazuo, Matsumoto Midori
2. 発表標題 Transition of gametes structures on reproductive process in tardigrades <i>Macrobiotus shonaicus</i>
3. 学会等名 ABiS Symposium "Forefront and Future of Electron Microscopic Imaging"
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 赤木 剛士、増田 佳苗、馬場 康平、内田 誠一
2. 発表標題 ゲノムへの深層学習（第1報）：カキゲノムにおける短配列への適用
3. 学会等名 園芸学会 令和2年度春季大会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 増田 佳苗、鈴木 茉莉亜、馬場 康平、鈴木 哲也、杉浦 真由、新川 猛、内田 誠一、赤木 剛士
2. 発表標題 深層学習モデルを用いたカキ種無し果の予測と判断要因の可視化
3. 学会等名 園芸学会 令和2年度春季大会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 矢木 真穂、井上 倫太郎、杉山 正明、加藤 晃一
2. 発表標題 古細菌の集合シャペロン様タンパク質 PbaA の動的構造解析
3. 学会等名 京都大学複合原子力科学研究所 第 54 回学術講演会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 植田 大海、村越 秀治
2. 発表標題 慢性的に活性化された神経細胞における構造的可塑性の単一スパイン解析
3. 学会等名 生理研研究会「シナプスを見る、測る、操る－新たな技術で挑むシナプス学」
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 藤田 守、馬場 良子、國分 啓司、森本 景之、太田 啓介、中村 桂一郎、小路 武彦
2. 発表標題 胎児期の低栄養環境エピゲノム変化に伴う出生後の消化吸收機構解析
3. 学会等名 第 125 回日本解剖学会総会・全国学術集会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 齊藤 成、熊本 海生航、大野 伸彦、高橋 和男、長尾 静子
2. 発表標題 SBF-SEM 画像によるラット腎臓組織集合管主細胞一次繊毛長のボクセル計測法
3. 学会等名 第 125 回日本解剖学会総会・全国学術集会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Sasaki Tetsuya, Komatsu Yusuke, Takei Yosuke, Yamamori Tetsuo
2. 発表標題 Analysis of genes that characterize the higher association area of the cerebral cortex
3. 学会等名 第 125 回日本解剖学会総会・全国学術集会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Takei Yosuke, Tome Saki, Takada Takuya, Bao Peiryi, Sasaki Tetsuya
2. 発表標題 Molecular Genetic Analysis of the Role of IL-17A in the Central Nervous System
3. 学会等名 第 125 回日本解剖学会総会・全国学術集会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 万谷 洋平、田村 彩貴、大野 伸彦、横山 俊史、星 信彦、北川 浩
2. 発表標題 ラット大腸粘膜における線維芽細胞様細胞の部位差
3. 学会等名 第 125 回日本解剖学会総会・全国学術集会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 石川 達也、江藤 圭、石橋 仁、尾崎 紀之、鍋倉 淳一
2. 発表標題 侵害刺激に対する一次体性感覚野の役割
3. 学会等名 第 126 回日本解剖学会総会全国学術集会・第 98 回生理学会大会合同大会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 坂田 鋼治、松山 翔、鹿毛 陽子、石川 哲憲、北村 和雄、森本 幸生、武谷 立
2. 発表標題 サルコメアのアクチン制御機構への介入による心機能調節
3. 学会等名 第 129 回日本循環器学会九州地方会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 篠崎 陽一、行方 和彦、柏木 賢治、大野 伸彦、原田 高幸、小泉 修一
2. 発表標題 正常眼圧緑内障モデルマウス視神経乳頭部における早期グリア活性化
3. 学会等名 第143回日本薬理学会関東部会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 万谷 洋平、田村 彩貴、大野 伸彦、横山 俊史、星 信彦
2. 発表標題 ラット大腸粘膜における線維芽細胞様細胞の部位差に関する組織学的研究
3. 学会等名 第163回日本獣医学会学術集会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Matsumoto Mami, Sawada Masato, García-González Diego, Herranz-Pérez Vicente, Ogino Takashi, Nguyen Huy Bang, Thai Truc Quynh, Narita Keishi, Kumamoto Natsuko, Ugawa Shinya, Saito Yumiko, Takeda Sen, Kaneko Naoko, Khodosevich Konstantin, Monyer Hannah, Gar
2. 発表標題 Spatiotemporal regulation of primary cilium in migrating neuroblasts in the adult brain
3. 学会等名 第16回成体脳のニューロン新生懇談会・「個性」創発脳共催研究会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名	Ageta-Ishihara Natsumi, Asami Yurika, Fukumasu Naoto, Sakakibara Kodai, Fuse Naoki, Mitsui Riku, Fukazawa Yugo, Kengaku Mineko, Takao Keizo, Miyakawa Tsuyoshi, Inokuchi Kaoru, Bito Haruhiko, Kinoshita Makoto
2. 発表標題	A synaptic basis of spatial pattern separation in the hippocampal dentate gyrus is activity- and septin-dependent extension of smooth endoplasmic reticulum into dendritic spines
3. 学会等名	第16回成体脳のニューロン新生懇談会・「個性」創発脳共催研究会
4. 発表年	2020年

1. 発表者名	猪子 誠人
2. 発表標題	in vitro での上皮分化方法に見出した新しい遺伝子と現象
3. 学会等名	第19回日本再生医療学会総会
4. 発表年	2020年

1. 発表者名	伊藤 秀明、陸 美穂、村上 秀樹、松田 道行、笠井 謙次
2. 発表標題	膵臓癌における中心小体複製関連因子 STIL (SCL/TAL1 interrupting locus) による細胞遊走亢進機構の解明。
3. 学会等名	第30回日本サイトメトリー学会学術集会
4. 発表年	2020年

1. 発表者名 大野 美紀子、西 清人、平岡 義範、新妻 晋一朗、岩崎 広高、松田 真太郎、木村 剛、西 英一郎
2. 発表標題 ナルディライジンは p75NTR の調節を介して心臓交感神経分布パターンを調節する
3. 学会等名 第 30 回日本循環薬理学会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 チュン フー ホアン、松原 三佐子、湯浅 秀人、松原 勤、宇留島 隼人、リー ツイ、大黒 敦子、翁 良徳、吉里 勝利、河田 則文
2. 発表標題 Intracellular gap formation of the liver sinusoidal endothelial cells facilitates the liver metastasis ability of cancer
3. 学会等名 第 34 回肝類洞壁細胞研究会学術集会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 木下 専、上田-石原 奈津実、深澤 有吾、見学 美根子、高雄 啓三、井ノ口 馨、宮川 剛、尾藤 晴彦
2. 発表標題 記憶固定化のシナプス基盤：神経活動およびセプチン依存的なスパインへの小胞体伸展 Activity- and septin-dependent extension of smooth ER into dendritic spines as a synaptic basis of memory consolidation
3. 学会等名 第 43 回日本神経科学大会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 和氣 弘明
2. 発表標題 神経細胞の計測・操作一体型顕微鏡の開発
3. 学会等名 第43回日本神経科学大会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 橋本 興人
2. 発表標題 乳幼児期のアレルギー性皮膚炎によるストレスは思春期での全身性炎症による脳内の炎症反応の感受性を亢進させる
3. 学会等名 第43回日本神経科学大会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 松岡 利典、山崎 美和子、阿部 学、松田 由喜子、森野 豊之、川上 秀史、崎村 健司、渡辺 雅彦、橋本 浩一
2. 発表標題 ニューロンのレゾナンス特性におけるKv11電位依存性K ⁺ チャネルの機能的役割
3. 学会等名 第43回日本神経科学大会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Simankova Anna, Bizen Norihisa, Ohno Nobuhiko, Abe Manabu, Sakimura Kenji, Takebayashi Hirohide
2. 発表標題 Analysis on a novel Olig2-binding protein in oligodendrocyte differentiation
3. 学会等名 第43回日本神経科学大会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Ono Katsuhiko, Gotoh Hitoshi, Nomura Tadashi, Matsumoto Mami, Saitoh Sei, Ohno Nobuhiko
2. 発表標題 Ultrastructural characterization of glial cells in the early postnatal mouse optic nerve
3. 学会等名 第43回日本神経科学大会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Shimizu Takeshi, Murakoshi Hideji, Matsumoto Hidetoshi, Ishida Akimasa, Tajiri Naoki, Hida Hideki
2. 発表標題 New assay system to detect mechanical force in myelinating oligodendrocytes using a tension sensor probe
3. 学会等名 第43回日本神経科学大会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Simankova Anna, Bizen Norihisa, Ohno Nobuhiko, Abe Manabu, Sakimura Kenji, Takebayashi Hirohide
2. 発表標題 Analysis on a novel Olig2-binding protein in oligodendrocyte differentiation.
3. 学会等名 第43回日本神経科学大会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 片野 泰代、阿部 学、渡辺 雅彦、崎村 建司、伊藤 誠二、小林 拓哉
2. 発表標題 Visualization of BEGAIN protein-expressed interneurons in the spinal cord
3. 学会等名 第43回日本神経科学大会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 澤田 雅人、松本 真実、大野 伸彦、五十嵐 道弘、澤本 和延
2. 発表標題 移動するニューロンにおける成長円錐の構造と動態
3. 学会等名 第43回日本神経科学大会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Oda Yukako, Toyoshima Fumiko
2. 発表標題 Dissecting the mechanism of tight junction induction upon inflammation
3. 学会等名 第43回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 伊藤 光二、原口 武士、吉村 孝平、伊美 拓真
2. 発表標題 アクチン繊維のキラリティ配向の植物ミオシンによる自律的形成
3. 学会等名 第43回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Ogino Yukiko, Ansai Satoshi, Iguchi Taisen
2. 発表標題 Regulation of tissue-specific sex characteristics development in Medaka: Combinatorial analyses of RNAseq and ATACseq
3. 学会等名 第43回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 菊池 浩二、中川 真美、藤森 俊彦、石黒 啓一郎、中村 輝、荒木 喜美、鈴木 誠、中西 宏之
2. 発表標題 Map7D1 の時空間的な制御による細胞極性形成メカニズムとその異常による組織形成の破綻
3. 学会等名 第 43 回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Ohno Mikiko, Nishi Kiyoto, Hiraoka Yoshinori, Niizuma Shinichiro, Matsuda Shintaro, Iwasaki Hirota, Kimura Takeshi, Nishi Eiichiro
2. 発表標題 Nardilysin controls cardiac sympathetic innervation patterning through regulation of p75 neurotrophin receptor.
3. 学会等名 第 43 回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Kowada Ryosuke, Yoshida Hideki, Yamaguchi Masamitsu
2. 発表標題 SCOX の機能低下による希少神経変性疾患 CMT 病の新規ショウジョウバエモデルの樹立
3. 学会等名 第 43 回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Yamaguchi Mizuki, Chiyonobu Tomohiro, Takai Akari, Yamaguchi Masamitsu, Yoshida Hideki
2. 発表標題 BCL11A/Bを標的としたショウジョウバエの新規神経発達症モデルの解析
3. 学会等名 第43回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 宇佐美 文子、新田 昌輝、石 東博、岡 早苗、樋口 陽子、Tissir Fadel、竹市 雅俊、藤森 俊彦
2. 発表標題 Celsrl と CAMSAP3 による細胞間・細胞内での卵管多繊毛の極性制御
3. 学会等名 第43回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 中根 俊樹、福永 雅喜、田岡 俊昭、川井 恒、加藤 裕、櫻井 康雄、長縄 慎二
2. 発表標題 7T-MRI 装置における MP2RAGE を用いた視床内部構造の描出
3. 学会等名 第48回日本磁気共鳴医学会大会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 原 一平、福留 惟行、岡本 健、並川 努、馬場 良子、藤田 守、森本 景之、小林 道也
2. 発表標題 消化管粘膜障害新規予想バイオマーカーを用いた抗がん剤による消化管毒性予防法の確立
3. 学会等名 第 52 回日本臨床分子形態学会総会・学術集会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 菊池 浩二、中川 真美、藤森 俊彦、畠山 淳、佐藤 晴香、嶋村 健児、太田 訓正、中村 輝、鈴木 誠、中西 宏之
2. 発表標題 組織形成における微小管結合タンパク質：Map7D1 の時空間的な制御による細胞極性の調節メカニズム
3. 学会等名 第 53 回日本発生物学会年会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 チュン フー ホアン
2. 発表標題 Fenestration of liver sinusoidal endothelial cell facilitates cancer cell invasion via gap formation
3. 学会等名 第 56 回日本肝癌研究会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 井上 実、吉村 通央、Scott V. Bratman、Fei-Fei Liu、溝脇 尚志
2. 発表標題 抗 NETs 療法による転移性肺腫瘍の予防戦略
3. 学会等名 第 58 回日本癌治療学会学術集会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 祁答院 渉、瀧岩 里穂、下城 奈央、武谷 立、安永 卓生
2. 発表標題 心筋サルコメアにおける Fhod3 と MyBP-C の同定
3. 学会等名 第 58 回日本生物物理学会年会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Kedouin Wataru, Takiwa Riho, Shimojyo Nao, Takeya Ryu, Yasunaga Takuo
2. 発表標題 Identification of Fhod3 and cMyBP-C in cardiac sarcomere
3. 学会等名 第 58 回日本生物物理学会年会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Oiwa Kazuhiro, Ishibashi Kenta, Shiba Kogiku, Inaba Kazuo, Iwamoto Hiroyuki, Sakakibara Hitoshi
2. 発表標題 Ca ²⁺ -dependent changes in the helical symmetry of Chlamydomonas and Ciona flagellar axonemes revealed by X-ray fiber diffraction
3. 学会等名 第 58 回日本生物物理学会年会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 杉浦 健太、梁瀬 隆二、柴 小菊、稲葉 一男、松本 緑
2. 発表標題 歩くクマムシ、泳ぐ精子
3. 学会等名 第 5 回クマムシ学研究会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 高橋 昌宏、山本 恵則、山本 正道、柳田 素子
2. 発表標題 生体内 ATP イメージングを用いた虚血再灌流障害時のポドサイト障害の病態解明
3. 学会等名 第 5 回ポドサイト研究会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 高野 博嘉、武智 克彰、佐藤 良勝、古谷 朋之、矢部 智幸、永瀬 寛朗、服部 考郎、滝尾 進、塚谷 裕一
2. 発表標題 細胞伸長に關与する ANGUSTIFOLIA のヒメツリガネゴケ遺伝子破壊ラインにおける細胞表層微小管の配向
3. 学会等名 第 61 回日本植物生理学会年会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 國分 啓司、馬場 良子、中村 健太、太田 啓介、中村 桂一郎、藤田 守、森本 景之
2. 発表標題 三次元的に觀た乳飲期回腸吸収上皮細胞のエンドサイトーシスに關する膜系
3. 学会等名 第 62 回日本顕微鏡学会九州支部總會・學術講演会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 祁答院 涉、瀧岩 里穂、下城 奈央、武谷 立、安永 卓生
2. 発表標題 Fhod3 と cMyBP-C による心筋サルコメア構築および維持機構
3. 学会等名 第 62 回日本顕微鏡学会九州支部總會・學術講演会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Takiguchi Shinichiro, Makita Kai, Fujisawa Takashi, Shimada Koji, Tomoda Akemi
2. 発表標題 White matter tract abnormalities in children with reactive attachment disorder
3. 学会等名 第 62 回日本小児神経学会学術集会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 長谷川 陽子、羅 永茗、椋田 航生、新井 麻由、植村 知博、Yohann Boutté、中野 明彦、山口 淳二、佐藤 長緒
2. 発表標題 ユビキチンシグナルと膜交通制御を介した植物の C/N 栄養応答の解析 (Analysis of plant C/N-nutrient responses mediated by regulation of ubiquitin signaling and membrane trafficking)
3. 学会等名 第 62 回日本植物生理学会年会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 大谷 嘉典、崔 晶晶、山口 宜秀、藍郷 加奈子、原 綾香、坂 剛太、藤谷 昌司、馬場 広子
2. 発表標題 シャルコー・マリー・トゥース病モデルマウス:L-MPZ マウスの病態進行の解析
3. 学会等名 第 63 回日本神経化学学会大会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Simankova Anna, Bizen Norihisa, Ohno Nobuhiko, Abe Manabu, Sakimura Kenji, Takebayashi Hirohide
2. 発表標題 Analysis of the effect of Obp2 on the oligodendrocyte differentiation and myelination in the central nervous system
3. 学会等名 第 63 回日本神経化学会大会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Sasaki Tetsuya, Takei Yosuke
2. 発表標題 Intracerebral expression pattern of ASD risk gene MyosinId mRNA and localization of the translation products to dendrite spines.
3. 学会等名 第 63 回日本神経化学会大会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 後藤 雅裕、崔 晶晶、瀬戸口 潔、林 萌々花、平井 大之、大谷 嘉典、山口 宜秀、馬場 広子
2. 発表標題 翻訳リードスルー産物である L-MPZ は末梢神経系におけるミエリン形成・維持に重要である
3. 学会等名 第 63 回日本神経化学会大会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 濱田 健太郎、篠崎 陽一、行方 和彦、大野 伸彦、瀬川 高弘、原田 高幸、柏木 賢治、小泉 修一
2. 発表標題 高血圧性緑内障は P2Y1 受容体の機能障害によって誘導される
3. 学会等名 第 63 回日本神経化学会大会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 篠崎 陽一、行方 和彦、柏木 賢治、大野 伸彦、繁富 英治、原田 高幸
2. 発表標題 ABCA1 欠損は緑内障発症過程早期でのグリオーシスを誘導する
3. 学会等名 第 63 回日本神経化学会大会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Shimizu Takeshi, Murakoshi Hideji, Matsumoto Hidetoshi, Ishida Akimasa, Tajiri Naoki, Hida Hideki
2. 発表標題 New assay system to detect mechanical force in myelinating oligodendrocytes using a tension sensor probe
3. 学会等名 第 63 回日本神経化学会大会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 竹林 浩秀、シマンコワ アンナ、備前 典久、大野 伸彦、阿部 学、崎村 健司
2. 発表標題 Olig2 結合因子 0bp2 のオリゴデンドロサイト分化およびミエリン化における役割
3. 学会等名 第 63 回日本神経化学会大会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 山本 恵則、高橋 昌宏、山本 伸也、山本 正道、柳田 素子
2. 発表標題 腎スライス培養を用いた ATP イメージングによる各ネフロンセグメントの ATP 産生機構と腎毒性薬剤感受性の検討
3. 学会等名 第 63 回日本腎臓学会学術総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 高橋 昌宏、山本 恵則、山本 正道、柳田 素子
2. 発表標題 生体内イメージングによる虚血再灌流障害におけるポドサイト細胞内 ATP 動態の解明
3. 学会等名 第 63 回日本腎臓学会学術総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 清水 啓史
2. 発表標題 X線1分子動態計測法の開発
3. 学会等名 第67回中部生理学会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 渡邊 拓巳、西澤 佑一朗、湊 遥香、Chihong Song、村田 和義、鈴木 大介
2. 発表標題 ナノコンポジット型ハイドロゲル微粒子の水中での三次元構造評価
3. 学会等名 第69回高分子討論会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 武谷 立、坂田 鋼治、松山 翔、森本 幸生
2. 発表標題 心筋サルコメアの構造と機能におけるフォルミン蛋白質 Fhod3 の役割
3. 学会等名 第72回日本細胞生物学会大会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 菊池 浩二、中川 真美、藤森 俊彦、畠山 淳、佐藤 晴香、嶋村 健児、太田 訓正、中村 輝、鈴木 誠、中西 宏之
2. 発表標題 組織形成における微小管結合タンパク質：Map7D1 の時空間的な制御による細胞極性の調節メカニズム
3. 学会等名 第 72 回日本細胞生物学会大会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 猪子 誠人、林 裕子、佐藤 良勝、齋藤 大介、池ノ内 順一、林 良樹、伊藤 秀明、曾我 倫久人、松尾 恵太郎、笠井 謙次
2. 発表標題 in vitro での上皮分化方法に見出した新しい遺伝子と現象
3. 学会等名 第 72 回日本細胞生物学会大会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Araki Osamu, Fukuda Akihisa, Tsuda Motoyuki, Seno Hiroshi
2. 発表標題 Brg1, a subunit of the SWI/SNF complex, is critical for growth and metastasis of pancreatic cancer cells in mice.
3. 学会等名 第 79 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Ogawa Satoshi, Fukuda Akihisa, Araki Osamu, Nagao Munemasa, Yoshikawa Takaaki, Hiramatsu Yukiko, Tsuda Motoyuki, Maruno Takahisa, Nakanishi Yuki, Seno Hiroshi
2. 発表標題 Setdbl deletion protects against formation of pancreatic ductal adenocarcinoma by inducing p53-mediated apoptosis.
3. 学会等名 第 79 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Sono Makoto, Fukuda Akihisa, Tsuda Motoyuki, Seno Hiroshi
2. 発表標題 Bmi1 is required for pancreatic cancer formation through regulating PI3K/AKT pathway in mice.
3. 学会等名 第 79 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Yoshikawa Takaaki, Fukuda Akihisa, Seno Hiroshi
2. 発表標題 Intestinal tumor stem cell specific ablation of Brg1 resulted in reduction of intestinal tumors with increased apoptosis.
3. 学会等名 第 79 回日本癌学会学術総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 杉浦 健太
2. 発表標題 クマムシの有性生殖と配偶子の形態
3. 学会等名 第7回生殖若手の会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Ohno Mikiko, Nishi Kiyoto, Hiraoka Yoshinori, Niizuma Shinichiro, Matsuda Shintaro, Iwasaki Hiroataka, Kimura Takeshi, Nishi Eiichiro
2. 発表標題 Nardilysin controls cardiac sympathetic innervation patterning through regulation of p75 neurotrophin receptor.
3. 学会等名 第84回日本循環器学会学術集会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 島田 貴士
2. 発表標題 小胞体における植物ステロールの合成制御機構
3. 学会等名 第93回日本生化学会大会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 大崎 雄樹、ソウティシク カミル、程 晶磊、藤本 豊士
2. 発表標題 脂肪滴の核内での動態と機能
3. 学会等名 第 93 回日本生化学会大会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 篠崎 陽一、行方 和彦、瀬川 高弘、大野 信彦、原田 高幸、柏木 賢治、小泉 修一
2. 発表標題 Dysregulated ABCA1 increases risk for pathogenesis of normal tension glaucoma
3. 学会等名 第 93 回日本薬理学会年会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 濱田 健太郎、篠崎 陽一、瀬川 高弘、行方 和彦、大野 伸彦、原田 高幸、柏木 賢治、小泉 修一
2. 発表標題 Loss of P2Y1 receptor causes ocular hypertension and glaucoma-like phenotype in mice
3. 学会等名 第 93 回日本薬理学会年会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 田中 達英、大野 伸彦、西村 和也、竹村 晶子、辰巳 晃子、和中 明生
2. 発表標題 白質におけるオリゴデンドロサイトの微細構造解析
3. 学会等名 第 96 回日本解剖学会学術集会近畿支部
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Fukunaga Ryo, Omatsu-Kanbe Mariko, Shimoda Kakeru, Agetsuma Masakazu, Nabekura Junichi, Nishida Motohiro, Matsuura Hiroshi
2. 発表標題 Identification of ANP promotor-driven AcGFP-expressing cardiac progenitor cells in mice.
3. 学会等名 第 97 回日本生理学会大会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Nakashima Akiko, Takano Makoto, Noriyuki Nakashima
2. 発表標題 Mouse ameloblasts express inwardly rectifying K ⁺ channels
3. 学会等名 第 97 回日本生理学会大会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Shimizu Takeshi, Murakoshi Hideji, Matsumoto Hidetoshi, Ishida Akimasa, Tajiri Naoki, Hida Hideki
2. 発表標題 New assay system to detect mechanical force in myelinating oligodendrocytes using a tension sensor probe
3. 学会等名 第 97 回日本生理学会大会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Shimizu Hirofumi, Kobayashi Takuya, Iwamoto Masayuki, Kajiwara Kentaro, Kurebayashi Nagomi, Ogawa Haruo, Murayama Takashi
2. 発表標題 Single-Molecule Fluctuations and Conformational Changes of the Human Transient Receptor Potential Vanilloid 1 (TRPV1) Channel Recorded using Diffracted X-ray Tracking
3. 学会等名 第 97 回日本生理学会大会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Yamamoto Shigenori, Yamamoto Shinya, Yamamoto Masamichi, Yanagita Motoko
2. 発表標題 A novel kidney slice culture system visualizing intrarenal ATP unravels nephron segment-dependent energy metabolism and sensitivity to nephrotoxic drug
3. 学会等名 第 9 回 CKD Frontier Meeting
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 馬場 康平、増田 佳苗、鈴木 茉莉亜、赤木 剛土、内田 誠一
2. 発表標題 深層学習に基づく柿の早期軟化発生予測
3. 学会等名 電子情報通信学会 2020 年総合大会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 島田 瑞穂、高田 風紗、日渡 祐二
2. 発表標題 紅藻スサビノリ糸状体の細胞成長と葉緑体動態のライブイメージング解析
3. 学会等名 東北植物学会第 10 回大会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 岩井 香澄、平山 桃菜、日渡 祐二
2. 発表標題 ヒメツリガネゴケ先端成長における微小管関連因子 AIR9 の機能解析
3. 学会等名 東北植物学会第 10 回大会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 赤木 剛士、内田 誠一
2. 発表標題 作物ゲノムへの深層学習：短配列への適用と可能性
3. 学会等名 日本育種学会第 138 回講演会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 鈴木 茉莉亜、増田 佳苗、竹下 孔喜、朝隈 英昭、鈴木 哲也、杉浦 真由、新川 猛、内田 誠一、赤木 剛士
2. 発表標題 深層学習によるカキ果実画像からの早期軟化予測モデル
3. 学会等名 日本育種学会第 138 回講演会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 栗田 恵理子、藤田 尚子、竹下 孔喜、牛島 幸一郎、久保 康隆、内田 誠一、赤木 剛士
2. 発表標題 キウイフルーツ果実における成熟応答 cis モチーフのゲノムワイド探索
3. 学会等名 日本育種学会第 138 回講演会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 青木 花美、古田 寿昭
2. 発表標題 標的細胞選択的に光活性化可能な遺伝子指向性ケージド化合物の設計と合成
3. 学会等名 日本化学会第 100 春季年会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 高野 勇太、サシクマール デビカ、ビジュ ヴァスデヴァンピライ
2. 発表標題 9-置換アクリジニウムの光誘起準安定ベタインを利用した光熱変換の高効率化
3. 学会等名 日本化学会第 100 春季年会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Watanabe Takumi, Noghchi Tetsuya, Chihong Song, Murata Kazuyoshi, Suzuki Daisuke
2. 発表標題 Nanocomposite Hydrogel Microspheres Functionalized by Seeded Emulsion Polymerization in the Presence of Microgels
3. 学会等名 日本化学会第 100 春季年会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 牧野 航海、檜田 啓、浅沼 浩之
2. 発表標題 蛍光色が逐次変化する核酸蛍光バーコードの開発
3. 学会等名 日本化学会第 100 春季年会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 長谷川 奨、木本 貴幸、福澤 健二、伊藤 伸太郎、東 直輝、張 賀東
2. 発表標題 マイクロ流体デバイスを用いた蛍光相関分光法による一様微小隙間での潤滑剤粘度計測
3. 学会等名 日本機械学会 2020 年度年次大会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 祁答院 渉、瀧岩 里穂、下城 奈央、武谷 立、安永 卓生
2. 発表標題 Fhod3 と cMyBP-C によるサルコメア構築および維持機構
3. 学会等名 日本顕微鏡学会第 76 回学術講演会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 西野 有里、田村 佳穂、伊藤 喜子、宮澤 淳夫
2. 発表標題 クライオ SEM の特徴を生かした生物試料の観察
3. 学会等名 日本顕微鏡学会第 76 回学術講演会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 滝口 慎一郎
2. 発表標題 臨床と研究の融合-脳科学的視点から子どもの発達を考える-fMRI, VBM, DTI を用いたマルトリートメントの可視化研究
3. 学会等名 日本子ども虐待防止学会第 26 回学術集会いしかわ金沢大会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 中山 卓郎、野村 真未、高野 義人、柴 小菊、稲葉 一男、谷藤 吾朗、稲垣 祐司、河田 雅圭
2. 発表標題 外洋性ディノフィシス目渦鞭毛藻 2 種に見られる共生シアノバクテリアのゲノム解析
3. 学会等名 日本植物学会第 84 回大会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 赤木 剛士、増田 佳苗、竹下 孔喜、内田 誠一
2. 発表標題 作物ゲノムへのディープラーニングによるシス配列デコーディング
3. 学会等名 日本植物学会第 84 回大会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 島田 貴士
2. 発表標題 植物ステロール量を制御する分子機構の解明
3. 学会等名 日本植物学会第 84 回大会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 高野 博嘉、武智 克彰、古谷 朋之、佐藤 良勝、矢部 智幸、永瀬 寛朗、服部 考郎、塚谷 裕一
2. 発表標題 ヒメツリガネゴケで茎葉体・胞子体の伸長に関与する 4 つの ANGUSTIFOLIA 相同遺伝子
3. 学会等名 日本植物学会第 84 回大会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 赤木 剛士、増田 佳苗、内田 誠一
2. 発表標題 作物ゲノムへのディープラーニングによる cis 配列デコーディング
3. 学会等名 日本植物学会第 84 回大会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 野田口 理孝、黒谷 賢一、田畑 亮、川勝 弥一
2. 発表標題 接木において細胞接着を促進する GH9B3 遺伝子に関する研究
3. 学会等名 日本植物学会第 84 回大会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 片岡 拓海、室井 大輝、John H Doonan、日渡 祐二
2. 発表標題 陸上植物における微小管形成複合体オーグミンの植物特異的サブユニット AUG8 機能の比較解析
3. 学会等名 日本植物学会第 84 回大会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 柴田 幹大、村越 秀治
2. 発表標題 高速 AFM を用いた CaMKII 多量体の Ca ²⁺ 信号積算メカニズムの解明
3. 学会等名 日本生体エネルギー研究会 第 46 回討論会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 杉浦 健太、梁瀬 隆二、柴 小菊、稲葉 一男、松本 緑
2. 発表標題 シヨウナイチヨウメイムシ (Macrobotus shonaicus) の生殖戦略
3. 学会等名 日本動物学会関東支部会第 72 回大会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 林 牧子、中野 裕昭
2. 発表標題 イロウミウシ科ウミウシを宿主とする内部寄生性扁形動物の研究
3. 学会等名 日本動物学会第 91 回大会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 原 祥子, 堀 正明, 田中 洋次, 前原 健寿, 青木 茂樹, 成相 直
2. 発表標題 成人もやもや病患者における血行再建術後の脳微細構造と認知機能の変化
3. 学会等名 日本脳神経外科学会第 79 回学術総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 西田 南海子, 下地 啓五, 永田 奈々恵, 裏出 良博, 陣上 直人, 奥村 亮介, 岡田 務, 戸田 弘紀, 松本 禎之, 石川 正恒, 岩崎 孝一
2. 発表標題 髄液中リポカリン型プロスタグランジン D 合成酵素濃度は特発性正常圧水頭症において放線冠の白質異方性と相関する
3. 学会等名 日本脳神経外科学会第 79 回学術総会
4. 発表年 2020 年

1. 発表者名 Yamaguchi Shigehiro
2. 発表標題 Main-Group Strategy toward Practically Useful Fluorescent Probes
3. 学会等名 1st "Tang Auchin" Doctoral Academic Forum & 14th International Doctoral Student Forum of Jilin University - Chemistry 2021 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Tsutsumi Motosuke, Kobayashi Kentaro, Nemoto Tomomi
2. 発表標題 Remote support of optical microscope observation beyond 1000 km distance
3. 学会等名 Global BioImaging -Exchange of Experience VI (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Ueno Naoto
2. 発表標題 Report from ABiS, Japan
3. 学会等名 Global BioImaging Management Board meeting N. 21 Conference Call (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Akagi Takashi, Masuda Kanae, Suzuki Maria, Takeshita Kouki, Sugiura Mayu, Suzuki Tetsuya, Niikawa Takeshi, Uchida Seiichi
2. 発表標題 Explainable deep learning produces “artificial professional eyes” on fruit internal traits in persimmon
3. 学会等名 International Persimmon Symposium 7th (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Yoshikatsu Sato
2. 発表標題 New fluorescent probes for the analysis of plant cell behavior
3. 学会等名 International Webinar —From Cellular Dynamics to Morphology— (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Kimura Kenji, Kimura Akatsuki
2. 発表標題 Mechanics and self-organization of cytoplasmic steaming
3. 学会等名 RIMS Workshop on Mathematical Mechanobiology (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Wen Chentao, Kimura Koutarou
2. 発表標題 3DeeCellTracker: a deep learning-based method for tracking cells in 3D time lapse images
3. 学会等名 The 15th IEEE International Conference on Nano/Molecular Medicine & Engineering (IEEE-NANOMED 2021) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Doi Masao
2. 発表標題 Circadian clock: disease etiology and drug target exploration
3. 学会等名 The 5th Asian Forum on Chronobiology (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 今吉 格
2. 発表標題 Roles of postnatal and adult neurogenesis in brain development and maturation
3. 学会等名 The 80th Fujihara Seminar (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Yamada Mayumi
2. 発表標題 Analysis of neural stem cell regulatory mechanisms using optogenetics
3. 学会等名 The Front Lines of Biomedical Research on the Nervous System (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Furuta Toshiaki
2. 発表標題 Design and synthesis of gene-directed caged compounds,
3. 学会等名 The International Chemical Congress of Pacific Basin Societies 2021 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Yamaguchi Shigehiro
2. 発表標題 Boron and Phosphorus-Containing pi-Electron Materials for Supramolecular Polymerization and Fluorescence Imaging
3. 学会等名 The International Chemical Congress of Pacific Basin Societies 2021 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Iino Ryota
2. 発表標題 Watching dynamic motions of individual protein motors
3. 学会等名 The International Chemical Congress of Pacific Basin Societies 2021 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Yamaguchi Shigehiro
2. 発表標題 Main Group-Containing Fluorophores for Bioimaging
3. 学会等名 The International Chemical Congress of Pacific Basin Societies 2021 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 永井 健治
2. 発表標題 A trans-scale-scope for exploring rare cellular activity in more than one million cells
3. 学会等名 第 11 回新潟大学脳研究所共同研究拠点国際シンポジウム (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 今吉 格
2. 発表標題 Regulatory mechanism of neural stem cells revealed by optical manipulation of gene expressions
3. 学会等名 第 11 回新潟大学脳研究所共同研究拠点国際シンポジウム (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Tsujimura Keita
2. 発表標題 Regulation of neuronal development by Rett syndrome causative gene MeCP2
3. 学会等名 第14回神経発生討論会（招待講演）（国際学会）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 今吉 格
2. 発表標題 Analysis of neural stem cell regulatory mechanisms using optogenetics
3. 学会等名 第44回日本神経科学学会年会/第1回CJK国際会議（招待講演）（国際学会）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 坂口 昌徳
2. 発表標題 Sparse Activity of Hippocampal Adult-Born Neurons During REM Sleep is Necessary for Memory Consolidation
3. 学会等名 第8回慶應-スタンフォード Webinar（招待講演）（国際学会）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Shibata Mikihiro
2. 発表標題 Visualizing single-molecule dynamics of protein complexes by high-speed AFM
3. 学会等名 「全原子・粗視化分子動力学による細胞内分子動態の解明」ウェブセミナー（招待講演）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 辻村 啓太
2. 発表標題 MRI 研究と 10 周年特別枠研究助成について
3. 学会等名 2021 レット症候群と MECP2 重複症候群シンポジウム 研究助成プロジェクト オンライン報告会（招待講演）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 泉 健次
2. 発表標題 「口腔ケラチノサイトの増殖能を評価するための画像解析法を用いた細胞/コロニー運動の非侵襲的測定」
3. 学会等名 ABiS Symposium 「先端バイオイメージングの現在そして未来 ～我が国の研究戦略～」 （招待講演）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 多喜 正泰
2. 発表標題 超耐光性色素で観る細胞動態
3. 学会等名 ABiS Symposium 「先端バイオイメージングの現在そして未来 ～我が国の研究戦略～」 (招待講演)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 矢木 宏和
2. 発表標題 細胞内の物流を促す分子のパスポートを利用したバイオ医薬品の生産向上
3. 学会等名 ABiS Symposium 「先端バイオイメージングの現在そして未来 ～我が国の研究戦略～」 (招待講演)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 柳田 素子
2. 発表標題 腎臓の適応修復におけるエネルギー代謝ダイナミクスの可視化
3. 学会等名 ABiS Symposium 「先端バイオイメージングの現在そして未来 ～我が国の研究戦略～」 (招待講演)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 和氣 弘明
2. 発表標題 精神疾患と脳脊髄液・脳血液関門
3. 学会等名 BPNP2021 シンポジウム (招待講演)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 NIIMI Teruyuki, MORITA Shinichi
2. 発表標題 Towards the elucidation of the horn formation mechanism in the Japanese rhinoceros beetle
3. 学会等名 The 93rd Annual Meeting of the Genetics Society of Japan “Evolution and Development of Insects in New Genomic Era” (招待講演)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Hara Yuji, Hirano Kotaro, Mori Yasuo, Umeda Masato
2. 発表標題 Role of stiffness sensors in skeletal muscle regeneration
3. 学会等名 The 94th Annual Meeting of the Japanese Pharmacological Society (招待講演)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 村越 秀治
2. 発表標題 2光子蛍光寿命イメージング顕微鏡によるシグナル分子活性の定量計測
3. 学会等名 レーザー学会学術講演会第41回年次大会（招待講演）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 辻村 啓太
2. 発表標題 発達障害の脳細胞系譜病態と神経幹細胞運命決定機構
3. 学会等名 若手新分野創成ワークショップ「脳を知り、疾患を理解する」（招待講演）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 和氣 弘明
2. 発表標題 Physiological and Pathological Functions of Microglia for Brain-Periphery Interactions
3. 学会等名 上原国際シンポジウム2021（招待講演）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 和氣 弘明
2. 発表標題 光で照らすグリア細胞の新規生理機能とその病態への寄与
3. 学会等名 生体機能と創薬シンポジウム 2021 (招待講演)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 坂口 昌徳
2. 発表標題 Mechanisms of traumatic memory processing during sleep
3. 学会等名 第 43 回日本生物学的精神医学会・第 51 回 日本神経精神薬理学会・合同年会 (招待講演)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 坂口 昌徳
2. 発表標題 Mechanisms of fear memory consolidation during REM sleep
3. 学会等名 第 51 回 日本神経精神薬理学会 (招待講演)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 今村 健志
2. 発表標題 革新的バイオイメージング技術が拓く次世代 DDS 再生医療研究
3. 学会等名 合同年会 (招待講演)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Sakaguchi Masanori
2. 発表標題 Function of adult-born neurons for memory consolidation during sleep
3. 学会等名 第 126 回日本解剖学会総会全国学術集会・第 98 回生理学会大会合同大会 (招待講演)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 澤田 雅人、澤本 和延
2. 発表標題 生後脳における新生ニューロンの移動維持・停止機構
3. 学会等名 第 126 回日本解剖学会総会全国学術集会・第 98 回生理学会大会合同大会 (招待講演)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 坂口 昌徳
2. 発表標題 睡眠中のトラウマ記憶処理メカニズム
3. 学会等名 第 13 回日本不安症学会学術大会 (招待講演)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 泉 正範
2. 発表標題 葉緑体に関わるオルガネラ・ゾーン形成
3. 学会等名 第 23 回植物オルガネラワークショップ (招待講演)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 柴田 幹大
2. 発表標題 高速 AFM による記憶分子 CaMKII の構造ダイナミクス観察
3. 学会等名 第 2 回高速 AFM オンラインシンポジウム (招待講演)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 今村 健志
2. 発表標題 革新的バイオイメージングが拓く次世代がん微小転移研究と診断・治療応用
3. 学会等名 第30回日本がん転移学会学術集会（招待講演）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 佐藤 良勝
2. 発表標題 有機合成小分子を用いた蛍光寿命顕微鏡による生体試料の観察
3. 学会等名 第30回日本バイオイメージング学会学術集会（招待講演）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 澤本和延
2. 発表標題 細胞移動促進による機能的神経再生
3. 学会等名 第42回日本炎症・再生医学会（招待講演）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 今吉 格
2. 発表標題 高速超解像から大規模 3D まで、バイオイメージングを遍くカバーする最新顕微鏡技術群
3. 学会等名 第 44 回日本神経科学学会年会/第 1 回 CJK 国際会議 (招待講演)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 伊藤 光二、原口 武士、吉村 孝平、伊美 拓真、山口 明日香、松野 健治
2. 発表標題 ミオシン ID によるアクチン繊維のホモキラル運動の解析
3. 学会等名 第 44 回日本分子生物学会年会 (招待講演)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 佐藤 良勝
2. 発表標題 バイオイメージングにおける蛍光分子の蛍光寿命の利用
3. 学会等名 第 44 回日本分子生物学会年会 (招待講演)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 西川 周一
2. 発表標題 植物有性生殖過程の核膜融合の分子機構
3. 学会等名 第 44 回日本分子生物学会年会 (招待講演)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 樋口 真之輔、川上 良介、山家 新勢、余 昕怡、今村 健志、宿南 知佐
2. 発表標題 頭蓋顔面領域における Scx ⁺ /Sox9 ⁺ 細胞の局在と形態形成への寄与
3. 学会等名 第 44 回日本分子生物学会年会 (招待講演)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 和氣 弘明
2. 発表標題 光で多細胞回路を叙述する研究を目指して
3. 学会等名 第 48 回日本脳科学会 (招待講演)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Truong Huu Hoang, Sato-Matsubara Misako, Yuasa Hideto, Matsubara Tsutomu, Urushima Hayato, Le Thi Thanh Thuy, Daikoku Atsuko, Okina Yoshinori, Tamori Akihiro, Yoshizato Katsutoshi, Kawada Norifumi
2. 発表標題 Intracellular gaps formation of liver sinusoidal endothelial cells facilitates cancer cell engraftment in liver
3. 学会等名 第 53 回日本臨床分子形態学会総会・学術集会（招待講演）
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Shimizu Hirofumi
2. 発表標題 Single-molecule dynamics of TRPV1 channel upon activation with different stimuli
3. 学会等名 第 59 回日本生物物理学会年会（招待講演）
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 飯野 亮太
2. 発表標題 タンパク質分子モーターを観る、壊す、創る
3. 学会等名 第 5 回分子ロボティクス年次大会（招待講演）
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 澤本和延
2. 発表標題 生後のニューロン新生を操作することによる神経疾患治療法の開発
3. 学会等名 第 62 回日本神経学会学術大会（招待講演）
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 村上 正基
2. 発表標題 新しい皮膚組織観察法 -新規蛍光色素による 3 次元イメージング-
3. 学会等名 第 62 回日本組織細胞化学会総会・学術集会（招待講演）
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 今村 健志
2. 発表標題 革新的生体光イメージング求術の医学・生物学応用
3. 学会等名 第 62 回日本組織細胞化学会総会・学術集会（招待講演）
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 城所 博之
2. 発表標題 A long distance between child neurologists and basic(neuro) scientists
3. 学会等名 第 63 回日本小児神経学会学術集会 (招待講演)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 野村 真未、西上 幸範、市川 正敏、中山 卓郎、太田 啓介、中村 桂一郎
2. 発表標題 有殻アメーバ直伝、卵型シェルターの作り方
3. 学会等名 第 63 回日本植物生理学会年会 (招待講演)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 和氣 弘明
2. 発表標題 グリアの食食能による脳の生理・病態制御
3. 学会等名 第 64 回日本神経化学学会大会 (招待講演)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 澤田雅人、澤本和延
2. 発表標題 Role of microglial phagocytosis of dead cells in adult neurogenesis
3. 学会等名 第 64 回日本神経化学会大会（招待講演）
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Osanai Makoto
2. 発表標題 Multiscale and multimodal Ca ²⁺ imaging to avoid mereological fallacy in neuroscience
3. 学会等名 第 64 回日本神経化学会大会（招待講演）
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 和氣 弘明
2. 発表標題 光で階層的に神経・グリア回路活動を叙述し、制御する
3. 学会等名 第 69 回脳の医学・生物学研究会（招待講演）
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 和氣 弘明
2. 発表標題 脳免疫細胞の生理機能とその破綻による中枢神経系疾患
3. 学会等名 第6回日本骨免疫学会（招待講演）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 今村 健志
2. 発表標題 蛍光イメージングの医学研究・医療応用とAIの導入
3. 学会等名 第73回西日本泌尿器科学会総会（招待講演）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 小田裕 香子、豊島 文子
2. 発表標題 Novel peptides resolve inflammation and promote tissue-repair by inducing tight junction
3. 学会等名 第73回日本細胞生物学会大会（招待講演）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 原 雄二、平野 航太郎、小畑 裕次郎、森 泰生、梅田 眞郷
2. 発表標題 骨格筋再生における膜張力感知機構の役割
3. 学会等名 第 73 回日本細胞生物学会大会（招待講演）
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 新美 輝幸
2. 発表標題 テントウムシの斑紋とカブトムシの角について
3. 学会等名 第 7 回コオロギ・オンライン研究会（招待講演）
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 菊池 浩二、中川 真美、藤森 俊彦、石黒 啓一郎、荒木 喜美、中村 輝、鈴木 誠、中西 宏之
2. 発表標題 Microtubule-Wnt/PCP network is evolutionarily conserved for cell polarity regulation during tissue formation
3. 学会等名 第 94 回日本生化学会大会（招待講演）
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 篠崎 陽一、行方 和彦、大野 伸彦、繁富 英治、瀬川 高弘、柏木 賢治、原田 高幸、小泉 修一
2. 発表標題 アストロサイト ABCA1 欠損による視神経炎症及び正常眼圧緑内障の誘導（シンポジウム「グリア細胞の機能制御と神経炎症病態」）
3. 学会等名 第 94 回日本生化学会大会（招待講演）
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 萩原 大輔、川口 頌平、宮田 崇、有馬 寛
2. 発表標題 バソプレシンニューロンにおける小胞体ストレスとオートファジー
3. 学会等名 第 94 回日本内分泌学会学術総会（招待講演）
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 五嶋 良郎
2. 発表標題 L-DOPA の存在、遊離と作用
3. 学会等名 第 94 回日本薬理学会年会（招待講演）
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 神吉 智丈
2. 発表標題 ミトコンドリアオートファジーの誘導機構
3. 学会等名 日本ミトコンドリア学会 J-mit 特別オンラインシンポジウム (招待講演)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 佐藤 良勝
2. 発表標題 異分野技術を駆使して先端成長細胞の周期性を解析する
3. 学会等名 日本植物学会第 85 回大会 (招待講演)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 杉浦 健太
2. 発表標題 精子形態の異なる二種のクマムシの比較動態解析
3. 学会等名 日本進化学会第 20 回東京大会 (招待講演)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 川野 潤
2. 発表標題 鉍物溶解/成長時の pH およびイオン濃度分布変化を可視化する：蛍光プローブを用いた試み
3. 学会等名 日本地球化学会第 68 回年会（招待講演）
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 川野 潤
2. 発表標題 結晶形成溶解過程における pH/イオン濃度変化を可視化する：新たな固液界面反応評価の試み
3. 学会等名 本粉体工業技術協会晶析分科会 2021 年度第 2 回晶析分科会（招待講演）
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 堤 元佐
2. 発表標題 蛍光イメージングの最新動向 ～より速く、より深く、より細かく、そしてより優しく～
3. 学会等名 琉球大学理学部 公開講演会（招待講演）
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Sugimoto Hikaru, Otake-Matsuura Mihoko
2. 発表標題 Tract-based spatial statistics of diffusion tensor imaging in older adults after the PICMOR program
3. 学会等名 27th annual meeting of the Organization for Human Brain Mapping (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Hirata Tatsumi, Tohsato Yukako, Itoga Hiroya, Shioi Go, Kiyonari Hiroshi, Oka Sanae, Fujimori Toshihiko, Onami Shuichi
2. 発表標題 Launching NeuroGT: a brain atlas of neurogenic tagging CreER drivers for birthdate-based classification and manipulation of mouse neurons
3. 学会等名 50th annual meeting of the Society for Neuroscience (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Sugimoto Hikaru, Sekiguchi Takuya, Otake-Matsuura Mihoko
2. 発表標題 Hippocampal volume and intrinsic functional connectivity are associated with social comparison orientation of opinion, but not ability, in older adults
3. 学会等名 50th annual meeting of the Society for Neuroscience (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Hara Katsuya, Yoshimi Yoshihisa, Kikuchi Kaoru, Tsumuraya Yoichi, Takahashi Daisuke, Kotake Toshihisa
2. 発表標題 Specific degradation of beta-1,6-galactan side chains of type II arabinogalactan in Arabidopsis
3. 学会等名 7th International Conference on Plant Cell Wall Biology (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Truong Huu Hoang, Sato-Matsubara Misako, Yuasa Hideto, Matsubara Tsutomu, Urushima Hayato, Le Thi Thanh Thuy, Daikoku Atsuko, Okina Yoshinori, Tamori Akihiro, Yoshizato Katsutoshi, Kawada Norifumi
2. 発表標題 Intracellular gaps formation of liver sinusoidal endothelial cells facilitates cancer cell engraftment in liver
3. 学会等名 Asian Pacific Association for the Study of the Liver (APASL) Single Topic Conference 2021 Osaka (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Ishibashi Kenta, Iwamoto Hiroyuki, Sakakibara Hitoshi, Oiwa Kazuhiro
2. 発表標題 X-RAY FIBER DIFFRACTION AND NUMERICAL SIMULATION STUDIES ON THE CHANGE IN THE HELICAL SYMMETRY OF CHLAMYDOMONAS FLAGELLAR AXONEMES COUPLED WITH THE CHANGE IN Ca^{2+} CONCENTRATIONS
3. 学会等名 Biophysical Society Annual Meeting (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Sasaki Tetsuya, Takei Yosuke
2. 発表標題 Intraventricular Interleukin-17A administration activates microglia and altered their localization in the cerebral cortex of fetal brain
3. 学会等名 International College of Neuropsychopharmacology 2021 Virtual World Congress. (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Suzuki Maria, Masuda Kanae, Asakuma Hideaki, Takeshita Kouki, Baba Kohei, Kubo Yasutaka, Ushijima Koichiro, Uchida Seiichi, Akagi Takashi
2. 発表標題 Characterization of premonitory symptoms for rapid over-softening in persimmon fruit, with deep learning
3. 学会等名 International Persimmon Symposium 7th (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Kaneko Naoko, Akter Mariyam, Herranz-Perez Vicente, Oishi Hisashi, Garcia-Verdugo Jose Manuel, Sawamoto Kazunobu
2. 発表標題 Neurogenic potential in common marmoset ventricular-subventricular zone during postnatal brain development
3. 学会等名 ISSCR TOKYO JAPAN (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名	Matsumoto Mami, Sawada Masato, Garcia-Gonzalez Diego, Herranz-Perez Vicente, Ogino Takashi, Nguyen Huy Bang, Thai Truc Quynh, Narita Keishi, Kumamoto Natsuko, Ugawa Shinya, Saito Yumiko, Takeda Sen, Kaneko Naoko, Khodosevich Konstantin, Monyer Hannah, Gar
2. 発表標題	Dynamic Changes in Ultrastructure of the Primary Cilium in Migrating Neuroblasts in the Adult Brain
3. 学会等名	ISSCR TOKYO JAPAN (国際学会)
4. 発表年	2021年

1. 発表者名	Dinh Thuy, Fujimoto Koji, Akasaka Thai, Isa Tadashi, Okada Tomohisa
2. 発表標題	Influence of head motion on the output of Independent Component Analysis (ICA)-based denoising of task-related fMRI data at 7T
3. 学会等名	Proceedings of the 2021 ISMRM & SMRT Annual Meeting & Exhibition (国際学会)
4. 発表年	2021年

1. 発表者名	Hara Shoko, Hori Masaaki, Tanaka Yoji, Maehara Taketoshi, Aoki Shigeki, Nariai Tadashi
2. 発表標題	Longitudinal analysis revealed increased parenchymal free water may be relieved by revascularization surgery in patients with moyamoya disease
3. 学会等名	Proceedings of the 2021 ISMRM & SMRT Annual Meeting & Exhibition. (国際学会)
4. 発表年	2021年

1. 発表者名 Sasaki Tetsuya, Takei Yosuke
2. 発表標題 IL-17a affects activity and localization of microglia in the embryo cerebral cortex.
3. 学会等名 SfN Global Connectome 2021 (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Inoue Minoru, Enomoto Masahiro, Yoshimura Michio, Mizowaki Takashi
2. 発表標題 Inhibition of Na ⁺ /Ca ²⁺ exchanger activates NADPH oxidase and induces NETosis
3. 学会等名 Society for Leukocyte Biology 54th Annual Meeting (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Inoue Minoru, Enomoto Masahiro, Yoshimura Michio, Mizowaki Takashi
2. 発表標題 Inhibition of the forward-mode sodium-calcium exchange induces infection-independent NETotic cell death via activation of NADPH oxidase
3. 学会等名 Society for Redox Biology and Medicin & Medical College of Wisconsin REDOX BIOLOGY SYMPOSIUM (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Otani Tetsuhisa, Furuse Mikio
2. 発表標題 Competitive elimination of tight junction deficient cells regulate epithelial barrier homeostasis
3. 学会等名 The 4th International Tight Junction Conference (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Otani Tetsuhisa, Furuse Mikio
2. 発表標題 Competitive elimination of tight junction deficient cells regulate epithelial barrier homeostasis
3. 学会等名 The 51st NIPS International Symposium (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Hasegawa Yoko, Yongming Luo, Arai Mayu, Uemura Tomohiro, Anirban Baral, Yohann Boutté, Nakano Akihiko, Takagi Junpei, Rishikesh P. Bhalerao, Yamaguchi Junji, Sato Takeo
2. 発表標題 Analysis of ubiquitination of SNARE protein in nutrient responses in Arabidopsis
3. 学会等名 The 7th International Conference on Plant Cell Wall Biology (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名	Taiga Takahashi, Hong Zhang, Ryosuke Kawakami Kenji Yarinome Masakazu Agetsuma Junichi Nabekura Yosuke Okamura Tomomi Nemoto
2. 発表標題	Novel fluoropolymer nanosheets “PEO-CYTOP” for in vivo deep and wide-field imaging of the mouse brain
3. 学会等名	The 8th Japan-China Symposium on Nanomedicine (国際学会)
4. 発表年	2021年

1. 発表者名	Saito C. Akira, Higashi Tomohito, Fukazawa Yugo, Otani Tetsuhisa, Tauchi Masashi, Higashi Y. Atsuko, Furuse Mikio, Chiba Hideki
2. 発表標題	Occludin and tricellulin jointly form a complex network of tight junction strands to maintain epithelial barrier
3. 学会等名	The American Society for Cell Biology (ASCB) (国際学会)
4. 発表年	2021年

1. 発表者名	Hashimoto Ryu, Minoshima Masafumi, Kikuchi Kazuya
2. 発表標題	Development of visible-light-sensitive photoprotecting group based on unsymmetrical cyanine
3. 学会等名	The International Chemical Congress of Pacific Basin Societies 2021 (国際学会)
4. 発表年	2021年

1. 発表者名 Ageta-Ishihara Natsumi, Fukazawa Yugo, Takao Keizo, Kengaku Mineko, Miyakawa Tsuyoshi, Inokuchi Kaoru, Bito Haruhiko, Kinoshita Makoto
2. 発表標題 A myosin/septin-dependent postsynaptic regulation required for memory consolidation
3. 学会等名 第44回日本神経科学学会年会/第1回CJK国際会議 (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Katano Takayo, Abe Manabu, Watanabe Masahiko, Sakimura Kenji, Kobayash Takuya
2. 発表標題 Comparative analyses of neuronal activation in the spinal dorsal horn for mechanical allodynia after Spared nerve injury between wild-type and BEGAIN-knockout mice
3. 学会等名 第44回日本神経科学学会年会/第1回CJK国際会議 (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Yanagiya Akiko
2. 発表標題 Translational control is a potential therapeutic target to cure a variety of diseases: Translational control of m6A-methylated mRNAs to maintain pancreatic β cell homeostasis
3. 学会等名 第44回日本分子生物学会年会 (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 今村 健志
2. 発表標題 革新的 3D イメージング技術が拓く次世代がん研究
3. 学会等名 第 44 回日本分子生物学会年会 (国際学会)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Yamamoto Hikari, Fujiyama Tomoyuki, Kitazono Tomohiro, Ikkyu Aya, Kanno Satomi, Kakizaki Miyo, Jinhwan Choi, Nakata Shinya, Murata Kazuya, Mizuno Seiya, Sugiyama Fumihito, Takahashi Satoru, Funato Hiromasa, Yanagisawa Masashi
2. 発表標題 Molecular mechanisms of REM sleep regulation: identifying protein-protein interactions of NALCN channel through BioID technique
3. 学会等名 第 44 回日本分子生物学会年会 (国際学会)
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Matsuura Hitomi, Kawakami Ryosuke, Imamura Takeshi, Hadano Shingo, Watanabe Shigeru, Niko Yosuke
2. 発表標題 Development of Novel Near-Infrared Fluorescent Dye for in vivo Two-photon Microscopic Imaging of Deep-Brain Vasculature of Mice
3. 学会等名 2021 年光化学討論会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Hanjun Zhao, Yuta Takano, Devika Sasikumar, Vasudevanpillai Biju
2. 発表標題 Spatiotemporal Photo-triggered Sensing of Singlet Oxygen by Rhodamine 6G - Anthracene Linked Molecule
3. 学会等名 2021年光化学討論会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 野村 真未
2. 発表標題 有殻アメーバ直伝、卵型シェルターの作り方
3. 学会等名 2021年度日本建築学会大会（東海）学術講演会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 金子 奈穂子、澤本 和延
2. 発表標題 動的な鎖状細胞塊を形成して脳傷害部へ移動する新生神経細胞
3. 学会等名 2021年度日本数理生物学会年会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 井上 和貴、川上 良介、村上 正基、佐山 浩二、今村 健志、波多野 慎悟、渡辺 茂、仁子 陽輔
2. 発表標題 新規ピレン誘導体の合成と皮膚組織の二光子励起蛍光イメージングへの応用
3. 学会等名 2021年日本化学会中国四国支部大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 磯江 真綺、鈴木 康孝、川俣 純、川上 良介、今村 健志、波多野 慎悟、渡辺 茂、仁子 陽輔
2. 発表標題 ピレン含有スクアライン誘導体の合成と in vivo 二光子蛍光イメージングへの応用
3. 学会等名 2021年日本化学会中国四国支部大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 松浦 瞳、鈴木 康孝、川俣 純、川上 良介、今村 健志、波多野 慎吾、渡辺 茂、仁子 陽輔
2. 発表標題 マウス脳深部血管の高速イメージングを志向した近赤外発光性ピレン誘導体の開発
3. 学会等名 2021年日本化学会中国四国支部大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 鈴木 淳平、川上 良介、松田 正司、松本 哲、今村 健志、山下 政克
2. 発表標題 腫瘍抑制因子 Menin はリソソームの恒常性維持を介して CD8 T 細胞老化を制御する
3. 学会等名 30th Kyoto T cell Conference
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Ogino Yukiko, Ansai Satoshi, Iguchi Taisen
2. 発表標題 Regulation of androgen-dependent sexual character development in Japanese medaka: Combinatorial analyses of RNA-seq and ATAC-seq
3. 学会等名 54th Annual Meeting of Japan Society of Developmental Biologists
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 高橋 昌宏、山本 恵則、山本 伸也、山本 正道、柳田 素子
2. 発表標題 糸球体 ATP ライブイメージングと虚血後ポドサイト障害の病態解析
3. 学会等名 Japan Kidney Council 2021
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Takazaki Hiroko
2. 発表標題 Conformational Changes of KcsA K ⁺ Channel upon Gating
3. 学会等名 PDB50 Anniversary Symposium in Asia
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 柳谷朗子
2. 発表標題 膝 β 細胞の恒常性維持に重要な CCR4-NOT 複合体を介した mRNA 分解制御の解析
3. 学会等名 The 11th Signaling network meeting
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Sasaki Tetsuya, Ohtsuka Masae, Takahashi Satoru, Takei Yosuke
2. 発表標題 Elevated maternal retinoic acid-related orphan receptor- γ t enhances the effect of poly(I:C) in inducing fetal loss
3. 学会等名 The 45th Annual Meeting of the Japanese Society of Women's Nutrition and Metabolism/ The 10th Japan DOHaD Society Academic Meeting
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 高島 純平、長谷川 奨、福澤 健二、東 直輝、伊藤 伸太郎、張 賀東
2. 発表標題 ナノ深さ流路中での蛍光相関分析法による一様ナノすきまの潤滑剤の粘度計測
3. 学会等名 トライボロジー会議 2021 春 東京
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 赤木 剛士、増田 佳苗、栗田 恵理子、竹下 孔喜、川勝 泰二、有泉 亨、久保 康隆、牛島 幸一郎、内田 誠一
2. 発表標題 深層学習によるトマト果実の遺伝子発現デザインへ向けたゲノムワイド cis デコーディング
3. 学会等名 園芸学会 令和 3 年度秋季大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 鈴木 茉莉亜、増田 佳苗、竹下 孔喜、朝隈 英昭、杉浦 真由、鈴木 哲也、新川 猛、久保 康隆、牛島 幸一郎、内田 誠一、赤木 剛士
2. 発表標題 深層学習によるカキ果実の早期軟化予測と初期生理反応の特徴化
3. 学会等名 園芸学会 令和 3 年度秋季大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 栗田 恵理子、竹下 孔喜、藤田 尚子、牛島 幸一郎、久保 康隆、別府 賢治、片岡 郁雄、内田 誠一、赤木 剛士
2. 発表標題 深層学習によるキウイフルーツ果実における成熟応答 cis モチーフのゲノムワイド探索
3. 学会等名 園芸学会 令和3年度秋季大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 井上 和貴、川上 良介、村上 正基、佐山 浩二、今村 健志、波多野 慎悟、渡辺 茂、仁子 陽輔
2. 発表標題 新規 Push-Pull 型ピレン色素の合成と多光子蛍光顕微鏡を利用した皮膚病診断への応用
3. 学会等名 高知化学シンポジウム 2021
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 磯江 真綺、鈴木 康孝、川俣 純、川上 良介、今村 健志、波多野 慎悟、渡辺 茂、仁子 陽輔
2. 発表標題 In vivo 二光子蛍光イメージングを志向したピレン含有スクアライン誘導体の合成
3. 学会等名 高知化学シンポジウム 2021
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 湯泉 直也、原田 雄仁、國屋 敬章、砂堀 毅彦、小池 正人、若林 真樹、石濱 泰、鈴木 穰、川口 大地、後藤 由季子
2. 発表標題 胎生期神経系前駆細胞の運命制御におけるリソソームの新規機能の解明
3. 学会等名 第14回神経発生討論会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 原 祥子、青木 茂樹
2. 発表標題 脳MRIの構造的解析で迫る脳の微細構造
3. 学会等名 令和3年度生命科学連携推進協議会 4プラットフォーム成果シンポジウム
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 井上 和貴、川上 良介、村上 正基、佐山 浩二、今村 健志、波多野 慎悟、渡辺 茂、仁子 陽輔
2. 発表標題 新規ピレン誘導体の合成とその多光子蛍光顕微鏡による皮膚病診断への応用
3. 学会等名 第11回CSJ化学フェスタ 2021
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 松下 知佳、上村 優輝、圓見 純一郎、田村 篤史、吉岡 芳親、小山内 実
2. 発表標題 定量的活動依存性マンガン造影 MRI による運動時神経活動のイメージング
3. 学会等名 第 113 回近畿生理学談話会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Truong Huu Hoang, Sato-Matsubara Misako, Yuasa Hideto, Matsubara Tsutomu, Urushima Hayato, Le Thi Thanh Thuy, Daikoku Atsuko, Okina Yoshinori, Tamori Akihiro, Yoshizato Katsutoshi, Kawada Norifumi
2. 発表標題 Intracellular gap formation of the liver sinusoidal endothelial cells facilitates the liver metastasis ability of cancer cells
3. 学会等名 第 107 回日本消化器病学会総会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 植田 大海、村越 秀治
2. 発表標題 Chronic neuronal excitation leads to homeostatic suppression of structural long-term potentiation.
3. 学会等名 第 10 回 生理研-壺長研-新潟研合同シンポジウム
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 白井 千恵、桐野 衛二、稲見 理絵、井上 令一、永井 康仁
2. 発表標題 安静時 fMRI を用いた線維筋痛症患者に対する音楽効果の検討
3. 学会等名 第 117 回日本精神神経学会学術総会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 金子 奈穂子、澤本 和延
2. 発表標題 脳梗塞切片を移動する生きた神経細胞の挙動を記録するライブイメージング法
3. 学会等名 第 11 回日本脳血管・認知症学会総会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 山本 恵則、高橋 昌宏、山本 伸也、山本 正道、中川 俊作、豊原 敬文、阿部 高明、柳田 素子
2. 発表標題 腎スライス培養を用いた全ネフロンセグメントの ATP 動態の可視化とそれを用いた病態理解
3. 学会等名 第 11 回分子腎臓フォーラム
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 篠崎 陽一、行方 和彦、柏木 賢治、大野 伸彦、繁富 英治、原田 高幸、小泉 修一
2. 発表標題 Astrocytes trigger early remodeling of optic nerve head in novel model of normal-tension glaucoma
3. 学会等名 第 125 回日本眼科学会総会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 濱田 健太郎、篠崎 陽一、行方 和彦、大野 信彦、原田 高幸、柏木 賢治、小泉 修一
2. 発表標題 P2Y1 receptor dysfunction causes ocular hypertension and loss of retinal ganglion cells
3. 学会等名 第 125 回日本眼科学会総会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 深澤 有吾、Ruwaida Elhanbaly、石川 達也、村田 航志、黒田 一樹
2. 発表標題 FIB-SEM 観察法によるシナプス結合における協調的前後構造の構築を支える分子メカニズムの解析
3. 学会等名 第 126 回日本解剖学会総会全国学術集会・第 98 回生理学会大会合同大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 村田 航志、木下 智貴、石川 達也、黒田 一樹、星 美奈子、深澤 有吾
2. 発表標題 マウス脳における Na, K-ATPase α および β サブユニットアイソフォーム mRNA の発現分布
3. 学会等名 第 126 回日本解剖学会総会全国学術集会・第 98 回生理学会大会合同大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Shimizu Takeshi, Murakoshi Hideji, Matsumoto Hidetoshi, Osanai Yasuyuki, Ishida Akimasa, Ueno Shinya, Tajiri Naoki, Hida Hideki
2. 発表標題 Investigation of a novel mechanism underlying neuronal subtype-dependent myelination
3. 学会等名 第 126 回日本解剖学会総会全国学術集会・第 98 回生理学会大会合同大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 田中 達英、大野 伸彦、和中 明生
2. 発表標題 脳梁におけるオリゴデンドロサイトの電子顕微鏡ボリュームイメージング
3. 学会等名 第 126 回日本解剖学会総会全国学術集会・第 98 回生理学会大会合同大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Omatsu-Kanbe Mariko, Fukunaga Ryo, Shimoda Kakeru, Agetsuma Masakazu, Nabekura Junichi, Nishida Motohiro, Matsuura Hiroshi
2. 発表標題 Physiological role and the three-dimensional localization of cardiac progenitor cells in the mouse heart
3. 学会等名 第 126 回日本解剖学会総会全国学術集会・第 98 回生理学会大会合同大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Sasaki Tetsuya, Takei Yosuke
2. 発表標題 Cytokine imbalance affects microglial activity in corticogenesis.
3. 学会等名 第 126 回日本解剖学会総会全国学術集会・第 98 回生理学会大会合同大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 黒田 一樹、石川 達也、村田 航志、深澤 有吾
2. 発表標題 神経細胞における凍結割断レプリカ標識法 (SDS-FRL 法) と免疫タグノックインを組み合わせた NAK $\alpha 3$ を含む Na^+/K^+ -ATPase の定量的分布解析の最適化
3. 学会等名 第 126 回日本解剖学会総会全国学術集会・第 98 回生理学会大会合同大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Ohsaki Yuki, Soltysik Kamil, Cheng Jinglei, Fujimoto Toyoshi
2. 発表標題 Lipid doprlets dynamics in the nucleus
3. 学会等名 第 126 回日本解剖学会総会全国学術集会・第 98 回生理学会大会合同大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 濱田 健太郎、篠崎 陽一、行方 和彦、大野 伸彦、原田 高幸、柏木 賢治、小泉 修一
2. 発表標題 P2Y1 受容体活性化は eNOS を介して眼圧を下降させる
3. 学会等名 第 144 回日本薬理学会関東部会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Tsuboi Alice, Fujimoto Koichi, Kondo Takefumi
2. 発表標題 Spatial-temporal rearrangement of extracellular matrix for designing the reproducible three-dimensional epithelial morphology
3. 学会等名 第 14 回日本ショウジョウバエ研究集会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 藪島 維文、橋本 龍、坂田 宗平、小野 富三人、菊地 和也
2. 発表標題 非対称シアニン色素を用いた可視光応答型ケージド化合物の開発
3. 学会等名 第15回バイオ関連化学シンポジウム
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 中西 怜稀、万谷 洋平、大野 伸彦、横山 俊史、星 信彦
2. 発表標題 Serial block-face 走査型電子顕微鏡を用いたラット大腸粘膜における神経ネットワークに関する研究
3. 学会等名 第164回日本獣医学会学術集会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 万谷 洋平、中西 怜稀、大野 伸彦、春田 知洋、横山 俊史、星 信彦
2. 発表標題 ラット腸管における粘膜内グリア細胞に関する組織学的研究
3. 学会等名 第164回日本獣医学会学術集会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 中村 泰久、川瀬 恒哉、澤田 雅人、澤本 和延
2. 発表標題 早産による生後のニューロン新生低下のメカニズム
3. 学会等名 第16回成体脳のニューロン新生懇談会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 小林 正樹、野崎 優香、樋上 賀一
2. 発表標題 ミトコンドリアシグナルペプチダーゼ MIPEP の脂肪組織特異的欠損マウスの解析～新たなミトコンドリアストレスモデルの可能性～
3. 学会等名 第20回ミトコンドリア学会年会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 榎 真一郎、加藤 大貴、松尾 和彦、茂田 昌樹、佐波 理恵、中島 由郎、井上 聡、小林 大介、犬塚 亮、張田 豊、加藤 元博、岡 明、小野寺 宏、八代 健太
2. 発表標題 心臓流出路の形態形成における転写因子 PITX2c の役割の解明
3. 学会等名 第20回心臓血管発生研究会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 鈴木 淳平、川上 良介、松田 正司、松本 哲、今村 健志、山下 政克
2. 発表標題 腫瘍抑制因子 Menin はオートファジーとリソソーム機能の調節を介して T 細胞老化を制御する
3. 学会等名 第 21 回日本抗加齢医学会総会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 西田 南海子、下地 啓五、永田 奈々恵、裏出 良博、陣上 直人、奥村 亮介、岡田 務、松本 禎之、石川 正恒、岩崎 孝一、戸田 弘紀
2. 発表標題 髄液中リポカリン型プロスタグランジン D 合成酵素濃度は特発性正常圧水頭症において放線冠の白質異方性と負に相関する
3. 学会等名 第 22 回日本正常圧水頭症学会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 新井 貴士、鎌形 康司、内田 航、斎藤 勇也、桐野 衛二、青木 茂樹
2. 発表標題 Neurite orientation dispersion and density imaging を用いた自閉症スペクトラム障害における灰白質微細構造変化の評価
3. 学会等名 第 23 回ヒト脳機能マッピング学会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 井上 喜来々、松原 三佐子、Truong Huu Hoang、松原 勤、宇留島 隼人、湯浅 秀人、大黒 敦子、池田 一雄、吉里 勝利、河田 則文
2. 発表標題 肝細胞と肝星細胞との細胞膜を介した直接的なクロストーク
3. 学会等名 第 28 回肝細胞研究会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 村井 晋、隅山 健太、森脇 健太、高倉 加奈子、山口 良文、駒澤 幸子、寺井 健太、三浦 正幸、松田 道行、中野 裕康
2. 発表標題 SMART Tg マウス由来細胞を用いたネクロプトーシスの ライブセルイメージング
3. 学会等名 第 29 回日本 Cell Death 学会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 齋藤 卓、今村 健志
2. 発表標題 広視野型 2 光子励起ライトシート顕微鏡の開発
3. 学会等名 第 30 回日本バイオイメージング学会学術集会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 堤 元佐、高橋 泰伽、小林 健太郎、根本 知己
2. 発表標題 画像解析による超解像法 SRRF の in vivo イメージングへの適用
3. 学会等名 第 30 回日本バイオイメージング学会学術集会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Oikawa Tsukasa
2. 発表標題 細胞核内ヒストンメチル化ダイナミクスの理解に向けた数理解析
3. 学会等名 第 31 回日本数理生物学会大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 湯浅 秀人、宇留島 隼人、松原 勤、池田 一雄
2. 発表標題 肝星細胞の微小突起形成機構について
3. 学会等名 第 35 回肝類洞壁細胞研究会学術集会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 表原 拓也、金澤 優太、仲田 浩規、平島 剛志、伊藤 正裕
2. 発表標題 マウス精細管内を流れる精子に関する三次元解析
3. 学会等名 第36回日本生殖免疫学会学術集会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Tsutsumi Motosuke, Nemoto Tomomi
2. 発表標題 TP-SRRF, Image analysis based super-resolution two-photon microscopy for deep imaging
3. 学会等名 第3回 ExCELLS 若手交流リトリート
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 檜本 悟史、藤田 知道
2. 発表標題 ゼニゴケにおけるオーキシン極性輸送帰国の解析
3. 学会等名 第3回コケ幹細胞研究会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 篠崎 陽一、行方 和彦、大野 伸彦、繁富 英治、瀬川 高弘、柏木 賢治、原田 高幸、小泉 修一
2. 発表標題 網膜アストロサイトの以上による正常眼圧緑内障様症状の誘導
3. 学会等名 第 41 回眼薬理学会年会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 濱田 健太郎、篠崎 陽一、行方 和彦、大野 伸彦、原田 高幸、柏木 賢治、小泉 修一
2. 発表標題 P2Y1 受容体作動薬の新規緑内障治療薬としての可能性
3. 学会等名 第 41 回眼薬理学会年会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 荒井 悠、片桐 直之、齋藤 淳一、堀 正明、神谷 昂平、大久保 卓史、紫藤 佑介、田形 弘実、今川 弘、根本 隆洋、水野 雅文
2. 発表標題 At Risk Mental State における上視床放線と探索眼球運動の関連
3. 学会等名 第 43 回日本生物学的精神医学会・第 51 回日本神経精神薬理学会 合同大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 今川 弘、片桐 直之、齋藤 淳一、辻野 尚久、福島 健、小野里 磨優、堀 正明、神谷 昂平、大久保 卓史、田形 弘実、荒井 悠、根本 隆洋、水野 雅文
2. 発表標題 At Risk Mental State における多価不飽和脂肪酸代謝と鉤状束 DTI 定量値の関連
3. 学会等名 第 43 回日本生物学的精神医学会・第 51 回日本神経精神薬理学会 合同大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 片桐 直之、根本 隆洋、堀 正明、神谷 昂平、大久保 卓史、田形 弘実、荒井 悠、今川 弘、齋藤 淳一、水野 雅文
2. 発表標題 At-risk mental state における前頭-線条体-視床ループの生物学的変化
3. 学会等名 第 43 回日本生物学的精神医学会・第 51 回日本神経精神薬理学会 合同大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Sasaki Tetsuya, Iwata Suguru, Takei Yosuke
2. 発表標題 Localization of Myosin Id, an ASD Risk Gene Product in Dendritic Spines
3. 学会等名 第 43 回日本生物学的精神医学会・第 51 回日本神経精神薬理学会 合同大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Endo Yuto, Wen Chentao, Miyachi, Miyu, Kimura Koutarou
2. 発表標題 Whole-brain imaging with neuronal identities to elucidate the mechanism of a sensory processing
3. 学会等名 第44回日本神経科学学会年会/第1回CJK国際会議
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Ono Katsuhiko, Gotoh Hitoshi, Nomura Tadashi, Matsumoto Mamiko, Saitoh Sei, Ohno Nobuhiko
2. 発表標題 Ultrastructural characterization of oligodendrocyte precursor cells in the early postnatal mouse optic nerve: An SBF-SEM study
3. 学会等名 第44回日本神経科学学会年会/第1回CJK国際会議
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 初田 茜、藤島 和人、栗栖 純子、大野 伸彦、見学 美根子
2. 発表標題 Oscillation of AMPK activity regulates mitochondrial fission and dendritic development in hippocampal neurons
3. 学会等名 第44回日本神経科学学会年会/第1回CJK国際会議
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 小野 勝彦、後藤 仁志、野村 真、松本 真実、齋藤 成、大野 伸彦
2. 発表標題 オリゴデンドロサイト前駆細胞の超微細形態的特徴： SBF-SEM を用いた解析
3. 学会等名 第 44 回日本神経科学学会年会/第 1 回 CJK 国際会議
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Anna Simankova, Bizen Norihisa, Ohno Nobuhiko, Abe Manabu, Sakimura Kenji, Takebayashi Hirohide
2. 発表標題 Analysis the role of a novel Olig2-binding protein in oligodendrocyte differentiation and myelination
3. 学会等名 第 44 回日本神経科学学会年会/第 1 回 CJK 国際会議
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Hirata Tatsumi, Tohsato Yukako, Itoga Hiroya, Shioi Go, Kiyonari Hiroshi, Oka Sanae, Fujimori Toshihiko, Onami Shuichi
2. 発表標題 NeuroGT：神経細胞の誕生日タグづけ用 CreER ドライバーマウスの脳アトラス
3. 学会等名 第 44 回日本神経科学学会年会/第 1 回 CJK 国際会議
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Osanai Makoto, Hasegawa Naoki, Tanihira Hiroki, Kikuta Satomi, Sano Hiromi, Kajita Yuki, Ohshiro Tomokazu, Nambu Atsushi, Homma Noriyasu, Mushiake Hajime
2. 発表標題 Validation of neural activity measurement by activity-induced manganese-enhanced MRI
3. 学会等名 第44回日本神経科学学会年会/第1回CJK国際会議
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Sasaki Tetsuya, Ohtsuka Masae, Suzaki Hiroko, Takei Yosuke
2. 発表標題 Abnormalities in cortical architecture caused by modulation of cytokine balance
3. 学会等名 第44回日本神経科学学会年会/第1回CJK国際会議
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Shinozaki Youichi, Namekata Kazuhiko, Kashiwagi Kenji, Ohno Nobuhiko, Segawa Takahiro, Shigetomi Eiji, Harada Takayuki, Koizumi Schuichi
2. 発表標題 Impaired glial ABCA1 causes age-associated degeneration of retinal ganglion cells and glaucoma-like pathologies
3. 学会等名 第44回日本神経科学学会年会/第1回CJK国際会議
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 上田(石原) 奈津実、深澤 有吾、高雄 啓三、見学 美根子、宮川 剛、井ノ口 馨、尾藤 晴彦、木下 専
2. 発表標題 記憶固定化および長期記憶保持に寄与するポストシナプスのアクトミオシンとセプチンの協調
3. 学会等名 第44回日本神経科学学会年会/第1回CJK国際会議
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 深澤 有吾、エルハンバリー ルワイダ、石川 達也、村田 航志、黒田 一樹
2. 発表標題 シナプス結合における協調的前後構造の構築を支える分子メカニズムの解析
3. 学会等名 第44回日本神経科学学会年会/第1回CJK国際会議
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 金子 奈穂子、澤本 和延
2. 発表標題 動く細胞による形づくりから見る発生現象
3. 学会等名 第44回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 山本 伸也、山本 正道、柳田 素子
2. 発表標題 急性腎障害における ATP ダイナミクスは腎予後を規定する
3. 学会等名 第 44 回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 平田 たつみ、遠里 由佳子、糸賀 裕弥、塩井 剛、清成 寛、岡 早苗、藤森 俊彦、大浪 修一
2. 発表標題 NeuroGT : 神経細胞の誕生日タグづけ用 CreER ドライバーマウスの脳アトラス
3. 学会等名 第 44 回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Bun Taichi , Futami Hajime, Murakami Yota, Takahashi Masayuki
2. 発表標題 Function of LM07 in migration of human normal fibroblasts
3. 学会等名 第 44 回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Ogino Yukiko, Okamoto Keigo, Ansai Satoshi, Iguchi Taisen, 荻野 由紀子、岡本 啓吾、安齋 賢、井口 泰泉
2. 発表標題 アンドロゲン依存的な二次性徴形質の領域特異的な発現制御
3. 学会等名 第44回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 佐藤 圭祐、前畑 香織、酒井 萌子、高田 裕貴、安田 恭大、小谷 友也
2. 発表標題 脊椎動物の初期発生における mRNA の時空間翻訳制御機構
3. 学会等名 第44回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 武井 夏海、佐藤 圭祐、高田 裕貴、Iyyappan Rajan、Susor Andrej、山本 雄広、小谷 友也
2. 発表標題 マウス卵母細胞における Tdrd3 を介した Emi2 mRNA の時期特異的な翻訳制御
3. 学会等名 第44回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 新井 貴士、鎌形 康司、内田 航、クリスティーナ・アンディカ、斎藤 勇也、Akashi Toshiaki、Wada Akihiko、Fujita Shohei、堀 正明、桐野 衛二、青木 茂樹
2. 発表標題 成人自閉症スペクトラム障害における灰白質微細構造変化
3. 学会等名 第 49 回日本磁気共鳴医学会大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 原祥 子、堀 正明、田中 洋次、前原 健寿、青木 茂樹、成相 直
2. 発表標題 もやもや病の血行再建術後にみられる拡散 MRI 信号変化は水成分減少に由来する
3. 学会等名 第 50 回日本神経放射線学会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 原 祥子、菊田 潤子、高林 海斗、鎌形 康司、田中 洋次、成相 直、堀 正明、田岡 俊昭、長縄 慎二、青木 茂樹、前原 健寿
2. 発表標題 ALPS index を用いたもやもや病患者における Glymphatic system 評価の試み
3. 学会等名 第 51 回日本神経放射線学会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 多喜 正泰、Qian Wu、山口 茂弘
2. 発表標題 ホスファローダミン色素を基盤とした近赤外蛍光標識剤の開発
3. 学会等名 第 52 回中部化学関係学協会支部連合秋季大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 田畑 秀典、佐々木 恵、揚妻 正和、林 周宏、佐野 ひとみ、廣田 ゆき、本田 岳夫、稲熊 裕、伊東 秀記、竹林 浩秀、依馬 正次、池中 一裕、鍋倉 淳一、永田 浩一、仲嶋 一範
2. 発表標題 マウス大脳皮質発生・発達過程におけるアストロサイト前駆細胞の移動様式とその分子機構
3. 学会等名 第 53 回日本臨床分子形態学会総会・学術集会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 菊池 浩二、中川 真美、藤森 俊彦、石黒 啓一郎、荒木 喜美、中村 輝、鈴木 誠、中西 宏之
2. 発表標題 Microtubule-Wnt/PCP network is evolutionarily conserved for cell polarity regulation during tissue formation
3. 学会等名 第 54 回日本発生物学会年会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Hirata Tatsumi, Tohsato Yukako, Itoga Hiroya, Shioi Go, Kiyonari Hiroshi, Oka Sanae, Fujimori Toshihiko, Onami Shuichi
2. 発表標題 NeuroGT: A brain atlas of neurogenic tagging CreER drivers for birthdate-based classification and manipulation of mouse neurons
3. 学会等名 第 54 回日本発生物学会年会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Le Zhai, Nakashima Ryosuke, Ike Yoshimasa, Matsuda Tomoki, Nagai Takeharu
2. 発表標題 Structure-based analysis and evolution of a monomerized red-color chromoprotein from jellyfish <i>Olindias formosa</i> for bioimaging
3. 学会等名 第 59 回日本生物物理学会年会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Otomo Akihiro, Iida Tatsuya, Ueno Hiroshi, Murata Takeshi, Iino Ryota
2. 発表標題 Direct Observation of Stepping Rotation of V-ATPase Reveals Rigid and Non-integer Coupling between V_0 and V_1 Motors
3. 学会等名 第 59 回日本生物物理学会年会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 高崎 寛子、清水 啓史、安永 卓生
2. 発表標題 カリウムチャンネル KcsA の開閉にともなう構造変化
3. 学会等名 第 59 回日本生物物理学会年会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 吉村 考平、原口 武士、伊美 拓真、山口 明日香、前田 知那美、松野 健治、伊藤 光二
2. 発表標題 ショウジョウバエの左右非対称性を制御する Myosin1C と Myosin1D の解析
3. 学会等名 第 59 回日本生物物理学会年会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 高崎 寛子、清水 啓史、安永 卓生
2. 発表標題 カリウムチャンネル KcsA の開閉にともなう構造変化
3. 学会等名 第 59 回日本生物物理学会年会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 西田 南海子、下地 啓五、林 英樹、奥村 亮介、松本 禎之、石川 正恒、岩崎 孝一、戸田 弘紀
2. 発表標題 振戦を呈する正常圧水頭症例における小脳・視床・皮質路の白質障害について
3. 学会等名 第 60 回日本定位・機能神経外科学会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Yongming Luo, Yasuda Shigetaka, Yu Lu, Hasegawa Yoko, Takagi Junpei, Yamaguchi Junji, Sato Takeo
2. 発表標題 A deubiquitinating enzyme associates the membrane localized ubiquitin ligase ATL31 to modulate plant responses to C/N-nutrient availability in Arabidopsis
3. 学会等名 第 62 回日本植物生理学会年会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 木村 太郎、芳賀 健、野村 有子、檜垣 匠、中神 弘史、酒井 達也
2. 発表標題 シロイヌナズナ黄化芽生えの胚軸光屈性における NPH3 脱リン酸化の意義
3. 学会等名 第 62 回日本植物生理学会年会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 西川 周一、高木 祐理、佐藤 譲、栗原 大輔、佐藤 良勝、東山 哲也、丸山 大輔
2. 発表標題 シロイヌナズナ核融合欠損株で観察される受精後の胚発生異常の解析
3. 学会等名 第 62 回日本植物生理学会年会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 島田 貴士、重信 秀治、山口 勝司、高橋 広夫、福吉 修一、上田 貴志、西村 いくこ
2. 発表標題 過剰なステロールはシロイヌナズナの種子、葉、根の生理機能に悪影響を与える
3. 学会等名 第 62 回日本植物生理学会年会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Hasegawa Yoko, Yongming Luo, Mukuta Koki, Arai Mayu, Uemura Tomohiro, Yohann Boutté, Nakano Akihiko, Yamaguchi Junji, Sato Takeo
2. 発表標題 Analysis of plant C/N-nutrient responses mediated by regulation of ubiquitin signaling and membrane trafficking
3. 学会等名 第 62 回日本植物生理学会年会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 新井 麻由、長谷川 陽子、Yongming Luo、椋田 航生、植村 知博、高木 純平、山口 淳二、佐藤 長緒
2. 発表標題 膜交通制御因子 SYP61 による塩ストレス応答制御におけるユビキチンシグナルの関与
3. 学会等名 第 62 回日本植物生理学会年会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 中村 咲耶、萩原 伸也、大友 康平、石田 宏幸、日出 間純、根本 知己、泉 正範
2. 発表標題 シロイヌナズナ葉においてミトコンドリアの品質管理を担うマイトファジーの解析
3. 学会等名 第 62 回日本植物生理学会年会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Hiwatashi Yuji, Shimada Mizuho, Takada Nagisa
2. 発表標題 Establishment of the live imaging approach to analyze tip growth of conchocelis in the red alga <i>Neopyropia yezoensis</i>
3. 学会等名 第 62 回日本植物生理学会年会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 大崎 雄樹、立松 寛人、程 晶磊
2. 発表標題 核内脂肪滴形成に影響する核膜変形制御分子の探索
3. 学会等名 第 62 回日本組織細胞化学会総会・学術集会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Iijima Takatoshi
2. 発表標題 Neuronal activity-dependent alternative splicing underlies AIS plasticity 公募シンポジウム「神経活動をトリガーする軸索起始部の構造とダイナミクスの理解」
3. 学会等名 第 64 回日本神経化学会大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Shimizu Takeshi, Murakoshi Hideji, Matsumoto Hidetoshi, Ishida Akimasa, Ueno Shinya, Tajiri Naoki, Hida Hideki
2. 発表標題 Tension sensor based on fluorescence resonance energy transfer reveals fiber diameter-dependent mechanical factors during myelination
3. 学会等名 第 64 回日本神経化学会大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 阿部 欣史、田中 謙二
2. 発表標題 L-DOPA 誘発性ジスキネジアで何故淡蒼球体積が増加するのか
3. 学会等名 第 64 回日本神経化学学会大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 樽松 千紘、澤田 雅人、大村谷 昌樹、田中 基樹、久保山 和哉、荻野 崇、松本 真実、大石 久史、稲田 浩之、石戸 友梨、榊原 悠紀菜、Huy Bang Nguyen、Truc Quynh Thai、高坂 新一、大野 伸彦、山田 麻紀、浅井 真人、曾我部 正博、鍋倉 淳一、浅野 謙一、田中 正人、澤本 和延
2. 発表標題 ミクログリアはフォスファチジルセリン依存的に成体新生ニューロンのシナプスを貪食する
3. 学会等名 第 64 回日本神経化学学会大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 松本 真実、澤田 雅人、松下 勝義、Nguyen Huy Bang、Thai Truc Quynh、大野 伸彦、澤本 和延
2. 発表標題 正常脳と傷害脳内において鎖状移動する新生ニューロンの細胞間接着制御
3. 学会等名 第 64 回日本神経化学学会大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 瀬戸口 潔、大谷 嘉典、林 明子、崔 晶晶、平井 大之、雨宮 千紗、山口 宜秀、澤井 撰、馬場 広子
2. 発表標題 ミエリンタンパク質 L-MPZ は末梢神経系の構造維持と機能に必要なである
3. 学会等名 第 64 回日本神経化学会大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 澤田雅人、澤本和延
2. 発表標題 成体脳のニューロン新生における死細胞の貪食過程と意義
3. 学会等名 第 64 回日本神経化学会大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 高橋 昌宏、山本 恵則、山本 正道、柳田 素子
2. 発表標題 生体内イメージングによる虚血再灌流障害におけるポドサイト細胞内 ATP 動態の解明
3. 学会等名 第 64 回日本腎臓学会学術総会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 山本 恵則、高橋 昌宏、山本 伸也、豊原 敬文、阿部 高明、山本 正道、柳田 素子
2. 発表標題 腎スライス培養を用いた ATP イメージング法の確立
3. 学会等名 第 64 回日本腎臓学会学術総会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 美山 和毅、池村 聡、中島 康晴、内田 誠一、備瀬 竜馬
2. 発表標題 深層ニューラルネットワークを用いた sharp score 評価領域の自動検出及び正常か異常かの自動判定
3. 学会等名 第 65 回日本リウマチ学会総会・学術集会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 清水 啓史、小林 琢也、岩本 真幸、梶原 聖太郎、呉林 なごみ、小川 治夫、村山 尚
2. 発表標題 TRPV1 チャネルの X 線 1 分子動態計測
3. 学会等名 第 68 回中部日本生理学会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 杉浦 健太、松本 緑
2. 発表標題 クマムシ交尾史 130 年
3. 学会等名 第 6 回クマムシ学研究会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Oikawa Tsukasa, Ohnishi Naomi, Onodera Yasuhito, Hashimoto Ari, Ueda Koji, Sabe Hisataka
2. 発表標題 p53 によるヒストンメチル化制御機構の解析
3. 学会等名 第 73 回日本細胞生物学会大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 菊池 浩二、中川 真美、藤森 俊彦、石黒 啓一郎、荒木 喜美、中村 輝、鈴木 誠、中西 宏之
2. 発表標題 Microtubule-Wnt/PCP network is evolutionarily conserved for cell polarity regulation during tissue formation
3. 学会等名 第 73 回日本細胞生物学会大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 猪子 誠人、齋藤 大介、池ノ内 順一、佐藤 良勝、伊藤 秀明、曾我 倫久人、笠井 謙次
2. 発表標題 正常上皮分化には表層アクチンの収縮と細胞内カルシウム流入が必要である
3. 学会等名 第73回日本細胞生物学会大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 望月 健太郎、森下 祐馬、田村 昌子、鈴木 商信、古田 寿昭、田中 秀央
2. 発表標題 ケージド Ca ²⁺ の光分解による心筋 Ca ²⁺ 動態変化と興奮伝導異常
3. 学会等名 第73回日本細胞生物学会大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 齋藤 明、東 智仁、深澤 有吾、大谷 哲久、田内 雅士、東 淳子、古瀬 幹夫、千葉 英樹
2. 発表標題 オクルディンとトリセルリンは協調的に細胞間隙の超微細構造を形成し上皮バリアを維持する
3. 学会等名 第73回日本細胞生物学会大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 今村 健志、齋藤 卓、川上 良介
2. 発表標題 光イメージング技術開発とネオホストの医学研究・医療応用に向けて
3. 学会等名 第73回日本生物工学会大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 船山 典子
2. 発表標題 細胞が針状ケイ酸体を運び繋ぎ足す新たな動物の骨格建築工法
3. 学会等名 第73回日本生物工学会大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 平野 航太郎、原 雄二
2. 発表標題 骨格筋幹細胞の遊走を規定する分子機構の解明
3. 学会等名 第8回骨格筋生物学研究会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 佐藤 圭祐、小谷 友也
2. 発表標題 ゼブラフィッシュ初期発生に重要な pou5f3 mRNA 翻訳の時空間的制御機構
3. 学会等名 第 92 回日本動物学会オンライン米子大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 上野 裕則、山本 太樹、竹内 和人、永田 雄一、大岡 史治、夏目 敦至、齋藤 竜太
2. 発表標題 Dpcd ノックアウトマウスの側脳室における内腕ダイニンの遺伝子発現と繊毛運動解析
3. 学会等名 第 92 回日本動物学会オンライン米子大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 杉浦 健太、柴 小菊、稲葉 一男、松本 緑
2. 発表標題 緩歩動物クマムシの精子における動態と形態の関係に迫る
3. 学会等名 第 92 回日本動物学会オンライン米子大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 中野 裕昭、宮澤 秀幸
2. 発表標題 日本における珍渦虫の採集記録
3. 学会等名 第 92 回日本動物学会オンライン米子大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 田村 元樹、石川 遼太、Juan PASCUAL ANAYA、齋藤 卓、今村 健志、村上 安則
2. 発表標題 円口類と顎口類の三叉神経枝の相同性に関する研究
3. 学会等名 第 92 回日本動物学会オンライン米子大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 林 牧子、中野 裕昭
2. 発表標題 着底後の成長過程に着目したイロウミウシ科ウミウシの個体発生過程の解明
3. 学会等名 第 92 回日本動物学会オンライン米子大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Oikawa Tsukasa, Ohnishi Naomi, Onodera Yasuhito, Hashimoto Ari, Ueda Koji, Sabe Hisataka
2. 発表標題 p53 によるヒストンメチル化調節機構の解析
3. 学会等名 第 94 回日本生化学会大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 山本 伸也、山本 正道、柳田 素子
2. 発表標題 生体イメージング法からせまる急性腎障害病態
3. 学会等名 第 94 回日本生化学会大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 大崎 雄樹、立松 寛人、程 晶磊
2. 発表標題 核内脂肪滴代謝に影響をあたえる核膜形態変化
3. 学会等名 第 94 回日本生化学会大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 宮田 崇、萩原 大輔、津村 哲郎、蓬臺 優一、川口 頌平、栗本 隼樹、高木 博史、須賀 英隆、川上 奈津子、坂本 浩隆、松本 真実、大野 伸彦、有馬 寛
2. 発表標題 バソプレシンニューロンにおいて異常タンパク凝集体は小胞体から輸送隔離されることなく小胞体内部で分解される ―家族性中枢性尿崩症モデルマウスを用いた検討―
3. 学会等名 第 94 回日本内分泌学会学術総会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 濱田 健太郎、篠崎 陽一、行方 和彦、大野 伸彦、瀬川 高弘、原田 高幸、柏木 賢治、小泉 修一
2. 発表標題 P2Y1 受容体は緑内障治療に対する新規ターゲットである
3. 学会等名 第 94 回日本薬理学会年会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 篠崎 陽一、行方 和彦、柏木 賢治、大野 伸彦、繁富 英治、原田 高幸、小泉 修一
2. 発表標題 視神経乳頭部アストロサイトは正常眼圧緑内障の早期に活性化する
3. 学会等名 第 94 回日本薬理学会年会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 檀上 洋右、篠崎 陽一、ビジェイ パラジュリ、出羽 健一、久保田 友人、瀬川 高弘、繁富 英治、小泉 修一
2. 発表標題 臨界期アストロサイトの mGluR5 シグナルはミクログリアによる貪食を制御して大脳皮質神経回路を形成する
3. 学会等名 第 94 回日本薬理学会年会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 中村 恵太、岩井 香澄、平山 桃菜、日渡 祐二
2. 発表標題 ヒメツリガネゴケ先端成長における微小管関連因子AIR9 の機能
3. 学会等名 東北植物学会第 11 回大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 島田 瑞穂、高田 凧紗、日渡 祐二
2. 発表標題 紅藻スサビノリ糸状体の細胞成長と葉緑体動態のイメージング解析
3. 学会等名 日本応用藻類学会第 19 回大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 小野 勝彦、後藤 仁志、野村 真、松本 真実、齊藤 成、大野 伸彦
2. 発表標題 新生児マウスの視神経でみられるグリア細胞の微細形態：3D-SEM を用いた解析
3. 学会等名 日本解剖学会第 97 回近畿支部学術集会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 繁富 香織、宮武 由甲子
2. 発表標題 マイクロ・ナノパターン基板を用いた悪性度の違いによる癌腫瘍の振る舞い
3. 学会等名 日本機械学会 2021 年度年次大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 渡辺 実咲、村田 隆、堤 元佐、大友 康平、根本 知己、川口 也和子、土松 隆志、西山 智明、土金 勇樹、関本 弘之
2. 発表標題 蛍光タンパク質融合 CenH3 発現によるヒメミカヅキモの染色体解析とゲノム進化
3. 学会等名 日本植物学会第 85 回大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 野村 真未、西上 幸範、市川 正敏、中山 卓郎、太田 啓介、中村 桂一郎
2. 発表標題 有殻アメーバの頑健な卵型被殻形成における力学的最適化
3. 学会等名 日本植物学会第 85 回大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 渡辺 実咲、村田 隆、堤 元佐、大友 康平、根本 知己、西山 智明、土金 勇樹、関本 弘之
2. 発表標題 ヒメミカヅキモにおける蛍光標識 CenH3 タンパク質の発現による染色体可視化
3. 学会等名 日本藻類学会第 45 回大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 小段 篤史、光岡 薫、木村 泰久、木岡 紀幸、植田 和光
2. 発表標題 Cryo-EM 解析を目指した脂質輸送型 ABC 蛋白質の生産・調製基盤の構築
3. 学会等名 日本農芸化学会 2021 年度仙台大会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 麓 伸太郎、胡 蝶、岡見 和哉、加藤 陸、宮元 敬天、西田 孝洋
2. 発表標題 DDS の体内動態・組織中空間分布評価における組織透明化手法の応用
3. 学会等名 日本薬学会第 141 年会
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 高崎 寛子、清水 啓史、安永 卓生
2. 発表標題 カリウムチャンネル KcsA の開閉時の構造変化
3. 学会等名 日本顕微鏡学会第 64 回シンポジウム
4. 発表年 2021 年

1. 発表者名 Watanabe Takumi, Ushida Satoki, Chihong Song, Murata Kazuyoshi, Suzuki Daisuke
2. 発表標題 Synthesis of deformable hydrophobized microgels with solid nanoparticles
3. 学会等名 ACS Spring 2022 National Meeting (国際学会)
4. 発表年 2022 年

1. 発表者名 Izumi Takato, Ise Yuji, James Davis Reimer
2. 発表標題 Tempura in the sea-symbiosis between edwardsiid anemone and homoscleromorph sponge
3. 学会等名 BECOME-2022 (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Fujiyama Tomoyuki, Kanno Satomi, Hotta-Hirashima Noriko, Kakizaki Miyo, Ikkyu Aya, Iwasaki Kanako, Asano Fuyuki, Staci J Kim, Miyazaki Takehiro, Mochizuki Ayako, Patricia Seoane Collazo, Tsuneoka Yosuke, Mizuno Seiya, Abe Manabu, Miyoshi Chika, Kanda Takeshi, Watanabe
2. 発表標題 NALCN in the forebrain and pons-medulla regions have distinct roles in REM sleep regulation
3. 学会等名 JST-CREST "Opt Bio" / WPI-IIIIS Joint Symposium ~Deciphering the Brain through "Opt Bio" Tools~ (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Koyanagi Iyo, Wang Yuteng, Srinivasan Sakthivel, Yu Jiahui, Naoi Toshie, Ohba Akinobu, Kumar Deependra, Wu Pei-Hsi, Vogt Kaspar, Matsuda Shinji, Cherasse Yoan, Sakurai Takeshi, Yanagisawa Masashi, Yuzaki Michisuke, Sakaguchi Masanori
2. 発表標題 Mechanisms of adult-born neurons for memory consolidation during sleep
3. 学会等名 第99回日本生理学会大会 (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Srinivasan Sakthivel, Koyanagi Iyo, Wang Yuteng, Vergara Pablo, Yu Jiahui, Naoi Toshie, Vogt Kaspar, Chérasse Yoan, Sakurai Takeshi, Kutsumrura Noriki, Nagase Hiroshi, Sakaguchi Masanori
2. 発表標題 Transient recruitment of an adult-born neuron ensemble for fear memory consolidation in REM sleep
3. 学会等名 第 99 回日本生理学会大会 (国際学会)
4. 発表年 2022 年

1. 発表者名 Vergara Pablo, Srinivasan Sakthivel, Naoi Toshie, Cherasse Yoan, Sakurai Takeshi, Sakaguchi Masanori
2. 発表標題 A tool for inter-session alignment of 1-photon calcium imaging data allowing tracking neurons in a non-rigidly moving brain
3. 学会等名 第 99 回日本生理学会大会 (国際学会)
4. 発表年 2022 年

1. 発表者名 Wang Yuteng, Vergara Pablo, Srinivasan Sakthivel, Yu Jiahui, Naoi Toshie, Cherasse Yoan, Sakurai Takeshi, Sakaguchi Masanori
2. 発表標題 Synchronous young and matured neuron activity for memory consolidation
3. 学会等名 第 99 回日本生理学会大会 (国際学会)
4. 発表年 2022 年

1. 発表者名 Yu Jiahui, Vergara Pablo, Naoi Toshie, Wang Yuteng, Cherasse Yoan, Sakurai Takeshi, Sakaguchi Masanori
2. 発表標題 Adult-born neuron activity in the establishment of fear generalization
3. 学会等名 第 99 回日本生理学会大会 (国際学会)
4. 発表年 2022 年

1. 発表者名 Fujiyama Tomoyuki, Yamamoto Hikari, Kitazono Tomohiro, Ikkyu Aya, Kanno Satomi, Kakizaki Miyo, Jinhwan Choi, Nakata Shinya, Murata Kazuya, Mizuno Seiya, Sugiyama Fumihiro, Takahashi Satoru, Funato Hiromasa, Yanagisawa Masashi
2. 発表標題 Molecular mechanisms of REM sleep regulation: identifying protein-protein interactions of NALCN channel through BioID technique
3. 学会等名 第 95 回日本薬理学会年会 (国際学会)
4. 発表年 2022 年

1. 発表者名 Sawamoto Kazunobu
2. 発表標題 Postnatal neuronal migration in health and disease
3. 学会等名 Joint symposium of McGill University - National Institute of Physiological Sciences “Recent Advances in Neuroscience” (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2022 年

1. 発表者名 Taki Masayasu
2. 発表標題 Environment Responsive Fluorescent Probes for Visualization of Cellular Lipid Dynamics
3. 学会等名 The 102nd CSJ Annual Meeting/Asian International Symposium (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Taki Masayasu
2. 発表標題 Innovative Bio-imaging with Phosphorus-containing Fluorescent Molecules
3. 学会等名 The International Chemical Congress of Pacific Basin Societies 2021 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Sawamoto Kazunobu
2. 発表標題 Postnatal neuronal migration in health and disease
3. 学会等名 The International Symposium on Development and Plasticity of Neural Systems (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 高野 勇太
2. 発表標題 光励起状態の高効率利用に向けた有機分子開発・物性解明とその生体応用
3. 学会等名 2021年日本化学会北海道支部大会（招待講演）
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 池田 真理子
2. 発表標題 福山型筋ジストロフィーの中樞神経系の疾患モデル構築と低分子化合物を用いたレスキュー
3. 学会等名 CNS 障害研究会（招待講演）
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 和氣 弘明
2. 発表標題 Molecular Psychiatry Meeting
3. 学会等名 Microglia at the Synapse - Deciphering the Relevant Mechanisms in Schizophrenia（招待講演）
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 齋藤 卓、今村 健志
2. 発表標題 広視野 2 光子励起ライトシート顕微鏡のライブイメージングへの応用
3. 学会等名 レーザー学会 学術講演会 第 42 回年次大会 (招待講演)
4. 発表年 2022 年

1. 発表者名 飯野 亮太
2. 発表標題 レーザー暗視野顕微鏡を用いた高速高精度生体 1 分子イメージング
3. 学会等名 レーザー学会学術講演会 第 42 回年次大会 (招待講演)
4. 発表年 2022 年

1. 発表者名 池田 真理子
2. 発表標題 筋疾患と生殖医療の課題-単一遺伝性疾患に対する着床前診断～PGT-M の倫理審議会での議論より～
3. 学会等名 筋ジストロフィー研究班合同班会議 (招待講演)
4. 発表年 2022 年

1. 発表者名 小山内 実
2. 発表標題 神経生理学におけるメレオロジカルな誤謬を避けるためのマルチスケールイメージング
3. 学会等名 第 99 回日本生理学会大会 (招待講演)
4. 発表年 2022 年

1. 発表者名 大崎 雄樹、立松 寛人、程 晶磊
2. 発表標題 脂肪滴の核内形成機序に影響する核膜形態制御分子の検索
3. 学会等名 第 127 回日本解剖学会総会・全国学術集会 (招待講演)
4. 発表年 2022 年

1. 発表者名 和氣 弘明
2. 発表標題 脳-臓器動態を観る
3. 学会等名 第 127 回日本解剖学会総会・全国学術集会 (招待講演)
4. 発表年 2022 年

1. 発表者名 上田(石原) 奈津実、木下 専
2. 発表標題 記憶の長期化に寄与するスパイン内小胞体の役割
3. 学会等名 第 19 回神経科学研究会 (招待講演)
4. 発表年 2022 年

1. 発表者名 植田 美那子
2. 発表標題 植物胚における体軸形成機構
3. 学会等名 第 63 回日本植物生理学会年会 (招待講演)
4. 発表年 2022 年

1. 発表者名 山口 宜秀
2. 発表標題 P0 タンパク質翻訳リードスルーの異常増加で誘導される CMT 病態の解析
3. 学会等名 第 6 回日本ミエリン研究会 (招待講演)
4. 発表年 2022 年

1. 発表者名 和氣 弘明
2. 発表標題 ミクログリアがコードする情報の読み出しへの挑戦
3. 学会等名 第95回日本薬理学会年会（招待講演）
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 和氣 弘明
2. 発表標題 健康社会の創成と国際連携に向けた多次元脳・生体イメージングセンターの構築
3. 学会等名 第95回日本薬理学会年会（招待講演）
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 樽松 千紘、澤田 雅人、大村谷 昌樹、田中 基樹、久保山 和哉、荻野 崇、松本 真実、大石 久史、稲田 浩之、石戸 友梨、榊原 悠紀菜、Nguyen Huy Bang、Thai Truc Quynh、高坂 新一、大野 伸彦、山田 麻紀、浅井 真人、曾我部 正博、鍋倉 淳一、浅野 謙一、田中 正人、澤本 和延
2. 発表標題 ミクログリアによるフォスファチジルセリン依存的な成体新生ニューロンのシナプス貪食
3. 学会等名 成体脳ニューロン新生懇談会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Tsutsumi Motosuke, Nemoto Tomomi
2. 発表標題 Image analysis based super-resolution two-photon microscopy for in vivo imaging
3. 学会等名 第11回生理研-霊長研-新潟脳研 合同シンポジウム
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 竹林 浩秀、Anna Simankova、備前 典久、斎藤 成、芝田 晋介、大野 伸彦、阿部 学、崎村 建司
2. 発表標題 RNAヘリカーゼDdx20はオリゴデンドロサイト最終分化に必須である
3. 学会等名 第127回日本解剖学会総会・全国学術集会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 湯浅 秀人、宇留島 隼人、松原 勤、池田 一雄
2. 発表標題 肝星細胞の微小突起形成におけるCdc42の役割について
3. 学会等名 第127回日本解剖学会総会・全国学術集会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 八代 健太
2. 発表標題 心室と大血管の連結を形作る分子機構の解析
3. 学会等名 第 127 回日本解剖学会総会・全国学術集会
4. 発表年 2022 年

1. 発表者名 Sasaki Tetsuya, Ohtsuka Masae, Takahashi Satoru, Takei Yosuke
2. 発表標題 Elevated maternal ROR γ t enhances the effect of polyinosinic-polycytidylic acid in inducing fetal loss
3. 学会等名 第 127 回日本解剖学会総会・全国学術集会
4. 発表年 2022 年

1. 発表者名 中西 怜稀、万谷 洋平、大野 伸彦、横山 俊史、星 信彦
2. 発表標題 ラット大腸の粘膜内神経ネットワークに関する組織学的研究
3. 学会等名 第 127 回日本解剖学会総会・全国学術集会
4. 発表年 2022 年

1. 発表者名 坂本 浩隆、越智 拓海、大坪 秋人、川上 奈津子、坂本 竜哉
2. 発表標題 オキシトシン放出を調節する1回膜貫通型タンパク質 CD38 のはたらき
3. 学会等名 第127回日本解剖学会総会・全国学術集会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 吉村 雷輝、前川 絵美、野崎 勝也、中山 萌美、寺田 悠人、井垣 達史、大澤 志津江
2. 発表標題 ECM remodeling drives dynamic three-dimensional deformation of the folded <i>Drosophila</i> imaginal discs during development
3. 学会等名 第14回日本ショウジョウバエ研究集会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 日向 千草、野崎 勝也、中山 萌美、吉村 雷輝、井垣 達史、前川 絵美、大澤 志津江
2. 発表標題 ショウジョウバエ成虫原基の外部形態への展開はECMリモデリングにより駆動される
3. 学会等名 第44回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Hasegawa Yoko, Thais Huarancca Reyes, Uemura Tomohiro, Anirban Baral, Yongming Luo, Maekawa Shugo, Yasuda Shigetaka, Fukao Yoichiro, Nakano Akihiko, Takagi Junpei, Rishikesh P. Bhalerao, Yamaguchi Junji, Sato Takeo
2. 発表標題 SNARE protein SYP61 and ubiquitin ligase ATL31 cooperatively regulate carbon/nitrogen-nutrient responses in Arabidopsis
3. 学会等名 第 63 回日本植物生理学会年会
4. 発表年 2022 年

1. 発表者名 伊藤 岳、守田 昌哉、稲葉 一男、柴 小菊、宗原 弘幸、古屋 康則、本間 光雄、安房田 智司
2. 発表標題 体外受精 vs 体内受精：異なる系統の海産魚類における精子進化の一般性の検証
3. 学会等名 第 69 回日本生態学会大会
4. 発表年 2022 年

1. 発表者名 高橋 昌宏、大久保 明紘、山本 恵則、山本 伸也、山本 正道、柳田 素子
2. 発表標題 虚血再灌流障害はポドサイトに ATP 代謝異常とミトコンドリア断片化を来たし、足突起癒合を惹起する
3. 学会等名 第 6 回ポドサイト研究会
4. 発表年 2022 年

1. 発表者名 瀬戸口 潔、林 明子、崔 晶晶、林 萌々花、平井 大之、雨宮 千紗、大谷 嘉典、馬場 広子、山口 宜秀
2. 発表標題 末梢神経ミエリタンパク質 L-MPZ を欠損したマウスの解析
3. 学会等名 第 6 回日本ミエリン研究会
4. 発表年 2022 年

1. 発表者名 篠崎 陽一、Alex Leung、行方 和彦、大野 伸彦、繁富 英治、瀬川 高弘、柏木 賢治、原田 高幸、大沼 信一、小泉 修一
2. 発表標題 網膜アストロサイトは緑内障の発症過程において炎症を惹起する
3. 学会等名 第 95 回日本薬理学会年会
4. 発表年 2022 年

1. 発表者名 濱田 健太郎、篠崎 陽一、行方 和彦、大野 伸彦、原田 高幸、柏木 賢治、小泉 修一
2. 発表標題 ミューラー細胞における P2Y1 受容体欠損は緑内障の表現型を示す
3. 学会等名 第 95 回日本薬理学会年会
4. 発表年 2022 年

1. 発表者名 田中 良來、小笠原 宏亮、多喜 正泰、山口 茂弘
2. 発表標題 多機能性ホスファキサンテン色素の創製および pH プローブへの応用
3. 学会等名 日本ケミカルバイオロジー学会第 15 回年会
4. 発表年 2022 年

1. 発表者名 大友 章裕、大国 泰子、今 弥生、飯野 亮太
2. 発表標題 V-ATPase のイオン結合部位を改造した新規モータータンパク質作製の取り組み
3. 学会等名 令和 3 年度日本生物物理学会中部支部講演会
4. 発表年 2022 年

1. 発表者名 文 太壱、二見 統、佐藤 勇太、村上 洋太、高橋 正行
2. 発表標題 ヒト正常線維芽細胞の遊走における LM07 の機能解析
3. 学会等名 令和 3 年度北大細胞生物研究集会
4. 発表年 2022 年

〔図書〕計 19 件

1. 著者名 水野 賀史、島田 浩二、友田 明美	4. 発行年 2017 年
2. 出版社 中山書店	5. 総ページ数 250 ページ(うち 2 ページを分担執筆)
3. 書名 発達障害診療ハンドブック	

1. 著者名 水野 賀史、島田 浩二、友田 明美	4. 発行年 2017年
2. 出版社 中山書店	5. 総ページ数 360 (うち 3 ページを分担執筆)
3. 書名 子ども・大人の発達障害診療ハンドブック-年代別にみる症例と発達障害データ集 ADHDの脳機能	

1. 著者名 青木 航	4. 発行年 2018年
2. 出版社 シーエムシー出版	5. 総ページ数 234
3. 書名 AI 導入によるバイオテクノロジーの発展	

1. 著者名 Imamura Takeshi, Saitou Takashi, Takanezawa Sota, Kawakami Ryosuke	4. 発行年 2019年
2. 出版社 Springer	5. 総ページ数 358(159-176)
3. 書名 Lymph Node Metastasis in Gastrointestinal Cancer ～In Vivo Imaging of Lymphatic Vessels and Lymph Nodes～	

1. 著者名 多喜 正泰、佐藤 良勝	4. 発行年 2019年
2. 出版社 北隆館	5. 総ページ数 102(8-12)
3. 書名 アグリバイオ 2019年2月号 (化学・生物学の融合研究により開発された最新のアグリバイオ蛍光分子群)	

1. 著者名 大塚 沙穂子、佐藤 良勝、日渡 祐二	4. 発行年 2019年
2. 出版社 北隆館	5. 総ページ数 102(81-85)
3. 書名 アグリバイオ 2019年2月号 (ライブイメージングで探る細胞骨格を介した植物先端成長制御)	

1. 著者名 多喜 正泰、山口 茂弘	4. 発行年 2018年
2. 出版社 東京化学同人	5. 総ページ数 80 (うち5ページを 分担執筆)
3. 書名 現代化学	

1. 著者名 中川 峻平、土居 雅夫	4. 発行年 2018年
2. 出版社 医歯薬出版株式会社	5. 総ページ数 70 (うち5ページを 分担執筆)
3. 書名 医学のあゆみ 生体リズムを基盤とした時間医薬科学の展開 2018年 267巻6号 (体内時計の中枢を調節するG蛋白質共役型受容体シグナル)	

1. 著者名 齋藤 志朗、金子 奈穂子、澤本 和延	4. 発行年 2019年
2. 出版社 医学書院	5. 総ページ数 80 (うち5ページを 分担執筆)
3. 書名 生体の科学	

1. 著者名 水野 賀史、島田 浩二、滝口 慎一郎、友田 明美	4. 発行年 2018 年
2. 出版社 日本臨牀	5. 総ページ数 不明（うち5ページ を分担執筆）
3. 書名 AD/HDの脳機能	

1. 著者名 Minako Ueda, Yusuke Kimata, Daisuke Kurihara	4. 発行年 2019年
2. 出版社 Humana Press	5. 総ページ数 298(うち 11 ページ を分担執筆)
3. 書名 Methods in Molecular Biology: Plant Embryogenesis Chapter4 (Live-Cell Imaging of Zygotic Intracellular Structures and Early Embryo Pattern Formation in Arabidopsis thaliana)	

1. 著者名 稲垣 成矩、永井 健治	4. 発行年 2019年
2. 出版社 羊土社	5. 総ページ数 223（うち 9 ページ を分担執筆）
3. 書名 発光イメージング実験ガイド 永井健治・小沢岳昌 編 プロトコール編 10 (発光膜電位プローブを用いた脳活動計測)	

1. 著者名 松田 知己、Israt Farhana、永井 健治	4. 発行年 2019年
2. 出版社 羊土社	5. 総ページ数 223 (うち 5 ページ を分担執筆)
3. 書名 発光イメージング実験ガイド 永井健治・小沢岳昌 編 発展編 5 (蛍光/発光バイモータルプローブ)	

1. 著者名 小柳 伊代、坂口 昌徳	4. 発行年 2020年
2. 出版社 朝倉書店	5. 総ページ数 712 (うち 4 ページ を分担執筆)
3. 書名 睡眠学 (第2版) 第8章-1 (睡眠と記憶)	

1. 著者名 虫明 元、田中 徹、片山 統裕、小山内 実	4. 発行年 2021年
2. 出版社 羊土社	5. 総ページ数 320(うち 18 ページ を分担執筆)
3. 書名 マウス&ラットモデル作製・解析プロフェッショナル 第3章-4 (多機能生理計測プラットフォーム ～電気生理, イメージング, マンガン造影, 小動物仮想現実)	

1. 著者名 松田恵子	4. 発行年 2021年
2. 出版社 アドスリー	5. 総ページ数 240(うち22ページ を分担執筆)
3. 書名 ブレインサイエンス・レビュー2021 ブレインサイエンス振興財団、廣川信隆、板東武彦(編集)、Thomas McHugh (著) 3章 (中枢神経系におけるグルタミン酸受容体と分泌型シナプス形成因子のクロストーク)	

1. 著者名 加藤 輝、小山 宏史 (編集)	4. 発行年 2021年
2. 出版社 羊土社	5. 総ページ数 218
3. 書名 達人に訊くバイオ画像取得と定量解析 Q&A 顕微鏡の設定から ImageJ による解析・自動化まで	

1. 著者名 和氣 弘明、池上 暁湖	4. 発行年 2021年
2. 出版社 羊土社	5. 総ページ数 201 (うち5ページ を分担執筆)
3. 書名 実験医学増刊 神経免疫メカニズムと疾患 第1章-14 (血液脳関門の透過性に対する免疫学的考察)	

1. 著者名 Akatsuki Kimura	4. 発行年 2022年
2. 出版社 Springer Nature Singapore, Singapore	5. 総ページ数 144
3. 書名 Quantitative Biology-A Practical Introduction. Learning Materials in Biosciences	

〔産業財産権〕

○出願状況（計 20 件）

産業財産権の名称 細胞培養基材、がん細胞集合体及び該基材を用いたその製造方法、並びに該がん細胞集合体を用いた薬剤のスクリーニング方法	発明者 宮武由甲子	権利者 北海道大学
産業財産権の種類、番号 特願 2017- 725121	出願年 2017 年	国内・外国の別 国内

産業財産権の名称 ホスファロドール化合物及びその塩、並びにそれを用いた蛍光色素	発明者 山口茂弘、 他 2 名	権利者 名古屋大学
産業財産権の種類、番号 特願 2017-062190	出願年 2017 年	国内・外国の別 国内

産業財産権の名称 アザピレン化合物又はその塩	発明者 山口茂弘、 他 2 名	権利者 名古屋大学
産業財産権の種類、番号 特願 2017-039334	出願年 2017 年	国内・外国の別 国内

産業財産権の名称 水溶性ワーブドナノグラフェン化合物及びその用途	発明者 伊丹健一郎、 瀬川泰知、 林興安、 東山哲也、 佐藤良勝、 桑田啓子、 加藤健太	権利者 名古屋大学
産業財産権の種類、番号 特願 2017-051732	出願年 2017 年	国内・外国の別 国内

産業財産権の名称 植物細胞に遺伝子を導入するための複合体	発明者 岩崎崇、 河野強、 上中弘典、 三浦千裕、 渡辺倫子、 山崎明歳	権利者 鳥取大学
産業財産権の種類、番号 特願 2017-063568	出願年 2017 年	国内・外国の別 国内

産業財産権の名称 長波長で励起可能な新規ターンオン型蛍光染色シアニン色素	発明者 宇野何岸、 佐藤良勝	権利者 名古屋大学
産業財産権の種類、番号 特願 2017-135039	出願年 2017 年	国内・外国の別 国内

産業財産権の名称 ホスファローダミン化合物若しくはその塩、並びにそれを用いた蛍光色素	発明者 山口茂弘、 多喜正泰、 中（深澤）愛子、 マレク ガー ジボウスキ ーグジャゴ ツシュ、 佐藤良勝	権利者 名古屋大学
産業財産権の種類、番号 PCT/JP2017/31203	出願年 2017 年	国内・外国の別 外国

産業財産権の名称 シアニン化合物及びそれを用いた蛍光色素	発明者 佐藤良勝、 宇野何岸	権利者 名古屋大学
産業財産権の種類、番号 PCT/JP2018/023877	出願年 2018 年	国内・外国の別 外国

産業財産権の名称 細胞培養基材、がん細胞集合体及び該基材を用いたその製造方法、並びに該がん細胞集合体を用いた薬剤のスクリーニング方法	発明者 宮武由甲子、 繁富香織、 岡嶋孝治、 笠原正典	権利者 北海道大学
産業財産権の種類、番号 特願 PCT/JP2018/014119 特願 2019-509439	出願年 2018 年 2019 年	国内・外国の別 外国 外国

産業財産権の名称 検出対象の分析用センサ作製用基材、検出対象の分析用センサ、及び検出対象の分析法	発明者 竹内俊文、 北山雄己哉、 砂山博文	権利者 神戸大学
産業財産権の種類、番号 PCT/JP2018/19292	出願年 2017 年	国内・外国の別 国内

産業財産権の名称 タイトジャンクション形成誘導剤	発明者 小田裕香子、 豊島文子、 石濱泰	権利者 京都大学
産業財産権の種類、番号 特願 2019-115248 PCT/JP2020/024154	出願年 2019 年 2020 年	国内・外国の別 国内 外国

産業財産権の名称 人工興奮性シナプスコネクターとその脊髄損傷処置への使用	発明者 柚崎通介、 武内恒成、 鈴木邦道	権利者 慶應義塾大 学、 愛知医科大 学
産業財産権の種類、番号 出願 2020-2879	出願年 2020 年	国内・外国の別 国内

産業財産権の名称 化合物、蛍光色素剤、キット及び細胞の検出方法	発明者 仁子陽輔、 井上和貴、 中山沢、 波多野慎悟、 渡邊茂、 村上正基、 川上良介、 津田照子、 佐山浩二、 今村健志	権利者 高知大学、 愛媛大学
産業財産権の種類、番号 特願 2021-073923 PCT/JP2022/008939	出願年 2021 年 2021 年	国内・外国の別 国内 外国

産業財産権の名称 化合物、組成物、蛍光色素剤、キット、及び細胞、組織、又は器官の検出方法	発明者 仁子陽輔、 松浦瞳、 波多野慎悟、 渡邊茂、 川上良介、 村上正基、 津田照子、 佐山浩二、 今村健志	権利者 高知大学、 愛媛大学
産業財産権の種類、番号 特願 2021-073923	出願年 2021 年	国内・外国の別 国内

産業財産権の名称 蛍光色素剤及び腫瘍細胞の検出方法	発明者 村上正基、 川上良介、 津田照子、 佐山浩二、 今村健志、 仁子陽輔	権利者 愛媛大学、 高知大学
産業財産権の種類、番号 PCT/JP2021/32637	出願年 2021 年	国内・外国の別 外国

産業財産権の名称 ビスホスホリル架橋スチルベン化合物及び油滴染色剤	発明者 山口茂弘、 多喜正泰	権利者 東海国立大 学機構
産業財産権の種類、番号 特願 2022-035547	出願年 2022 年	国内・外国の別 国内

産業財産権の名称 細胞塊形成部材、培養容器、培養細胞の生産方法、細胞塊形成部材付き培養細胞	発明者 宮武由甲子、 繁富香織、 他 3 名	権利者 北海道大学、 国内企業A
産業財産権の種類、番号 PCT/JP2021/058013	出願年 2022 年	国内・外国の別 外国

○取得状況（計2件）

産業財産権の名称 検出対象の分析用センサ作製用基材、検出対象の分析用センサ、及び検出対象の分析法	発明者 竹内俊文、 北山雄己哉	権利者 神戸大学
産業財産権の種類、番号 特許第 6573351	取得年 2019 年	国内・外国の別 国内

産業財産権の名称 シアニン化合物及びそれを用いた蛍光色素	発明者 佐藤良勝、 宇野何岸	権利者 名古屋大学
産業財産権の種類、番号 特許第 7045046 号	取得年 2022 年	国内・外国の別 国内

[その他]

--

6. 研究組織

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究支援代表者	狩野 方伸 (Kano Masanobu) (40185963)	生理学研究所・研究連携センター・客員教授 (63905)	
研究分担者	上野 直人 (Ueno Naoto) (40221105)	基礎生物学研究所・形態形成研究部門・教授 (63904)	
研究分担者	丸山 めぐみ (Maruyama Megumi) (80346379)	生理学研究所・研究力強化戦略室・特任准教授 (63905)	
研究分担者	真野 昌二 (Mano Shoji) (20321606)	基礎生物学研究所・オルガネラ制御研究室・准教授 (63904)	平成30年度より助教から職名変更
研究分担者	渡邊 貴樹 (Watanabe Takaki) (90749798)	東京大学・大学院医学系研究科・助教 (12601)	平成31年度より追加
研究分担者	平岡 泰 (Hiraoka Yasushi) (10359078)	大阪大学・大学院生命機能研究科・教授 (14401)	
研究分担者	甲本 真也 (Komoto Shinya) (30812151)	沖縄科学技術大学院大学・イメージングセクション・リサーチサポートスペシャリスト (38005)	平成31年度より追加
研究分担者	宮澤 淳夫 (Miyazawa Atsuo) (60247252)	兵庫県立大学・大学院生命理学研究科・教授 (24506)	

研究分担者	定藤 規弘 (Sadato Norihiro) (00273003)	生理学研究所・システム脳科学研究領域・教授 (63905)	
研究分担者	島貫 瑞樹 (Shimanuki Mizuki) (00370932)	沖縄科学技術大学院大学・イメージング&機器分析 セクション・マネージャー (38005)	平成30年度で終了
研究分担者	今村 健志 (Imamura Takeshi) (70264421)	愛媛大学・大学院医学研究科・教授 (16301)	
研究分担者	野中 茂紀 (Nonaka Shigenori) (90435529)	基礎生物学研究所・時空間制御研究室・准教授 (63904)	
研究分担者	藤森 俊彦 (Fujimori Toshihiko) (80301274)	基礎生物学研究所・初期発生研究部門・教授 (63904)	
研究分担者	松田 道行 (Matsuda Michiyuki) (10199812)	京都大学・生命科学研究科・教授 (14301)	
研究分担者	鍋倉 淳一 (Nabekura Junichi) (50237583)	生理学研究所・所長 (63905)	
研究分担者	稲葉 一男 (Inaba Kazuo) (80221779)	筑波大学・生命環境系・教授 (12102)	
研究分担者	東山 哲也 (Higashiyama Tetsuya) (00313205)	名古屋大学・大学院理学研究科・教授 (13901)	

研究分担者	根本 知己 (Nemoto Tomomi) (50291084)	生理学研究所・基盤神経科学研究領域・教授 (63905)	異動に伴い、令和元年10月に北海道大学・電子科学研究所・教授から変更
研究分担者	岡田 康志 (Okada Yasushi) (50272430)	理化学研究所・生命機能科学研究センター・チームリーダー (82401)	
研究分担者	古田 寿昭 (Furuta Toshiaki) (90231571)	東邦大学・理学部・教授 (32661)	
研究分担者	菅谷 佑樹 (Sugaya Yuki) (00625759)	東京大学・大学院医学系研究科・講師 (12601)	令和3年度に助教から職名変更
研究分担者	中垣 俊之 (Nakagaki Toshiyuki) (70300887)	北海道大学・電子科学研究所・所長 (10101)	令和2年度より追加
研究分担者	光岡 薫 (Mitsuoka Kaoru) (60301230)	大阪大学・超高压電子顕微鏡センター・教授 (14401)	
研究分担者	坂本 浩隆 (Sakamoto Hirotaka) (20363971)	岡山大学・大学院自然科学研究科・准教授 (15301)	
研究分担者	中村 桂一郎 (Nakamura Kei-ichiro) (20172398)	久留米大学・高次脳疾患研究所・客員教授 (37104)	
研究分担者	小池 正人 (Koike Masato) (80347210)	順天堂大学・大学院医学系研究科・教授 (32620)	

研究分担者	古瀬 幹夫 (Furuse Mikio) (90281089)	生理学研究所・生体機能調節研究領域・教授 (63905)	
研究分担者	深澤 有吾 (Fukazawa Yugo) (60343745)	福井大学・医学部・教授 (13401)	
研究分担者	渡辺 雅彦 (Watanabe Masahiko) (70210945)	北海道大学・大学院医学研究院・教授 (10101)	
研究分担者	青木 茂樹 (Aoki Shigeki) (80222470)	順天堂大学・医学部・教授 (32620)	
研究分担者	笠井 清登 (Kasai Kiyoto) (80322056)	東京大学・医学部附属病院・教授 (12601)	
研究分担者	内田 誠一 (Uchida Seiichi) (70315125)	九州大学・大学院システム情報科学研究院・教授 (17102)	
研究分担者	安永 卓生 (Yasunaga Takuo) (60251394)	九州工業大学・大学院情報工学研究院・教授 (17104)	
研究分担者	檜垣 匠 (Higaki Takumi) (90578486)	熊本大学・国際先端科学技術研究機構・准教授 (17401)	平成30年度より追加
研究分担者	小田 祥久 (Oda Yoshihisa) (30583257)	国立遺伝学研究所・遺伝形質研究系・教授 (63801)	平成31年度より追加

研究分担者	<p>木森 義隆</p> <p>(Kimori Yoshitaka)</p> <p>(10585277)</p>	<p>福井工業大学・環境情報学部・教授</p> <p>(33401)</p>	<p>平成28年～平成29年 基礎生物学研究所・多 様性生物学研究室・特 任助教として分担者を 担当。</p> <p>平成31年度より福井 工業大学・環境情報学 部・准教授として追加。 令和3年度より職名変 更。</p>
研究分担者	<p>馳澤 盛一郎</p> <p>(Hasezawa Seiichiro)</p> <p>(40172902)</p>	<p>東京大学・大学院新領域創成科学研究科・教授</p> <p>(12601)</p>	<p>平成30年度で終了</p>

7. 科研費を使用して開催した国際研究集会
〔国際研究集会〕 計7件

国際研究集会	開催年
ABiS International Symposium MRI and Cohort Studies: Development of Imaging Science in Human Biology	2017年
The 66th NIBB Conference / ABiS International Symposium Cutting Edge Techniques of Bioimaging	2019年
EMBO Workshop“Functional Live Imaging of Plants”	2019年
International Meeting for Young Researchers “Frontiers in Imaging Probes and Technologies”	2019年
ABiS international mini symposium“Cutting-Edge Microscopy”	2019年
The 2nd NIBB-Princeton Joint Symposium “Imaging and Quantitative Biology”	2019年
The 9th EMT International Association Meeting	2019年

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関			